

2022 中野区 区民意識・実態調査
《報告書》

2023年（令和5年）2月

中野区

はじめに

近年、我が国は、人口減少・超高齢社会という、どの国も経験したことのない時代に入っており、こうした人口構造の変化は、地域経済や中野区の財政、地域コミュニティの活力に深刻な影響を与えています。また、新型コロナウイルス感染症まん延の長期化や国際紛争による物価高騰が、人々の日常生活に影響を及ぼしていますが、そうした中でも、区民のみなさんが安心して暮らし続けられるよう、最善を尽くしていかねばなりません。

そのためにも、区民の生活に関する実態や意識をさまざまな観点から調査し、区民のニーズを的確に把握するとともに、十分な分析を行い、区の政策に活かしていくことが必要です。

「中野区区民意識・実態調査」は、区の施策や事業を適切に実施していくための基礎資料とすることを目的に実施しており、特に令和3年9月に策定した「中野区基本計画」の進捗状況を定期的に把握する手がかりとして活用しております。

今年度は、「定住意向」「生活環境」「施策への要望」など経年調査事項のほか、「デジタル端末の利用状況」、「区立施設の貸出利用」など区が重点的に取り組む施策に関連する事項を追加して調査しました。また、新たにインターネットによる回答方法を導入しました。

今回の調査結果は、施策、事業の基礎資料とすることはもちろん、区政の成果を図る指標とするなど、区政運営のさまざまな場面で活用してまいります。区民や事業者など多くの皆さまにも参考としていただければ、幸いです。

最後になりましたが、今回の調査の実施にあたり、ご協力いただきました区民並びに関係者の皆さまに心から御礼申し上げます。

2023年(令和5年)2月

中野区長 酒井 直人

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の内容	3
3 調査の設計	4
4 回収結果	4
5 報告書の見方	4
II 回答者の属性	5
III 質問と回答	11
IV 結果と分析	43
1 定住意向について	45
(1) 居住年数	45
(2) 住みやすさの評価	48
(3) 定住・転出意向	51
(4) 定住理由	54
(5) 転出理由	57
(6) 転出予定先	59
2 生活環境について	60
3 中野区への愛着度、中野区の魅力について	63
(1) 中野区への愛着度	63
(2) 中野区の街の魅力（ブランドイメージ）	66
4 区政参加について	69
(1) 区民の意見の反映度	69
(2) 区政に参加したい方法	72
(3) 中野区長選挙・中野区議会議員補欠選挙	75
5 区政情報の入手について	78
(1) 区政情報の入手方法	78
6 電子通信（デジタル）端末の利用状況について	81
(1) 普段利用している電子通信端末	81
(2) 過去1年間に利用したことがある電子手続等	84
(3) 端末操作やインターネットでの手続に関する相談先	87
(4) 端末を利用していない理由	90
(5) 電子化の拡充を期待する区のサービス等	91
7 区立施設の貸出利用について	94
(1) 区立施設の貸出利用	94
(2) 貸出利用の不便な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕	99
(3) 貸出利用の不便な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕	102

8	社会や地域との関わりについて	105
	(1) 最近1年間に参加した地域活動	105
	(2) 今後参加したい地域活動	108
	(3) 趣味・文化・芸術活動の発表の場	111
	(4) 他団体と交流	112
	(5) 町会・自治会活動やボランティア活動への参加意向	113
	(6) 町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由	115
	(7) ひきこもりの有無	117
	(8) ひきこもりの方の年代	119
	(9) 相談先	120
9	文化芸術活動について	121
	(1) 芸術や文化の鑑賞、文化イベントへの興味・関心	121
	(2) 中野区の文化的環境への満足度	124
	(3) 過去1年間で行った文化芸術活動	127
	(4) 中野区からの文化芸術活動における情報発信	130
10	多文化共生について	133
	(1) 地域に暮らす外国人と交流する機会の有無	133
	(2) 外国人が住みやすいまちづくりのために力を入れるべきこと	135
	(3) 外国人の生活に対するイメージ	138
11	スポーツ支援活動への参加について	141
12	生涯学習について	144
13	自転車利用について	147
	(1) 自転車の利用頻度	147
	(2) 持っている自転車	150
	(3) 自転車を利用する理由	153
	(4) 自転車を利用する主目的	156
	(5) 片道の所要時間	159
	(6) 乗り換える交通機関	162
	(7) 不便な点	165
14	中野駅周辺について	168
	(1) 中野駅周辺に行く頻度	168
	(2) 中野駅周辺に行く目的	171
	(3) 中野駅周辺に行く際の交通手段	174
	(4) 中野駅周辺利用時の不満	177
	(5) 中野駅周辺利用時の不満の内容	180
15	中野駅周辺以外の鉄道駅(駅周辺)について	183
	(1) 最も利用する鉄道駅(駅周辺)	183
	(2) 鉄道駅(駅周辺)に行く目的	186
	(3) 鉄道駅(駅周辺)に行く際の交通手段	189
	(4) 鉄道駅(駅周辺)利用時の不満の有無	192
	(5) 鉄道駅(駅周辺)利用時の不満の内容	195

1 6	商店街について	197
	(1) 商店街に行く頻度	197
	(2) 商店街の利用目的・魅力	200
1 7	公園・広場等の利用について	203
	(1) 区内の公園・広場の利用頻度	203
	(2) 区内の公園・広場の満足度	206
	(3) 区内の公園・広場の不満の理由	208
1 8	地震災害への対策について	210
	(1) 家庭での備え	210
	(2) 食料の備蓄量	213
	(3) 飲料水の備蓄量	214
	(4) 地域で頼れる人の有無と属性	215
1 9	人権・男女共同参画について	218
	(1) 男女の地位の平等感	218
	① 家庭生活における男女の地位	220
	② 職場における男女の地位	221
	③ 学校教育の場における男女の地位	222
	④ 社会全体における男女の地位	223
	(2) 男女共同参画関連用語の認知度	224
	① 男女共同参画社会	225
	② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	226
	③ 女性の活躍推進	227
	④ DV（ドメスティック・バイオレンス）	228
	⑤ デートDV	229
	⑥ 中野区男女共同参画基本計画	230
	⑦ 中野区男女平等基本条例	231
	(3) 関心のある人権問題	232
	(4) 「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度	235
	(5) 人権侵害に関する相談体制の認知度	237
2 0	パートナーシップ宣誓について	239
2 1	ユニバーサルデザインについて	242
	(1) 「ユニバーサルデザイン」の認知度	242
	(2) 「ユニバーサルデザイン」を知ったきっかけ	244
	(3) 中野区ユニバーサルデザイン推進条例の認知度	246
	(4) 普段の生活で感じる不便	248
2 2	子どもの権利について	250
	(1) 「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度	250
	(2) 子どもの権利	253
2 3	次世代に渡る定住意向について	255
2 4	環境に関する理解・関心について	258
	(1) 環境問題対策の重要度	258

(2) 取り組んでいる環境に配慮した行動.....	261
(3) 知っている（参加したことがある）環境事業.....	264
(4) 知っている（参加したことがある）「食品ロス削減事業」.....	267
(5) 「気候変動への適応策」の認知度.....	270
(6) ゼロカーボンに必要な対策.....	273
(7) 家庭での省エネ機器等導入支援で導入したい設備.....	276
25 基本構想について	279
26 中野区のまちの姿について	282
27 SDGsについて	295
28 施策への評価・要望について	298
(1) 区の施策への評価.....	298
(2) 区の施策への要望.....	300
(3) 行政サービスの満足度.....	304

I 調査の概要

1 調査の目的

広く区民を対象として、定住意向といった経年調査事項のほか、テーマ別調査を継続的に行うことにより、その時点での区民の行動や意識から区民のニーズを把握するとともに、その変遷をとらえ、施策立案のための統計的・基礎資料とする。

2 調査の内容

- (1) 定住意向について
- (2) 生活環境について
- (3) 中野区への愛着度、中野区の魅力について
- (4) 区政参加について
- (5) 区政情報の入手について
- (6) 電子通信（デジタル）端末の利用状況について
- (7) 区立施設の貸出利用について
- (8) 社会や地域との関わりについて
- (9) 文化芸術活動について
- (10) 多文化共生について
- (11) スポーツ支援活動への参加について
- (12) 生涯学習について
- (13) 自転車利用について
- (14) 中野駅周辺について
- (15) 中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について
- (16) 商店街について
- (17) 公園・広場等の利用について
- (18) 地震災害への対策について
- (19) 人権・男女共同参画について
- (20) パートナーシップ宣誓について
- (21) ユニバーサルデザインについて
- (22) 子どもの権利について
- (23) 次世代に渡る定住意向について
- (24) 環境に関する理解・関心について
- (25) 基本構想について
- (26) 中野区のまちの姿について
- (27) SDGsについて
- (28) 施策への評価・要望について
- (29) フェイスシート

3 調査の設計

- (1) 対象地域 中野区全域
- (2) 調査対象 18歳以上の中野区民
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収・インターネット回答併用
- (6) 調査期間 令和4年9月26日(月)～令和4年10月20日(木)
- (7) 調査機関 株式会社タイム・エージェント

4 回収結果

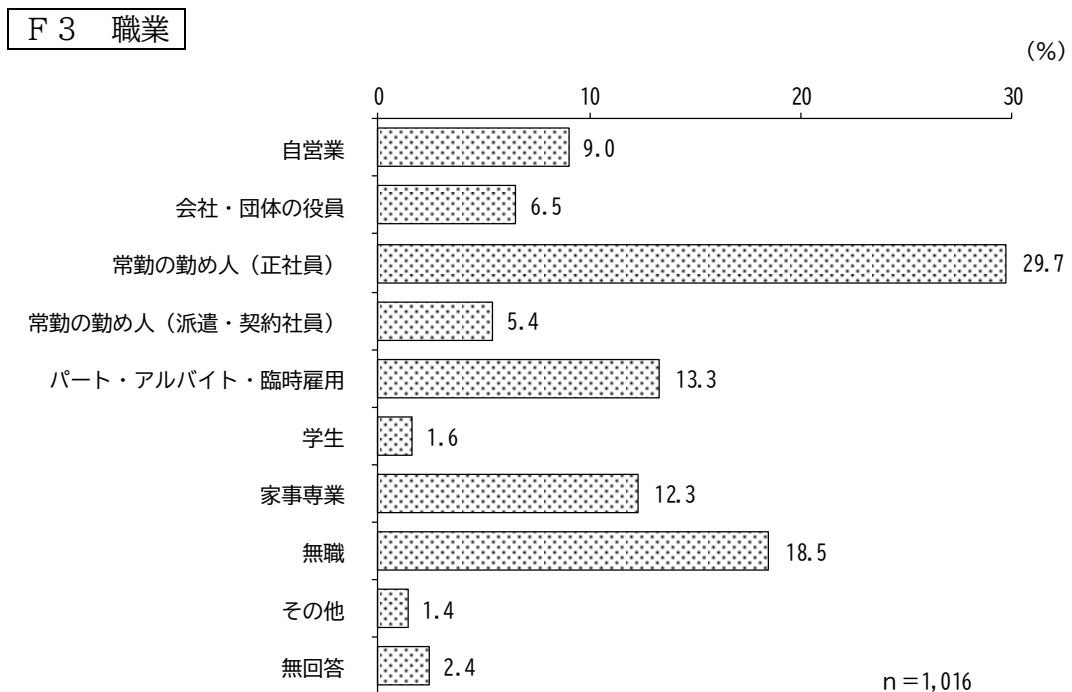
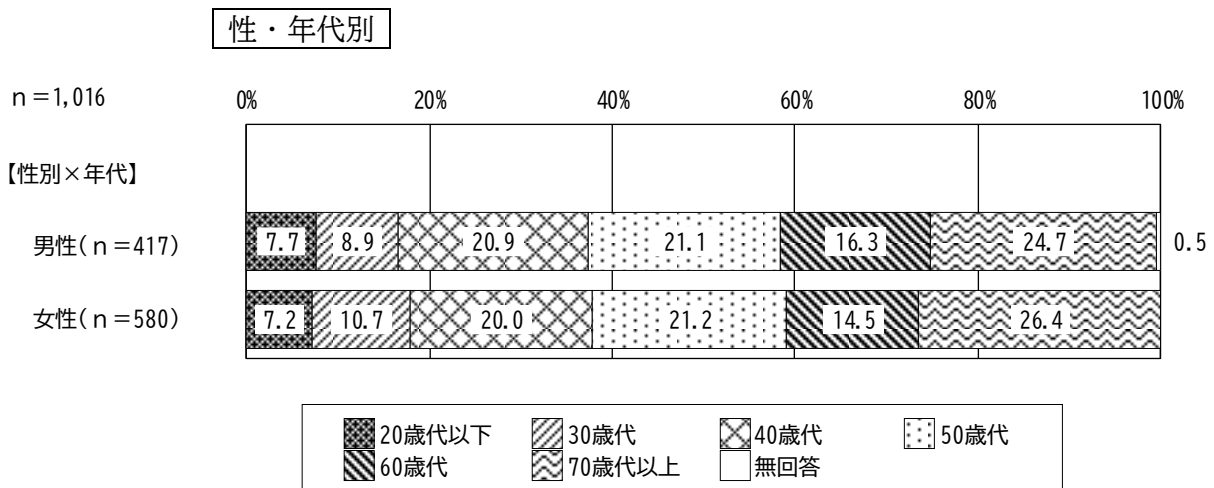
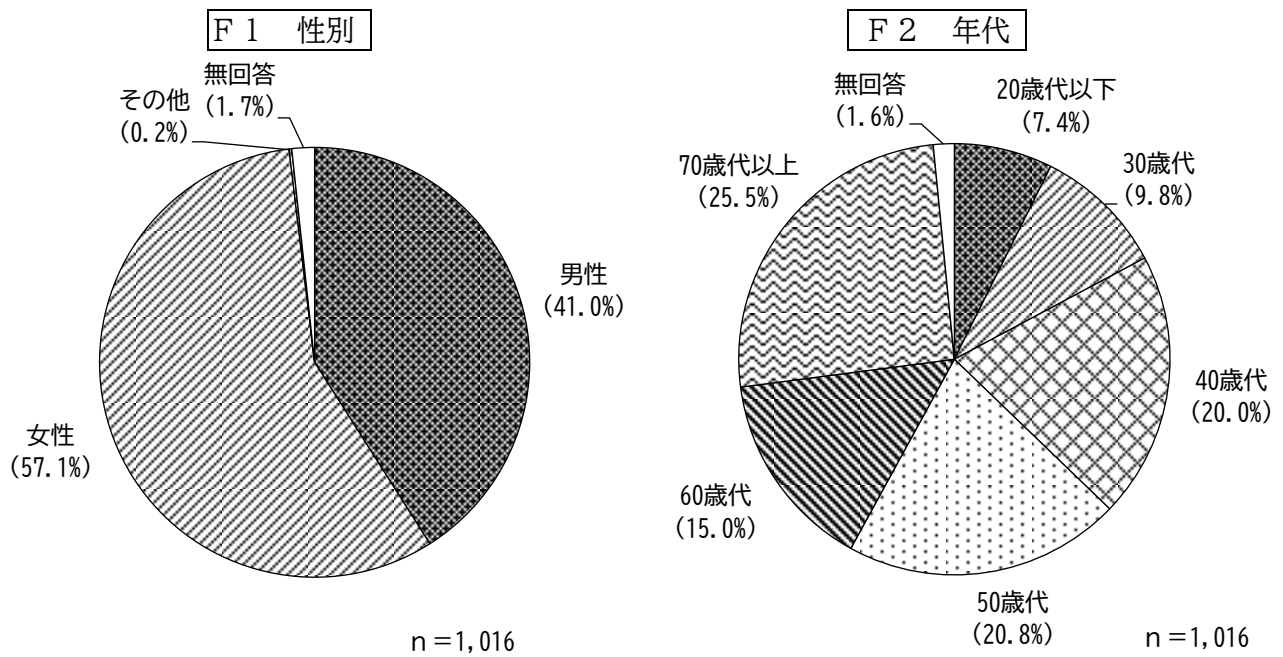
- (1) 有効回収数 1,016人(50.8%)

5 報告書の見方

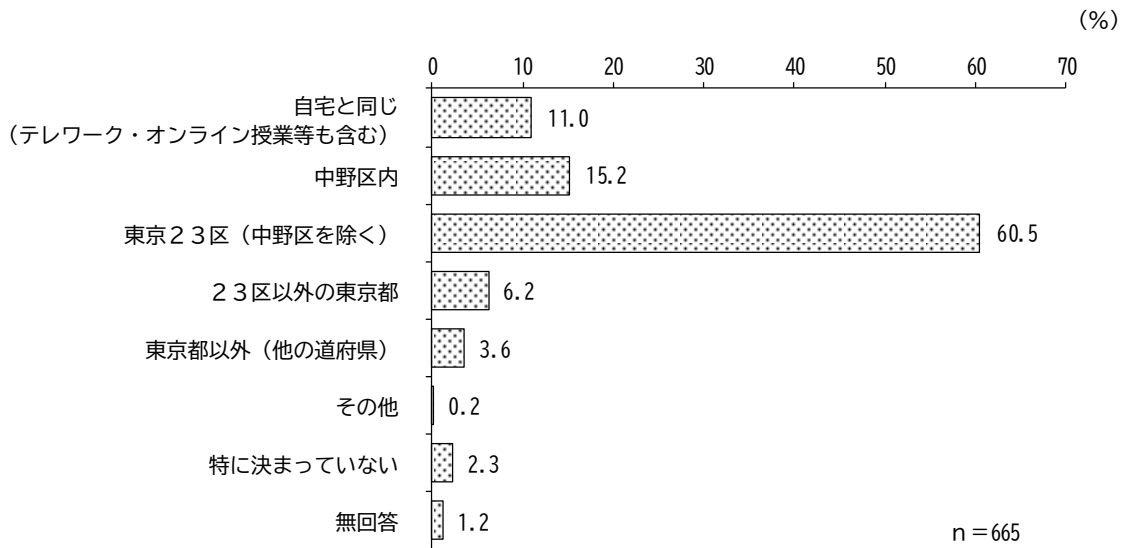
- (1) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって単数回答の設問については、すべての選択肢の合計が100.0%に満たない、または上回る場合がある。また、小計の比率も同様に各選択肢の比率の合計に満たない、または上回る場合がある。
- (2) 複数回答の設問については、すべての選択肢の比率の合計が、通常100.0%を超える。
- (3) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は場合によっては語句を簡略化してある。
- (4) 集計は、すべて単純集計、必要に応じて属性別クロス集計を行った。また、分析の必要に応じて設問間クロス集計を行った。
- (5) 分析軸に使用した属性項目は、無回答を除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。また、設問間クロス集計についても、視点の明確化を図るため、必要選択肢にのみしぼって使用している場合があるため同様となっている。
- (6) グラフに表記されている「n=*」(*は数字)は、集計対象の母数を表している。
- (7) 表中の網掛けは、全体の数値よりプラスマイナス5ポイント以上の差がある場合に表示しており、プラスは(濃い)白抜き文字、マイナスは(薄い)黒文字としている。
- (8) クロス集計において、回答対象者の属性毎のサンプル数が30を下回る場合は、参考値とみなし該当属性に対するコメントは控え、比較対象としない。
- (9) 文中の割合の表記は、下記のとおりである。

表記	約4割 (4割)	4割前半	4割半ば	4割後半	約5割 (5割)
範囲	39.0～41.9% (40.0%)	42.0～43.9%	44.0～46.9%	47.0～48.9%	49.0～51.9% (50.0%)

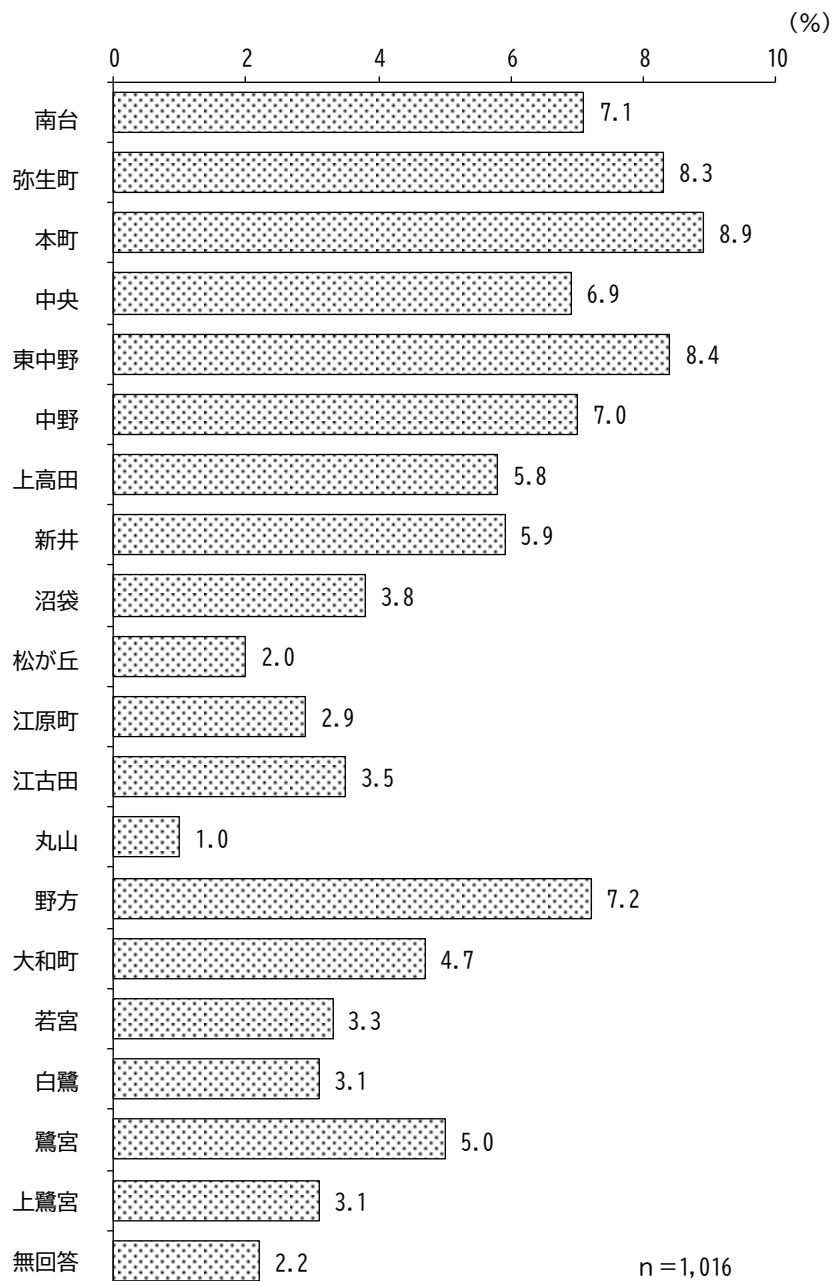
II 回答者の属性



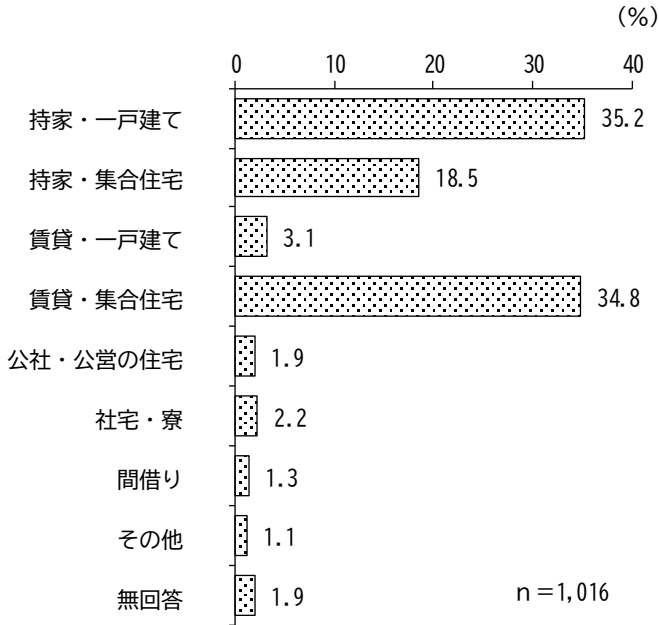
F 3 - 1 勤務・通学先 (ベース：勤労者、学生)



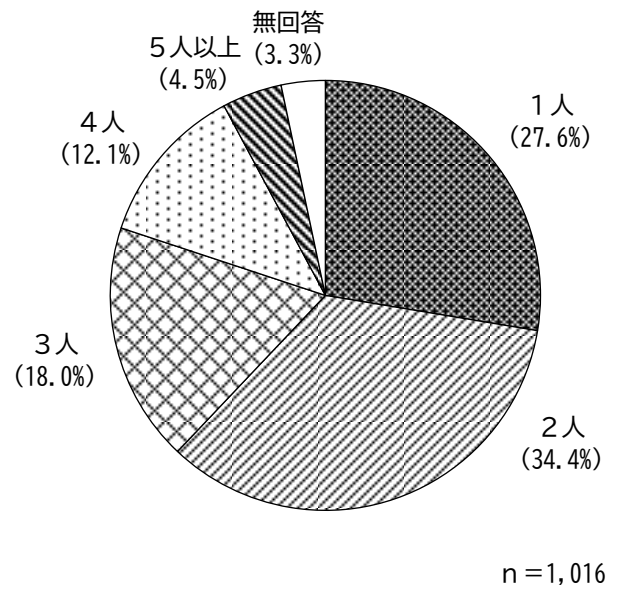
F 4 居住地域



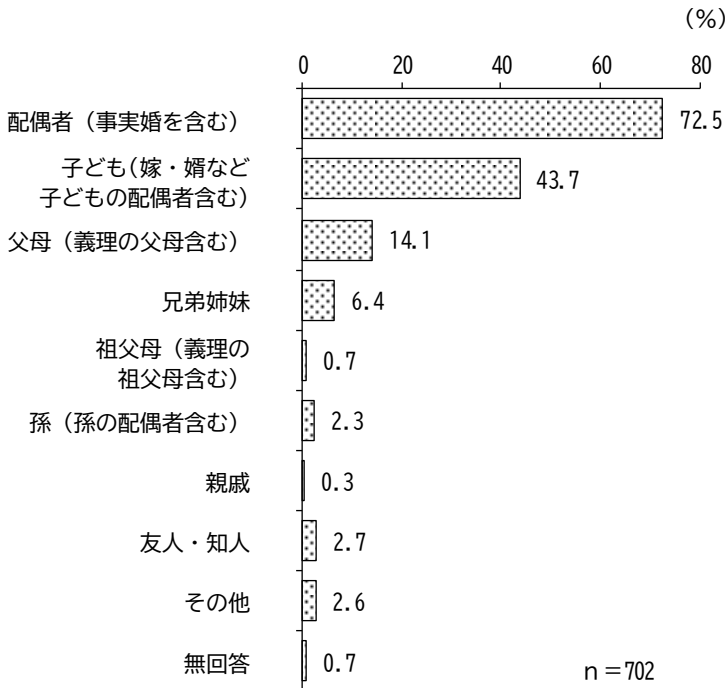
F 5 住居形態



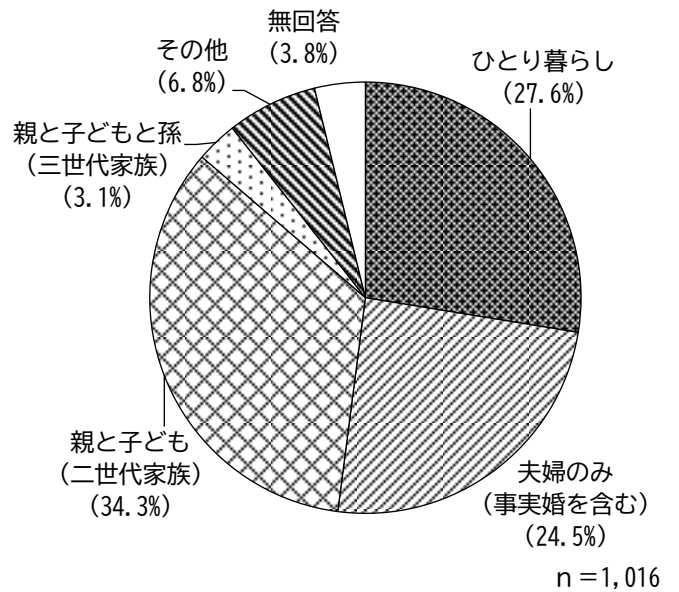
F 6 同居人数



F 6-1 同居者 (ベース:同居人数2人以上)



同居家族構成



Ⅲ 質問と回答

「2022中野区区民意識・実態調査」調査票

中野区では、区民の皆様のお考えや日常の生活実態などをお伺いし、今後の区政運営の基礎資料にさせていただき調査を毎年実施しております。

今回の調査は、18歳以上の区民の皆様2,000人を対象に、「定住意向」「生活に関わるさまざまな事項」「施策への要望」などについてお伺いします。今年から、インターネットによる回答も可能としましたので、ぜひご利用ください。

また、今回、あなた様にこの調査票をお送りしたのは、中野区民の中から統計的手法によって無作為に選ばせていただいた結果です。お答えいただく内容は統計的数値としてまとめますので、個人のお名前や回答内容が外部に漏れることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年9月

中野区長 酒井 直人

===== 【ご回答にあたってのお願い】 =====

- ◆ あて名のご本人が回答してください。
- ◆ 「1つだけの回答」や「あてはまるものすべてに回答」などがありますので、説明に従って回答してください。
- ◆ 「その他」を選択した場合は、() 内にその内容を具体的に記入してください。
- ◆ **令和4年10月20日(木)までにインターネットまたは郵送にてご回答ください。**

インターネット回答専用 ID・パスワード		インターネット回答専用 二次元コード
ID		二次元コード
パスワード		

※インターネットで回答される場合は、別紙「インターネット回答の方法」をご覧ください。
※ID・パスワードを紛失したことで、お名前やご住所が外部に漏れることは一切ありません。
※再ログインする際、ID・パスワードをお忘れの場合には、中野区担当までご連絡ください。

===== 【お問い合わせ先（中野区担当）】 =====

中野区 総務部 総務課 統計係

〒164-8501 東京都中野区中野 4-8-1 (中野区役所 4階 8番窓口)

TEL:03-3228-8892 FAX:03-3228-5643 ☒:chosakenkyu@city.tokyo-nakano.lg.jp

受付時間：月～金までの午前8時30分から午後5時まで（祝休日、年末年始を除く）

1 定住意向について

問1 中野区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=0.2

1. 1年未満	5.0	4. 5～10年未満	12.8	7. 30年以上	35.4
2. 1～3年未満	8.4	5. 10～20年未満	17.7		
3. 3～5年未満	5.6	6. 20～30年未満	14.9		

問2 現在の中野区を住みよいと思いますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=0.8

1. とても住みよい	28.8	3. やや住みにくい	5.9
2. まあ住みよい	63.4	4. とても住みにくい	1.1

問3 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=0.5

1. ずっと住み続けるつもり	30.6	3. いずれ区外へ転出するつもり	9.3
2. 今のところは住み続けるつもり	52.9	4. 近いうちに区外へ転出するつもり	1.8
		5. わからない	5.0

問3で「1」「2」と答えた方にお聞きします。

問3-1 今後も中野区に住み続ける(住み続けたい)理由は何ですか。(○はいくつでも)
(N=848) NA=0.4

1. 住み慣れているから	64.5	9. 地域の間人間関係がよいから	12.1
2. 家・土地を持っているから	52.7	10. 親族や友人・知人がいるから	16.6
3. 家の広さなど居住環境がよいから	12.6	11. 自然や街並みがよいから	9.3
4. 家賃(地代)が手頃だから	9.8	12. 治安がよいから	19.5
5. 通勤・通学に便利だから	39.0	13. 公共施設が充実しているから	8.0
6. 買い物や病院などの生活の便がよいから	47.8	14. まちが好きだから	13.2
7. 仕事や商売の都合で	8.5	15. その他()	2.2
8. 子育て・教育環境がよいから	2.9		

問3-2 中野区から転出する(転出したい)理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=112) NA=0.9

1. 自分の家・土地ではないから	41.1	9. 地域の間人間関係がよくないから	3.6
2. 就職や結婚のため	12.5	10. 親族や友人・知人がいないから	2.7
3. 家の広さなど居住環境がよくないから	22.3	11. 自然や街並みがよくないから	9.8
4. 家賃(地代)が高いから	32.1	12. 治安がよくないから	6.3
5. 通勤・通学に不便だから	11.6	13. 公共施設が充実していないから	8.0
6. 買い物や病院などの生活の便がよくないから	7.1	14. まちが好きでないから	0.9
7. 仕事や商売の都合で	14.3	15. その他()	17.9
8. 子育て・教育環境がよくないから	9.8		

問3-3 転居予定先はどちらですか。(○は1つ) (N=112) NA=0.9

1. 杉並区	4.5	5. 渋谷区	1.8	9. 東京都以外(他の道府県)	21.4
2. 世田谷区	3.6	6. 豊島区	0.9	10. 外国	2.7
3. 練馬区	1.8	7. 近隣区以外の都内他区	17.0	11. 決めていない	34.8
4. 新宿区	2.7	8. 23区以外の東京都	8.0		

2 生活環境について

問4 お住まい周辺の生活環境についてどのように感じていますか。(○はそれぞれ1つ)

(N=1,016)	NA	よい	い え ば よ い ど ち ら か と	い え ば 悪 い ど ち ら か と	悪い
① 交通の便について	0.5	61.2	32.8	4.9	0.6
② 買い物の便について	0.7	47.5	42.0	8.9	0.9
③ 病院や医療機関の便について	0.8	37.2	52.1	8.9	1.1
④ みどりの豊かさについて	1.5	16.6	48.8	26.0	7.1
⑤ 公園や広場について	1.6	17.8	46.5	26.9	7.3
⑥ 近所付き合いについて	2.1	11.5	53.7	25.4	7.3
⑦ ご自身の住宅環境について	1.3	27.1	56.2	12.2	3.2
⑧ 交通の安全性について	1.5	22.8	53.5	18.1	4.0
⑨ 自転車の走行環境について	4.1	6.0	33.7	41.1	15.1
⑩ 自転車駐車場の利便性について	6.1	6.2	32.3	40.2	15.3
⑪ 災害時の安全性について	2.4	7.8	56.1	26.4	7.4
⑫ 風紀や治安について	1.9	13.4	66.4	15.0	3.3
⑬ 景観や街並みについて	2.1	11.0	59.5	22.4	4.9
⑭ 騒音や大気汚染について	1.1	9.8	53.2	28.3	7.5
⑮ ごみ出しやリサイクルについて	1.0	22.7	62.6	10.7	3.0
⑯ 住みやすさ全般について	1.1	23.7	68.2	6.0	1.0
⑰ ①~⑯の答えについて、特に理由があればお書きください。					

3 中野区への愛着度、中野区の魅力について

問5 中野区に愛着を感じていますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=0.8

1. とても感じている	26.8	3. どちらかといえば感じていない	10.7
2. どちらかといえば感じている	59.0	4. 感じていない	2.8

問6 中野区の街の魅力(ブランドイメージ)としてふさわしいと思うものをお選びください。

(○はいくつでも) (N=1,016) NA=0.7

1. アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	42.7
2. お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	16.3
3. 個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	27.5
4. ダイバーシティ(多様性)が活発	8.0
5. ICT産業、スマートシティ	1.5
6. コンパクトシティ、エコ(環境)シティ	4.8
7. 伝統的な文化・芸術活動が盛ん	5.4
8. 子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	9.5
9. 広場・公園が充実	19.6
10. 交通の利便性が高く、都心に近い	73.1
11. 防犯・防災といった安全性が高い	13.0
12. その他()	2.0
13. 特になし	7.5

4 区政参加について

問7 あなたは、区政に区民の意見が反映されていると感じていますか。(○は1つ)

(N=1,016) NA=0.7

1. そう思う	3.0	4. そう思わない	8.8
2. どちらかといえばそう思う	22.2	5. わからない	43.0
3. どちらかといえばそう思わない	22.3		

問8 次に掲げる区政に参加する方法のうち、あなたが参加したいと思う方法は何ですか。

(○はいくつでも) (N=1,016) NA=11.3

1. 会場での説明会	17.5
2. オンラインによる説明会・意見交換会	17.3
3. 区民を対象とした意見交換会(タウンミーティング)	15.2
4. スマートフォン、パソコンを使っていつでも参加できるもの(アンケート)	57.8
5. その他()	5.7

問9 令和4年5月22日に中野区長選挙・中野区議会議員補欠選挙が行われました。このことをどういった手段で知りましたか。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=1.0

1. 選挙啓発ポスター (区内施設・バスの車内など)	67.2
2. 横断幕 (中野駅北口改札・区役所前など)	13.1
3. 柱巻き啓発物 (キリンレモンスポーツセンター入口、区役所入口)	1.7
4. 啓発宣伝カー (ラッピングカー) による呼びかけ	10.4
5. 街頭啓発 (ウェットティッシュの配布など)	5.6
6. スマートフォンに表示されるバナー広告	0.7
7. レジ画面の広告	0.3
8. マグネットシール (公用車など)	0.6
9. 透明シール (区内施設・区役所の自動ドアガラス面)	0.8
10. 4面パネル (帝京平成大学構内)	0.0
11. 区のホームページやSNS	9.4
12. その他()	11.5
13. 選挙があることを知らなかった	11.7

5 区政情報の入手について

問10 あなたは中野区の情報を、主に何から得ていますか。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=1.4

1. 区報	74.2	7. 街中の掲示板	19.3
2. 区議会だより	25.8	8. ないせず(生涯学習スポーツ情報紙)	8.6
3. 区のホームページ	18.5	9. 区の窓口	1.1
4. 区のFacebook	1.1	10. 電話での問合せ	1.6
5. 区のTwitter	2.4	11. 人づて(家族・友人・知人等)	16.8
6. 区のLINE	2.8	12. その他()	3.1

6 電子通信(デジタル)端末の利用状況について

問11 あなたが普段利用している電子通信端末をお選びください。(〇はいくつでも)

※直近1ヶ月で利用した端末を選択してください。端末の利用目的は問いません(私的な連絡、情報収集、各種手続など全て含みます)。(N=1,016) NA=2.0

1. スマートフォン	84.3	4. パソコン	50.5
2. 従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)	3.7	5. テレビ	47.1
3. タブレット端末	20.4	6. その他()	0.7
		7. 端末を利用していない	4.1

→ 問11-1、11-2へ

↓ 問11-3へ

問11で「1」～「6」と答えた方にお聞きします。

問11-1 インターネットを利用した以下の電子手続等について、あなたが過去1年間に利用したことがあるものをお選びください。(〇はいくつでも) (N=954) NA=5.5

1. 東京電子自治体共同運営電子申請サービス (区民健診・区立保育園利用予約の申込みなど)	8.3	6. 中野区ホームページ上の専用 フォーム(区民の声など)	4.6
2. 粗大ごみ受付システム	38.9	7. マイナポータル	17.1
3. 施設予約システム(文化・スポーツ施設、 公園施設の利用申込みなど)	3.5	8. 区への電子メールの送信 (イベント参加の申込みなど)	1.5
4. 図書館システム(図書貸出の申込みなど)	15.3	9. その他()	2.7
5. コンビニ交付システム	12.4	10. 特にない	33.2

問11-2 端末の操作やインターネットでの手続などにおいて、わからないことがあった場合、日ごろどういった人に相談をしていますか。よく相談する相手をお選びください。

(〇は3つまで) (N=954) NA=5.9

1. 同居する家族(親族)・同居人	40.0	6. 行政の相談窓口	8.3
2. 同居していない家族(親族)	10.9	7. 販売店・メーカー・ 通信事業者等の民間事業者	7.4
3. 近所に住む友人・知人	8.4	8. インターネットや書籍などを 活用して自分で調べる	44.7
4. 学校や参加している団体などにおける友人・知人	2.6	9. その他()	2.9
5. 職場などにおける友人・知人	14.7		

問11で「7」と答えた方にお聞きします。

問11-3 端末を利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも) (N=42) NA=4.8

1. 端末を持っていない	66.7	4. 端末を利用する必要がない	21.4
2. 端末の操作が難しい、またはわからない	31.0	5. その他()	0.0
3. 端末の操作を教えてくれる人がいない	14.3		

問12 今後、電子化の拡充を期待する区のサービス等についてお選びください。(〇は3つまで)
(N=1,016) NA=11.3

1. 住民票の写しや各種証明書の交付申請	53.7	8. 区のイベントへの参加申込み	11.1
2. 税金、施設使用料や証明書手数料等 支払の電子決済	29.8	9. 施設情報や地理情報などの 電子地図情報の公開	6.5
3. 区立施設の利用予約や利用状況の確認	17.4	10. 行政データの公開(オープンデータ)	6.5
4. 災害や防犯情報等の配信	24.1	11. その他()	2.4
5. 区への相談・問合せ	14.2	12. 拡充を期待するサービス等はない	7.8
6. 補助金、助成金や交付金等の申請	23.5		
7. 子育て支援サービスの利用申込み	7.3		

7 区立施設の貸出利用について

問13 ①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）、②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○はそれぞれ1つ）

(N=1,016)	NA	借りて利用したことがある	知っている、かつ、借りて利用したことはない	知っているが、借りて利用したことはない	全く知らない
① 文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設） 例：体育館（フットサル、バスケットボールなど）、文化施設（なかのZEROのホール、学習室、多目的練習室など）	4.5	12.0	52.3	31.2	
② 区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設） 例：区民活動センター（集会室（和室、洋室）、調理室、多目的室、音楽室）など	4.1	15.4	46.9	33.6	

※利用にあたっては、原則として事前予約が必要であり、使用料がかかります。

問14 ①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）の貸出利用について、不便に感じていることはありますか。（○はいくつでも）（N=1,016）NA=7.1

1. 貸出利用の方法がわからない	17.6
2. 事前登録が必要	12.1
3. システムの操作が難しいまたはわかりづらい	3.8
4. 利用したい時間帯に利用できない	7.8
5. 使用料のキャッシュレス決済に対応していない	6.5
6. その他()	3.1
7. 特に不便と感じている点はない	15.5
8. 施設利用の必要がない	50.2

問15 ②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）の貸出利用について、不便に感じていることはありますか。（○はいくつでも）（N=1,016）NA=6.8

1. 貸出利用の方法がわからない	15.0
2. 事前登録が必要	9.3
3. 施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない	8.6
4. 施設開館時間でないと利用予約ができない	7.6
5. 使用料のキャッシュレス決済に対応していない	4.2
6. その他()	2.2
7. 特に不便と感じている点はない	13.3
8. 施設利用の必要がない	55.1

問16①で「6」「7」と答えた方にお聞きします。

問16-1 趣味・文化・芸術活動を行っている人にお伺いします。

あなたの活動の発表の場は、主にどこですか。(○は1つ) (N=71) NA=19.7

1. 地域でのまつりやイベント	21.1	4. 民間のホール等を借りて発表	1.4
2. 福祉施設等でのイベント	2.8	5. その他 ()	5.6
3. 公共のホール等を借りて発表	9.9	6. 発表はしない	39.4

問16-2 他団体と交流するなどの繋がりがありますか。(○は1つ) (N=71) NA=11.3

1. ある	35.2	2. ない	53.5
-------	------	-------	------

問16②で「4」～「12」と答えた方にお聞きします。

問16-3 あなたは、中野区内において、町会・自治会活動やボランティア活動に参加したいと思いませんか。(○は1つ) (N=387) NA=11.6

1. はい	31.5	2. いいえ	56.8
-------	------	--------	------

問16②で「13」と答えた方にお聞きします。

問16-4 その理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=374) NA=3.2

1. 活動する時間がない	35.0	4. 参加したい活動や団体がない	23.8
2. 参加するきっかけが得られない	16.3	5. 興味・関心がない	46.0
3. 情報がない	14.4	6. その他 ()	8.6

問17 あなたの世帯にひきこもり状態(下記の要件に該当)の方はいらっしゃいますか。(○は1つ)

※要件: 様々な要因により、社会的参加(就学、就労、家庭外での交友等)を避け、原則として6ヶ月以上にわたり概ね家庭にとどまり続けている状態(近所への買い物等の外出は除く)。(N=1,016) NA=4.4

1. いる	4.2	2. いない	91.3
-------	-----	--------	------

問17で「1」と答えた方にお聞きします。

問17-1 その方の年代は次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=43) NA=9.3

1. 19歳以下	4.7	4. 40歳代	14.0	7. 70歳以上	20.9
2. 20歳代	11.6	5. 50歳代	14.0		
3. 30歳代	14.0	6. 60歳代	11.6		

問17-2 その方について、誰か(どこか)に相談しましたか。(○はいくつでも) (N=43) NA=2.3

1. 親族	23.3
2. 区の相談窓口(すこやか福祉センター等)	14.0
3. 中野区社会福祉協議会(ひきこもり相談、福祉なんでも相談)	4.7
4. 民間団体(NPO等)	2.3
5. その他 ()	25.6
6. 相談したことはない	44.2

9 文化芸術活動について

問18 あなたは芸術や文化を鑑賞したり、文化イベントに参加することに興味・関心がありますか。
(○は1つ) (N=1,016) NA=1.8

1. ある	40.2	3. あまりない	14.2	5. わからない	5.1
2. 少しある	30.4	4. 全くない	8.4		

問19 文化芸術を鑑賞したり、習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、中野区での文化的環境に満足していますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.2

1. 満足している	2.8	3. どちらかといえば満足していない	13.7
2. どちらかといえば満足している	20.8	4. 満足していない	7.9
		5. わからない	52.8

問20 文化芸術に関わる活動には、作品鑑賞だけでなく、作品の創作や習い事、あるいはボランティアとしてこれらの活動を支援することを含みます。

あなたは、過去1年間で、この中にあるような文化芸術に関わる活動を行いましたか。

(○はいくつでも) (N=1,016) NA=3.9

1. 音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	7.8
2. 文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	4.7
3. 地域の芸能や祭りへの参加	7.6
4. 音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	3.1
5. 子どもの文化芸術体験のための参加	2.8
6. 音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	1.8
7. 歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	1.1
8. 美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	0.9
9. その他 ()	1.5
10. 特に行ったことはない	70.7
11. わからない	5.3

問21 区からの文化芸術活動における情報発信は十分だと思いますか。(○は1つ)
(N=1,016) NA=2.0

1. そう思う	3.7	4. そう思わない	13.7
2. どちらかといえばそう思う	15.4	5. わからない	43.2
3. どちらかといえばそう思わない	22.0		

10 多文化共生について

問22 地域に暮らす外国人と交流する機会がありますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=1.6

1. たくさんある	1.1	3. あまりない	15.9	5. わからない	2.7
2. 少しある	10.3	4. 全くない	68.4		

問22-1 地域で区民と外国人が理解しあい、外国人が住みやすいまちづくりを進めるために、中野区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。(○はいくつでも) (N=1,016) NA=3.2

1. 生活情報や行政手続の多言語対応・発信	43.0
2. 災害や医療・福祉面での支援	26.0
3. 外国人向け日本語習得の支援	29.2
4. 区民と文化の交流機会の充実	17.4
5. 区民の多文化共生に関する意識啓発	13.5
6. 相談体制の充実	25.9
7. 外国人の地域社会への参加支援	21.4
8. その他()	3.3
9. 特にない	10.8
10. わからない	17.8

問23 あなたの周りにはいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何だと思いませんか。(○はいくつでも) (N=1,016) NA=9.0

1. 日本語が不自由	32.1	10. 近所付き合い	15.8
2. 情報が少ない	20.6	11. 友人が少ない	8.3
3. 住居	9.4	12. 近所の人との間のトラブル	8.9
4. 病院・医療	13.4	13. 偏見・差別	13.5
5. 年金	3.8	14. 日本人が閉鎖的だと感じる	11.6
6. 出産・育児	5.2	15. 生活費などの金銭的な問題	9.9
7. 子どもの教育	8.1	16. その他()	6.3
8. 仕事	11.2	17. 特にない	31.7
9. 災害時・緊急時の対応	15.7		

1 1 スポーツ支援活動への参加について

問24 あなたが、最近1年間で関わった、スポーツを支える活動は何ですか。(○はいくつでも)
(N=1,016) NA=3.7

1. 子どもの運動部活動やスポーツ団体等の運営や支援（審判、指導者、チームの運営役員など）	2.6
2. 成人を中心としたスポーツ団体等の運営や支援（審判、指導者、チームの運営役員など）	1.1
3. スポーツ選手・チームの応援（試合会場で応援活動など）	4.7
4. 仕事としてスポーツに関わっている (インストラクター、教員、スポーツ用品販売員、イベント会社勤務など)	0.7
5. スポーツイベントのボランティア（スポーツ大会などの不定期な活動）	1.0
6. スポーツイベントの募金や寄付、オークションなどのチャリティー活動	0.7
7. 活動していない	83.0
8. わからない	4.9

1 2 生涯学習について

問25 講座や教室、スポーツ活動や文化芸術活動など、区内における生涯学習の機会は充実していると思いますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.2

1. そう思う	3.1	4. そう思わない	5.9
2. どちらかといえばそう思う	13.6	5. わからない	60.9
3. どちらかといえばそう思わない	14.4		

1 3 自転車利用について

問26 あなたは自転車を利用しますか、また、利用する頻度はどのくらいですか。(○は1つ)
(N=1,016) NA=2.5

1. 利用する（週5日以上）	17.1	3. 利用する（週1～2日）	12.2	5. 全く利用しない	44.8
2. 利用する（週3～4日）	10.8	4. 利用する（月に数回）	12.6		

↳ 問27へ

問26で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。

問26-1 あなたはどのような自転車をお持ちですか。

該当するものを選んでください。(○はいくつでも) (N=536) NA=1.1

1. シティサイクル（軽快車）	59.3	3. スポーツ車	7.6	5. その他	
2. 電動アシスト車	30.8	4. 折り畳み自転車	5.6	()	2.1

問26-2 あなたが自転車を利用する理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=536) NA=0.0

1. 手軽に使える	75.6	6. 環境に優しい	17.5
2. 早く移動できる	74.4	7. 利用に適した公共交通機関がない	13.4
3. 健康によい	22.9	8. 走っていて気持ちがいい	16.6
4. ガソリン代・電気代がかからない	18.1	9. ストレス解消	6.2
5. 車の渋滞・満員電車などのストレスがない	18.8	10. その他()	9.5

問26-3 あなたが自転車を利用する主な目的は何ですか。(○はいくつでも) (N=536) NA=0.4

1. 日常的な生活圏内の利用 (買い物・公共施設の利用・通院等)	88.6	4. サイクリング	4.9
2. 通勤・通学	24.8	5. 業務・仕事中の移動	8.0
3. 日常の生活圏より遠出の利用(レジャー・観光等)	6.9	6. その他()	2.1

問26-4 あなたが問26-3で選択した自転車の主な利用目的において、自転車に乗っている所要時間は片道どのくらいですか。(○は1つ) (N=536) NA=4.3

1. 5分未満	4.3	3. 15分~30分未満	40.3	5. 45分~60分未満	4.1
2. 5分~15分未満	38.8	4. 30分~45分未満	5.6	6. 60分以上	2.6

問26-5 あなたの自転車の主な利用目的において、自転車から他の交通機関へ乗り換えることがありますか。乗り換える場合は、その主な交通手段を1つ選んでください。(○は1つ) (N=536) NA=4.7

1. 電車	29.9	3. バス	8.2	5. その他()	0.2
2. 自家用車	3.2	4. バイク・原付	1.1	6. 乗り換えない	52.8

問27 (全員にお聞きします) あなたが自転車の利用に関して最も不便に思う点は何ですか。(○は1つ) (N=1,016) NA=21.1

1. 雨天時に利用しにくい	16.6	6. 目的地が遠すぎる	0.3
2. 自転車の走行環境が整っていない	14.4	7. 運転に自信がない	2.5
3. 運転時に危険を感じる	6.6	8. シェアサイクルが不足している	1.7
4. 駐輪環境が整っていない	17.1	9. その他()	3.0
5. 荷物を運ぶのに不便	0.7	10. 特になし	16.1

14 中野駅周辺について

問28 中野駅周辺に行くことは、どの程度の頻度でありますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=1.8

1. ほぼ毎日	7.6	3. 週に1~2日	19.8	5. 年に数回程度	25.4
2. 週に3~5日	11.0	4. 月に1~2日程度	28.6	6. 全く行かない	5.8

問28で「1」~「5」と答えた方にお聞きします。

問28-1 中野駅周辺に行く目的は何ですか。(○はいくつでも) (N=939) NA=0.9

1. 通勤・通学	14.5	8. 習い事・塾	3.9
2. 商用・仕事	8.2	9. サークル活動	1.2
3. 買い物	68.7	10. イベントに参加するため	4.6
4. 飲食・喫茶	30.5	11. 公園・広場を利用するため	7.0
5. 区外へ出かけるため	20.0	12. 銀行・郵便局・役所に行くため	40.1
6. 医療機関へ行くため	15.5	13. その他()	3.8
7. 音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	5.1		

問28-2 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)
(N=939) NA=0.5

1. 徒歩	45.0	5. オートバイ・バイク	1.3
2. バス	50.3	6. 自家用車	6.5
3. 電車	19.3	7. タクシー	4.7
4. 自転車	31.9	8. その他()	0.1

問28-3 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。(〇は1つ)
(N=939) NA=2.1

1. 感じている	49.5	2. 感じていない	41.2	3. わからない	7.1
----------	------	-----------	------	----------	-----

問28-3で「1」と答えた方にお聞きします。

問28-4 その不満の内容は何ですか。(〇はいくつでも) (N=465) NA=0.2

1. 混雑していて歩きにくい	50.3	7. 衣料品や贈答品がある	
2. 座れるところが少ない	27.5	大型店舗が少ない	28.8
3. 駅の南北が行き来しづらい	31.4	8. 魅力的な商店が少ない	25.4
4. 自転車と歩行者が混在し危険を感じる	52.7	9. 自転車マナーの悪い人がいる	34.0
5. 目的の場所から自転車駐車場が遠い	32.0	10. 歩きたばこや指定の喫煙所以外	
6. 道路が狭い	35.3	で喫煙をする人がいる	20.4
		11. その他()	11.4

15 中野駅周辺以外の鉄道駅(駅周辺)について

問29 日常で最も利用する鉄道駅(駅周辺)はどこですか。(〇は1つ) (N=1,016) NA=6.2

1. 新江古田駅	4.3	6. 新井薬師前駅	7.6	11. 中野新橋駅	5.6
2. 鷲ノ宮駅	7.8	7. 落合駅	2.5	12. 中野富士見町駅	4.1
3. 都立家政駅	3.2	8. 東中野駅	12.0	13. その他()	14.8
4. 野方駅	8.8	9. 新中野駅	8.6		
5. 沼袋駅	6.8	10. 中野坂上駅	7.8		

問29-1 問29の鉄道駅(駅周辺)に行く目的は何ですか。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=4.9

1. 通勤・通学	37.3	8. 習い事・塾	3.3
2. 商用・仕事	11.2	9. サークル活動	1.3
3. 買い物	53.7	10. イベントに参加するため	3.9
4. 飲食・喫茶	20.1	11. 公園・広場を利用するため	2.3
5. 区外へ出かけるため	45.4	12. 銀行・郵便局・役所に行くため	13.2
6. 医療機関へ行くため	18.8	13. その他()	3.8
7. 音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	8.1		

問29-2 問29の鉄道駅(駅周辺)に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(○はいくつでも)
(N=1,016) NA=4.1

1. 徒歩	80.6	4. 自転車	15.0	7. タクシー	1.9
2. バス	12.5	5. オートバイ・バイク	0.4	8. その他()	1.0
3. 電車	7.4	6. 自家用車	0.9		

問29-3 問29の鉄道駅(駅周辺)を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。(○は1つ)
(N=1,016) NA=6.2

1. 感じている	36.4	2. 感じていない	52.9	3. わからない	4.5
----------	------	-----------	------	----------	-----

問29-3で「1」と答えた方にお聞きします。

問29-4 その不満の内容は何ですか。(○はいくつでも) (N=370) NA=0.0

1. 混雑していて歩きにくい	18.9	7. 衣料品や贈答品がある	
2. 座れるところが少ない	13.5	大型店舗が少ない	29.7
3. 駅の南北間が行き来しづらい	17.0	8. 魅力的な商店が少ない	37.8
4. 自転車と歩行者が混在し危険を感じる	34.1	9. 自転車マナーの悪い人がいる	27.6
5. 目的の場所から自転車駐車場が遠い	14.1	10. 歩きたばこや指定の喫煙所以外 で喫煙をする人がいる	17.8
6. 道路が狭い	36.2	11. その他()	18.4

16 商店街について

問30 買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。(○は1つ)
(N=1,016) NA=1.6

1. ほぼ毎日	14.6	4. 月に1~2日程度	14.0	6. 全く行かない	10.2
2. 週に3~5日	22.1	5. 年に数回程度	7.9		
3. 週に1~2日	29.6				

問30で「1」~「5」と答えた方にお聞きします。

問30-1 商店街の利用目的や魅力を教えてください。(○はいくつでも) (N=896) NA=1.2

1. 家から近い・利用しやすい	70.4	9. インターネット・通販にはない対面サービス や実際に見て購入できる商品の安心感がある	7.1
2. 魅力的な店がある	16.0	10. キャッシュレス化に対応している	6.3
3. 慣れているので買い物しやすい	50.2	11. 駐輪場・駐車場がある	6.1
4. 価格が安い	15.7	12. 地域行事に協力的である	1.7
5. 品質・鮮度がよい	9.4	13. 防犯・防災活動に熱心である	0.2
6. 品揃えがよい	10.4	14. その他()	1.9
7. 営業時間が長い	8.8	15. 特にない	7.5
8. 大型店にはない小規模な店舗ならではの フットワークの軽いサービスがある	4.8		

17 公園・広場等の利用について

問31 区内の公園や広場を、どの程度の頻度で利用していますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=1.7

1. ほぼ毎日	1.9	4. 月に1~2日程度	15.6	6. 利用していない	45.7
2. 週に3~5日	4.3	5. 年に数回程度	20.7		
3. 週に1~2日	10.2				

問31で「1」~「5」と答えた方にお聞きします。

問31-1 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(○は1つ) (N=535) NA=1.1

1. 非常に満足している	7.7	3. やや不満である	24.1
2. まあ満足している	60.6	4. 非常に不満である	6.5

問31-1で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問31-2 その理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=164) NA=0.6

1. アクセスが悪いから	19.5	5. 数が少ないから	43.9
2. 狭いから	41.5	6. ペットを連れて入れないから	14.0
3. きれいではないから	29.9	7. ボール遊びができないから	18.3
4. 治安が悪いから	10.4	8. その他 ()	26.2

18 地震災害への対策について

問32 地震災害に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。(○はいくつでも)
(N=1,016) NA=1.6

1. 食料の備蓄	57.9	→ 問32-1へ
2. 飲料水の備蓄	61.7	→ 問32-2へ
3. 簡易トイレの備蓄	28.4	
4. 家具類の転倒防止	28.5	
5. 消火器・救急セットなどの備え	21.9	
6. バールやハンマーなどの救助用工具の備え	5.0	
7. 貴重品を持ち出す準備	12.9	
8. 風呂などへの水のため置き	17.3	
9. 救命救助の講習会への参加	3.1	
10. 地域の防災訓練への参加	4.0	
11. 避難方法・避難場所の確認	19.7	
12. 家庭での連絡方法などの話し合い	17.9	
13. 建物の補強	3.3	
14. その他 ()	1.1	
15. 対策は特に行っていない	17.4	

問32で「1」と答えた方にお聞きします。

問32-1 食料の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ) (N=588) NA=0.2

1. 3日分以上	55.6	3. 1日分	8.5
2. 2日分	34.9	4. 1食分	0.9

問32で「2」と答えた方にお聞きします。

問32-2 飲料水の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ) (N=627) NA=2.1

1. 3リットル以上	70.7	3. 1リットル以上2リットル未満	8.3
2. 2リットル以上3リットル未満	16.6	4. 1リットル未満	2.4

問33 いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(○はいくつでも) (N=1,016) NA=3.2

1. 同居の家族	42.6	5. 地域の民生委員・児童委員	1.5
2. 近くに住んでいる家族	17.8	6. 町会・自治会の役員	4.5
3. 近くに住んでいる親戚	7.3	7. その他 ()	1.2
4. 近くに住んでいる友人・知人	24.5	8. 頼れる人はいない	26.1

19 人権・男女共同参画について

問34 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(○はそれぞれ1つ)

	NA	女性が優遇	やや女性が優遇	平等	やや男性が優遇	男性が優遇	わからない
(N=1,016)							
① 家庭生活における男女の地位	3.7	3.2	8.5	37.2	20.1	10.5	16.7
② 職場における男女の地位	6.7	1.1	2.8	25.3	26.0	21.2	17.0
③ 学校教育の場における男女の地位	8.2	0.6	1.5	33.0	12.8	6.0	38.0
④ 社会全体における男女の地位	4.8	1.4	2.8	13.8	39.0	26.9	11.4

問35 次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。

(○はそれぞれ1つ)

	NA	内容を知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない
(N=1,016)				
① 男女共同参画社会	4.6	31.9	32.0	31.5
② 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	5.5	41.9	25.8	26.8
③ 女性の活躍推進	5.9	39.1	33.4	21.7
④ DV(ドメスティック・バイオレンス)	4.8	72.1	13.6	9.4
⑤ デートDV	5.9	31.8	19.6	42.7
⑥ 中野区男女共同参画基本計画	5.0	2.4	22.8	69.8
⑦ 中野区男女平等基本条例	4.9	2.7	22.0	70.4

問36 次の人権問題について、関心のあるものを教えてください。(○はいくつでも)

(N=1,016) NA=3.8

1. 女性に関する事	35.7	8. インターネットを悪用した人権侵害	33.6
2. 子どもに関する事	38.7	9. ホームレスに関する事	10.6
3. 高齢者に関する事	45.0	10. 性的指向に関する事	11.2
4. 障害者に関する事	31.5	11. 性自認に関する事	10.2
5. 外国人に関する事	18.4	12. 東日本大震災に関する事	13.4
6. ハンセン病患者等に関する事	7.8	13. その他()	1.6
7. 犯罪被害者等に関する事	15.7	14. 関心がない	11.4

問37 中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を知っていますか(○は1つ)

(N=1,016) NA=2.1

1. 内容を知っている	1.9	3. 知らない	73.6
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	22.4		

問38 人権侵害に関する相談体制があることを知っていますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.4

1. 知っている	17.4	2. 知らない	80.2
----------	------	---------	------

20 パートナーシップ宣誓について

問39 中野区パートナーシップ宣誓※を知っていますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.1

※戸籍上性別が同一であるおふたりが、パートナーシップの関係にあることについて宣誓書等を区に提出し、区が宣誓書等受領証を交付する取組

1. 内容を知っている	13.6	3. 知らない	56.8
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	27.6		

21 ユニバーサルデザインについて

問40 「ユニバーサルデザイン」という言葉をどの程度知っていますか。(○は1つ)
(N=1,016) NA=2.7

1. 詳しく知っている	7.4	4. 全く知らない	36.6
2. 知っている	30.2		
3. 言葉だけは知っている	23.1		

問40で「1」～「3」と答えた方にお聞きします。

問40-1 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知った主なきっかけはどれですか。

(○は2つまで) (N=617) NA=1.0

1. 雑誌・新聞・本などの出版物	30.0	5. 学校の授業で	11.7
2. テレビやラジオ	43.6	6. 講習会などの参加を通じて	1.6
3. インターネット	30.1	7. 知人との会話を通じて	3.1
4. 仕事の場面で	22.5	8. 区の発行物や取組を通じて	4.9

問40-2 「全員参加型社会」や地域の活性化の実現を目指すための中野区ユニバーサルデザイン推進条例があることを知っていますか。(○は1つ) (N=617) NA=0.5

1. 内容を知っている	1.5	3. 知らない	77.8
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	20.3		

問4 1 あなたが普段の生活の中で、中野区内において不便だと感じている場合は「はい」、不便だと感じていない場合は「いいえ」でお答えください。(○はそれぞれ1つ)

(N=1,016)	NA	はい (不便だと感じて いる)	いいえ (不便だと感じて いない)
① 歩道に凹凸や傾斜がある	6.0	50.8	43.2
② 歩道と車道の上に段差がある	5.7	44.1	50.2
③ 歩道に障害物(看板・自転車等)がある	5.7	57.7	36.6
④ 施設内の移動がしづらい	9.8	18.2	71.9
⑤ 施設を利用したとき必要な設備やサービスがない	10.2	17.1	72.6
⑥ 外出時にトイレが使いにくい	7.2	41.7	51.1
⑦ 外出時に休憩できる場所が少ない	6.5	55.5	38.0
⑧ 案内表示などがわかりにくい	8.8	22.4	68.8
⑨ 欲しい情報が手に入らない	8.4	24.9	66.7
⑩ 申請書などの手続関係の書類がわかりにくい	8.0	36.6	55.4
⑪ 地域の活動やイベントに気軽に参加できない	9.0	22.6	68.4
⑫ 食事や買い物などを安心してできるお店が少ない	7.3	15.7	77.0
⑬ 自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い	6.9	53.8	39.3
⑭ 外出時に困ったとき手助けを頼みにくい	7.9	28.1	64.0

2 2 子どもの権利について

問4 2 子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的とした「中野区子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=3.1

1. 内容を知っている	4.1	3. 全く知らない	67.5
2. 聞いたことはあるが内容は知らない	25.2		

問4 3 中野区において、子どもの権利(生命・生存・発達の権利、意見表明権、子どもの最善の利益、差別の禁止など)が守られていると思いますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=3.3

1. そう思う	4.0	3. どちらかといえばそう思わない	5.8	5. わからない	60.6
2. どちらかといえばそう思	22.4	4. そう思わない	3.7		

23 次世代に渡る定住意向について

問44 中野区のまちは、次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思いますか。(○は1つ)
(N=1,016) NA=2.3

1. そう思う	18.6	4. そう思わない	4.7
2. どちらかといえばそう思う	39.3	5. わからない	25.1
3. どちらかといえばそう思わない	10.0		

24 環境に関する理解・関心について

問45 環境問題への対策について、どのように考えていますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.3

1. 重要である	62.0	3. どちらかといえば重要ではない	2.1
2. どちらかといえば重要である	32.6	4. 重要ではない	1.1

問45-1 あなたが、取り組んでいる環境に配慮した行動について教えてください。(○はいくつでも)
(N=1,016) NA=2.4

1. 環境イベントへの参加 (なかのエコフェアなど)	2.3
2. 省エネ性能の高い機器の使用 (照明のLED化や省エネ性能の高い家電など)	45.3
3. ごみの減量に取り組んでいる (ごみの分別、マイバッグの持参など)	76.0
4. 食べ物を無駄にしないようにしている (食べ残しを減らす、食材を使い切るなど)	74.2
5. なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	62.9
6. 環境に関する情報収集 (広報誌、テレビ、インターネットなど)	15.3
7. その他 ()	1.0
8. 取り組んでいない	5.0

問45-2 区が実施している環境事業について、あなたが、知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。(○はいくつでも) (N=1,016) NA=5.8

1. なかのエコポイント制度	14.8	8. みどりの教室	3.0
2. なかのエコフェア	2.6	9. 園芸緑化相談	4.4
3. 中野の森プロジェクト	6.9	10. 蓄電システム設置補助金	1.8
4. なかのエコチャレンジ	4.9	11. 高断熱窓・ドア設置補助金	1.9
5. 子どもエコ講座	0.6	12. その他 ()	0.5
6. 環境パネル展	2.3	13. 特にない	63.2
7. 花と緑の祭典	15.6		

問45-3 区が実施している食品ロス削減事業について、あなたが知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=5.8

1. あまりものレシピによる親子料理教室	1.7
2. あまりものレシピの情報提供(情報誌、区ホームページなど)	2.7
3. フードドライブ食品提供	6.2
4. 食品ロス削減協力店(なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ)	3.6
5. 食品ロス削減パネル展	1.9
6. ごみ減量出前講座	1.3
7. 店頭での「手前どり」呼び掛けの掲示	11.2
8. その他()	0.5
9. 特にない	73.8

問46 「気候変動への適応策」とは、気候の変動の影響に対し自然や人間社会のあり方を適応させていく施策のことです。

「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で中野区内において力を入れるべきだと思うことは何ですか。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=3.3

1. 自然災害への対策	57.4	5. その他()	1.0
2. 熱中症対策	30.9	6. 特にない	8.1
3. ヒートアイランド対策	43.2	7. 「気候変動への適応策」について知らない	6.8
4. 自然環境・緑化保全などの対策	50.7		

問47 中野区ではゼロカーボンシティ宣言を行いました。

ゼロカーボン(2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ)のために、あなたが考える必要な対策についてお答えください。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=4.2

1. 脱炭素なまちづくり	35.1	4. 中小企業事業者への支援	20.7
2. 森林設備	34.3	5. その他()	1.4
3. 家庭での省エネ機器等導入支援	38.9	6. 「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	27.4

問48 家庭での省エネ機器等導入支援を考えた場合、あなたが導入したいと思う設備等についてお答えください。(〇はいくつでも) (N=1,016) NA=6.0

1. 遮熱塗装(屋根、外壁)	31.3	3. 電気自動車等	20.7
2. 省エネ家電	80.9	4. その他()	3.2

25 基本構想について

問49 区は2021年3月に、中野区基本構想を改定しました。
 基本構想は、中野区に住む人々や、このまちで働き、学び、活動する全ての人々にとっての共通目標であり、最も基本的な区政運営の指針となるものです。現在の基本構想を知っていますか。
 (○は1つ) (N=1,016) NA=3.4

1. 内容を知っている	2.5	3. 全く知らない	71.5
2. 名前は聞いたことあるが内容は知らない	22.6		

26 中野区のまちの姿について

問50 次の項目は、基本構想において描く「10年後に目指すまちの姿」の概要を表しています。
 10年後に目指すまちの姿の実現に向けて、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」をお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	NA	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
(N=1,016)						
① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	3.7	9.6	38.6	10.7	4.7	32.6
② 気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	3.7	7.4	33.0	19.9	10.9	25.1
③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	3.9	8.1	34.3	20.6	7.9	25.3
④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	3.5	8.5	28.1	24.9	12.1	22.8
⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	3.7	13.4	42.9	13.5	5.5	21.0
⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	3.9	8.6	28.9	10.2	4.9	43.4
⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	4.0	8.2	26.2	13.0	4.8	43.8
⑧ 子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	4.3	6.9	24.4	14.1	5.9	44.4

	NA	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
(N=1,016)						
⑨ 子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	4.4	7.7	31.2	13.7	5.5	37.5
⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	4.5	5.2	17.9	18.0	7.3	47.0
⑪ 地域のつながりや見守り・支えあい生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	4.2	7.3	28.6	16.5	7.3	36.0
⑫ いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	4.0	5.6	21.8	19.8	8.4	40.5
⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	4.3	6.4	24.7	15.6	8.1	40.8
⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	4.1	5.0	21.3	17.5	8.3	43.8
⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	4.5	6.1	28.7	16.9	7.2	36.5
⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	4.4	6.5	33.9	17.5	6.2	31.5
⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	4.3	7.4	30.7	13.4	8.0	36.2
⑱ 居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	4.0	7.5	35.8	20.6	12.3	19.8
⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	4.6	5.3	21.8	20.9	9.6	37.8
⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	4.3	7.1	39.2	16.3	7.1	26.0

27 SDGsについて

問51 あなたはSDGsを知っていますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.4

1. 内容を知っている	58.3	3. 全く知らない	15.4
2. 名前は聞いたことあるが内容は知らない	24.0		

SDGs (持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。



28 施策への評価・要望について

問52 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、番号を記入してください。

②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。

③上記①および②の答えについて、理由があればお書きください。

施策名	①評価 (N=1,016) NA=23.2	②要望 [1位~3位総合] (N=1,016) NA=13.1	②要望 [1位のみ] (N=1,016) NA=13.1
1 平和	8.2	7.9	5.6
2 国際化	6.1	3.1	1.9
3 人権	7.3	4.7	2.1
4 男女共同参画	4.4	1.7	0.9
5 情報化 (ICT) の推進	3.2	7.4	3.1
6 産業振興	8.6	5.4	1.9
7 観光	5.2	3.2	0.8
8 防災	10.8	21.8	10.5
9 防犯	5.5	15.6	4.1
10 地域・自治活動支援	8.5	4.0	1.7
11 消費者問題	1.0	3.9	1.0
12 学校教育	5.5	10.8	3.5
13 子育て支援	12.8	17.0	8.1
14 高齢者福祉	12.5	24.4	10.9
15 障害者福祉	4.1	6.1	1.8
16 健康推進	4.5	7.5	1.2
17 文化・スポーツ	11.8	7.7	1.5
18 低所得者支援 (生活援護)	3.1	9.8	3.7
19 みどり・公園	17.6	16.8	4.6

施策名	①評価	②要望 [1位～3位総合]	②要望 [1位のみ]
20 ごみ・リサイクル	14.1	10.1	1.8
21 公衆衛生	3.0	8.8	2.8
22 駅前などの重点的まちづくり	32.2	10.1	3.7
23 住宅・まちづくり	8.9	14.7	3.3
24 道路・交通	5.8	18.9	3.5
25 区財政の健全化	2.4	9.8	2.7
26 ユニバーサルデザイン	1.4	2.0	0.3

問52 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、番号を記入してください。

<回答欄①>

②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。

<回答欄②>

③上記①および②の答えについて、理由があればお書きください。

【選択肢】

1. 平和	10. 地域・自治活動支援	19. みどり・公園
2. 国際化	11. 消費者問題	20. ごみ・リサイクル
3. 人権	12. 学校教育	21. 公衆衛生
4. 男女共同参画	13. 子育て支援	22. 駅前などの重点的まちづくり
5. 情報化（ICT）の推進	14. 高齢者福祉	23. 住宅・まちづくり
6. 産業振興	15. 障害者福祉	24. 道路・交通
7. 観光	16. 健康推進	25. 区財政の健全化
8. 防災	17. 文化・スポーツ	26. ユニバーサルデザイン
9. 防犯	18. 低所得者支援（生活援護）	

問53 中野区の行政サービスに満足していますか（過去1年間）。（○はそれぞれ1つ）

(N=1,016)	NA	非常に満足 している	まあ満足 している	やや不満 である	非常に不満 である
① 平和	11.6	6.8	71.0	8.4	2.3
② 国際化	13.7	3.0	63.5	16.7	3.1
③ 人権	13.7	4.1	68.2	11.4	2.6
④ 男女共同参画	15.1	3.1	62.6	16.3	3.0
⑤ 情報化（ICT）の推進	14.8	2.6	52.8	23.9	6.0
⑥ 産業振興	14.4	3.2	57.5	21.4	3.5
⑦ 観光	14.1	3.9	54.5	23.3	4.1
⑧ 防災	12.1	4.7	58.8	20.8	3.6
⑨ 防犯	12.6	4.4	57.0	22.2	3.7
⑩ 地域・自治活動支援	13.3	3.8	64.6	15.6	2.7
⑪ 消費者問題	14.3	2.2	57.7	22.8	3.1
⑫ 学校教育	14.9	3.3	62.1	14.8	4.9
⑬ 子育て支援	15.0	4.5	57.9	18.0	4.6
⑭ 高齢者福祉	13.0	4.4	55.3	23.2	4.0
⑮ 障害者福祉	14.8	3.4	59.0	19.0	3.8
⑯ 健康推進	14.0	3.3	62.4	18.1	2.2
⑰ 文化・スポーツ	13.8	4.2	62.3	16.7	3.0
⑱ 低所得者支援（生活援護）	14.5	3.8	54.4	21.3	6.0
⑲ みどり・公園	10.1	8.7	51.5	22.3	7.4
⑳ ごみ・リサイクル	9.9	10.2	62.7	13.8	3.3
㉑ 公衆衛生	11.5	5.4	60.7	18.0	4.3
㉒ 駅前などの重点的まちづくり	11.1	7.3	52.8	22.2	6.6
㉓ 住宅・まちづくり	12.2	3.8	50.6	26.4	7.0
㉔ 道路・交通	10.9	4.0	44.9	31.2	9.0
㉕ 区財政の健全化	13.9	2.4	53.8	23.7	6.2
㉖ ユニバーサルデザイン	17.0	2.7	57.2	19.5	3.6
㉗ その他（ ）	86.1	1.0	6.5	3.1	3.3

以上で質問は終了です。

次のページからは調査結果を統計的に分析するために必要な事柄をお聞かせください。

29 あなたご自身について

F 1 あなたの性別は、どちらですか。(○は1つ) (N=1,016) NA=1.7

1. 男性	41.0	2. 女性	57.1	3. その他 ()	0.2
-------	------	-------	------	------------	-----

F 2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=1.6

1. 18～24歳	3.1	6. 45～49歳	10.9	11. 70～74歳	11.1
2. 25～29歳	4.3	7. 50～54歳	11.7	12. 75～79歳	6.3
3. 30～34歳	5.4	8. 55～59歳	9.1	13. 80～84歳	6.3
4. 35～39歳	4.4	9. 60～64歳	7.1	14. 85～89歳	1.8
5. 40～44歳	9.1	10. 65～69歳	7.9	15. 90歳以上	0.0

F 3 あなたのご職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.4

1. 自営業	9.0	7. 家事専業	12.3
2. 会社・団体の役員	6.5	8. 無職	18.5
3. 常勤の勤め人(正社員)	29.7	9. その他 ()	1.4
4. 常勤の勤め人(派遣・契約社員)	5.4		
5. パート・アルバイト・臨時雇用	13.3		
6. 学生	1.6		

F 3で「1」～「6」と答えた方にお聞きします。

F 3-1 主な勤務先または通学先は、どちらですか。(○は1つ) (N=665) NA=1.2

1. 自宅と同じ (テレワーク・オンライン授業等も含む)	11.0	4. 23区以外の東京都	6.2
2. 中野区内	15.2	5. 東京都以外(他の道府県)	3.6
3. 東京23区(中野区を除く)	60.5	6. その他 ()	0.2
		7. 特に決まっていない	2.3

F 4 あなたのお住まいの地域は、どちらですか。(○は1つ) (N=1,016) NA=2.2

1. 南台	7.1	8. 新井	5.9	15. 大和町	4.7
2. 弥生町	8.3	9. 沼袋	3.8	16. 若宮	3.3
3. 本町	8.9	10. 松が丘	2.0	17. 白鷺	3.1
4. 中央	6.9	11. 江原町	2.9	18. 鷺宮	5.0
5. 東中野	8.4	12. 江古田	3.5	19. 上鷺宮	3.1
6. 中野	7.0	13. 丸山	1.0		
7. 上高田	5.8	14. 野方	7.2		

F 5 あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=1,016) NA=1.9

1. 持家・一戸建て	35.2	4. 賃貸・集合住宅	34.8	7. 間借り	1.3
2. 持家・集合住宅	18.5	5. 公社・公営の住宅	1.9	8. その他	
3. 賃貸・一戸建て	3.1	6. 社宅・寮	2.2	()	1.1

F 6 現在、一緒にお住まいの方は、あなたを含めて何人ですか。(○は1つ) (N=1,016) NA=3.3

1. 1人	27.6	2. 2人	34.4	3. 3人	18.0	4. 4人	12.1	5. 5人以上	4.5
-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	---------	-----

F 6で「2」～「5」と答えた方にお聞きします。

F 6-1 あなたの同居者は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも) (N=702) NA=0.7

1. 配偶者(事実婚を含む)	72.5	6. 孫(孫の配偶者含む)	2.3
2. 子ども(嫁・婿など子どもの配偶者含む)	43.7	7. 親戚	0.3
3. 父母(義理の父母含む)	14.1	8. 友人・知人	2.7
4. 兄弟姉妹	6.4	9. その他()	2.6
5. 祖父母(義理の祖父母含む)	0.7		

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投かんしてください。

なお、本調査の結果につきましては、なかの区報と中野区ホームページで3月頃に公表する予定です。概要版の冊子をご希望の方は、表紙に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

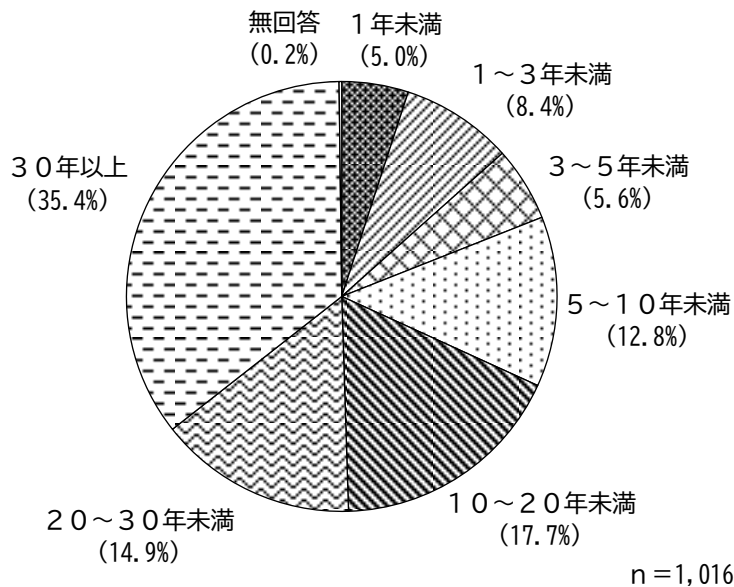
IV 結果と分析

1 定住意向について

(1) 居住年数

「30年以上」住んでいる人が3割半ば

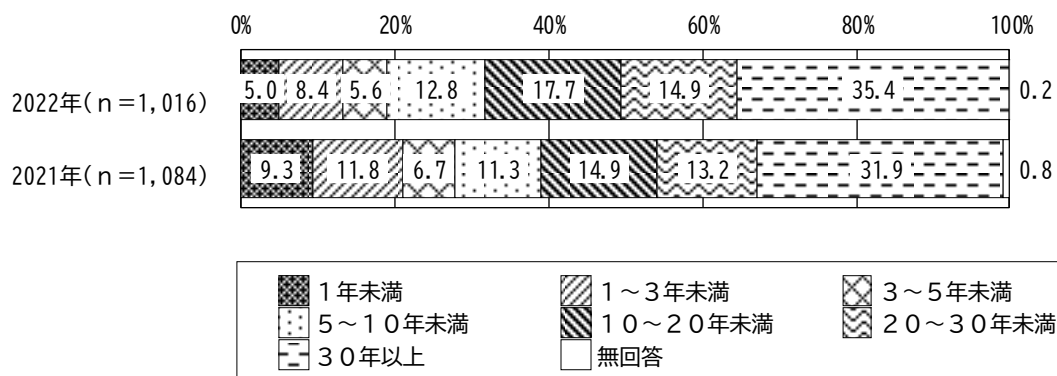
問1 中野区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ)



居住年数を聞いたところ、「30年以上」(35.4%)が3割半ばで最も高く、次いで「10～20年未満」(17.7%)、「20～30年未満」(14.9%)となっている。

前回調査(2021年)と比較すると、「5年未満」(「1年未満」と「1～3年未満」と「3～5年未満」)は8.8ポイント低くなっている。

<参考> 前回調査との比較



性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「1年未満」、「1～3年未満」は20歳代以下、30歳代で、「5～10年未満」は30歳代、40歳代で、「30年以上」は60歳代、70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答
全体(n=1,016)		5.0	8.4	5.6	12.8	17.7	14.9	35.4	0.2
性別	男性(n=417)	5.8	9.4	5.8	10.6	19.9	13.7	34.8	0.2
	女性(n=580)	4.5	7.9	5.7	14.7	16.4	15.9	34.8	0.2
年代別	20歳代以下(n=75)	25.3	24.0	18.7	10.7	9.3	12.0	0.0	0.0
	30歳代(n=100)	14.0	26.0	10.0	25.0	9.0	5.0	10.0	1.0
	40歳代(n=203)	4.9	7.9	7.9	24.6	34.0	8.4	12.3	0.0
	50歳代(n=211)	1.9	7.6	4.7	11.8	25.6	26.5	21.8	0.0
	60歳代(n=152)	2.0	2.6	1.3	8.6	15.1	22.4	48.0	0.0
	70歳代以上(n=259)	0.4	1.9	1.9	3.1	6.6	11.2	74.9	0.0

居住地域別でみると、「1～3年未満」は白鷺で、「30年以上」は沼袋、江古田で、それぞれ高くなっている。

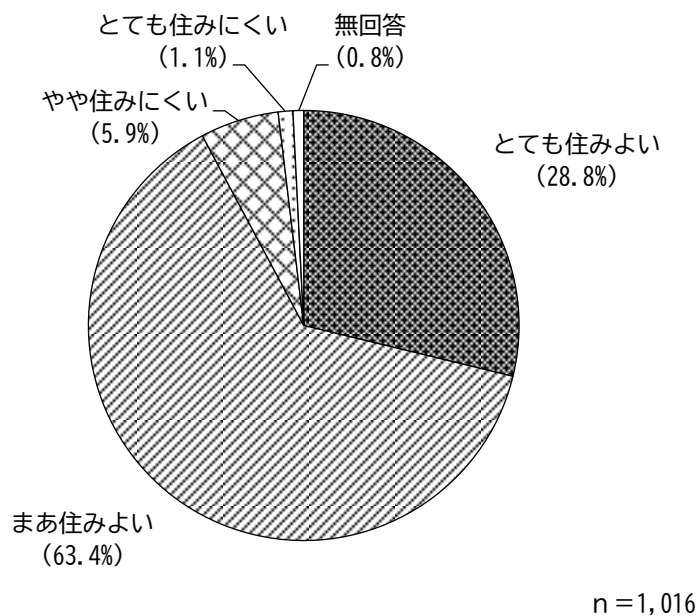
	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答	
全体(n=1,016)	5.0	8.4	5.6	12.8	17.7	14.9	35.4	0.2	
居住地域別	南台(n=72)	2.8	11.1	5.6	11.1	18.1	15.3	36.1	0.0
	弥生町(n=84)	2.4	7.1	7.1	10.7	19.0	11.9	41.7	0.0
	本町(n=90)	5.6	7.8	4.4	16.7	23.3	15.6	26.7	0.0
	中央(n=70)	7.1	11.4	4.3	15.7	18.6	10.0	32.9	0.0
	東中野(n=85)	5.9	10.6	4.7	15.3	23.5	8.2	31.8	0.0
	中野(n=71)	5.6	14.1	7.0	11.3	14.1	12.7	35.2	0.0
	上高田(n=59)	0.0	1.7	10.2	16.9	11.9	22.0	37.3	0.0
	新井(n=60)	8.3	10.0	5.0	15.0	18.3	15.0	28.3	0.0
	沼袋(n=39)	2.6	7.7	2.6	15.4	10.3	15.4	46.2	0.0
	松が丘(n=20)	5.0	0.0	0.0	15.0	30.0	20.0	30.0	0.0
	江原町(n=29)	13.8	10.3	0.0	6.9	20.7	10.3	37.9	0.0
	江古田(n=36)	2.8	2.8	11.1	5.6	13.9	13.9	50.0	0.0
	丸山(n=10)	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	野方(n=73)	6.8	5.5	6.8	13.7	15.1	17.8	32.9	1.4
	大和町(n=48)	12.5	8.3	6.3	8.3	12.5	14.6	37.5	0.0
	若宮(n=34)	0.0	2.9	2.9	8.8	29.4	20.6	35.3	0.0
	白鷺(n=31)	6.5	22.6	9.7	0.0	19.4	3.2	38.7	0.0
鷺宮(n=51)	0.0	5.9	5.9	19.6	11.8	27.5	29.4	0.0	
上鷺宮(n=32)	0.0	9.4	6.3	12.5	18.8	18.8	34.4	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 住みやすさの評価

《住みよい》（「とても住みよい」と「まあ住みよい」）と感じている人が9割前半

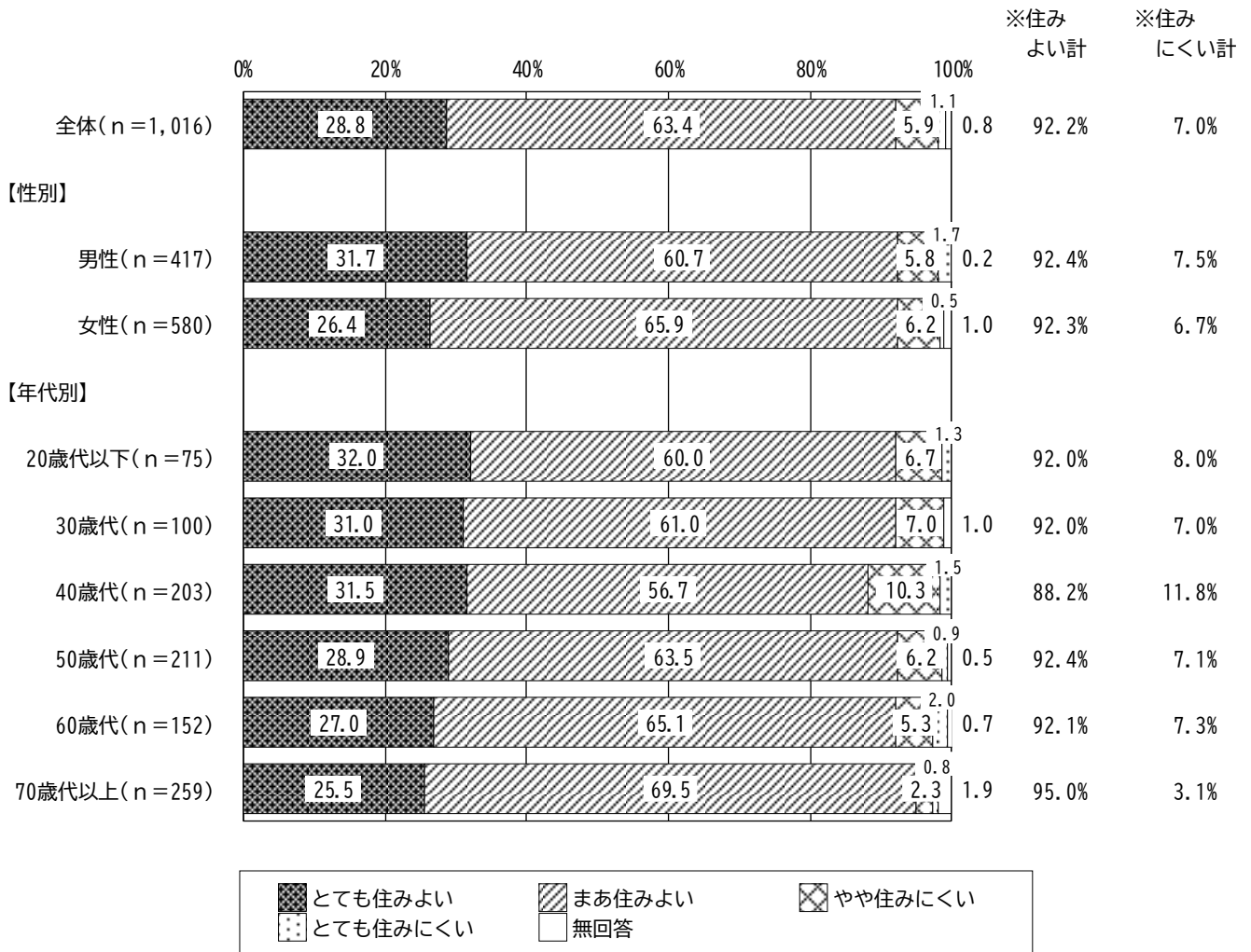
問2 現在の中野区を住みよいと思いますか。(○は1つ)



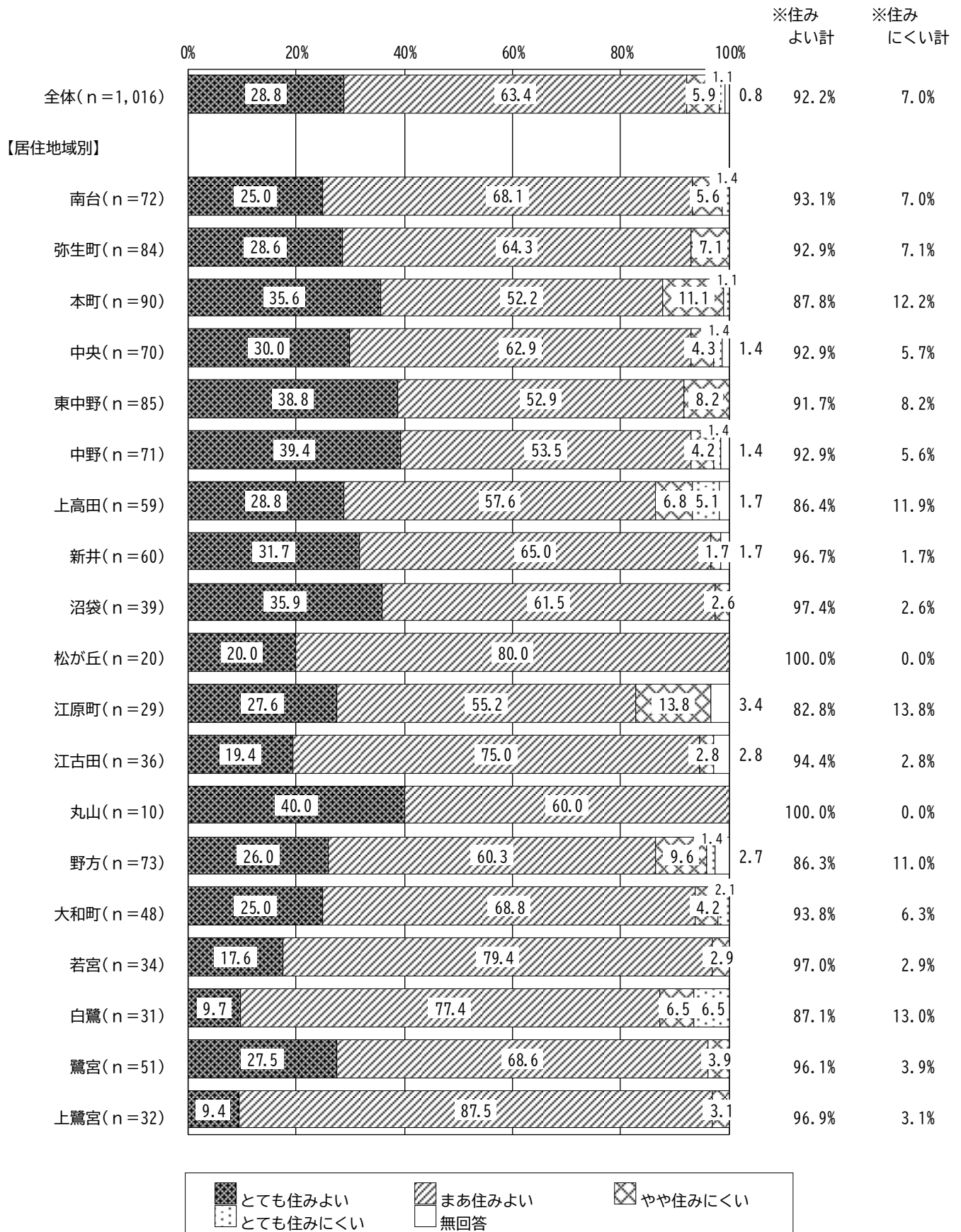
住みやすさを聞いたところ、「まあ住みよい」(63.4%)が6割前半と最も高く、「とても住みよい」(28.8%)と「まあ住みよい」を合わせた《住みよい》(92.2%)は9割前半となっている。

性別でみると、「住みよい」は特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「住みよい」は70歳代以上で9割半ばと最も高くなっている。一方、「やや住みにくい」と「とても住みにくい」を合わせた「住みにくい」は40歳代で約1割となっている。



居住地域別でみると、「とても住みやすい」は中野で約4割、東中野で3割後半と高くなっている。一方、「住みにくい」は本町、白鷺で1割前半とやや高くなっている。

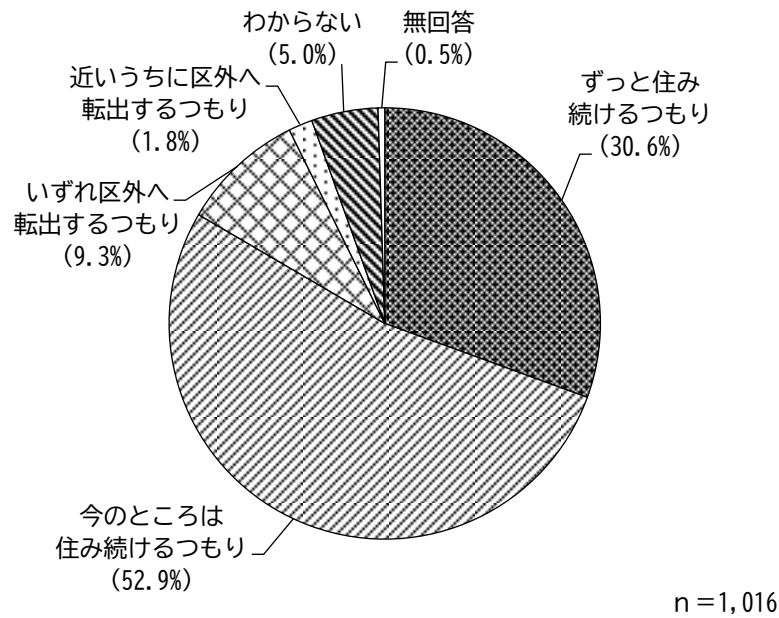


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 定住・転出意向

「定住意向あり」(「ずっと住み続けるつもり」と「今のところは住み続けるつもり」)が8割前半

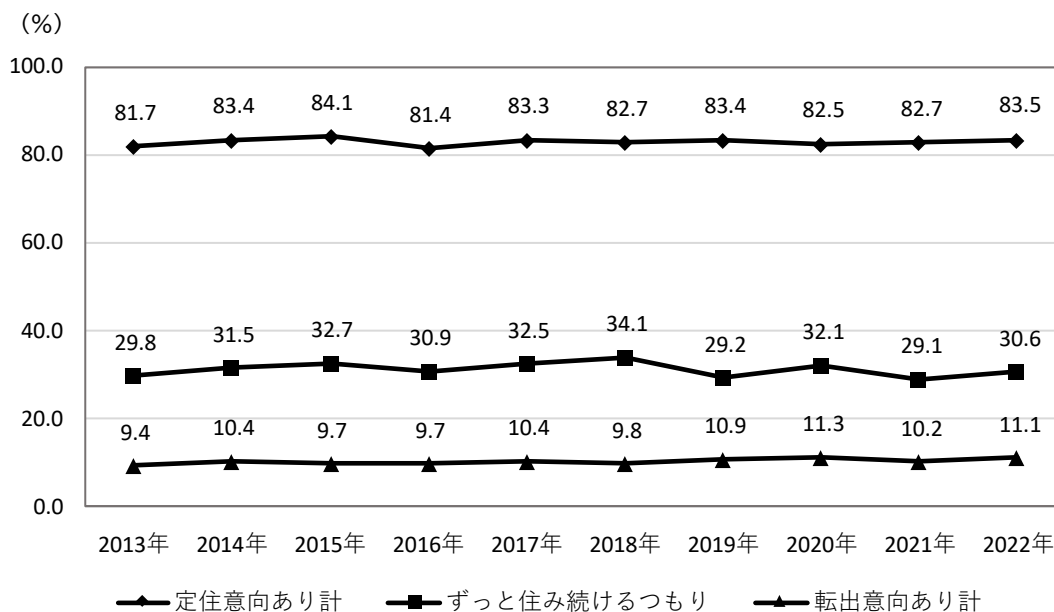
問3 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。(○は1つ)



定住意向を聞いたところ、「ずっと住み続けるつもり」(30.6%)と「今のところは住み続けるつもり」(52.9%)を合わせた「定住意向あり」(83.5%)は8割前半となっている。一方、「いずれ区外へ転出するつもり」(9.3%)と「近いうちに区外へ転出するつもり」(1.8%)を合わせた「転出意向あり」(11.1%)は約1割となっている。

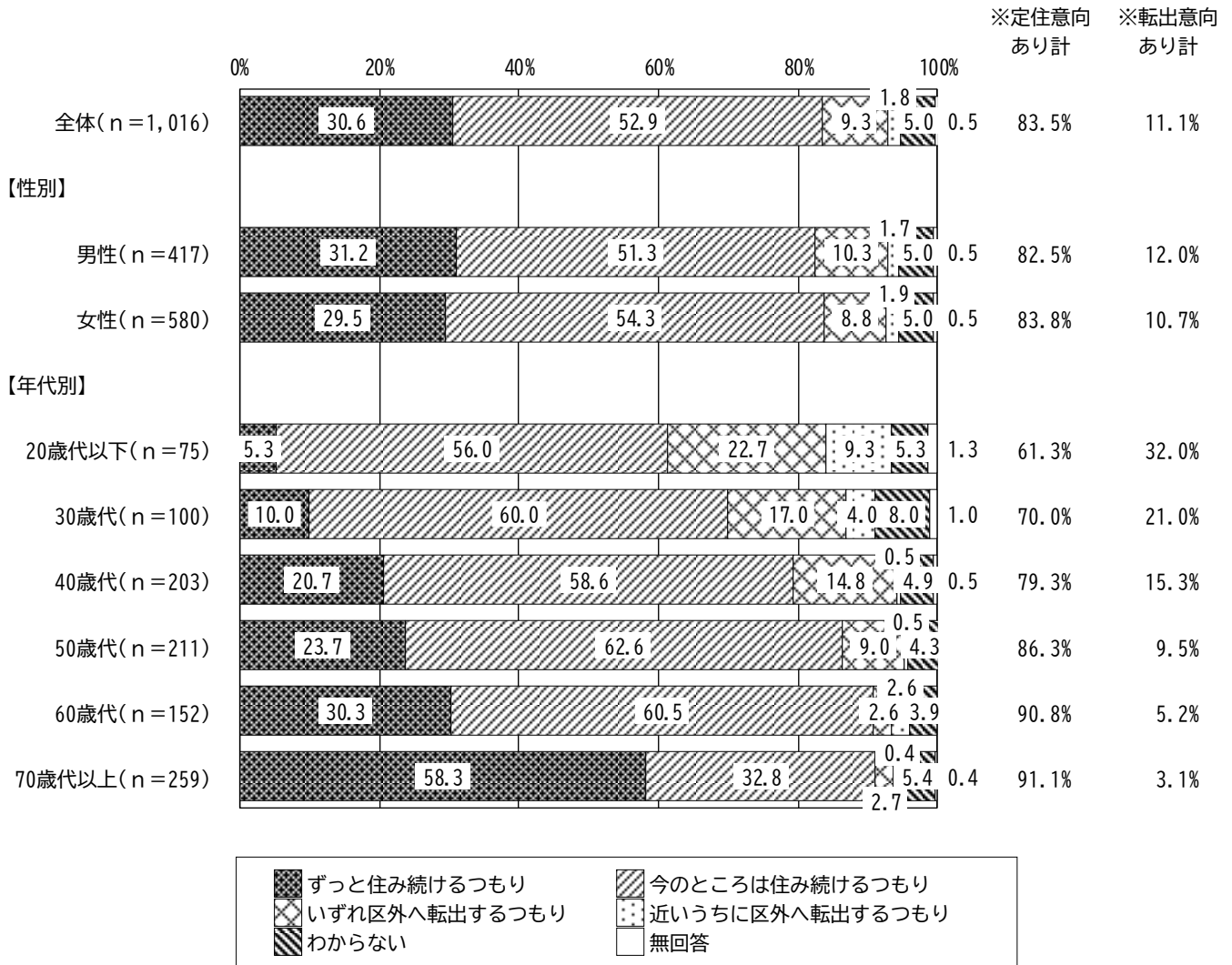
定住・転出意向の推移をみると、「定住意向あり」、「転出意向あり」とともに2021年から大きな変化はみられない。

<参考> 経年調査との比較

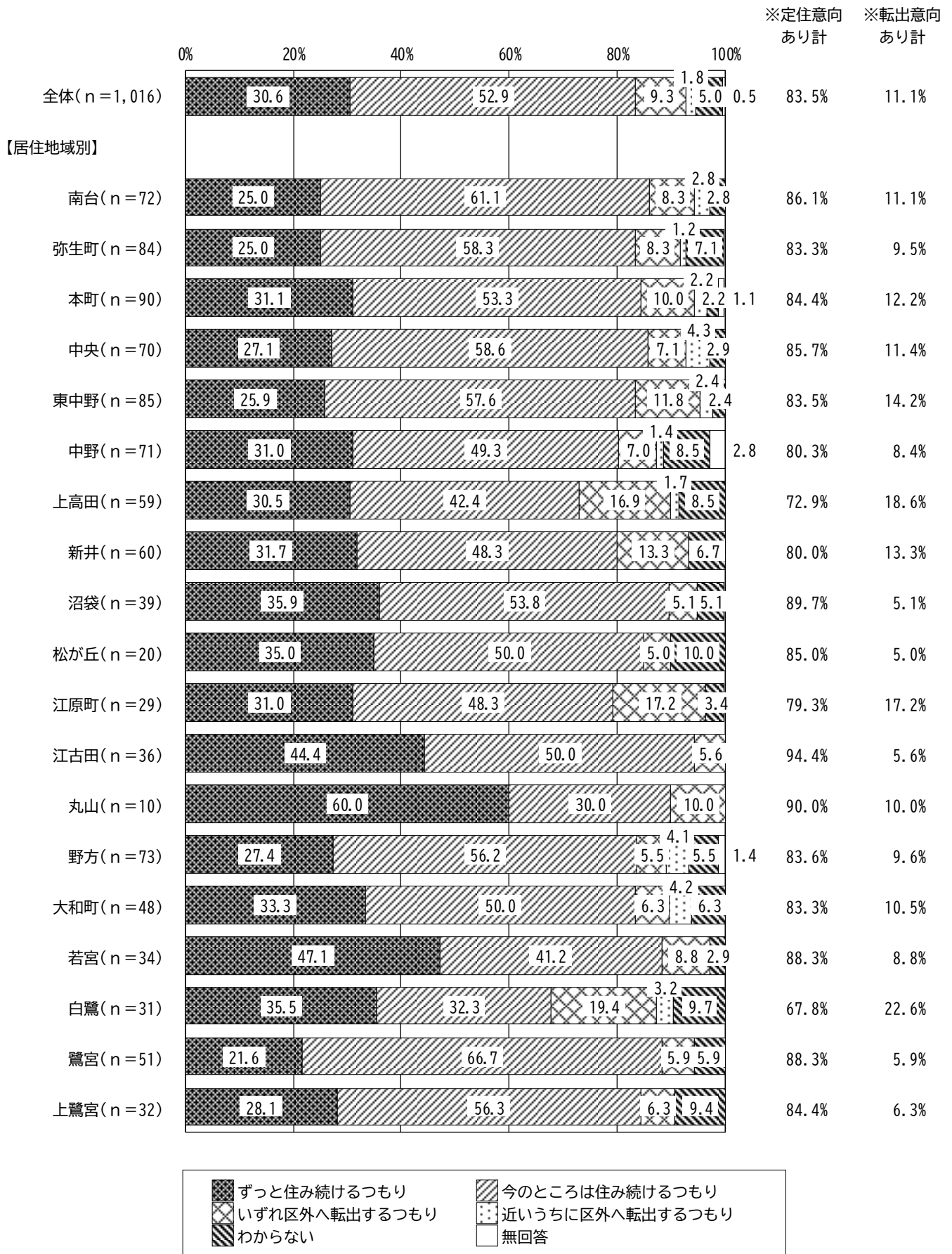


性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「ずっと住み続けるつもり」は年代が高くなるにつれ高くなり、70歳代以上では5割後半と高くなっている。一方、「転出意向あり」は年代が低くなるにつれ高くなり、20歳代以下では3割前半と高くなっている。



居住地域別でみると、「定住意向あり」は江古田で9割半ばと高くなっている。一方、「転出意向あり」は白鷺で2割前半と高くなっている。



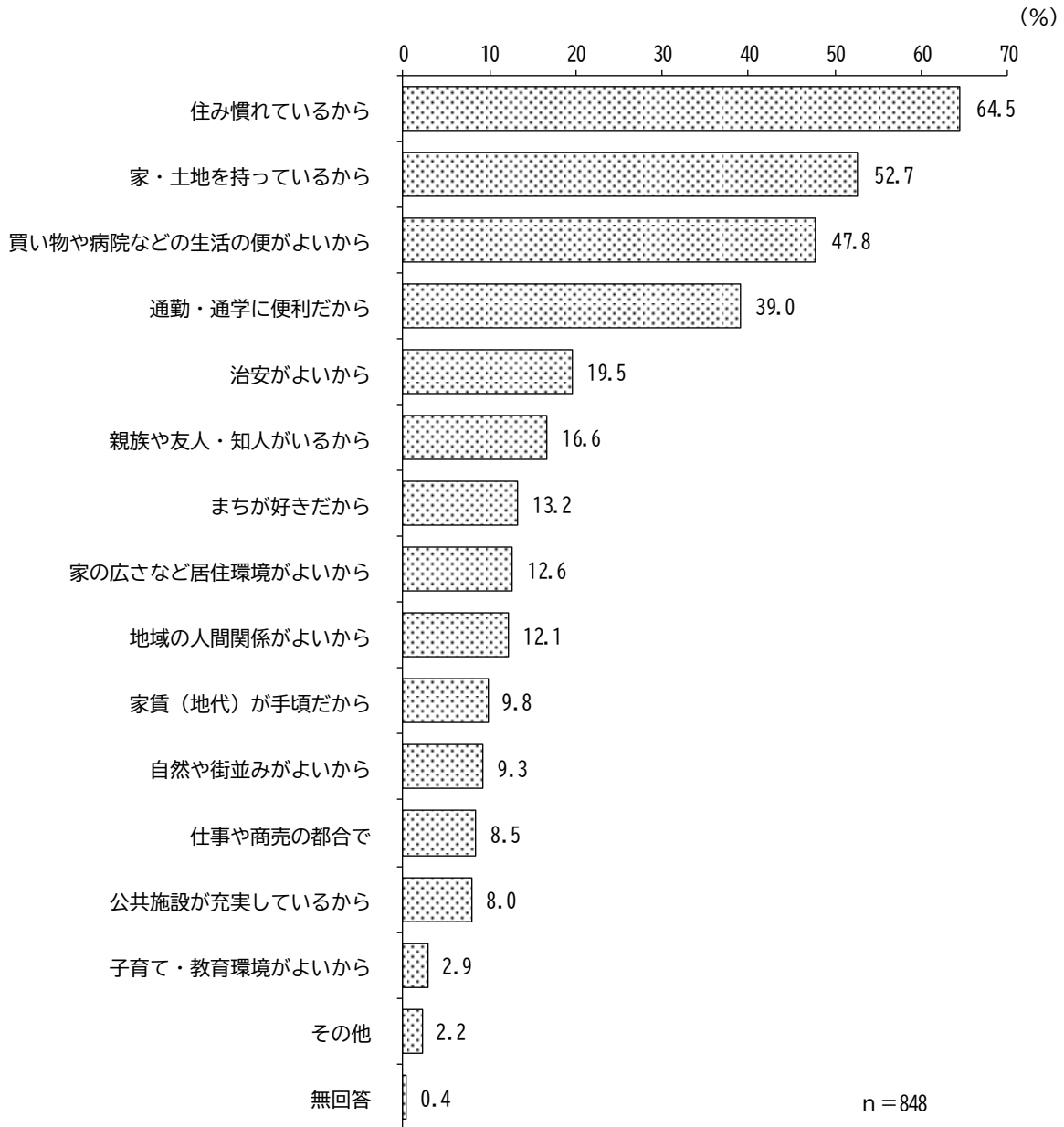
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 定住理由

「住み慣れているから」が6割半ばで最も高い

【問3で「1」「2」と答えた方にお聞きします。】

問3-1 今後も中野区に住み続ける（住み続けたい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



定住を考えている人に定住理由（複数回答）を聞いたところ、「住み慣れているから」（64.5%）が6割半ばで最も高く、次いで「家・土地を持っているから」（52.7%）、「買い物や病院などの生活の便がよいから」（47.8%）、「通勤・通学に便利だから」（39.0%）となっている。

性別で見ると、「住み慣れているから」、「家賃（地代）が手頃だから」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「住み慣れているから」は70歳代以上で、「家・土地を持っているから」は60歳代、70歳代以上で、「通勤・通学に便利だから」は20歳代以下から50歳代で、それぞれ高くなっている。

		住み慣れているから	家・土地を持っているから	活の便がよいから	買い物や病院などの生	ら通勤・通学に便利だか	治安がよいから	る親族や友人・知人がい	ましが好きだから	がよいから	家の広さなど居住環境	から地域の人間関係がよい	家賃（地代）が手頃だ	ら自然や街並みがよいか	仕事や商売の都合で	るから	公共施設が充実してい	いから	子育て・教育環境がよ	その他	無回答
全体(n=848)		64.5	52.7	47.8	39.0	19.5	16.6	13.2	12.6	12.1	9.8	9.3	8.5	8.0	2.9	2.2	0.4				
性別	男性(n=344)	67.7	50.0	44.5	40.1	17.7	16.3	14.5	14.2	10.8	13.4	7.8	10.2	6.4	2.0	2.3	0.9				
	女性(n=486)	61.9	54.5	49.4	38.9	21.2	16.9	12.6	11.3	13.0	7.6	10.3	7.4	8.4	3.5	2.1	0.0				
年代別	20歳代以下(n=46)	45.7	21.7	52.2	69.6	28.3	10.9	19.6	13.0	4.3	19.6	13.0	10.9	8.7	2.2	2.2	0.0				
	30歳代(n=70)	55.7	21.4	40.0	60.0	21.4	17.1	12.9	12.9	4.3	18.6	15.7	11.4	10.0	7.1	4.3	1.4				
	40歳代(n=161)	52.8	42.9	37.3	52.8	14.9	16.1	11.8	8.1	11.8	8.7	9.3	8.7	5.6	5.6	3.1	0.6				
	50歳代(n=182)	61.0	51.6	42.3	50.5	12.1	9.9	13.2	8.8	8.8	8.8	6.0	9.3	3.8	1.1	2.7	0.0				
	60歳代(n=138)	70.3	65.2	51.4	34.8	21.0	13.0	13.0	13.0	7.2	10.9	9.4	10.1	12.3	1.4	0.7	0.0				
	70歳代以上(n=236)	77.5	67.8	57.6	12.3	26.3	25.4	13.6	17.8	21.6	6.8	9.3	5.5	9.3	2.1	1.7	0.4				

居住地域別でみると、「住み慣れているから」は上高田で、「買い物や病院などの生活の便がよいから」は南台、新井、大和町で、「通勤・通学に便利だから」は本町、中央、東中野で、「自然や街並みがよいから」は江古田で、それぞれ高くなっている。

	住み慣れているから	家・土地を持っている	活の便がよいから	買い物や病院などの生活	通勤・通学に便利だから	治安がよいから	親族や友人・知人がいるから	まちが好きだから	家の広さなど居住環境がよいから	地域の人間関係がよいから	家賃（地代）が手頃だから	自然や街並みがよいから	仕事や商売の都合で	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体(n=848)	64.5	52.7	47.8	39.0	19.5	16.6	13.2	12.6	12.1	9.8	9.3	8.5	8.0	2.9	2.2	0.4	
居住地域別	南台(n=62)	54.8	59.7	58.1	21.0	21.0	16.1	11.3	14.5	17.7	9.7	4.8	11.3	12.9	1.6	1.6	0.0
	弥生町(n=70)	72.9	35.7	44.3	48.6	27.1	22.9	10.0	18.6	18.6	18.6	5.7	12.9	5.7	1.4	0.0	0.0
	本町(n=76)	63.2	48.7	48.7	50.0	21.1	15.8	13.2	10.5	15.8	11.8	6.6	5.3	11.8	9.2	1.3	1.3
	中央(n=60)	63.3	40.0	50.0	55.0	16.7	18.3	11.7	10.0	8.3	13.3	8.3	6.7	11.7	0.0	3.3	0.0
	東中野(n=71)	66.2	54.9	53.5	53.5	16.9	9.9	11.3	9.9	5.6	8.5	4.2	11.3	2.8	1.4	0.0	1.4
	中野(n=57)	66.7	50.9	52.6	45.6	10.5	17.5	21.1	10.5	5.3	3.5	5.3	12.3	12.3	3.5	0.0	0.0
	上高田(n=43)	76.7	48.8	51.2	34.9	23.3	14.0	20.9	11.6	16.3	9.3	11.6	7.0	14.0	2.3	4.7	0.0
	新井(n=48)	68.8	52.1	60.4	43.8	18.8	18.8	18.8	8.3	12.5	4.2	8.3	10.4	4.2	2.1	2.1	0.0
	沼袋(n=35)	68.6	45.7	42.9	37.1	11.4	25.7	14.3	14.3	17.1	11.4	8.6	14.3	2.9	5.7	0.0	0.0
	松が丘(n=17)	82.4	64.7	41.2	47.1	17.6	23.5	11.8	23.5	11.8	0.0	29.4	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0
	江原町(n=23)	43.5	73.9	43.5	26.1	17.4	8.7	17.4	13.0	13.0	4.3	17.4	0.0	0.0	4.3	8.7	0.0
	江古田(n=34)	58.8	50.0	32.4	17.6	26.5	20.6	8.8	17.6	14.7	11.8	29.4	11.8	11.8	5.9	2.9	0.0
	丸山(n=9)	88.9	55.6	0.0	22.2	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=61)	63.9	57.4	39.3	36.1	21.3	16.4	16.4	13.1	9.8	6.6	8.2	3.3	4.9	1.6	1.6	0.0
	大和町(n=40)	65.0	60.0	65.0	42.5	15.0	22.5	10.0	5.0	7.5	15.0	10.0	15.0	2.5	0.0	2.5	2.5
	若宮(n=30)	63.3	53.3	40.0	10.0	33.3	13.3	10.0	13.3	13.3	10.0	6.7	6.7	13.3	3.3	0.0	0.0
	白鷺(n=21)	47.6	47.6	28.6	38.1	23.8	9.5	14.3	14.3	23.8	23.8	19.0	0.0	4.8	4.8	9.5	0.0
	鷺宮(n=45)	60.0	62.2	48.9	37.8	22.2	8.9	6.7	11.1	6.7	6.7	8.9	8.9	13.3	4.4	4.4	0.0
上鷺宮(n=27)	55.6	74.1	25.9	14.8	18.5	22.2	7.4	18.5	7.4	3.7	14.8	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	

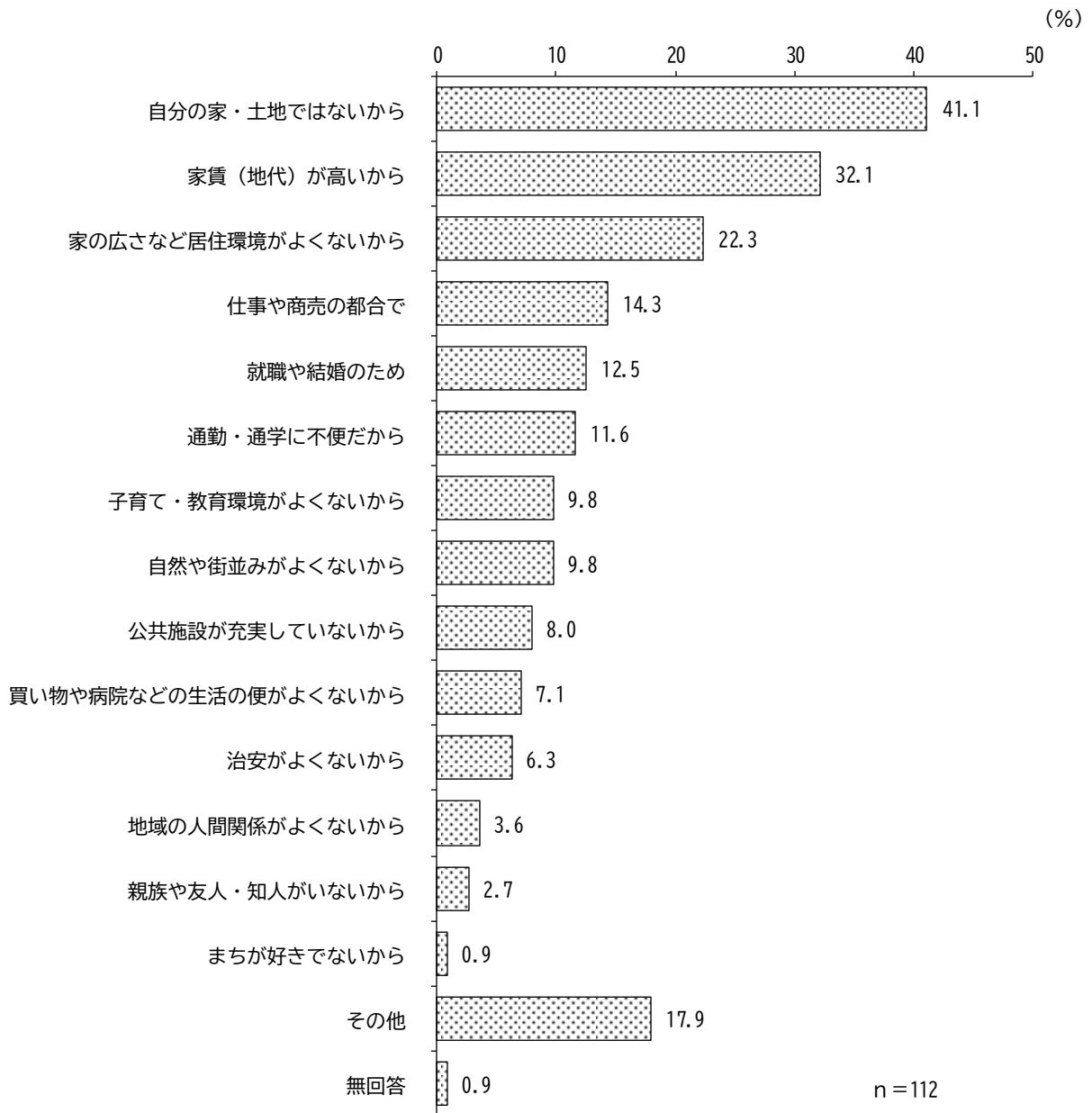
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(5) 転出理由

「自分の家・土地ではないから」が約4割で最も高い

【問3で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

問3-2 中野区から転出する（転出したい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



転出を考えている人に転出理由（複数回答）を聞いたところ、「自分の家・土地ではないから」（41.1%）が約4割で最も高く、次いで「家賃（地代）が高いから」（32.1%）、「家の広さなど居住環境がよくないから」（22.3%）となっている。

性別で見ると、「家賃（地代）が高いから」、「公共施設が充実していないから」は女性に比べ男性で、「自分の家・土地ではないから」、「仕事や商売の都合で」、「自然や街並みがよくないから」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「家の広さなど居住環境がよくないから」では40歳代が最も高くなっている。

		自分の家・土地ではないから	家賃（地代）が高いから	家の広さなど居住環境がよくないから	仕事や商売の都合で	就職や結婚のため	通勤・通学に不便だから	子育て・教育環境がよくないから	自然や街並みがよくないから	公共施設が充実していないから	活の便がよくないから	買い物や病院などの生活	治安がよくないから	地域の人間関係がよくないから	親族や友人・知人がいないから	まちが好きでないから	その他	無回答
全体(n=112)		41.1	32.1	22.3	14.3	12.5	11.6	9.8	9.8	8.0	7.1	6.3	3.6	2.7	0.9	17.9	0.9	
性別	男性(n=50)	32.0	40.0	22.0	6.0	10.0	14.0	10.0	4.0	14.0	10.0	6.0	6.0	2.0	0.0	20.0	2.0	
	女性(n=62)	48.4	25.8	22.6	21.0	14.5	9.7	9.7	14.5	3.2	4.8	6.5	1.6	3.2	1.6	16.1	0.0	
年代別	20歳代以下(n=24)	20.8	29.2	16.7	20.8	33.3	33.3	8.3	8.3	12.5	8.3	12.5	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	
	30歳代(n=21)	57.1	28.6	23.8	19.0	9.5	14.3	14.3	4.8	4.8	14.3	0.0	0.0	4.8	0.0	23.8	0.0	
	40歳代(n=31)	41.9	38.7	35.5	12.9	9.7	6.5	19.4	19.4	16.1	6.5	9.7	9.7	3.2	0.0	6.5	3.2	
	50歳代(n=20)	45.0	40.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	40.0	0.0	
	60歳代(n=8)	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	70歳代以上(n=8)	62.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	

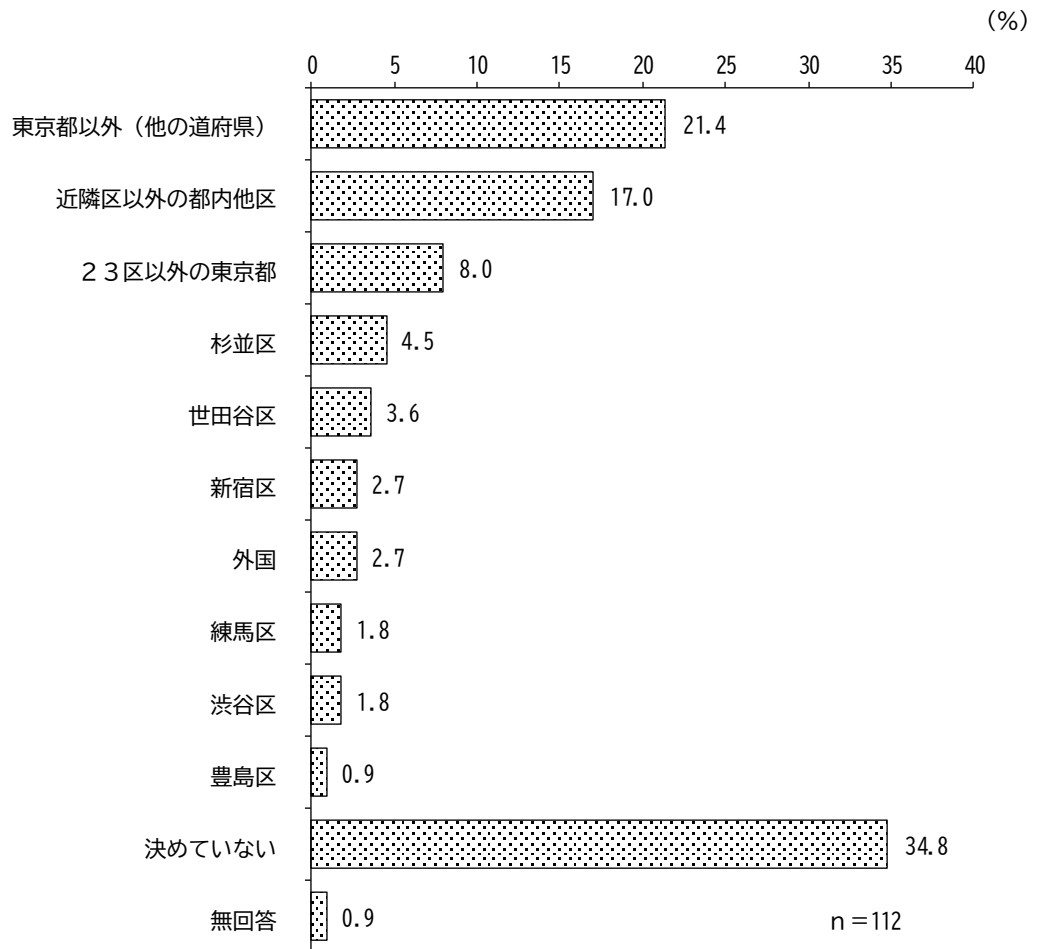
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(6) 転出予定先

「決めていない」が3割半ば、「東京都以外（他の道府県）」が約2割

【問3で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

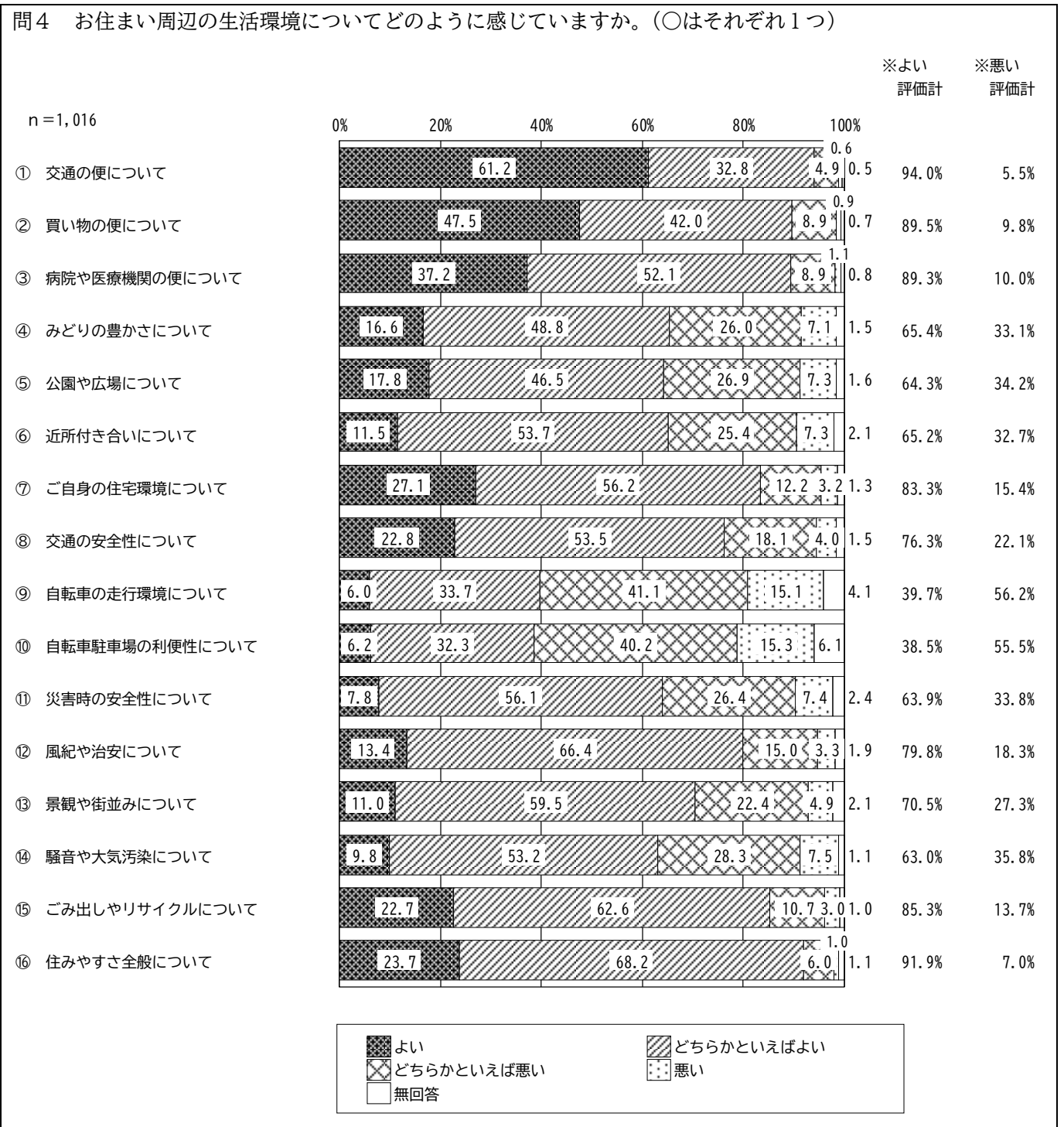
問3-3 転居予定先はどちらですか。(○は1つ)



転出を考えている人に転出先を聞いたところ、「東京都以外（他の道府県）」(21.4%)が約2割で最も高く、次いで「近隣区以外の都内他区」(17.0%)、「23区以外の東京都」(8.0%)となっている。一方、「決めていない」(34.8%)は3割半ばとなっている。

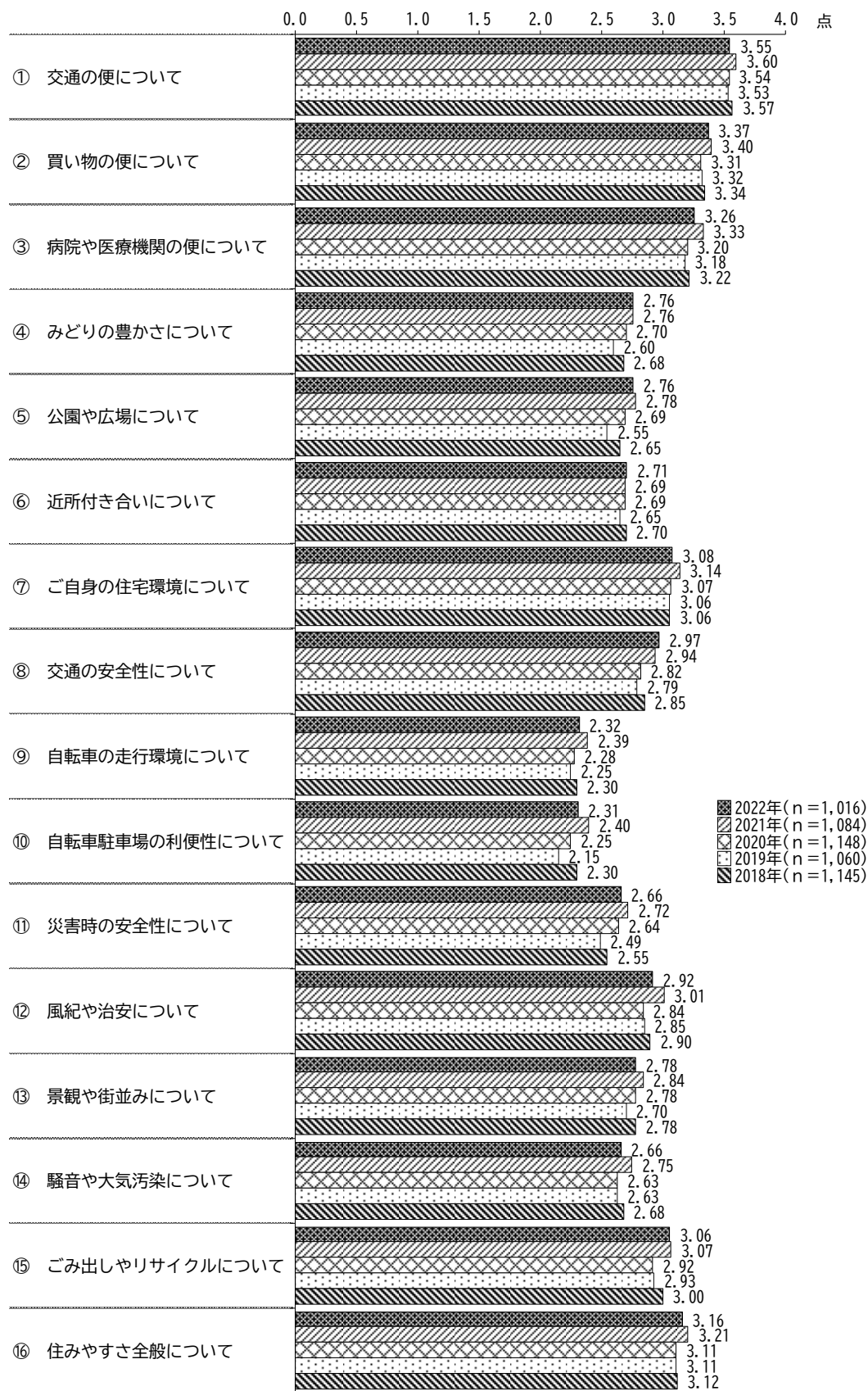
2 生活環境について

「交通の便について」の「よい評価」（「よい」と「どちらかといえばよい」）が9割半ばで最も高い



自宅周辺の生活環境についてどのように感じるか16項目にわたり聞いたところ、「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた「よい評価」は「①交通の便について」(94.0%)が最も高く、次いで「⑯住みやすさ全般について」(91.9%)、「②買い物の便について」(89.5%)となっている。一方、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせた「悪い評価」は「⑨自転車の走行環境について」(56.2%)が最も高く、次いで「⑩自転車駐車場の利便性について」(55.5%)、「⑭騒音や大気汚染について」(35.8%)となっている。

生活環境の評価を平均値で過去の調査結果（2018～2021年）と比較すると、「④みどりの豊かさについて」、「⑥近所付き合いについて」を除いたすべての項目で昨年（2021年）の評価を下回っている。



※「よい」を4点、「どちらかといえばよい」を3点、「どちらかといえば悪い」を2点、「悪い」を1点として、「無回答」を除いた母数で割り、算出している。

「よい評価」について、居住地域別でみると、「①交通の便について」、「②買い物の便について」は新井で、「⑤公園や広場について」は新井、沼袋、江古田で、「⑥近所付き合いについて」は江古田、若宮で、「⑩住みやすさ全般について」は新井、上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

	① 交通の便について	② 買い物の便について	③ 病院や医療機関の便について	④ みどりの豊かさについて	⑤ 公園や広場について	⑥ 近所付き合いについて	⑦ ご自身の住宅環境について	⑧ 交通の安全性について	⑨ 自転車の走行環境について	⑩ 自転車駐車場の利便性について	⑪ 災害時の安全性について	⑫ 風紀や治安について	⑬ 景観や街並みについて	⑭ 騒音や大気汚染について	⑮ ごみ出しやリサイクルについて	⑯ 住みやすさ全般について	
全体(n=1,016)	94.0	89.5	89.3	65.4	64.3	65.2	83.3	76.3	39.7	38.5	63.9	79.8	70.5	63.0	85.3	91.9	
居住地域別	南台(n=72)	91.7	93.0	87.5	61.1	61.1	70.8	83.3	84.7	37.5	33.4	62.5	86.1	72.2	63.9	88.9	91.6
	弥生町(n=84)	95.2	91.7	91.6	57.1	66.6	58.3	84.5	83.3	39.2	38.1	70.3	82.1	65.5	60.7	90.5	94.1
	本町(n=90)	96.6	91.1	93.3	56.6	66.6	67.8	87.8	80.0	43.4	41.1	72.3	75.6	67.8	61.1	82.2	88.9
	中央(n=70)	98.6	92.8	92.9	45.7	44.3	58.5	70.0	82.9	34.3	32.8	65.8	82.9	67.2	57.1	81.4	91.4
	東中野(n=85)	97.6	92.9	88.2	61.1	57.6	60.0	87.1	84.7	49.4	60.0	68.3	84.7	77.6	57.6	87.0	94.1
	中野(n=71)	97.2	90.1	94.4	64.8	67.6	56.4	83.1	80.3	45.1	46.4	69.1	84.5	71.9	63.4	90.1	94.4
	上高田(n=59)	91.5	88.1	86.4	77.9	67.8	71.2	72.9	66.1	40.7	37.3	57.7	72.9	72.9	69.4	84.7	84.7
	新井(n=60)	100.0	98.3	96.7	76.7	81.7	70.0	86.6	80.0	23.3	25.0	63.3	71.7	80.0	55.0	90.0	98.4
	沼袋(n=39)	94.9	82.1	89.7	89.7	89.8	71.8	87.2	61.5	41.0	38.5	61.5	82.1	71.8	61.6	89.7	89.7
	松が丘(n=20)	80.0	75.0	70.0	90.0	90.0	75.0	80.0	80.0	35.0	30.0	40.0	80.0	85.0	80.0	80.0	90.0
	江原町(n=29)	100.0	89.6	89.7	86.2	86.2	72.4	93.1	93.1	44.8	34.4	82.8	86.2	89.7	72.4	89.7	96.6
	江古田(n=36)	91.6	94.4	97.2	88.9	86.1	80.5	94.4	83.3	41.7	38.9	72.2	86.1	69.5	75.0	86.1	94.4
	丸山(n=10)	90.0	100.0	80.0	70.0	60.0	90.0	90.0	80.0	50.0	60.0	80.0	80.0	80.0	60.0	80.0	100.0
	野方(n=73)	93.2	83.5	89.1	63.0	63.0	56.1	82.2	60.3	41.1	32.9	49.3	64.4	60.3	53.4	82.1	86.3
	大和町(n=48)	85.5	83.4	91.7	62.5	60.5	70.8	75.0	68.7	37.6	43.8	52.1	79.1	68.7	56.2	83.3	95.8
	若宮(n=34)	82.3	91.2	79.5	55.9	55.9	76.5	70.6	58.8	47.1	32.4	38.2	79.4	55.9	70.5	76.5	85.3
	白鷺(n=31)	87.1	67.8	74.2	74.2	61.3	67.7	90.3	67.8	29.1	29.0	80.7	80.6	71.0	74.2	83.9	93.5
鷺宮(n=51)	96.1	86.3	86.3	62.7	51.0	64.7	88.2	78.4	39.3	47.1	68.6	94.1	72.5	80.3	86.3	90.2	
上鷺宮(n=32)	96.9	93.8	87.6	71.9	37.5	56.2	87.5	68.8	37.5	21.9	68.7	84.4	75.0	68.7	81.3	96.9	

※上記表は<<よい評価>>の割合を示したものである。

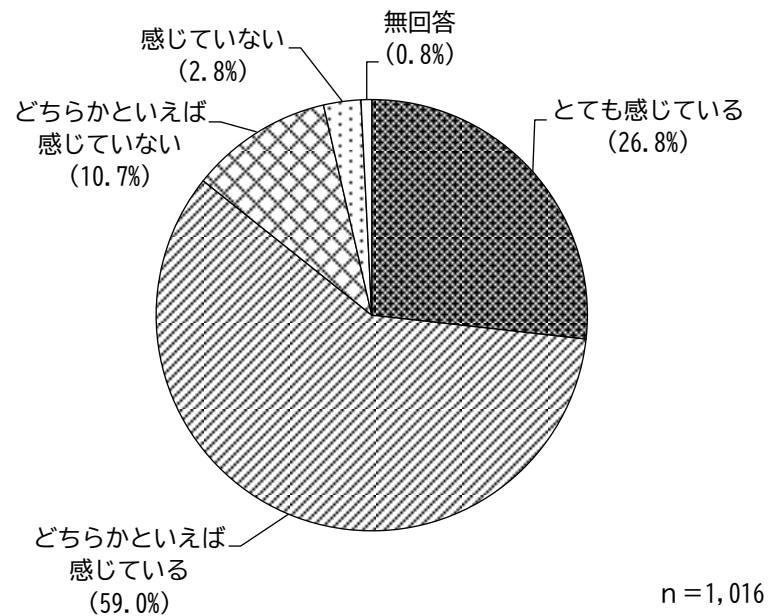
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

3 中野区への愛着度、中野区の魅力について

(1) 中野区への愛着度

愛着を「感じている」(「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」)が8割半ば

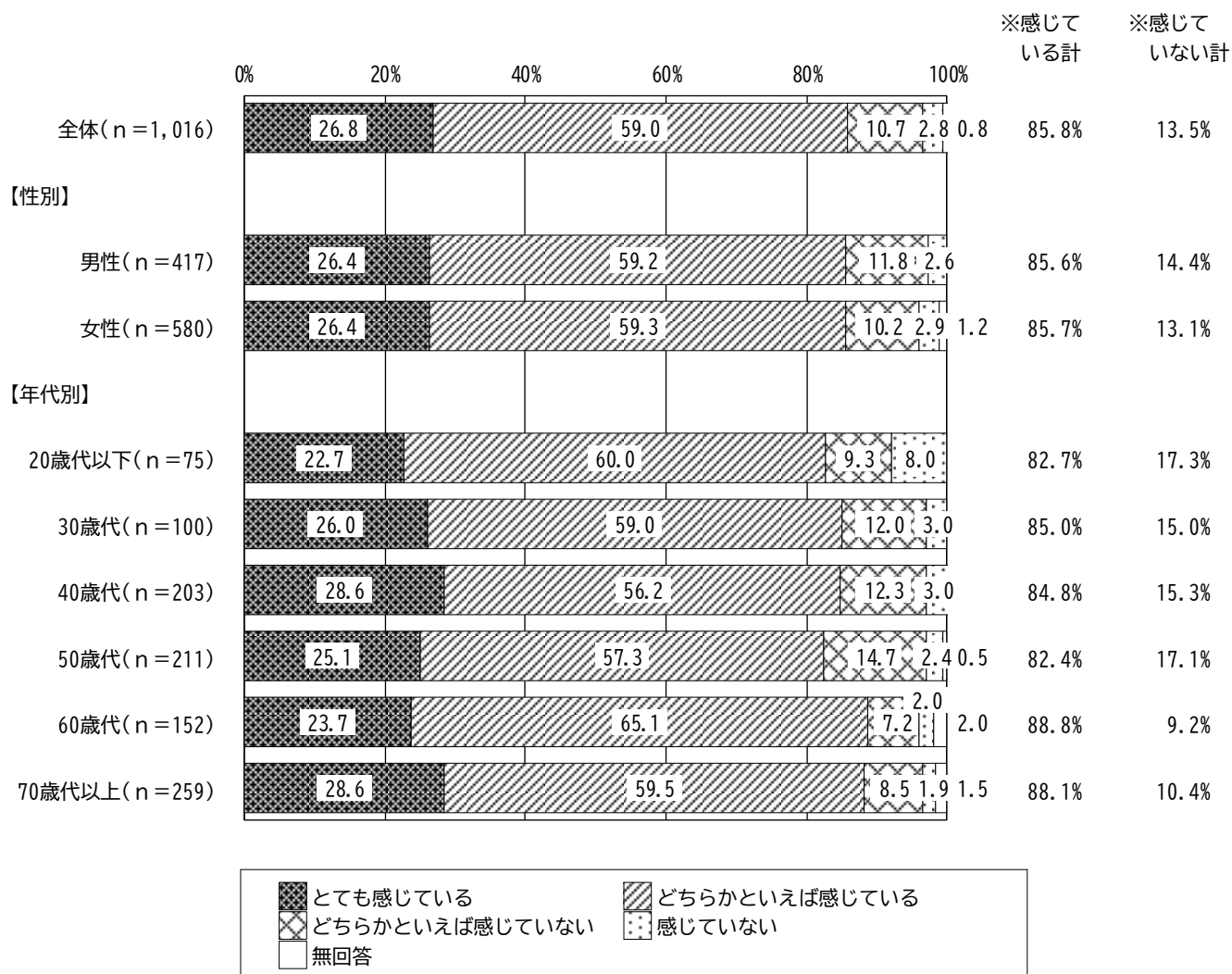
問5 中野区に愛着を感じていますか。(○は1つ) 中野区への愛着度について



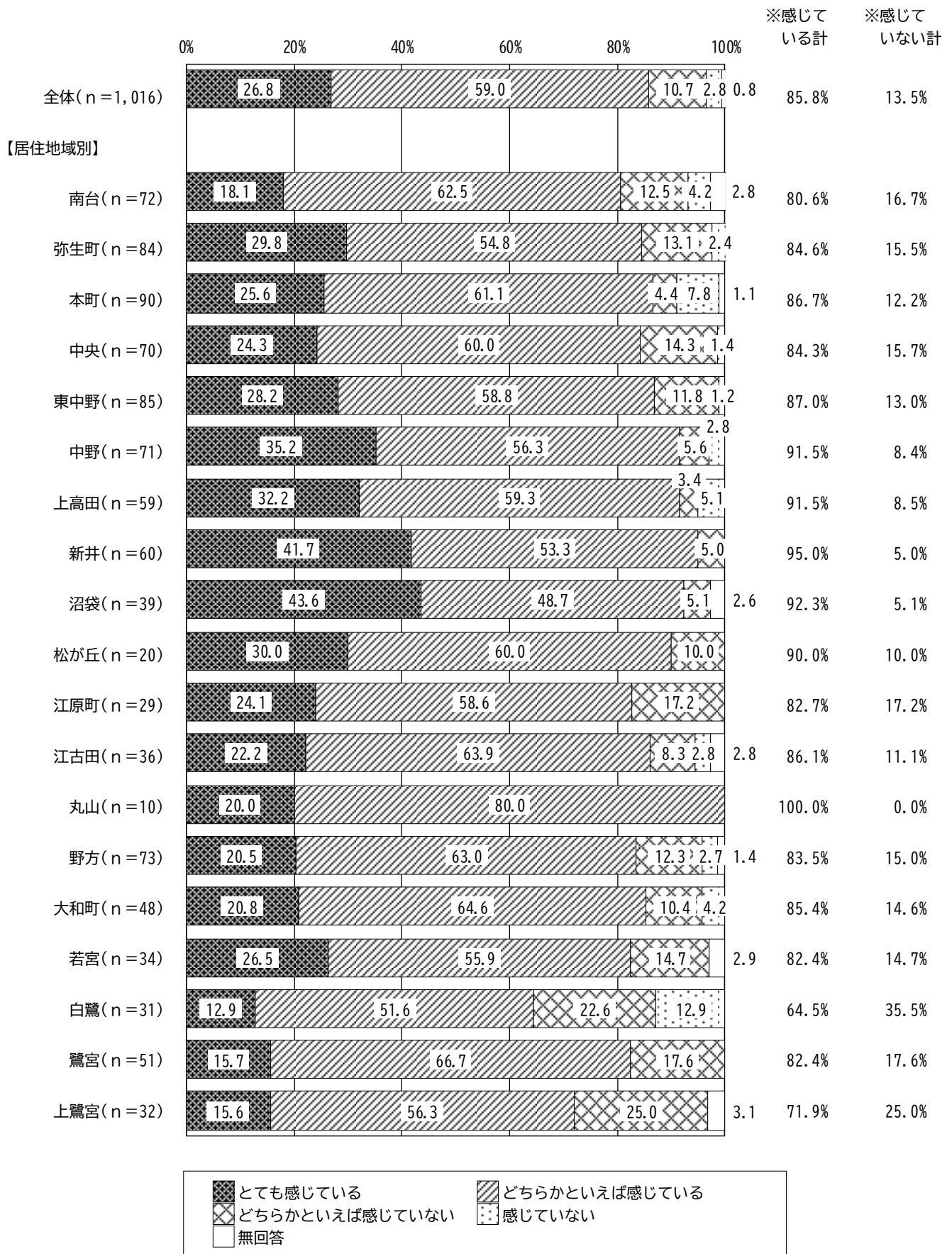
中野区への愛着度を聞いたところ、「とても感じている」(26.8%)と「どちらかといえば感じている」(59.0%)を合わせた「感じている」(85.8%)は8割半ばとなっている。一方、「どちらかといえば感じていない」(10.7%)と「感じていない」(2.8%)を合わせた「感じていない」(13.5%)は1割前半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「感じていない」は20歳代以下と50歳代で1割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は新井で9割半ばと高くなっている。一方、「感じていない」は白鷺で3割半ば、上鷺宮で2割半ばと高くなっている。

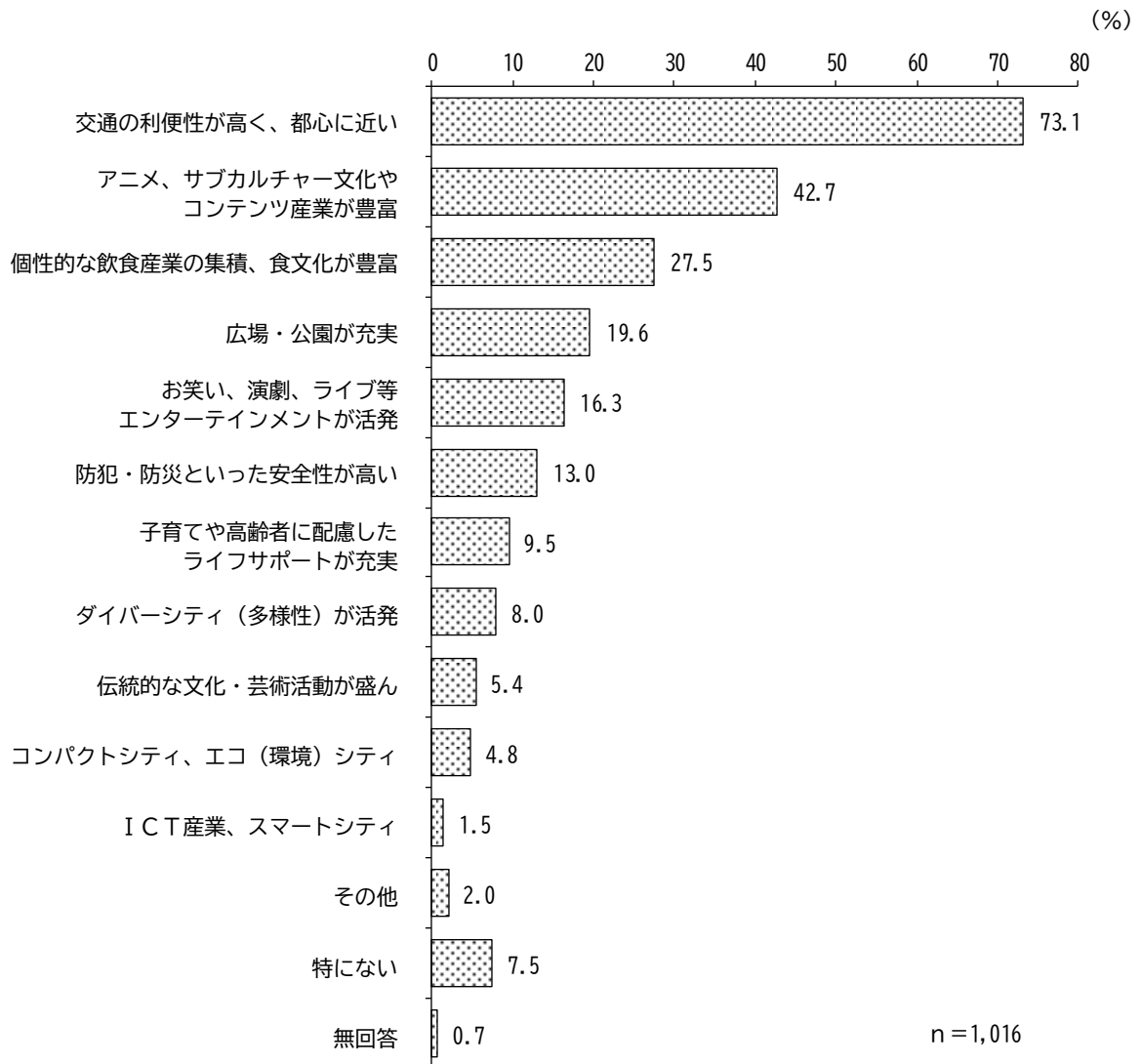


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 中野区の街の魅力 (ブランドイメージ)

「交通の利便性が高く、都心に近い」が7割前半で最も高い

問6 中野区の街の魅力(ブランドイメージ)としてふさわしいと思うものをお選びください。(〇はいくつでも)



中野区の街の魅力 (ブランドイメージ) (複数回答) を聞いたところ、「交通の利便性が高く、都心に近い」(73.1%) が7割前半で最も高く、次いで「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」(42.7%)、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」(27.5%)、「広場・公園が充実」(19.6%) となっている。

性別で見ると、「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「交通の利便性が高く、都心に近い」は60歳代、70歳代以上でやや高くなっている。「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」は20歳代以下から50歳代で、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

		近い交通の利便性が高く、都心に	アニメ、サブカルチャー文化が豊富	個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	広場・公園が充実	お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	高い防犯・防災といった安全性が	子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	活発なダイバーシティ（多様性）が	伝統的な文化・芸術活動が盛	境（シテイ）	ICT産業、スマートシテイ	その他	特にな	無回答
全体(n=1,016)		73.1	42.7	27.5	19.6	16.3	13.0	9.5	8.0	5.4	4.8	1.5	2.0	7.5	0.7
性別	男性(n=417)	71.2	47.7	29.5	21.8	15.8	15.6	8.4	8.4	5.3	4.1	2.6	1.7	9.1	0.7
	女性(n=580)	74.3	39.8	26.2	17.9	16.9	11.2	10.7	7.4	5.7	5.2	0.7	2.2	6.0	0.7
年代別	20歳代以下(n=75)	65.3	57.3	38.7	17.3	21.3	4.0	4.0	5.3	5.3	1.3	2.7	1.3	5.3	0.0
	30歳代(n=100)	68.0	58.0	34.0	25.0	24.0	9.0	11.0	8.0	7.0	7.0	3.0	0.0	4.0	0.0
	40歳代(n=203)	69.5	61.1	29.6	18.7	20.2	8.4	9.4	13.8	3.4	3.4	2.5	2.5	4.9	0.0
	50歳代(n=211)	68.7	52.6	30.3	14.7	18.0	9.0	6.6	5.7	3.8	3.8	0.5	3.8	9.5	0.5
	60歳代(n=152)	79.6	35.5	27.6	21.7	15.1	15.8	7.9	7.2	6.6	5.9	0.7	0.7	9.2	0.7
	70歳代以上(n=259)	79.5	16.2	18.5	22.0	8.9	22.8	14.3	6.2	7.3	6.2	1.2	1.9	8.5	1.9

居住地域別でみると、「交通の利便性が高く、都心に近い」は東中野、新井で、「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」は上高田で、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」は中野、上高田、新井、大和町で、「広場・公園が充実」は沼袋、江古田で、それぞれ高くなっている。

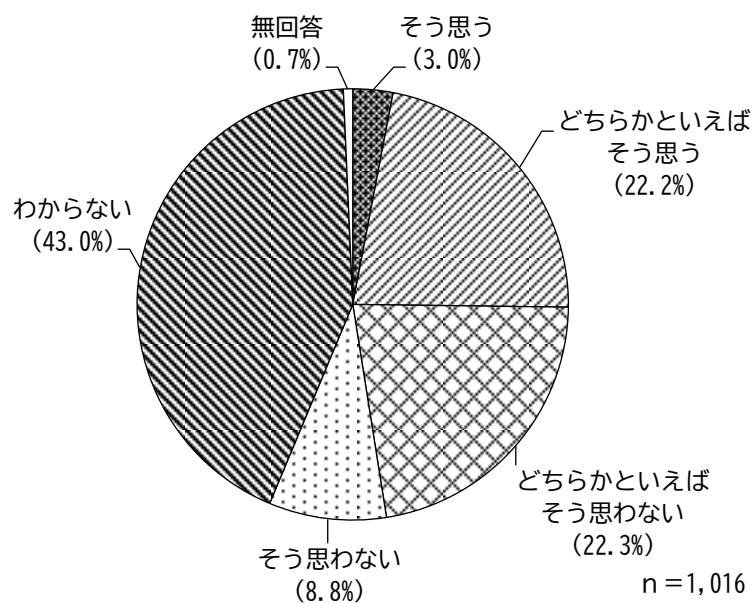
	近い交通の利便性が高く、都心に	アニメ、サブカルチャー文化が豊富	個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	広場・公園が充実	お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	高い防犯・防災といった安全性が	子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	活発なダイバーシティ（多様性）が	伝統的な文化・芸術活動が盛	境（シテイ）	ICT産業、スマートシテイ	その他	特にな	無回答	
全体(n=1,016)	73.1	42.7	27.5	19.6	16.3	13.0	9.5	8.0	5.4	4.8	1.5	2.0	7.5	0.7	
居住地域別	南台(n=72)	72.2	38.9	18.1	22.2	11.1	19.4	12.5	4.2	4.2	4.2	0.0	2.8	8.3	0.0
	弥生町(n=84)	75.0	45.2	20.2	19.0	22.6	14.3	13.1	6.0	3.6	4.8	2.4	1.2	8.3	0.0
	本町(n=90)	76.7	37.8	23.3	13.3	13.3	16.7	8.9	11.1	5.6	6.7	5.6	0.0	13.3	0.0
	中央(n=70)	80.0	45.7	31.4	10.0	17.1	14.3	7.1	10.0	7.1	5.7	1.4	2.9	2.9	1.4
	東中野(n=85)	84.7	38.8	34.1	8.2	11.8	14.1	8.2	9.4	4.7	2.4	2.4	2.4	5.9	0.0
	中野(n=71)	78.9	52.1	45.1	16.9	28.2	8.5	9.9	2.8	5.6	11.3	1.4	2.8	4.2	0.0
	上高田(n=59)	71.2	59.3	39.0	22.0	16.9	11.9	10.2	10.2	5.1	6.8	1.7	0.0	5.1	0.0
	新井(n=60)	86.7	43.3	38.3	26.7	16.7	11.7	3.3	6.7	5.0	1.7	0.0	0.0	5.0	1.7
	沼袋(n=39)	76.9	46.2	20.5	38.5	20.5	7.7	12.8	10.3	2.6	2.6	0.0	2.6	0.0	0.0
	松が丘(n=20)	75.0	35.0	30.0	30.0	15.0	5.0	10.0	10.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=29)	69.0	48.3	20.7	37.9	13.8	3.4	6.9	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4
	江古田(n=36)	66.7	41.7	19.4	36.1	27.8	11.1	19.4	13.9	16.7	0.0	0.0	0.0	2.8	2.8
	丸山(n=10)	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	野方(n=73)	65.8	39.7	30.1	20.5	15.1	9.6	9.6	11.0	8.2	4.1	0.0	5.5	8.2	1.4
	大和町(n=48)	66.7	39.6	37.5	20.8	10.4	12.5	8.3	16.7	16.7	6.3	2.1	6.3	8.3	0.0
	若宮(n=34)	50.0	44.1	23.5	14.7	11.8	14.7	8.8	0.0	5.9	2.9	0.0	0.0	11.8	2.9
	白鷺(n=31)	77.4	25.8	16.1	22.6	6.5	16.1	9.7	3.2	0.0	6.5	3.2	3.2	6.5	0.0
	鷺宮(n=51)	66.7	51.0	19.6	23.5	17.6	15.7	9.8	5.9	0.0	3.9	0.0	3.9	7.8	2.0
上鷺宮(n=32)	43.8	25.0	12.5	6.3	15.6	18.8	9.4	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	25.0	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

4 区政参加について (1) 区民の意見の反映度

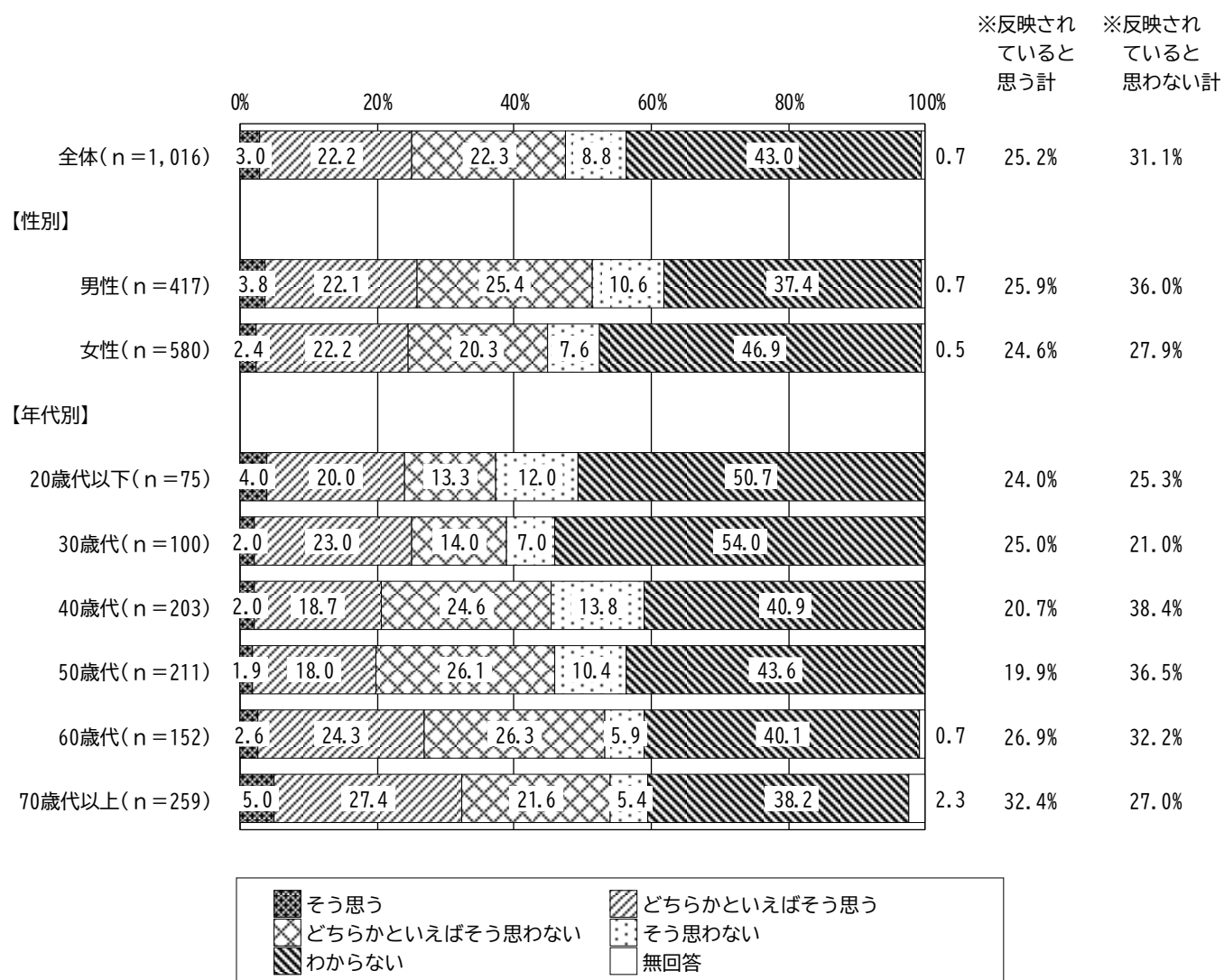
「反映されていると思う」(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」)が2割半ば

問7 あなたは、区政に区民の意見が反映されていると感じていますか。(○は1つ)

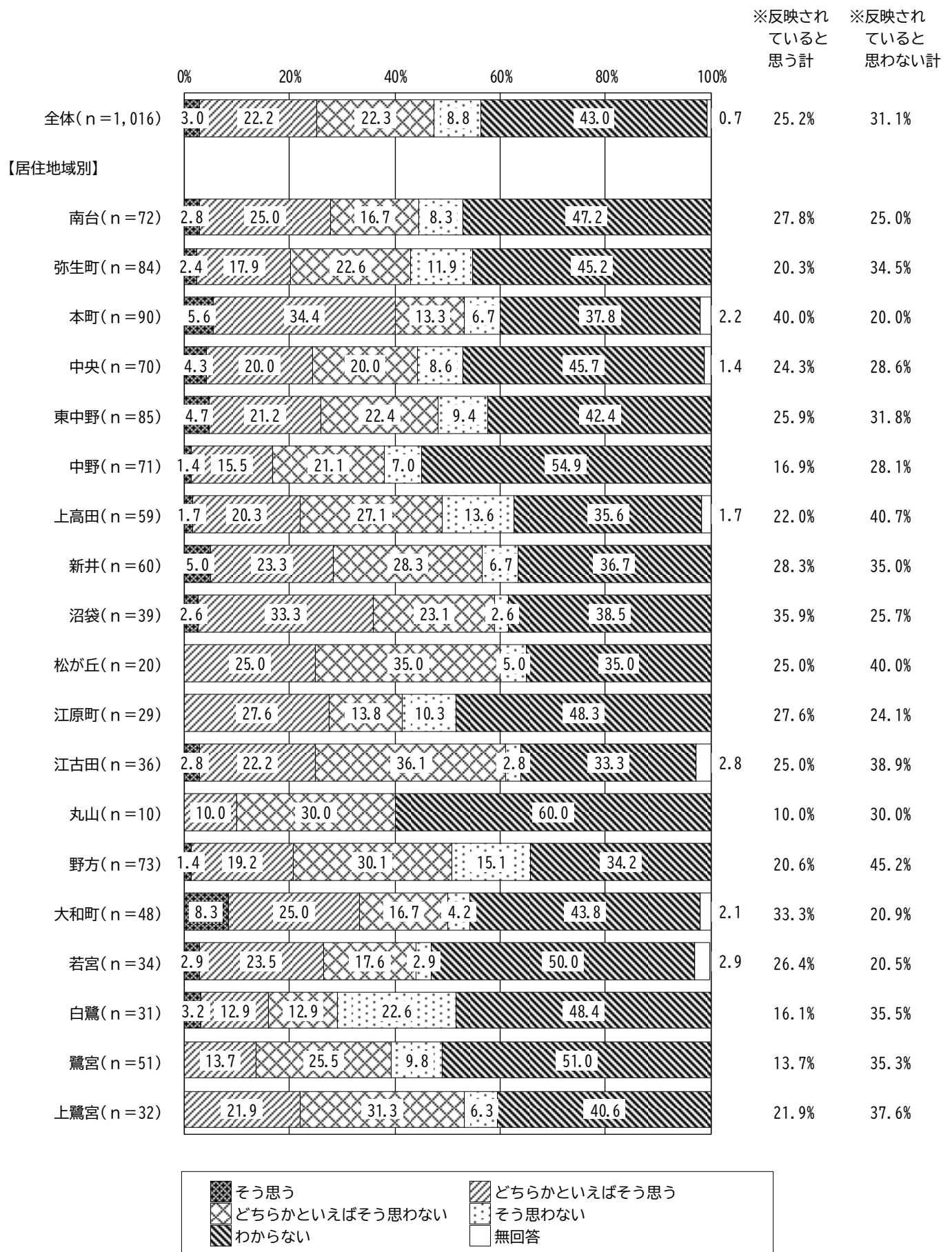


区民の意見の反映度を聞いたところ、「そう思う」(3.0%)と「どちらかといえばそう思う」(22.2%)を合わせた「反映されていると思う」(25.2%)は2割半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(22.3%)と「そう思わない」(8.8%)を合わせた「反映されていると思わない」(31.1%)は約3割となっている。

性別で見ると、「反映されていると思わない」は女性に比べ男性で3割半ばとやや高くなっている。
 年代別で見ると、「反映されていると思う」は70歳代以上で3割前半とやや高くなっている。一方、「反映されていると思わない」は40歳代で3割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「反映されていると思う」は本町で4割と高くなっている。一方、「反映されていると思わない」は野方で4割半ばと高くなっている。

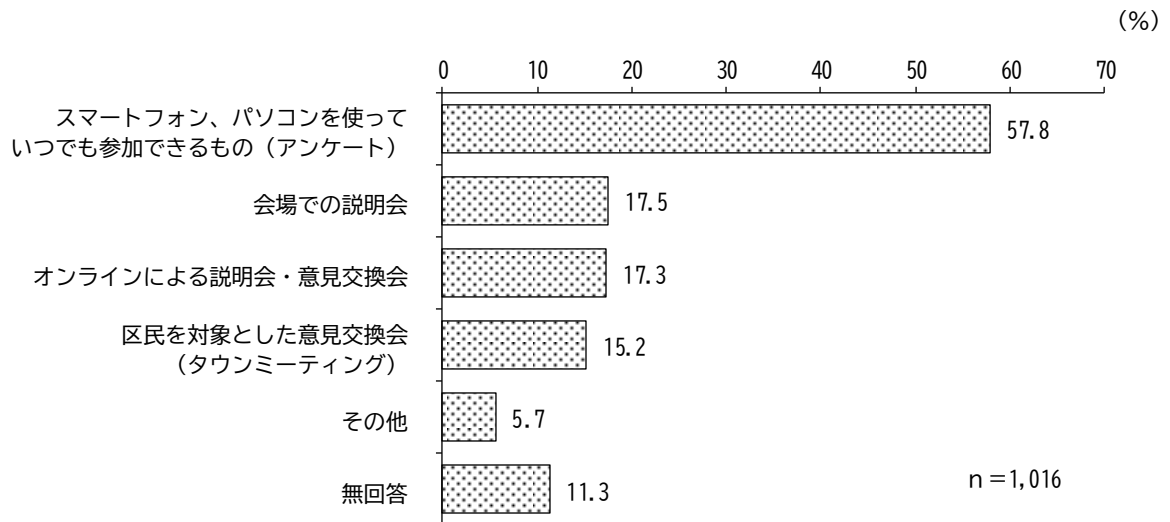


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 区政に参加したい方法

「スマートフォン、パソコンを使っていつでも参加できるもの（アンケート）」が5割後半

問8 次に掲げる区政に参加する方法のうち、あなたが参加したいと思う方法は何ですか。
(〇はいくつでも)



区政に参加したい方法（複数回答）を聞いたところ、「スマートフォン、パソコンを使っていつでも参加できるもの（アンケート）」（57.8%）が5割後半で最も高く、次いで「会場での説明会」（17.5%）、「オンラインによる説明会・意見交換会」（17.3%）となっている。

性別で見ると、「オンラインによる説明会・意見交換会」、「会場での説明会」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「スマートフォン、パソコンを使っていつでも参加できるもの（アンケート）」は20歳代以下から50歳代で、「会場での説明会」は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		の使スマ (アにつ ンケい ーケつ ートフ もオ もン をコ もン を)	会 場 で の 説 明 会	見 交 換 会	オ ン ラ イ ン に よ る 説 明 会 ・ 意 見 交 換 会	区 民 を 対 象 と し た 意 見 交 換 会 (タ ウ ン ミ ー テ ィ ン グ)	そ の 他	無 回 答
全体(n=1,016)		57.8	17.5	17.3	15.2	5.7	11.3	
性別	男性(n=417)	55.6	22.1	24.2	19.4	3.6	8.9	
	女性(n=580)	60.3	14.1	12.8	12.4	7.2	11.7	
年代別	20歳代以下(n=75)	81.3	5.3	26.7	5.3	4.0	2.7	
	30歳代(n=100)	90.0	7.0	22.0	4.0	1.0	2.0	
	40歳代(n=203)	74.4	12.3	27.1	16.7	2.5	1.5	
	50歳代(n=211)	73.0	12.3	19.9	15.6	5.2	5.7	
	60歳代(n=152)	49.3	14.5	16.4	17.8	7.2	11.2	
	70歳代以上(n=259)	20.5	34.7	4.6	19.7	10.0	27.0	

居住地域別でみると、「スマートフォン、パソコンを使っていつでも参加できるもの（アンケート）」は東中野で高く、江古田で低くなっている。

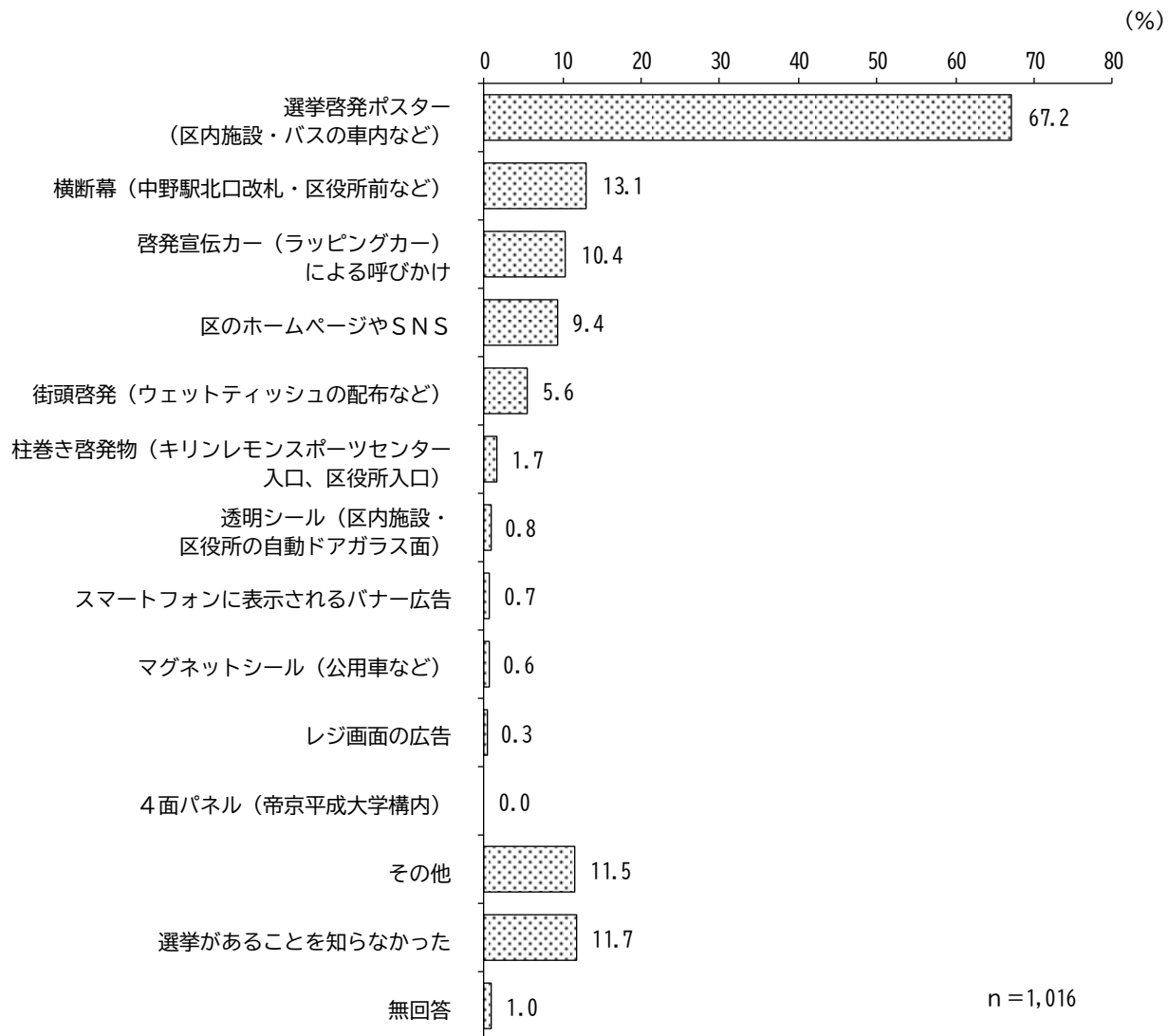
	スマートフォン、パソコンも使っている（アンケート）	会場での説明会	オンラインによる説明会・意見交換会	区民を対象とした意見交換会（タウンミーティング）	その他	無回答	
全体(n=1,016)	57.8	17.5	17.3	15.2	5.7	11.3	
居住地域別	南台(n=72)	54.2	22.2	8.3	18.1	6.9	9.7
	弥生町(n=84)	59.5	19.0	20.2	16.7	7.1	11.9
	本町(n=90)	58.9	17.8	15.6	14.4	4.4	6.7
	中央(n=70)	64.3	17.1	14.3	10.0	5.7	11.4
	東中野(n=85)	71.8	14.1	18.8	10.6	5.9	7.1
	中野(n=71)	57.7	14.1	25.4	7.0	5.6	14.1
	上高田(n=59)	55.9	16.9	15.3	20.3	3.4	10.2
	新井(n=60)	61.7	16.7	20.0	15.0	0.0	11.7
	沼袋(n=39)	59.0	7.7	23.1	17.9	5.1	5.1
	松が丘(n=20)	60.0	20.0	10.0	30.0	0.0	5.0
	江原町(n=29)	58.6	27.6	20.7	17.2	3.4	6.9
	江古田(n=36)	36.1	22.2	19.4	13.9	8.3	19.4
	丸山(n=10)	70.0	20.0	30.0	30.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	56.2	19.2	17.8	12.3	2.7	15.1
	大和町(n=48)	58.3	18.8	18.8	18.8	8.3	10.4
	若宮(n=34)	52.9	8.8	14.7	5.9	11.8	17.6
	白鷺(n=31)	51.6	22.6	9.7	16.1	19.4	6.5
鷺宮(n=51)	52.9	13.7	19.6	21.6	2.0	13.7	
上鷺宮(n=32)	53.1	21.9	12.5	25.0	12.5	12.5	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 中野区長選挙・中野区議会議員補欠選挙

「選挙啓発ポスター（区内施設・バスの車内など）」が6割後半で最も高い

問9 令和4年5月22日に中野区長選挙・中野区議会議員補欠選挙が行われました。このことをどういった手段で知りましたか。（○はいくつでも）



中野区長選挙・中野区議会議員補欠選挙を知った手段（複数回答）を聞いたところ、「選挙啓発ポスター（区内施設・バスの車内など）」（67.2%）が6割後半で最も高く、次いで「横断幕（中野駅北口改札・区役所前など）」（13.1%）、「啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ」（10.4%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「選挙啓発ポスター（区内施設・バスの車内など）」は70歳代以上でやや高くなっている。一方、「選挙があることを知らなかった」は20歳代以下で高くなっている。

		選挙啓発ポスター（区内施設・バスの車内など）	横断幕（中野駅北口改札・区役所前など）	啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ	区のホームページやSNS	街頭啓発（ウェットティッシュの配布など）	柱巻き啓発物（キリンレモンスポーツセンター入口、区役所入口）	透明シール（区内施設・区役所の自動ドアガラス面）	スマートフォンに表示されるバナー広告	マグネットシール（公用車など）	レジ画面の広告	4面パネル（帝京平成大学構内）	その他	選挙があることを知らなかった	無回答
全体(n=1,016)		67.2	13.1	10.4	9.4	5.6	1.7	0.8	0.7	0.6	0.3	0.0	11.5	11.7	1.0
性別	男性(n=417)	63.8	12.2	11.5	9.4	6.0	1.7	0.5	1.0	0.7	0.7	0.0	13.7	11.3	1.2
	女性(n=580)	70.2	13.1	9.8	9.7	5.3	1.7	1.0	0.5	0.5	0.0	0.0	10.0	12.1	0.7
年代別	20歳代以下(n=75)	48.0	13.3	14.7	5.3	12.0	1.3	2.7	2.7	0.0	1.3	0.0	14.7	22.7	0.0
	30歳代(n=100)	63.0	15.0	14.0	6.0	8.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	15.0	0.0
	40歳代(n=203)	66.5	12.8	8.4	5.9	3.0	2.0	1.0	0.5	0.0	0.5	0.0	5.9	16.3	0.0
	50歳代(n=211)	69.7	10.9	9.0	11.4	3.8	0.0	0.0	0.5	0.9	0.5	0.0	14.7	9.0	0.5
	60歳代(n=152)	63.8	13.2	9.9	12.5	2.6	2.6	0.7	1.3	0.0	0.0	0.0	11.8	13.2	2.0
	70歳代以上(n=259)	75.7	13.5	10.8	11.6	8.1	2.3	1.2	0.4	1.5	0.0	0.0	12.0	5.4	1.9

居住地域別でみると、「横断幕（中野駅北口改札・区役所前など）」は中野、新井、江古田で高くなっている。一方、「選挙があることを知らなかった」は大和町でやや高くなっている。

	選挙啓発ポスター（区内施設・バスの車内など）	横断幕（中野駅北口改札・区役所前など）	啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ	区のホームページやSNS	街頭啓発（ウェットティッシュの配布など）	柱巻き啓発物（キリンレモンスポーツセンター入口、区役所入口）	透明シール（区内施設・区役所の自動ドアガラス面）	スマートフォンに表示されるバナー広告	マグネットシール（公用車など）	レジ画面の広告	4面パネル（帝京平成大学構内）	その他	選挙があることを知らなかった	無回答
全体(n=1,016)	67.2	13.1	10.4	9.4	5.6	1.7	0.8	0.7	0.6	0.3	0.0	11.5	11.7	1.0
居住地域別	南台(n=72)	62.5	5.6	8.3	11.1	2.8	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	15.3	11.1	2.8
	弥生町(n=84)	70.2	4.8	10.7	13.1	2.4	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	15.5	9.5	0.0
	本町(n=90)	63.3	8.9	13.3	11.1	6.7	1.1	2.2	1.1	2.2	1.1	8.9	15.6	2.2
	中央(n=70)	70.0	8.6	10.0	12.9	7.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4	8.6	1.4
	東中野(n=85)	69.4	11.8	2.4	8.2	8.2	1.2	0.0	2.4	0.0	0.0	11.8	7.1	0.0
	中野(n=71)	60.6	25.4	14.1	5.6	11.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	12.7	0.0
	上高田(n=59)	66.1	15.3	16.9	3.4	5.1	1.7	0.0	0.0	1.7	0.0	13.6	13.6	0.0
	新井(n=60)	75.0	28.3	10.0	10.0	1.7	0.0	0.0	1.7	1.7	0.0	6.7	8.3	0.0
	沼袋(n=39)	74.4	23.1	12.8	2.6	10.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	5.1	2.6
	松が丘(n=20)	85.0	30.0	10.0	15.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	5.0	0.0
	江原町(n=29)	51.7	3.4	24.1	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	20.7	0.0
	江古田(n=36)	75.0	27.8	16.7	13.9	5.6	8.3	2.8	0.0	2.8	0.0	8.3	2.8	2.8
	丸山(n=10)	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	72.6	16.4	9.6	12.3	5.5	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	11.0	11.0	0.0
	大和町(n=48)	56.3	14.6	8.3	12.5	8.3	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	14.6	20.8	2.1
	若宮(n=34)	64.7	5.9	5.9	8.8	5.9	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	5.9	14.7	2.9
	白鷺(n=31)	67.7	0.0	3.2	6.5	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	19.4	0.0
	鷺宮(n=51)	72.5	3.9	11.8	13.7	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	13.7	0.0
上鷺宮(n=32)	53.1	6.3	9.4	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	28.1	18.8	0.0	

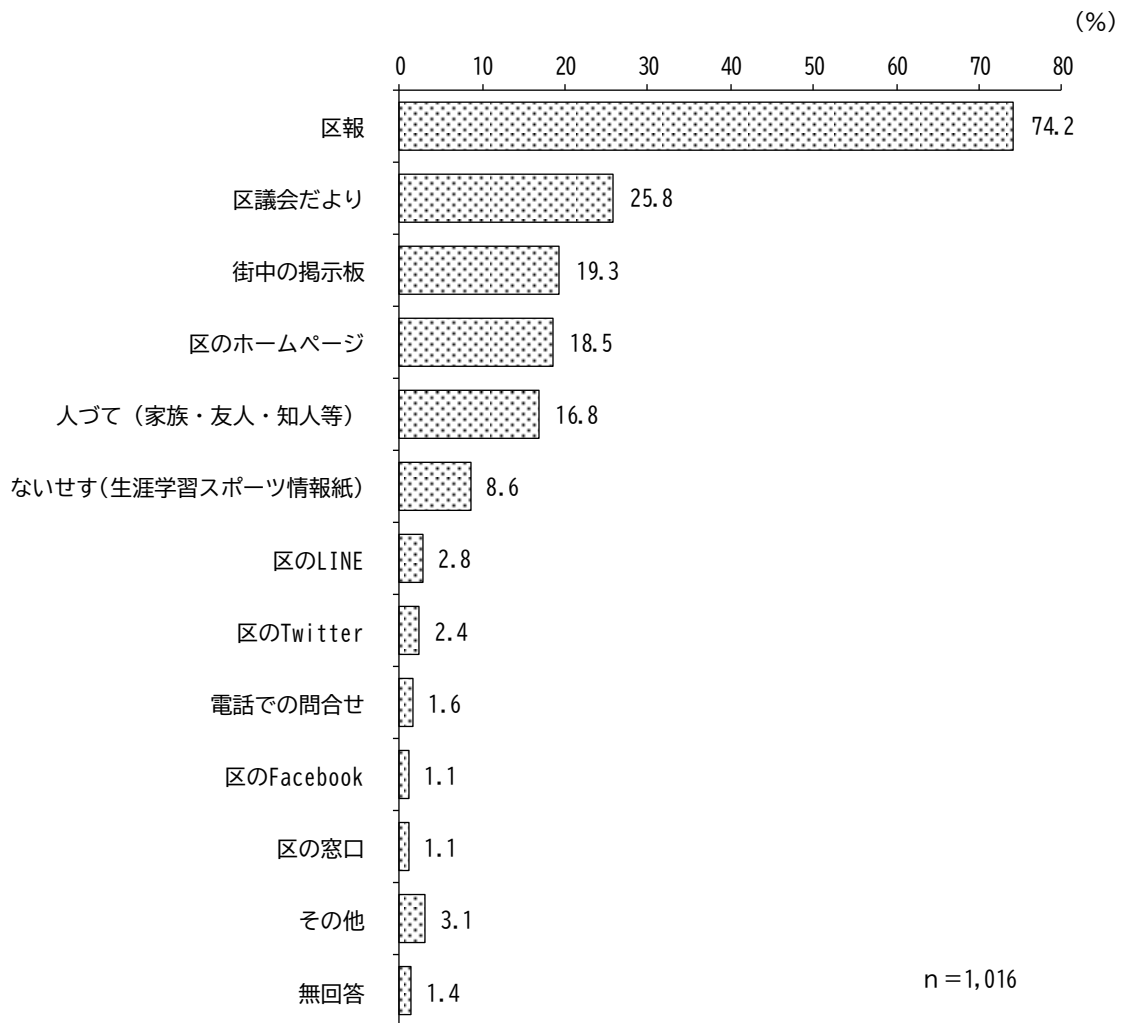
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

5 区政情報の入手について

(1) 区政情報の入手方法

「区報」が7割半ばで最も高い

問10 あなたは中野区の情報を、主に何から得ていますか。(〇はいくつでも)



中野区の区政情報の入手方法(複数回答)を聞いたところ、「区報」(74.2%)が7割半ばで最も高く、次いで「区議会だより」(25.8%)、「街中の掲示板」(19.3%)、「区のホームページ」(18.5%)となっている。

性別で見ると、「区報」は女性に比べ男性でやや低くなっている。

年代別で見ると、「区報」は70歳代以上で高く、「区のホームページ」は50歳代でやや高くなっている。

		区報	区議会だより	街中の掲示板	区のホームページ	人づて(家族・友人・知人等)	ポータル情報紙(生涯学習)	区のLINE	区のTwitter	電話での問合せ	区のFacebook	区の窓口	その他	無回答
全体(n=1,016)		74.2	25.8	19.3	18.5	16.8	8.6	2.8	2.4	1.6	1.1	1.1	3.1	1.4
性別	男性(n=417)	69.1	27.1	17.3	18.9	15.6	5.5	2.9	2.9	2.2	1.2	1.2	3.1	1.9
	女性(n=580)	78.4	25.5	20.3	18.8	17.4	10.5	2.8	2.1	1.2	1.0	1.0	3.3	0.5
年代別	20歳代以下(n=75)	45.3	14.7	26.7	13.3	20.0	1.3	2.7	6.7	1.3	1.3	2.7	5.3	0.0
	30歳代(n=100)	64.0	21.0	19.0	23.0	23.0	0.0	9.0	1.0	2.0	2.0	1.0	3.0	0.0
	40歳代(n=203)	64.5	21.2	18.2	21.2	20.7	7.4	3.0	5.9	0.5	2.5	0.0	3.4	1.5
	50歳代(n=211)	72.5	26.5	19.9	27.5	17.5	6.2	3.3	2.4	0.9	0.9	0.9	2.4	0.9
	60歳代(n=152)	80.9	28.3	17.8	19.7	13.2	9.9	2.0	0.7	2.6	0.0	2.0	3.9	2.0
	70歳代以上(n=259)	92.3	33.6	17.8	9.3	11.6	15.4	0.4	0.0	2.3	0.4	1.2	2.7	1.5

居住地域別でみると、「区報」は弥生町、新井で高く、「街中の掲示板」は上高田で、「ないせず（生涯学習スポーツ情報紙）」は沼袋で、それぞれ高くなっている。

	区報	区議会だより	街中の掲示板	区のホームページ	人づて（家族・友人・知人等）	ないせず（生涯学習スポーツ情報紙）	区のLINE	区のTwitter	電話での問合せ	区のFacebook	区の窓口	その他	無回答	
全体(n=1,016)	74.2	25.8	19.3	18.5	16.8	8.6	2.8	2.4	1.6	1.1	1.1	3.1	1.4	
居住地域別	南台(n=72)	75.0	25.0	16.7	18.1	15.3	12.5	2.8	4.2	1.4	0.0	0.0	1.4	1.4
	弥生町(n=84)	84.5	31.0	22.6	19.0	20.2	4.8	3.6	1.2	2.4	2.4	2.4	0.0	1.2
	本町(n=90)	65.6	30.0	18.9	16.7	18.9	5.6	1.1	1.1	1.1	0.0	1.1	5.6	2.2
	中央(n=70)	71.4	14.3	18.6	22.9	15.7	2.9	2.9	1.4	0.0	0.0	1.4	4.3	1.4
	東中野(n=85)	76.5	31.8	23.5	23.5	11.8	7.1	2.4	2.4	2.4	0.0	3.5	2.4	0.0
	中野(n=71)	66.2	26.8	21.1	21.1	22.5	5.6	4.2	4.2	0.0	2.8	0.0	1.4	1.4
	上高田(n=59)	71.2	23.7	32.2	16.9	27.1	11.9	1.7	10.2	0.0	1.7	0.0	1.7	1.7
	新井(n=60)	86.7	23.3	13.3	11.7	20.0	16.7	8.3	3.3	1.7	3.3	0.0	3.3	0.0
	沼袋(n=39)	79.5	33.3	15.4	23.1	15.4	20.5	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6
	松が丘(n=20)	75.0	20.0	20.0	25.0	5.0	10.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0
	江原町(n=29)	72.4	27.6	13.8	17.2	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0
	江古田(n=36)	77.8	30.6	27.8	16.7	25.0	13.9	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	2.8
	丸山(n=10)	50.0	40.0	10.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	72.6	28.8	20.5	19.2	19.2	8.2	4.1	1.4	1.4	1.4	4.1	9.6	0.0
	大和町(n=48)	72.9	27.1	20.8	18.8	8.3	8.3	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
	若宮(n=34)	70.6	29.4	8.8	8.8	14.7	5.9	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	2.9
	白鷺(n=31)	77.4	16.1	12.9	6.5	3.2	6.5	3.2	0.0	6.5	0.0	0.0	6.5	0.0
鷺宮(n=51)	70.6	23.5	21.6	31.4	17.6	7.8	3.9	3.9	2.0	3.9	0.0	2.0	2.0	
上鷺宮(n=32)	81.3	9.4	0.0	15.6	6.3	12.5	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1	3.1	

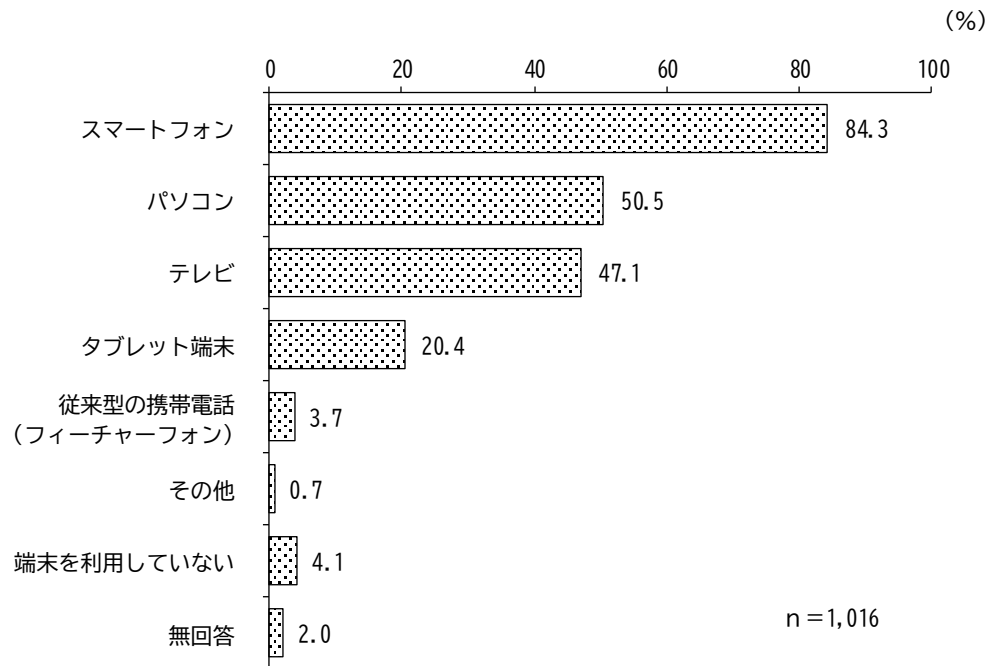
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

6 電子通信（デジタル）端末の利用状況について

（1）普段利用している電子通信端末

「スマートフォン」が8割半ばで最も高い

問 11 あなたが普段利用している電子通信端末をお選びください。（○はいくつでも）
※直近1ヶ月で利用した端末を選択してください。端末の利用目的は問いません（私的な連絡、情報収集、各種手続など全て含みます）。



普段利用している電子通信端末（複数回答）を聞いたところ、「スマートフォン」（84.3%）が8割半ばで最も高く、次いで「パソコン」（50.5%）、「テレビ」（47.1%）、「タブレット端末」（20.4%）となっている。

性別で見ると、「パソコン」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「スマートフォン」、「パソコン」は20歳代以下から50歳代で高くなっている。一方、「端末を利用していない」は70歳代以上で1割前半とやや高くなっている。

		スマートフォン	パソコン	テレビ	タブレット端末	従来型の携帯電話 (フィーチャーフォン)	その他	端末を利用していない	無回答
全体(n=1,016)		84.3	50.5	47.1	20.4	3.7	0.7	4.1	2.0
性別	男性(n=417)	85.1	61.4	43.2	21.3	3.8	0.5	3.4	1.4
	女性(n=580)	84.5	43.8	50.2	20.3	3.4	0.9	4.5	2.1
年代別	20歳代以下(n=75)	100.0	62.7	44.0	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代(n=100)	99.0	60.0	40.0	24.0	0.0	1.0	0.0	1.0
	40歳代(n=203)	99.5	61.6	48.8	28.1	0.5	0.0	0.0	0.0
	50歳代(n=211)	94.8	64.9	54.0	28.4	1.4	0.5	1.4	0.0
	60歳代(n=152)	82.2	49.3	38.2	17.1	3.9	0.7	3.9	2.0
	70歳代以上(n=259)	56.0	25.5	50.2	7.3	10.0	1.5	12.0	5.8

居住地域別でみると、「パソコン」は鷺宮、上鷺宮で、「タブレット端末」は東中野で、それぞれ高くなっている。

	スマートフォン	パソコン	テレビ	タブレット端末	従来型の携帯電話 (フィーチャーフォン)	その他	端末を利用していない	無回答	
全体(n=1,016)	84.3	50.5	47.1	20.4	3.7	0.7	4.1	2.0	
居住地域別	南台(n=72)	86.1	47.2	50.0	20.8	6.9	0.0	2.8	0.0
	弥生町(n=84)	78.6	56.0	51.2	16.7	2.4	1.2	8.3	2.4
	本町(n=90)	90.0	54.4	42.2	25.6	4.4	0.0	2.2	1.1
	中央(n=70)	78.6	52.9	45.7	21.4	2.9	1.4	1.4	0.0
	東中野(n=85)	94.1	57.6	47.1	37.6	0.0	1.2	1.2	1.2
	中野(n=71)	84.5	52.1	45.1	16.9	1.4	2.8	8.5	2.8
	上高田(n=59)	84.7	52.5	55.9	13.6	5.1	0.0	5.1	3.4
	新井(n=60)	85.0	48.3	41.7	23.3	5.0	0.0	5.0	1.7
	沼袋(n=39)	89.7	41.0	38.5	15.4	2.6	2.6	5.1	0.0
	松が丘(n=20)	90.0	50.0	45.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=29)	79.3	44.8	55.2	17.2	6.9	0.0	3.4	0.0
	江古田(n=36)	80.6	41.7	61.1	27.8	11.1	0.0	2.8	2.8
	丸山(n=10)	90.0	60.0	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	野方(n=73)	82.2	43.8	42.5	15.1	2.7	0.0	4.1	1.4
	大和町(n=48)	85.4	58.3	54.2	16.7	2.1	0.0	2.1	6.3
	若宮(n=34)	76.5	26.5	44.1	20.6	5.9	0.0	2.9	5.9
	白鷺(n=31)	74.2	45.2	35.5	25.8	0.0	3.2	9.7	6.5
鷺宮(n=51)	84.3	64.7	58.8	19.6	5.9	0.0	2.0	0.0	
上鷺宮(n=32)	87.5	62.5	46.9	21.9	3.1	0.0	3.1	3.1	

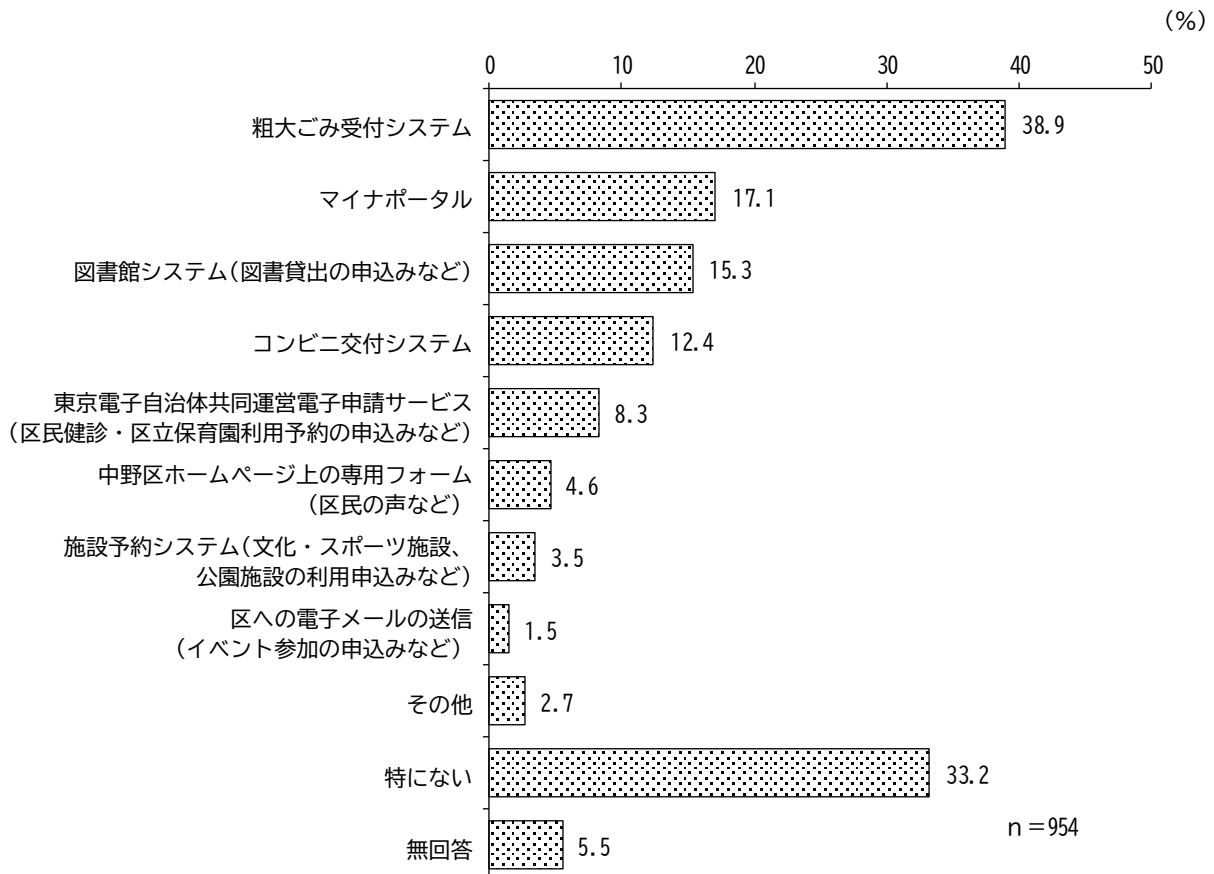
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 過去1年間に利用したことがある電子手続等

「粗大ごみ受付システム」が3割後半で最も高い

【問11で「1」～「6」と答えた方にお聞きします。】

問11-1 インターネットを利用した以下の電子手続等について、あなたが過去1年間に利用したことがあるものをお選びください。(〇はいくつでも)



過去1年間に利用したことがある電子手続等(複数回答)を聞いたところ、「粗大ごみ受付システム」(38.9%)が3割後半で最も高く、次いで「マイナポータル」(17.1%)、「図書館システム(図書貸出の申込みなど)」(15.3%)、「コンビニ交付システム」(12.4%)となっている。一方、「特にない」(33.2%)は3割前半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「粗大ごみ受付システム」は30歳代、40歳代で、「マイナポータル」は20歳代以下、30歳代で、「コンビニ交付システム」は30歳代で、それぞれ高くなっている。一方、「特にない」は70歳代以上で高くなっている。

		粗大ごみ受付システム	マイナポータル	図書館システム（図書貸出の申込みなど）	コンビニ交付システム	予約の申込みなど（区民健康診・区立保育園利用）	東京電子自治体共同運営電子申請サービス（区民健診・区立保育園利用）	中野区ホームページ上の専用フォーム（区民の声など）	施設、公園施設の利用申込みなど（文化・スポーツ）	施設予約システム（文化・スポーツ）	区への電子メールの送信（イベント参加の申込みなど）	その他	特にない	無回答
全体(n=954)		38.9	17.1	15.3	12.4	8.3	4.6	3.5	1.5	2.7	33.2	5.5		
性別	男性(n=397)	37.3	17.4	13.9	13.1	9.8	6.8	3.3	1.5	1.5	33.5	5.8		
	女性(n=542)	39.7	17.3	16.4	12.0	7.2	3.1	3.3	1.5	3.7	33.4	5.0		
年代別	20歳代以下(n=75)	37.3	34.7	12.0	21.3	2.7	5.3	2.7	1.3	0.0	22.7	1.3		
	30歳代(n=99)	52.5	32.3	13.1	23.2	8.1	5.1	2.0	0.0	0.0	20.2	0.0		
	40歳代(n=203)	54.7	20.7	23.2	15.3	14.3	3.0	3.4	2.0	2.5	22.7	2.5		
	50歳代(n=208)	39.4	18.8	14.4	12.5	7.7	3.8	4.8	1.0	4.8	35.6	1.4		
	60歳代(n=143)	32.2	12.6	16.1	9.8	10.5	5.6	2.1	0.7	3.5	37.1	4.9		
	70歳代以上(n=213)	21.1	2.8	10.3	3.8	4.2	6.1	3.8	2.8	2.8	48.4	16.0		

居住地域別でみると、「粗大ごみ受付システム」は本町で、「施設予約システム（文化・スポーツ施設、公園施設の利用申込みなど）」は沼袋で、それぞれ高くなっている。

		粗大ごみ受付システム	マイナポータル	図書館システム（図書貸出の申込みなど）	コンビニ交付システム	東京電子自治体共同運営電子申請利用予約の申込みなど	サービス（区民健診・区立保育園利用）	中野区ホームページ上の専用フォーム（区民の声など）	施設予約システム（文化・スポーツ施設、公園施設の利用申込みなど）	施設予約システム（文化・スポーツ参加の申込みなど）	区への電子メールの送信（イベント）	その他	特になし	無回答
全体(n=954)		38.9	17.1	15.3	12.4	8.3	4.6	3.5	1.5	2.7	33.2	5.5		
居住地域別	南台(n=70)	32.9	17.1	11.4	7.1	7.1	7.1	5.7	1.4	5.7	41.4	4.3		
	弥生町(n=75)	41.3	18.7	17.3	16.0	8.0	5.3	5.3	2.7	2.7	30.7	9.3		
	本町(n=87)	49.4	16.1	16.1	10.3	8.0	3.4	2.3	2.3	2.3	27.6	5.7		
	中央(n=69)	36.2	20.3	8.7	10.1	5.8	5.8	0.0	0.0	0.0	33.3	13.0		
	東中野(n=83)	45.8	20.5	21.7	7.2	6.0	3.6	2.4	3.6	4.8	25.3	3.6		
	中野(n=63)	42.9	20.6	17.5	15.9	7.9	7.9	1.6	1.6	1.6	30.2	3.2		
	上高田(n=54)	42.6	11.1	14.8	14.8	11.1	11.1	9.3	1.9	1.9	29.6	1.9		
	新井(n=56)	42.9	16.1	23.2	16.1	12.5	1.8	3.6	5.4	3.6	26.8	5.4		
	沼袋(n=37)	48.6	10.8	16.2	5.4	10.8	8.1	16.2	0.0	0.0	32.4	2.7		
	松が丘(n=20)	15.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	65.0	0.0		
	江原町(n=28)	21.4	21.4	28.6	17.9	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	32.1	3.6		
	江古田(n=34)	26.5	11.8	5.9	5.9	11.8	2.9	2.9	0.0	0.0	50.0	11.8		
	丸山(n=9)	22.2	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0		
	野方(n=69)	43.5	17.4	20.3	20.3	11.6	5.8	1.4	1.4	1.4	26.1	7.2		
	大和町(n=44)	27.3	18.2	11.4	15.9	4.5	4.5	0.0	0.0	2.3	36.4	0.0		
	若宮(n=31)	12.9	22.6	12.9	9.7	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	51.6	6.5		
	白鷺(n=26)	38.5	30.8	15.4	15.4	3.8	3.8	7.7	0.0	3.8	30.8	7.7		
鷺宮(n=50)	48.0	16.0	12.0	8.0	10.0	2.0	2.0	0.0	4.0	38.0	4.0			
上鷺宮(n=30)	30.0	10.0	6.7	13.3	6.7	3.3	3.3	0.0	10.0	43.3	0.0			

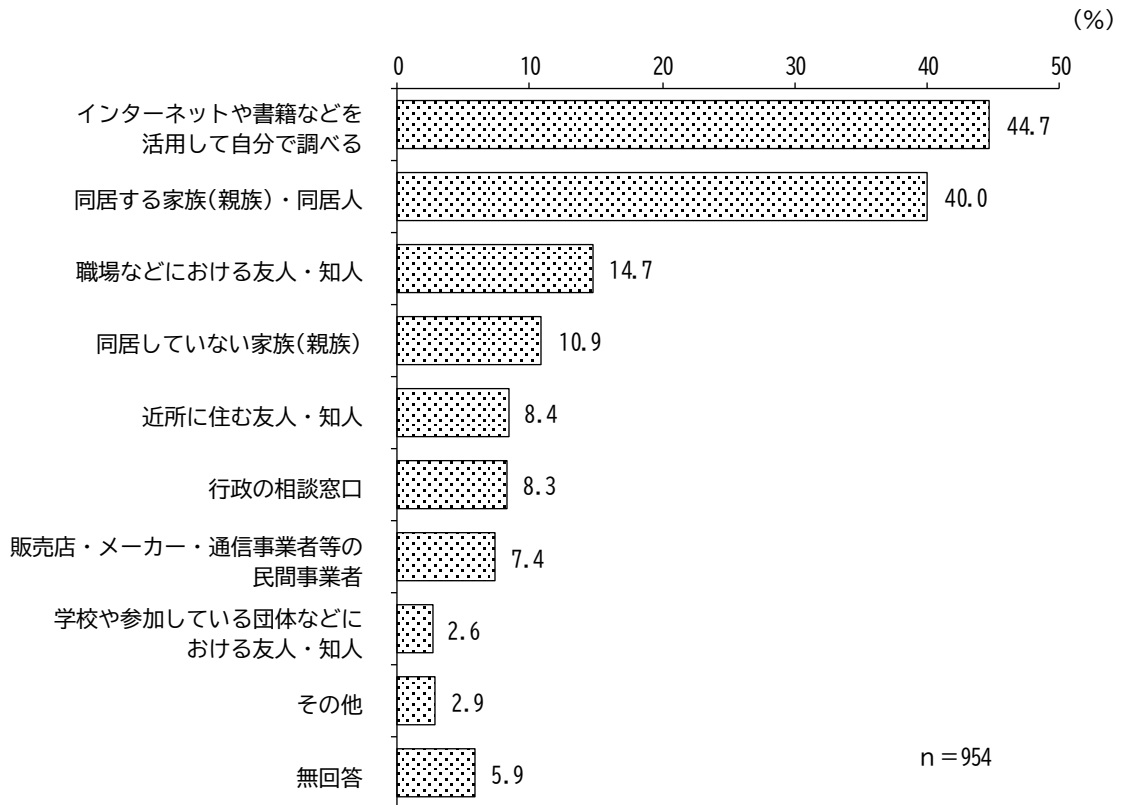
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 端末操作やインターネットでの手続に関する相談先

「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」が4割半ばで最も高い

【問11で「1」～「6」と答えた方にお聞きします。】

問11-2 端末の操作やインターネットでの手続などにおいて、わからないことがあった場合、日ごろどういった人に相談をしていますか。よく相談する相手をお選びください。(〇は3つまで)



端末の操作やインターネットでの手続きなどでわからないことがあった場合の相談先（3つまで回答）を聞いたところ、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」（44.7%）が4割半ばで最も高く、次いで「同居する家族（親族）・同居人」（40.0%）、「職場などにおける友人・知人」（14.7%）となっている。

性別で見ると、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」は女性に比べ男性で、「同居する家族（親族）・同居人」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」は20歳代以下から50歳代で、「同居していない家族（親族）」、「販売店・メーカー・通信事業者等の民間事業者」は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		インターネットや書籍などを活用して自分で調べる	同居する家族（親族）・同居人	職場などにおける友人・知人	同居していない家族（親族）	近所に住む友人・知人	行政の相談窓口	販売店・メーカー・通信事業者等の民間事業者	学校や参加している団体などにおける友人・知人	その他	無回答
全体(n=954)		44.7	40.0	14.7	10.9	8.4	8.3	7.4	2.6	2.9	5.9
性別	男性(n=397)	51.9	28.7	15.4	7.1	9.3	11.3	7.6	3.5	3.3	5.3
	女性(n=542)	40.4	48.5	14.4	13.5	7.6	5.9	7.2	2.0	2.8	5.9
年代別	20歳代以下(n=75)	58.7	30.7	8.0	8.0	9.3	6.7	2.7	4.0	4.0	2.7
	30歳代(n=99)	64.6	37.4	13.1	4.0	4.0	7.1	2.0	1.0	0.0	3.0
	40歳代(n=203)	56.2	40.4	20.2	2.0	10.3	10.8	2.0	3.9	1.5	2.5
	50歳代(n=208)	55.8	46.6	21.6	6.3	5.3	7.2	6.7	1.9	2.9	1.4
	60歳代(n=143)	34.3	42.0	18.9	18.9	7.7	8.4	10.5	0.0	3.5	7.7
	70歳代以上(n=213)	18.3	36.2	3.3	22.5	11.7	8.0	15.0	4.2	5.2	13.6

居住地域別にみると、「インターネットや書籍などを活用して自分で調べる」は大和町で、「同居する家族（親族）・同居人」は新井、江古田で高くなっている。

	インターネットや書籍などを活用して自分で調べる	同居する家族（親族）・同居人	職場などにおける友人・知人	同居していない家族（親族）	近所に住む友人・知人	行政の相談窓口	販売店・メーカー・通信事業者等の民間事業者	学校や参加している団体などにおける友人・知人	その他	無回答	
全体(n=954)	44.7	40.0	14.7	10.9	8.4	8.3	7.4	2.6	2.9	5.9	
居住地域別	南台(n=70)	50.0	47.1	8.6	8.6	7.1	8.6	11.4	1.4	1.4	8.6
	弥生町(n=75)	49.3	37.3	17.3	10.7	8.0	8.0	6.7	2.7	1.3	4.0
	本町(n=87)	39.1	42.5	16.1	11.5	10.3	9.2	3.4	3.4	5.7	5.7
	中央(n=69)	43.5	33.3	15.9	7.2	2.9	4.3	4.3	2.9	5.8	7.2
	東中野(n=83)	44.6	39.8	15.7	8.4	12.0	8.4	6.0	2.4	1.2	4.8
	中野(n=63)	49.2	33.3	15.9	4.8	7.9	12.7	6.3	3.2	1.6	6.3
	上高田(n=54)	53.7	35.2	11.1	9.3	13.0	7.4	9.3	1.9	1.9	3.7
	新井(n=56)	42.9	53.6	14.3	7.1	10.7	5.4	0.0	3.6	0.0	7.1
	沼袋(n=37)	48.6	32.4	13.5	18.9	10.8	13.5	2.7	2.7	2.7	5.4
	松が丘(n=20)	35.0	75.0	15.0	10.0	5.0	5.0	15.0	5.0	5.0	0.0
	江原町(n=28)	42.9	50.0	17.9	10.7	3.6	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1
	江古田(n=34)	14.7	55.9	17.6	23.5	8.8	11.8	5.9	0.0	5.9	8.8
	丸山(n=9)	44.4	44.4	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1
	野方(n=69)	46.4	39.1	8.7	10.1	10.1	8.7	14.5	4.3	2.9	10.1
	大和町(n=44)	54.5	31.8	20.5	13.6	4.5	4.5	6.8	2.3	2.3	2.3
	若宮(n=31)	35.5	29.0	9.7	19.4	9.7	9.7	6.5	3.2	6.5	6.5
白鷺(n=26)	46.2	30.8	3.8	19.2	7.7	3.8	3.8	0.0	3.8	7.7	
鷺宮(n=50)	50.0	38.0	26.0	12.0	4.0	4.0	16.0	0.0	4.0	2.0	
上鷺宮(n=30)	50.0	33.3	16.7	10.0	6.7	13.3	13.3	6.7	3.3	0.0	

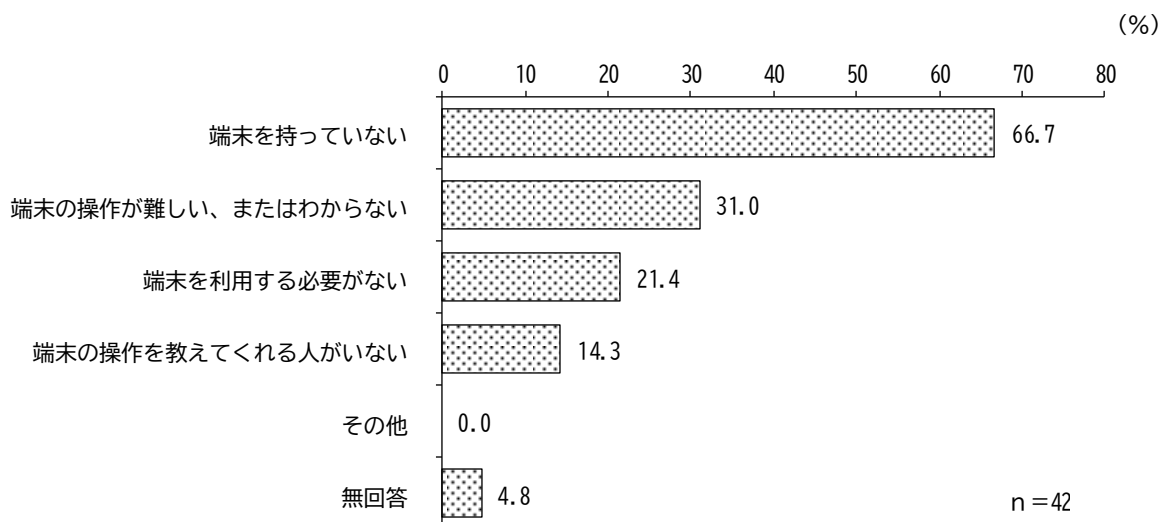
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 端末を利用していない理由

「端末を持っていない」が6割半ばで最も高い

【問11で「7」と答えた方にお聞きします。】

問11-3 端末を利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

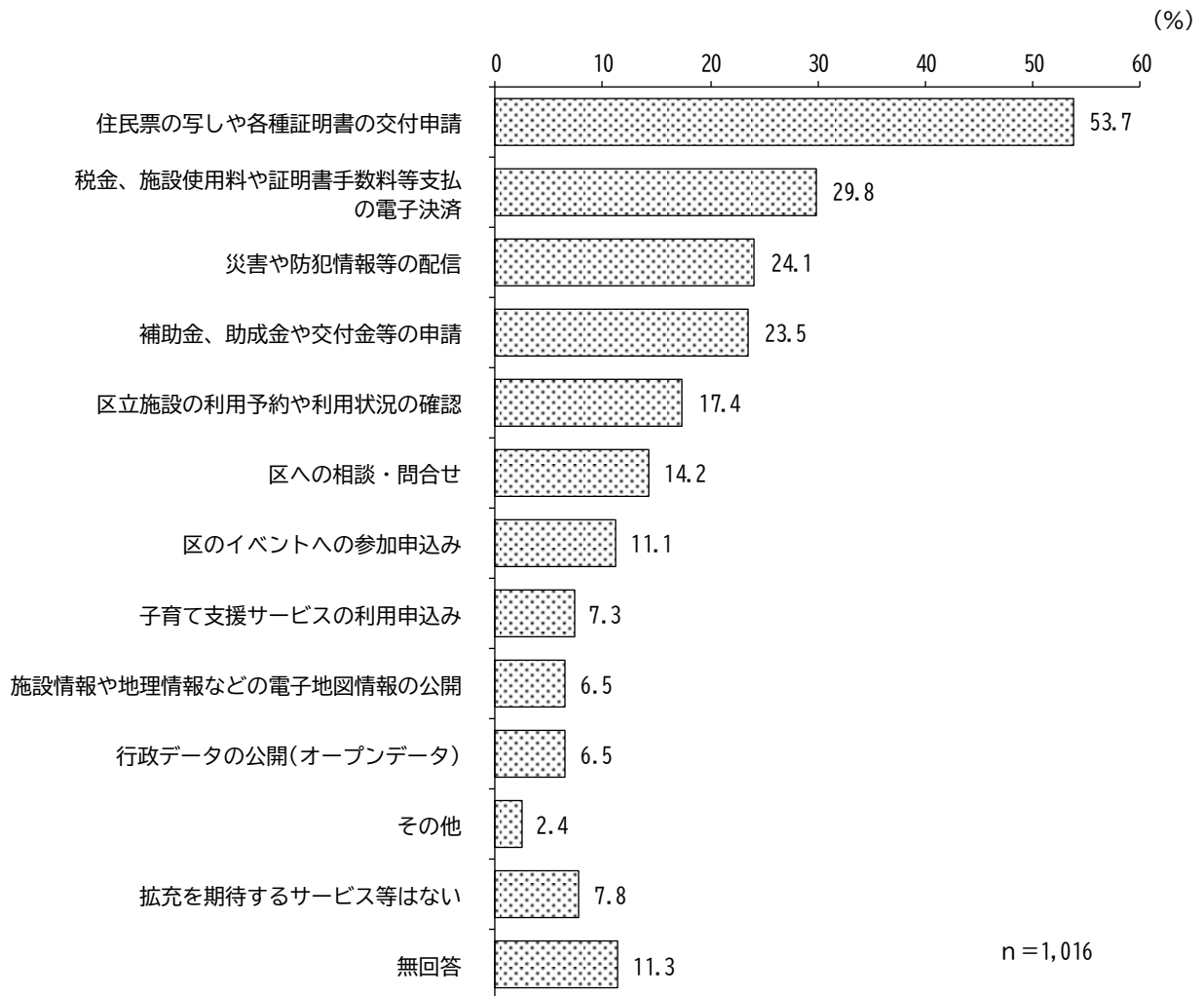


端末を利用していない人にその理由(複数回答)を聞いたところ、「端末を持っていない」(66.7%)が6割半ばで最も高く、次いで「端末の操作が難しい、またはわからない」(31.0%)、「端末を利用する必要がない」(21.4%)、「端末の操作を教えてくれる人がいない」(14.3%)となっている。

(5) 電子化の拡充を期待する区のサービス等

「住民票の写しや各種証明書の交付申請」が5割前半で最も高い

問 12 今後、電子化の拡充を期待する区のサービス等についてお選びください。(○は3つまで)



電子化の拡充を期待する区のサービス等（複数回答）を聞いたところ、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」（53.7%）が5割前半で最も高く、次いで「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」（29.8%）、「災害や防犯情報等の配信」（24.1%）、「補助金、助成金や交付金等の申請」（23.5%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」、「補助金、助成金や交付金等の申請」は20歳代以下から40歳代で、「子育て支援サービスの利用申込み」は30歳代で、それぞれ高くなっている。

		住民票の写しや各種証明書の交付申請	税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	災害や防犯情報等の配信	補助金、助成金や交付金等の申請	区立施設の利用予約や利用状況の確認	区への相談・問合せ	区のイベントへの参加申込み	子育て支援サービスの利用申込み	施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	行政データの公開（オープンデータ）	その他	拡充を期待するサービス等はない	無回答
全体(n=1,016)		53.7	29.8	24.1	23.5	17.4	14.2	11.1	7.3	6.5	6.5	2.4	7.8	11.3
性別	男性(n=417)	55.9	34.1	23.3	24.0	18.5	16.8	9.1	5.3	9.1	10.3	2.2	7.9	8.2
	女性(n=580)	52.6	27.1	25.2	23.6	16.7	12.8	12.9	9.0	4.8	4.0	2.6	7.8	12.6
年代別	20歳代以下(n=75)	69.3	44.0	14.7	38.7	18.7	9.3	6.7	5.3	4.0	9.3	1.3	6.7	0.0
	30歳代(n=100)	73.0	43.0	8.0	39.0	13.0	15.0	11.0	33.0	4.0	6.0	2.0	4.0	2.0
	40歳代(n=203)	61.1	38.9	26.6	32.5	26.1	14.8	16.3	11.8	4.9	6.9	2.0	5.4	3.4
	50歳代(n=211)	59.7	35.5	29.9	19.9	19.4	14.2	9.0	3.8	8.5	7.1	2.8	6.6	5.2
	60歳代(n=152)	50.0	31.6	28.3	22.4	14.5	11.2	9.2	2.0	6.6	7.9	3.3	9.9	11.8
	70歳代以上(n=259)	34.4	8.9	24.3	10.8	12.4	17.4	12.0	0.8	8.1	4.6	2.3	11.2	27.4

居住地域別でみると、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」は沼袋で、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は上高田、大和町で、「災害や防犯情報等の配信」は東中野、沼袋で、それぞれ高くなっている。一方、「拡充を期待するサービス等はない」は鷺宮、白鷺で高くなっている。

	住民票の写しや各種証明書の交付申請	税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	災害や防犯情報等の配信	補助金、助成金や交付金等の申請	区立施設の予約や利用状況の確認	区への相談・問合せ	区のイベントへの参加申込み	子育て支援サービスの利用申込み	施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	行政データの公開（オープンデータ）	その他	拡充を期待するサービス等はない	無回答	
全体(n=1,016)	53.7	29.8	24.1	23.5	17.4	14.2	11.1	7.3	6.5	6.5	2.4	7.8	11.3	
居住地域別	南台(n=72)	51.4	22.2	22.2	27.8	20.8	18.1	6.9	9.7	9.7	8.3	0.0	5.6	12.5
	弥生町(n=84)	53.6	27.4	17.9	27.4	15.5	21.4	7.1	3.6	7.1	7.1	3.6	7.1	16.7
	本町(n=90)	52.2	28.9	30.0	24.4	22.2	11.1	13.3	12.2	10.0	6.7	2.2	2.2	8.9
	中央(n=70)	55.7	32.9	24.3	17.1	10.0	7.1	11.4	10.0	1.4	14.3	2.9	5.7	15.7
	東中野(n=85)	56.5	34.1	34.1	23.5	21.2	14.1	15.3	11.8	5.9	7.1	0.0	3.5	9.4
	中野(n=71)	62.0	35.2	21.1	25.4	19.7	8.5	7.0	7.0	5.6	5.6	1.4	8.5	7.0
	上高田(n=59)	57.6	40.7	25.4	25.4	13.6	13.6	10.2	3.4	8.5	3.4	5.1	10.2	6.8
	新井(n=60)	50.0	26.7	16.7	25.0	26.7	10.0	15.0	8.3	6.7	5.0	1.7	3.3	16.7
	沼袋(n=39)	69.2	38.5	38.5	25.6	23.1	15.4	17.9	2.6	2.6	10.3	0.0	2.6	5.1
	松が丘(n=20)	60.0	35.0	25.0	25.0	10.0	20.0	5.0	5.0	0.0	0.0	10.0	5.0	10.0
	江原町(n=29)	55.2	31.0	17.2	27.6	13.8	6.9	13.8	10.3	3.4	3.4	0.0	6.9	10.3
	江古田(n=36)	55.6	19.4	27.8	11.1	13.9	19.4	16.7	8.3	2.8	0.0	0.0	11.1	13.9
	丸山(n=10)	70.0	40.0	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	39.7	28.8	23.3	16.4	13.7	15.1	15.1	9.6	6.8	6.8	2.7	4.1	17.8
	大和町(n=48)	62.5	41.7	31.3	27.1	14.6	18.8	8.3	2.1	14.6	2.1	2.1	10.4	6.3
	若宮(n=34)	41.2	20.6	23.5	29.4	17.6	14.7	2.9	5.9	2.9	2.9	8.8	17.6	8.8
	白鷺(n=31)	41.9	19.4	19.4	22.6	9.7	29.0	3.2	9.7	9.7	6.5	6.5	19.4	6.5
鷺宮(n=51)	47.1	23.5	19.6	21.6	21.6	13.7	15.7	3.9	5.9	11.8	2.0	25.5	5.9	
上鷺宮(n=32)	62.5	25.0	9.4	28.1	6.3	15.6	18.8	0.0	6.3	6.3	3.1	9.4	12.5	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

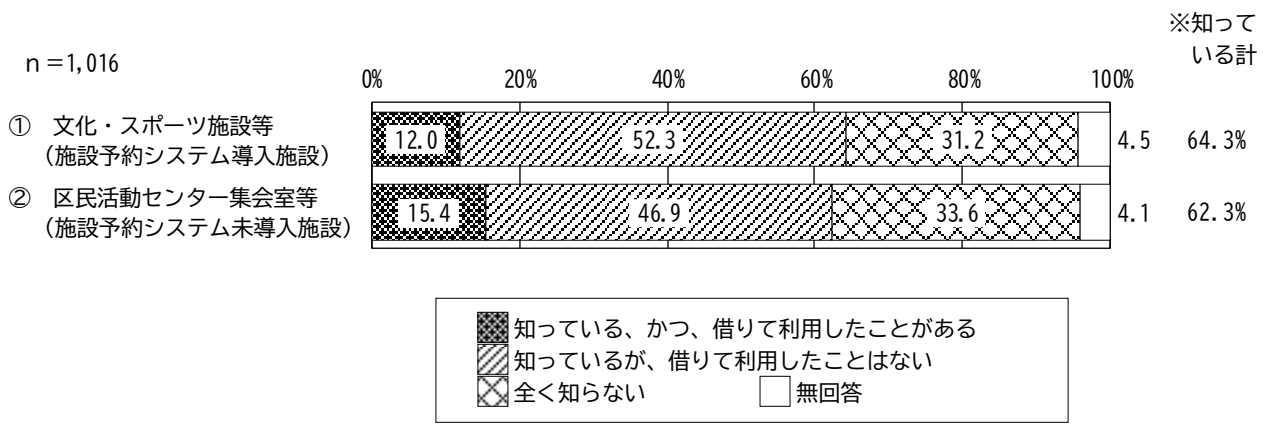
7 区立施設の貸出利用について

(1) 区立施設の貸出利用

「知っているが、借りて利用したことはない」が

①文化・スポーツ施設等で5割前半、②区民活動センター集会室等で4割半ばと最も高い

問 13 ①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）、②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○はそれぞれ1つ）



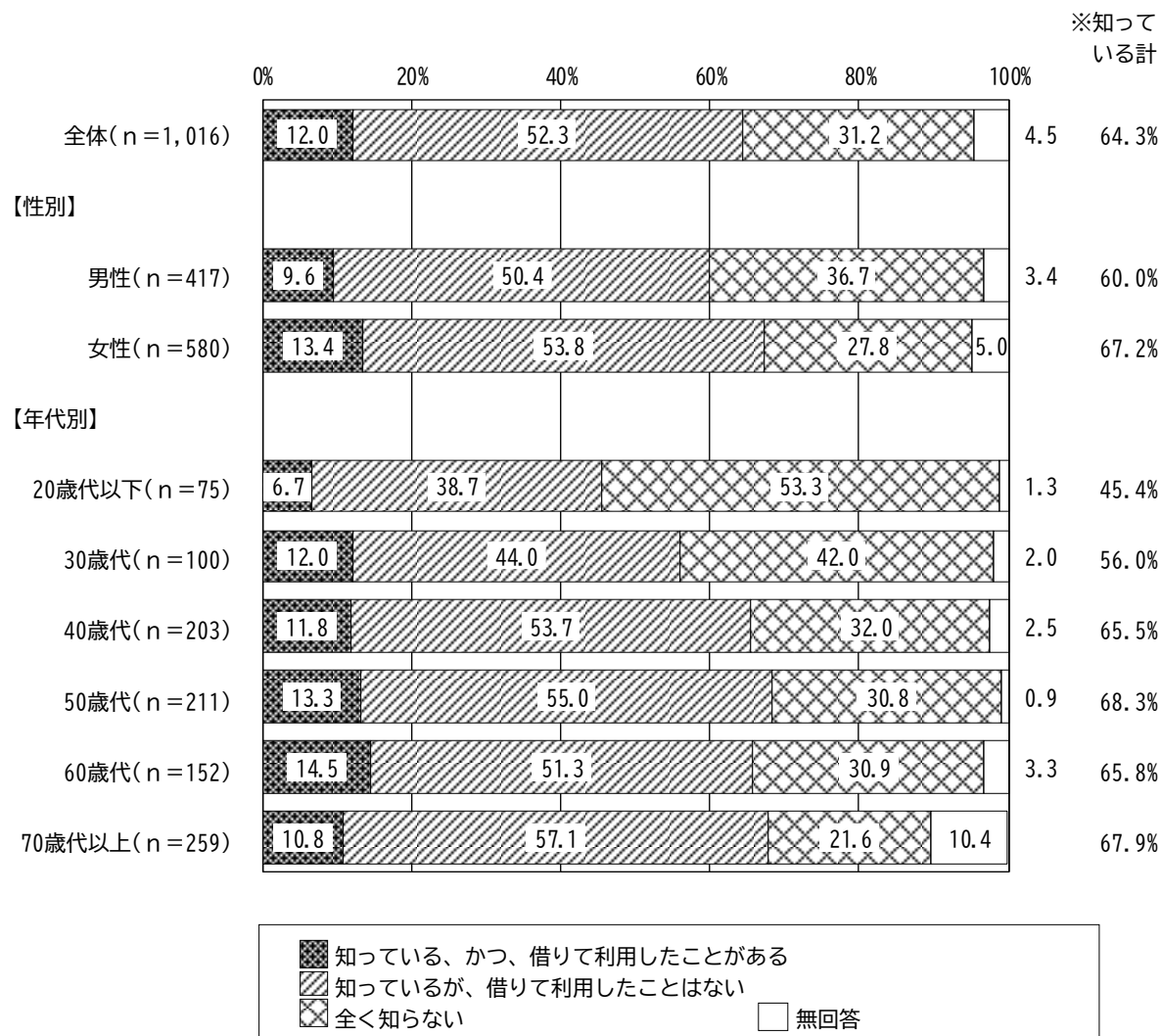
区立施設の貸出利用について聞いたところ、[①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）]では「知っているが、借りて利用したことはない」(52.3%)が5割前半で最も高く、次いで「全く知らない」(31.2%)、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」(12.0%)となっている。「知っている、かつ、借りて利用したことがある」と「知っているが、借りて利用したことはない」を合わせた「知っている」(64.3%)は6割半ばとなっている。

[②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）]では「知っているが、借りて利用したことはない」(46.9%)が4割半ばで最も高く、次いで「全く知らない」(33.6%)、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」(15.4%)となっている。「知っている」(62.3%)は6割前半となっている。

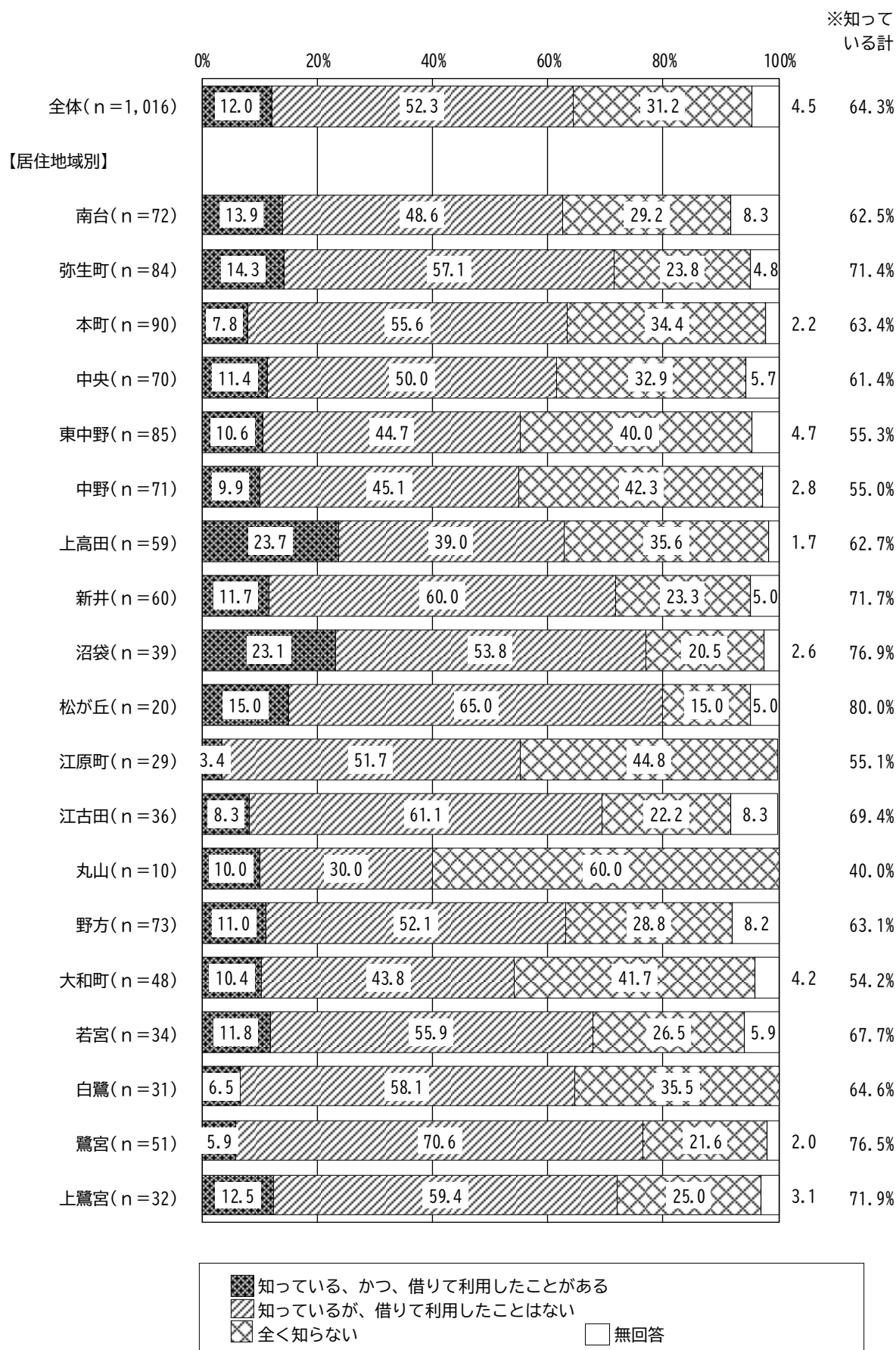
① 文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）

性別で見ると、「全く知らない」は女性に比べ男性で3割半ばとやや高くなっている。

年代別で見ると、「知っている」は50歳代で6割後半と最も高くなっている。一方、「全く知らない」は20歳代以下で5割前半と高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」は上高田、沼袋で2割前半と高くなっている。一方、「全く知らない」は東中野、中野、大和町で4割台と高くなっている。

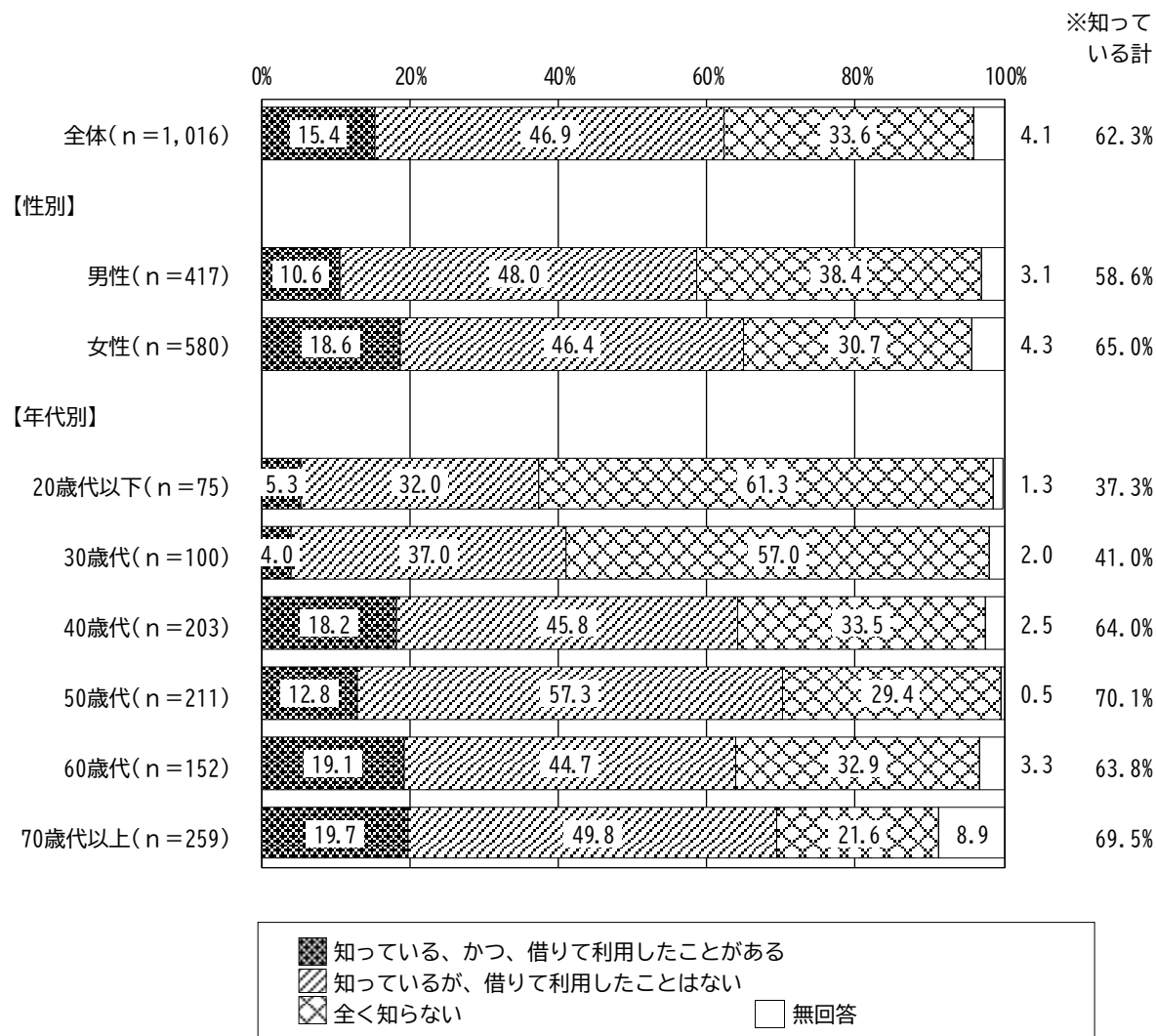


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

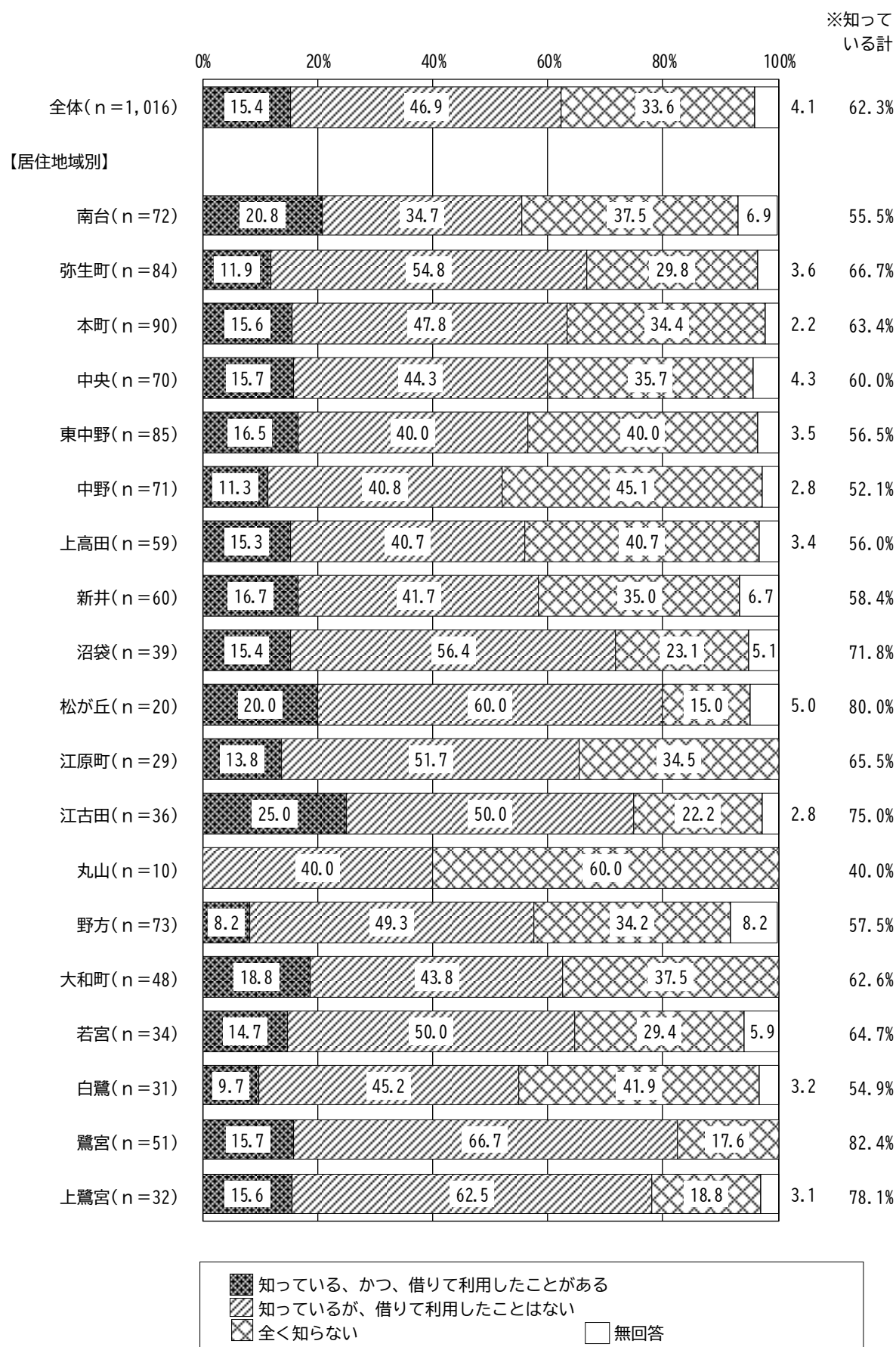
② 区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）

性別で見ると、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」は女性に比べ男性で約1割とやや低くなっている。

年代別で見ると、「知っている」は50歳代で約7割と高くなっている。一方、「全く知らない」は20歳代以下、30歳代で5割以上と高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」は江古田で2割半ばと高くなっている。

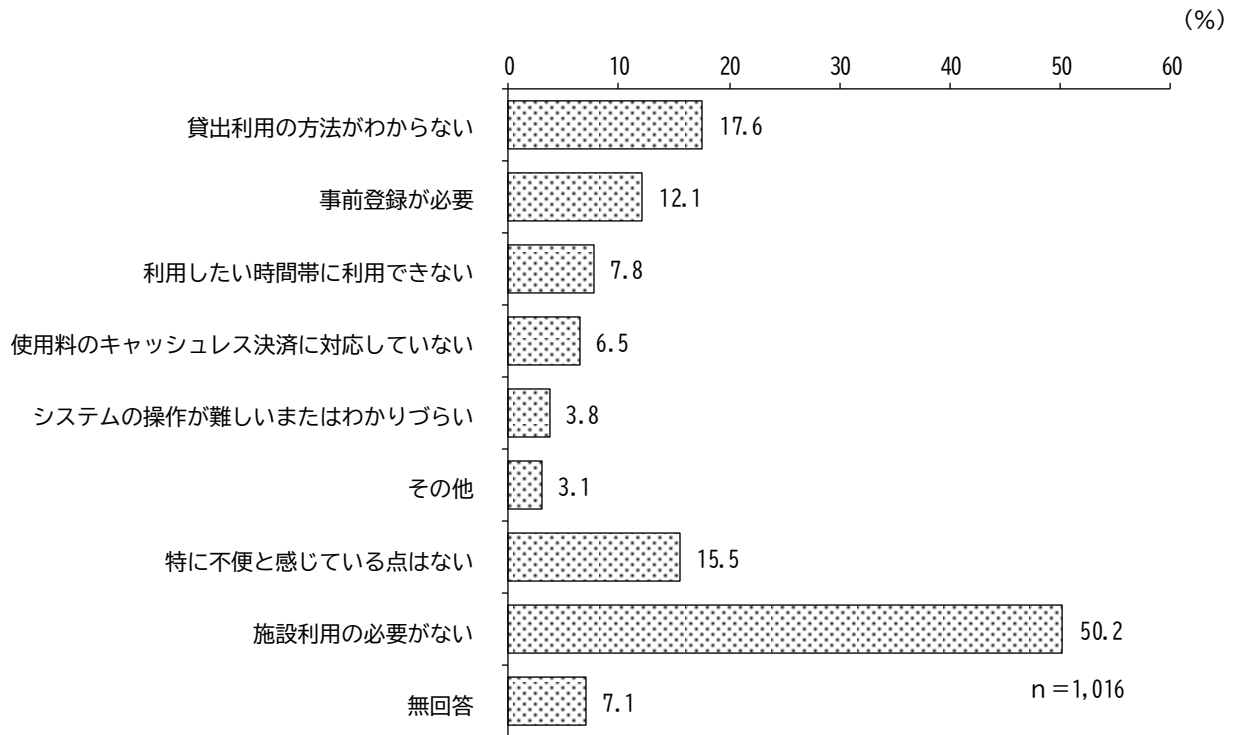


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 貸出利用の不便な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕

「貸出利用の方法がわからない」が1割後半で最も高い

問 14 ①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）の貸出利用について、不便に感じていることはありますか。（〇はいくつでも）



〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）〕の貸出利用で不便に感じている点（複数回答）を聞いたところ、「貸出利用の方法がわからない」（17.6%）が1割後半で最も高く、次いで「事前登録が必要」（12.1%）、「利用したい時間帯に利用できない」（7.8%）となっている。一方、「特に不便と感じている点はない」（15.5%）は1割半ばとなっている。また、「施設利用の必要がない」（50.2%）は約5割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「貸出利用の方法がわからない」は20歳代以下で、「施設利用の必要がない」は30歳代で、それぞれ高くなっている。

		貸出利用の方法がわからない	事前登録が必要	利用したい時間帯に利用できない	使用料のキャッシュレス決済に対応していない	システムの操作が難しいまたはわかりづらい	その他	特に不便と感じている点はなし	施設利用の必要がない	無回答
全体(n=1,016)		17.6	12.1	7.8	6.5	3.8	3.1	15.5	50.2	7.1
性別	男性(n=417)	20.4	12.2	7.9	7.7	5.0	2.2	17.5	48.9	4.8
	女性(n=580)	15.9	12.2	7.6	5.7	2.9	3.8	13.8	51.4	8.3
年代別	20歳代以下(n=75)	29.3	8.0	4.0	9.3	5.3	0.0	10.7	52.0	2.7
	30歳代(n=100)	18.0	7.0	6.0	8.0	0.0	8.0	9.0	63.0	3.0
	40歳代(n=203)	19.7	17.2	11.8	14.3	3.4	2.5	19.2	40.4	2.5
	50歳代(n=211)	16.1	14.2	8.1	5.7	2.8	3.3	18.0	51.2	3.8
	60歳代(n=152)	18.4	13.2	9.9	5.3	7.9	3.3	16.4	52.0	5.3
	70歳代以上(n=259)	14.3	9.7	5.0	0.8	3.9	2.3	13.5	50.6	16.2

居住地域別でみると、「貸出利用の方法がわからない」は弥生町でやや高くなっている。

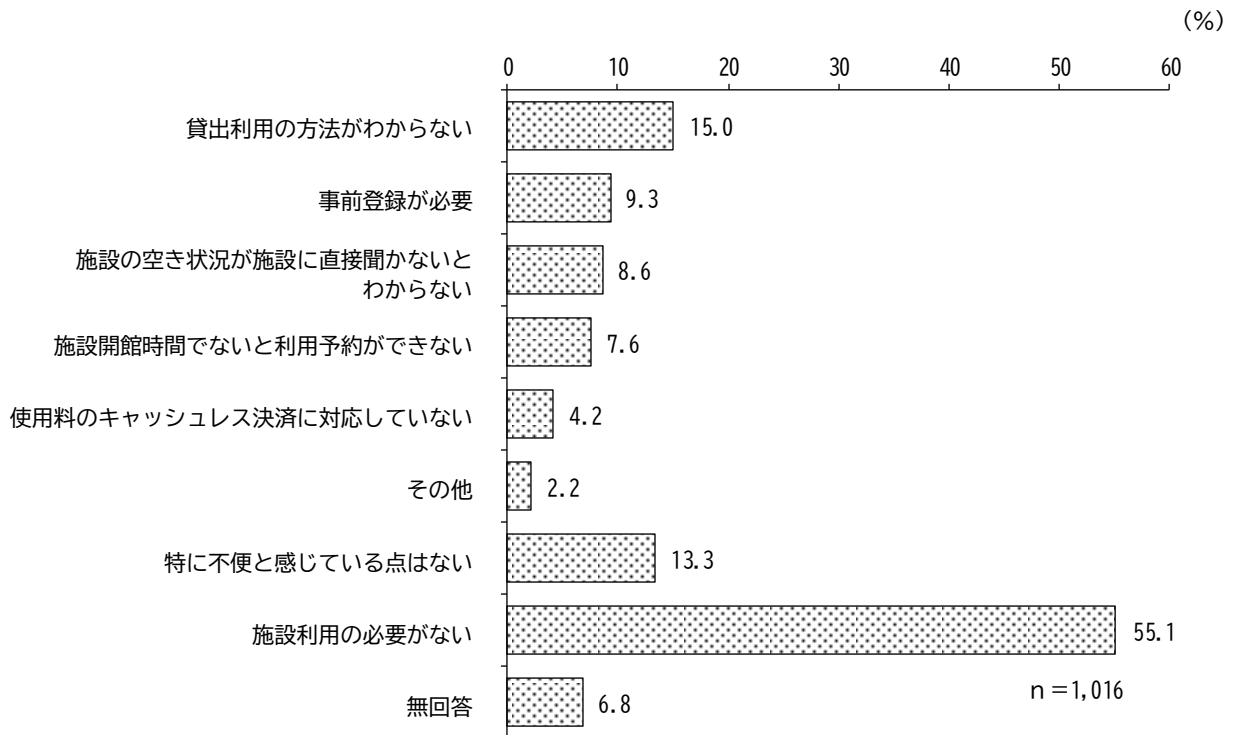
		貸出利用の方法がわからない	事前登録が必要	ない利用したい時間帯に利用できない	に使用料のキャッシュレス決済	はシステムの操作が難しい	その他	特に不便と感じている点はない	施設利用の必要がない	無回答
全体(n=1,016)		17.6	12.1	7.8	6.5	3.8	3.1	15.5	50.2	7.1
居住地域別	南台(n=72)	16.7	12.5	8.3	6.9	2.8	5.6	19.4	47.2	6.9
	弥生町(n=84)	26.2	15.5	8.3	11.9	3.6	3.6	17.9	36.9	8.3
	本町(n=90)	13.3	12.2	6.7	7.8	3.3	4.4	16.7	56.7	4.4
	中央(n=70)	11.4	4.3	7.1	1.4	2.9	2.9	14.3	57.1	8.6
	東中野(n=85)	24.7	16.5	12.9	4.7	3.5	1.2	12.9	44.7	7.1
	中野(n=71)	12.7	12.7	7.0	11.3	4.2	1.4	12.7	53.5	9.9
	上高田(n=59)	25.4	18.6	11.9	10.2	8.5	5.1	11.9	45.8	3.4
	新井(n=60)	21.7	16.7	8.3	3.3	3.3	5.0	15.0	43.3	6.7
	沼袋(n=39)	17.9	7.7	5.1	5.1	7.7	0.0	17.9	53.8	0.0
	松が丘(n=20)	35.0	30.0	25.0	5.0	0.0	0.0	25.0	45.0	0.0
	江原町(n=29)	13.8	10.3	0.0	10.3	0.0	0.0	6.9	69.0	3.4
	江古田(n=36)	19.4	0.0	13.9	0.0	2.8	0.0	22.2	52.8	8.3
	丸山(n=10)	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	90.0	0.0
	野方(n=73)	20.5	11.0	9.6	1.4	6.8	4.1	13.7	41.1	12.3
	大和町(n=48)	12.5	14.6	6.3	8.3	2.1	0.0	16.7	50.0	8.3
	若宮(n=34)	11.8	8.8	0.0	2.9	2.9	5.9	11.8	58.8	8.8
	白鷺(n=31)	9.7	6.5	3.2	16.1	3.2	6.5	12.9	61.3	9.7
鷺宮(n=51)	13.7	11.8	5.9	5.9	7.8	0.0	19.6	52.9	5.9	
上鷺宮(n=32)	12.5	9.4	0.0	6.3	0.0	9.4	12.5	46.9	6.3	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 貸出利用の不便な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕

「貸出利用の方法がわからない」が1割半ばで最も高い

問 15 ②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）の貸出利用について、不便に感じていることはありますか。（○はいくつでも）



〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕の貸出利用で不便に感じている点（複数回答）を聞いたところ、「貸出利用の方法がわからない」（15.0%）が1割半ばで最も高く、次いで「事前登録が必要」（9.3%）、「施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない」（8.6%）となっている。一方、「特に不便と感じている点はない」（13.3%）は1割前半となっている。また、「施設利用の必要がない」（55.1%）は5割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「貸出利用の方法がわからない」は20歳代以下で、「施設利用の必要がない」は30歳代で、それぞれ高くなっている。

		貸出利用の方法がわからない	事前登録が必要	施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない	施設開館時間でない利用予約ができない	使用料のキャッシュレス決済に対応していない	その他	特に不便と感じている点はなし	施設利用の必要がない	無回答
全体(n=1,016)		15.0	9.3	8.6	7.6	4.2	2.2	13.3	55.1	6.8
性別	男性(n=417)	18.2	8.9	7.4	7.0	4.8	1.0	16.1	52.5	5.8
	女性(n=580)	12.6	9.7	9.3	8.1	4.0	3.1	11.2	57.4	7.2
年代別	20歳代以下(n=75)	28.0	5.3	5.3	4.0	4.0	0.0	6.7	57.3	4.0
	30歳代(n=100)	14.0	6.0	4.0	1.0	2.0	3.0	8.0	67.0	5.0
	40歳代(n=203)	19.2	15.8	10.8	11.8	9.4	2.0	13.8	51.7	3.0
	50歳代(n=211)	13.7	10.9	7.6	9.0	5.2	2.8	13.3	55.9	3.3
	60歳代(n=152)	13.8	6.6	11.2	5.9	4.6	3.3	14.5	56.6	5.3
	70歳代以上(n=259)	10.4	7.3	8.9	7.7	0.4	1.5	16.2	51.4	14.3

居住地域別でみると、「貸出利用の方法がわからない」、「事前登録が必要」は弥生町で高くなっている。「施設開館時間でないと利用予約ができない」は江古田で高くなっている。

	貸出利用の方法がわからない	事前登録が必要	施設の空き状況がわからない	施設開館時間でないと利用予約ができない	使用料のキャッシュレス決済に対応していない	その他	特に不便と感じている点はなし	施設利用の必要がない	無回答	
全体(n=1,016)	15.0	9.3	8.6	7.6	4.2	2.2	13.3	55.1	6.8	
居住地域別	南台(n=72)	12.5	9.7	8.3	9.7	4.2	4.2	12.5	54.2	6.9
	弥生町(n=84)	22.6	15.5	9.5	9.5	9.5	2.4	11.9	41.7	8.3
	本町(n=90)	11.1	11.1	13.3	8.9	3.3	3.3	16.7	56.7	4.4
	中央(n=70)	11.4	5.7	5.7	2.9	1.4	2.9	14.3	57.1	8.6
	東中野(n=85)	20.0	7.1	7.1	8.2	2.4	1.2	14.1	47.1	7.1
	中野(n=71)	12.7	11.3	7.0	8.5	9.9	0.0	8.5	56.3	9.9
	上高田(n=59)	22.0	10.2	8.5	5.1	6.8	0.0	6.8	62.7	3.4
	新井(n=60)	15.0	10.0	16.7	10.0	0.0	6.7	10.0	45.0	8.3
	沼袋(n=39)	10.3	10.3	10.3	5.1	2.6	0.0	23.1	61.5	0.0
	松が丘(n=20)	20.0	20.0	25.0	15.0	5.0	0.0	40.0	35.0	5.0
	江原町(n=29)	10.3	3.4	10.3	6.9	6.9	0.0	6.9	72.4	3.4
	江古田(n=36)	11.1	5.6	2.8	19.4	0.0	5.6	16.7	61.1	2.8
	丸山(n=10)	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	野方(n=73)	21.9	6.8	5.5	6.8	0.0	1.4	8.2	52.1	12.3
	大和町(n=48)	12.5	14.6	12.5	10.4	10.4	0.0	16.7	50.0	6.3
	若宮(n=34)	11.8	5.9	5.9	2.9	2.9	5.9	11.8	58.8	8.8
	白鷺(n=31)	12.9	3.2	0.0	0.0	3.2	3.2	12.9	71.0	6.5
	鷺宮(n=51)	13.7	9.8	9.8	7.8	3.9	0.0	19.6	58.8	3.9
上鷺宮(n=32)	6.3	6.3	0.0	0.0	3.1	3.1	12.5	65.6	6.3	

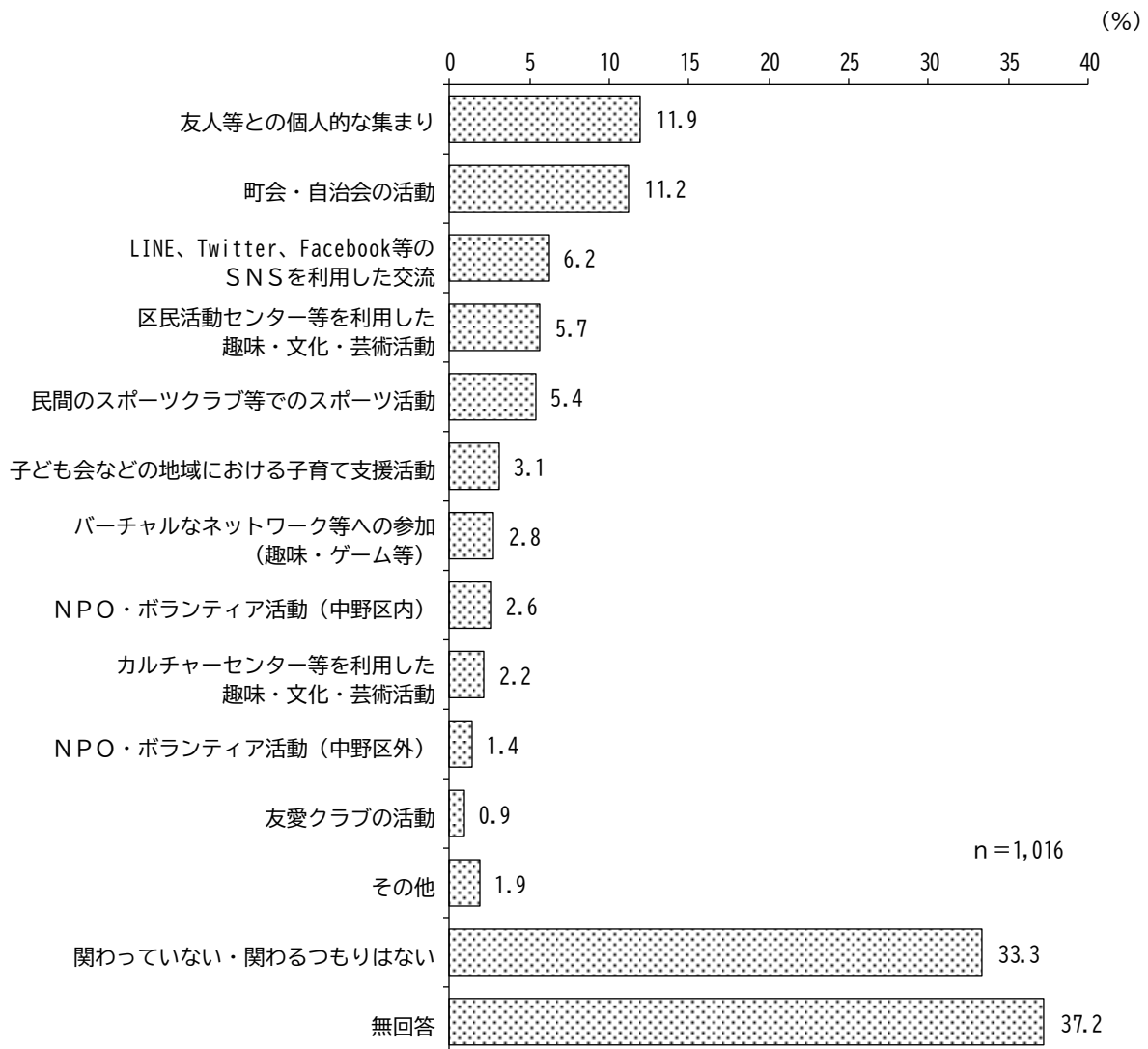
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

8 社会や地域との関わりについて
 (1) 最近1年間に参加した地域活動

「友人等との個人的な集まり」が約1割で最も高い

問 16 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近1年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

【①最近1年間に参加した活動】



社会や地域との関わり（就労以外）として、最近1年間に参加した活動（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（11.9%）が約1割で最も高く、次いで「町会・自治会の活動」（11.2%）、「LINE、Twitter、Facebook等のSNSを利用した交流」（6.2%）となっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」（33.3%）は3割前半となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「友人等との個人的な集まり」は20歳代以下で、「町会・自治会の活動」は70歳代以上で、「LINE、Twitter、Facebook等のSNSを利用した交流」は40歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」は50歳代でやや高くなっている。

		友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	LINE、Twitter、Facebook等のSNSを利用した交流	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区内）	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=1,016)		11.9	11.2	6.2	5.7	5.4	3.1	2.8	2.6	2.2	1.4	0.9	1.9	33.3	37.2
性別	男性(n=417)	11.0	11.8	4.3	3.4	3.6	1.9	2.6	2.4	1.7	1.7	0.2	1.4	35.7	39.8
	女性(n=580)	12.4	10.7	7.8	7.2	6.6	4.1	2.9	2.6	2.6	1.2	1.4	1.9	32.1	35.0
年代別	20歳代以下(n=75)	18.7	1.3	9.3	0.0	0.0	0.0	9.3	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	37.3	44.0
	30歳代(n=100)	15.0	4.0	8.0	1.0	5.0	3.0	5.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	37.0	38.0
	40歳代(n=203)	15.8	11.8	12.3	1.5	5.4	8.4	3.4	2.5	2.0	2.0	0.0	2.0	31.5	35.0
	50歳代(n=211)	10.4	8.1	6.2	4.3	3.3	1.4	2.4	1.4	0.5	0.9	0.0	1.9	42.2	34.1
	60歳代(n=152)	8.6	11.8	3.3	5.9	2.6	3.3	2.0	3.3	2.6	2.0	0.0	2.0	37.5	38.2
	70歳代以上(n=259)	8.5	18.1	1.9	13.1	10.0	1.5	0.4	4.2	4.2	1.9	3.5	1.9	23.2	38.6

居住地域別でみると、「町会・自治会の活動」は白鷺で高くなっている。一方、「関わっていない・関わらなかつた」は白鷺、上鷺宮で5割台と高くなっている。

	友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	LINE、Twitter、Facebook等のSNSを利用した交流	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区内）	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わらなかつた	無回答	
全体(n=1,016)	11.9	11.2	6.2	5.7	5.4	3.1	2.8	2.6	2.2	1.4	0.9	1.9	33.3	37.2	
居住地域別	南台(n=72)	11.1	11.1	1.4	9.7	2.8	2.8	0.0	6.9	1.4	1.4	1.4	5.6	29.2	34.7
	弥生町(n=84)	15.5	13.1	8.3	8.3	7.1	4.8	4.8	1.2	1.2	3.6	3.6	1.2	27.4	39.3
	本町(n=90)	11.1	12.2	4.4	6.7	7.8	5.6	5.6	3.3	3.3	2.2	2.2	2.2	34.4	37.8
	中央(n=70)	8.6	8.6	7.1	1.4	5.7	4.3	4.3	2.9	1.4	1.4	0.0	0.0	42.9	34.3
	東中野(n=85)	8.2	7.1	7.1	3.5	2.4	3.5	2.4	4.7	3.5	1.2	1.2	0.0	40.0	37.6
	中野(n=71)	11.3	7.0	8.5	2.8	4.2	4.2	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	31.0	43.7
	上高田(n=59)	15.3	8.5	6.8	1.7	5.1	3.4	0.0	1.7	1.7	1.7	0.0	0.0	32.2	45.8
	新井(n=60)	21.7	8.3	11.7	6.7	6.7	6.7	5.0	0.0	3.3	0.0	0.0	1.7	25.0	31.7
	沼袋(n=39)	15.4	20.5	7.7	12.8	7.7	5.1	0.0	5.1	5.1	0.0	0.0	5.1	12.8	41.0
	松が丘(n=20)	10.0	5.0	5.0	5.0	15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	45.0	20.0
	江原町(n=29)	13.8	6.9	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	48.3
	江古田(n=36)	8.3	19.4	2.8	13.9	5.6	5.6	0.0	2.8	8.3	0.0	2.8	2.8	25.0	38.9
	丸山(n=10)	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	50.0
	野方(n=73)	11.0	15.1	6.8	5.5	6.8	0.0	4.1	1.4	2.7	0.0	0.0	2.7	34.2	34.2
	大和町(n=48)	10.4	12.5	6.3	4.2	6.3	0.0	2.1	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0	35.4	37.5
	若宮(n=34)	5.9	11.8	2.9	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	5.9	0.0	0.0	35.3	38.2
	白鷺(n=31)	6.5	22.6	6.5	6.5	6.5	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	51.6	19.4
	鷺宮(n=51)	11.8	7.8	3.9	5.9	0.0	2.0	3.9	3.9	0.0	2.0	0.0	3.9	33.3	43.1
上鷺宮(n=32)	9.4	6.3	3.1	3.1	6.3	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	50.0	25.0	

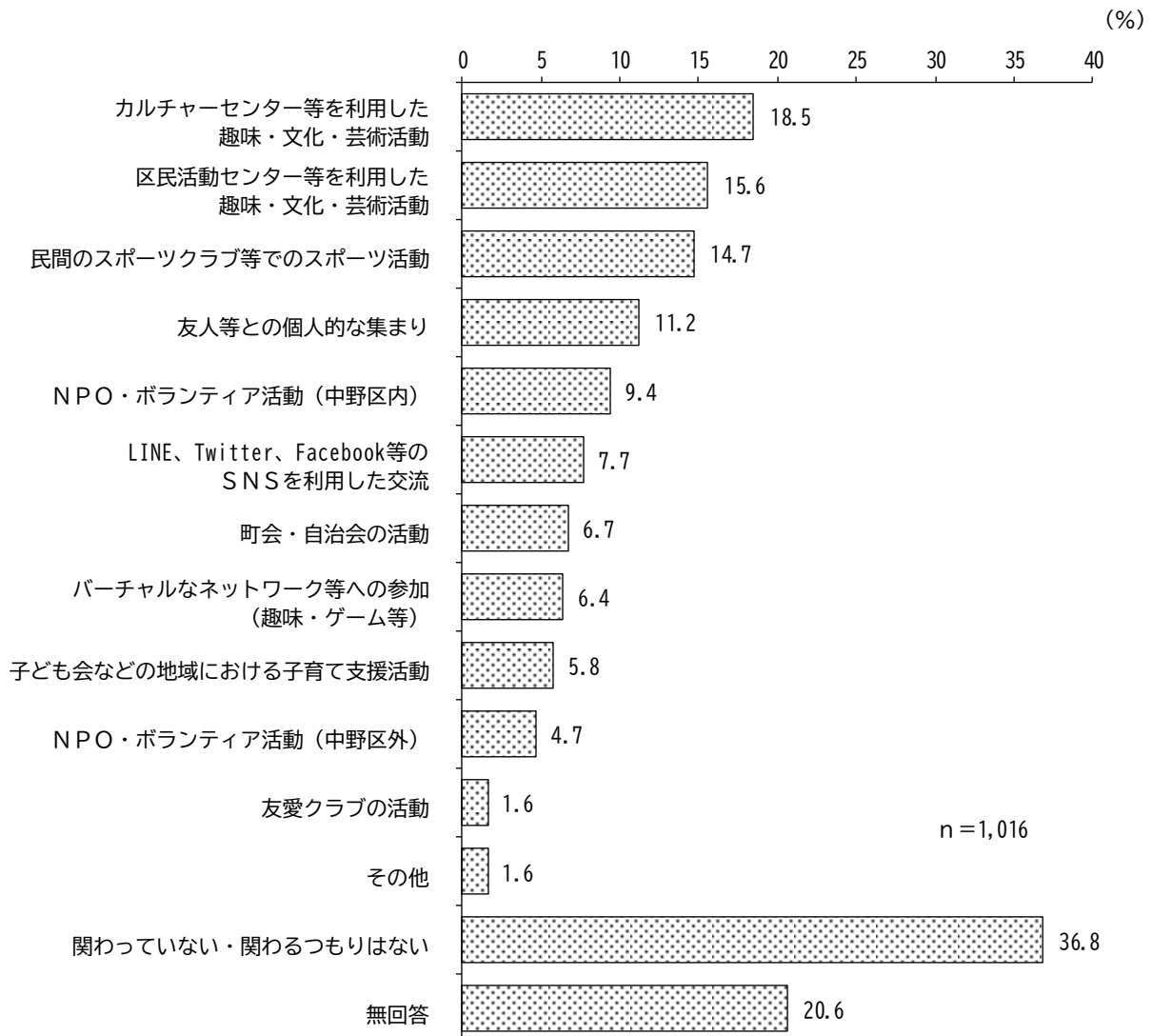
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 今後参加したい地域活動

「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」が1割後半で最も高い

問 16 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近1年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

【②今後、参加したい活動】



社会や地域との関わり（就労以外）として今後、参加したい活動（複数回答）を聞いたところ、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」（18.5%）が1割後半で最も高く、次いで「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」（15.6%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（14.7%）となっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」（36.8%）は3割半ばとなっている。

性別で見ると、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」は女性に比べ男性で低くなっている。

年代別で見ると、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」は40歳代、50歳代やや高く、「友人等との個人的な集まり」は20歳代以下で高くなっている。

		カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	友人等との個人的な集まり	NPO・ボランティア活動（中野区内）	LINE、Twitter、Facebook等のSNSを利用した交流	町会・自治会の活動	パトチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	子育て支援活動	子ども会などの地域における	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=1,016)		18.5	15.6	14.7	11.2	9.4	7.7	6.7	6.4	5.8	4.7	1.6	1.6	36.8	20.6	
性別	男性(n=417)	13.4	13.4	13.2	11.5	9.6	9.8	8.4	9.6	5.0	4.1	2.6	2.9	36.9	20.6	
	女性(n=580)	22.2	17.1	16.0	11.0	9.0	6.4	5.3	4.1	6.6	5.3	0.9	0.7	36.7	20.2	
年代別	20歳代以下(n=75)	13.3	13.3	14.7	28.0	1.3	13.3	4.0	14.7	4.0	2.7	0.0	0.0	30.7	25.3	
	30歳代(n=100)	11.0	7.0	13.0	20.0	9.0	13.0	10.0	11.0	13.0	3.0	2.0	2.0	41.0	19.0	
	40歳代(n=203)	24.6	21.2	20.2	12.8	14.8	10.3	8.4	6.4	8.9	6.4	1.0	0.5	28.6	17.2	
	50歳代(n=211)	23.7	18.0	18.0	9.0	12.8	8.1	6.2	6.2	4.3	7.6	1.9	1.4	38.9	10.9	
	60歳代(n=152)	19.7	17.8	19.1	9.2	9.2	5.9	6.6	5.3	4.6	5.3	2.0	2.0	42.1	14.5	
	70歳代以上(n=259)	13.5	12.0	6.6	5.0	4.2	3.1	5.0	3.5	3.5	2.3	1.9	2.7	38.6	33.2	

居住地域別でみると、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」は鷺宮でやや高くなっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」は上高田、若宮で高くなっている。

		カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	友人等との個人的な集まり	NPO・ボランティア活動 (中野区内)	LINE、Twitter、Facebook等のSNSを利用した交流	町会・自治会の活動	バーチャルなネットワーク等への参加(趣味・ゲーム等)	子育て会などの地域における子育て支援活動	NPO・ボランティア活動 (中野区外)	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=1,016)		18.5	15.6	14.7	11.2	9.4	7.7	6.7	6.4	5.8	4.7	1.6	1.6	36.8	20.6
居住地域別	南台(n=72)	20.8	20.8	20.8	12.5	9.7	6.9	2.8	6.9	6.9	6.9	2.8	4.2	34.7	18.1
	弥生町(n=84)	25.0	21.4	19.0	14.3	16.7	8.3	8.3	8.3	7.1	8.3	1.2	0.0	32.1	20.2
	本町(n=90)	21.1	21.1	15.6	16.7	8.9	6.7	6.7	6.7	4.4	3.3	0.0	0.0	40.0	13.3
	中央(n=70)	18.6	10.0	14.3	8.6	8.6	10.0	7.1	7.1	7.1	7.1	2.9	2.9	37.1	20.0
	東中野(n=85)	16.5	10.6	10.6	9.4	5.9	5.9	7.1	4.7	8.2	3.5	0.0	1.2	40.0	20.0
	中野(n=71)	15.5	14.1	15.5	12.7	8.5	12.7	12.7	11.3	8.5	5.6	4.2	2.8	38.0	21.1
	上高田(n=59)	10.2	11.9	13.6	15.3	8.5	8.5	8.5	3.4	5.1	3.4	0.0	0.0	47.5	18.6
	新井(n=60)	26.7	23.3	18.3	6.7	10.0	10.0	5.0	6.7	3.3	3.3	0.0	1.7	20.0	28.3
	沼袋(n=39)	20.5	10.3	15.4	15.4	12.8	12.8	12.8	10.3	10.3	10.3	5.1	0.0	15.4	25.6
	松が丘(n=20)	40.0	15.0	15.0	10.0	10.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	25.0	25.0
	江原町(n=29)	24.1	13.8	10.3	17.2	3.4	13.8	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	6.9	44.8	17.2
	江古田(n=36)	19.4	22.2	8.3	0.0	5.6	0.0	0.0	2.8	5.6	0.0	0.0	0.0	38.9	30.6
	丸山(n=10)	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	20.0
	野方(n=73)	9.6	11.0	12.3	9.6	2.7	8.2	4.1	6.8	2.7	2.7	0.0	2.7	43.8	23.3
	大和町(n=48)	16.7	6.3	14.6	12.5	10.4	12.5	6.3	12.5	8.3	10.4	4.2	2.1	35.4	18.8
	若宮(n=34)	11.8	20.6	5.9	0.0	8.8	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	50.0	17.6
	白鷺(n=31)	3.2	3.2	6.5	9.7	6.5	3.2	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	41.9	32.3
	鷺宮(n=51)	27.5	27.5	19.6	13.7	13.7	3.9	11.8	3.9	7.8	3.9	2.0	2.0	35.3	9.8
上鷺宮(n=32)	15.6	12.5	25.0	12.5	9.4	6.3	9.4	6.3	3.1	3.1	3.1	3.1	40.6	18.8	

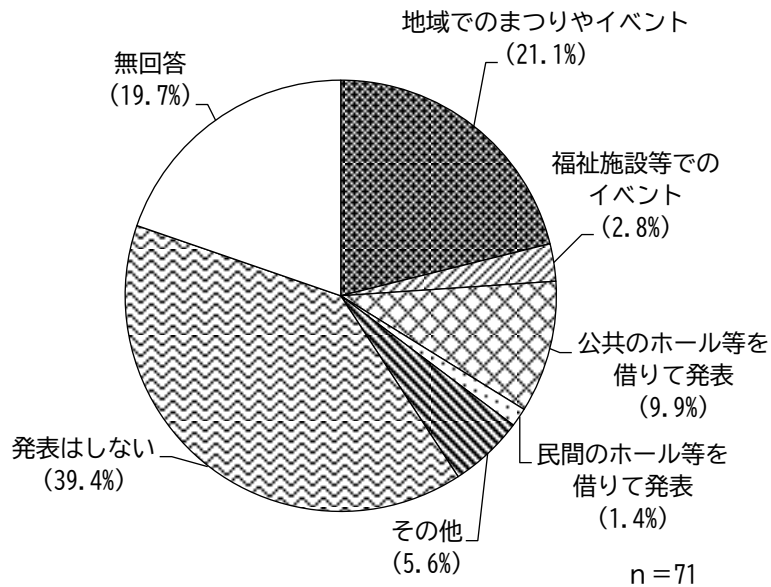
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 趣味・文化・芸術活動の発表の場

「発表はしない」が約4割

【問 16①で「6」「7」と答えた方にお聞きします。】

問 16-1 趣味・文化・芸術活動を行っている人にお伺いします。あなたの活動の発表の場は、主にどこですか。(○は1つ)



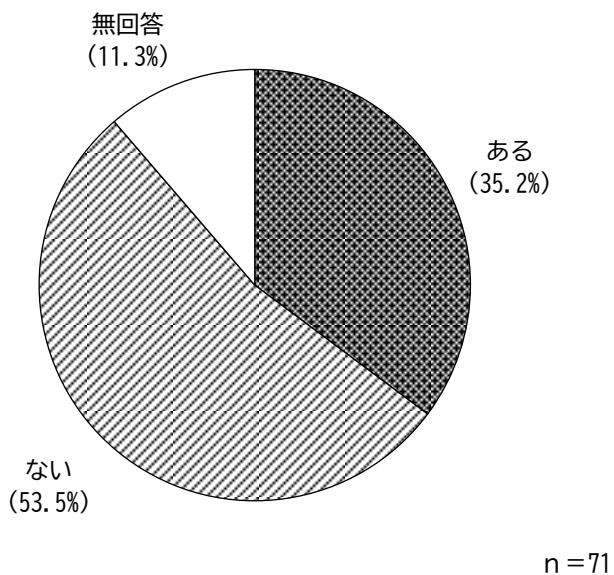
趣味・文化・芸術活動を行っている人に主な活動の発表場所を聞いたところ、「地域でのまつりやイベント」(21.1%)が約2割で最も高く、次いで「公共のホール等を借りて発表」(9.9%)、「福祉施設等でのイベント」(2.8%)となっている。一方、「発表はしない」(39.4%)は約4割となっている。

(4) 他団体と交流

他団体との交流は「ない」が5割前半

【問 16①で「6」「7」と答えた方にお聞きします。】

問 16-2 他団体と交流するなどの繋がりがありますか。(○は1つ)



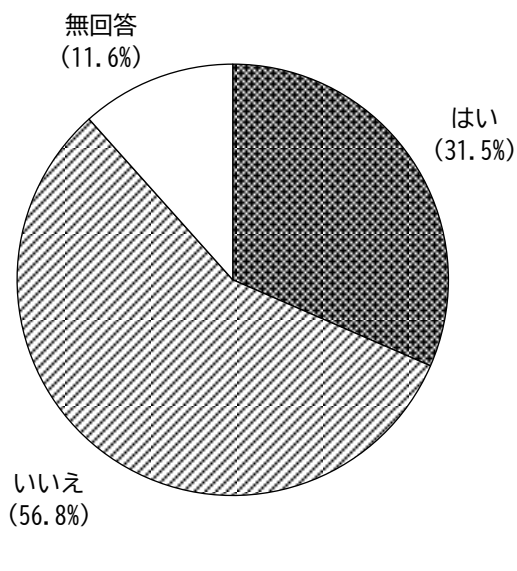
趣味・文化・芸術活動を行っている人に他団体との交流の有無を聞いたところ、「ない」(53.5%)は5割前半、「ある」(35.2%)は3割半ばとなっている。

(5) 町会・自治会活動やボランティア活動への参加意向

「いいえ」が5割半ば

【問 16②で「4」～「12」と答えた方にお聞きします。】

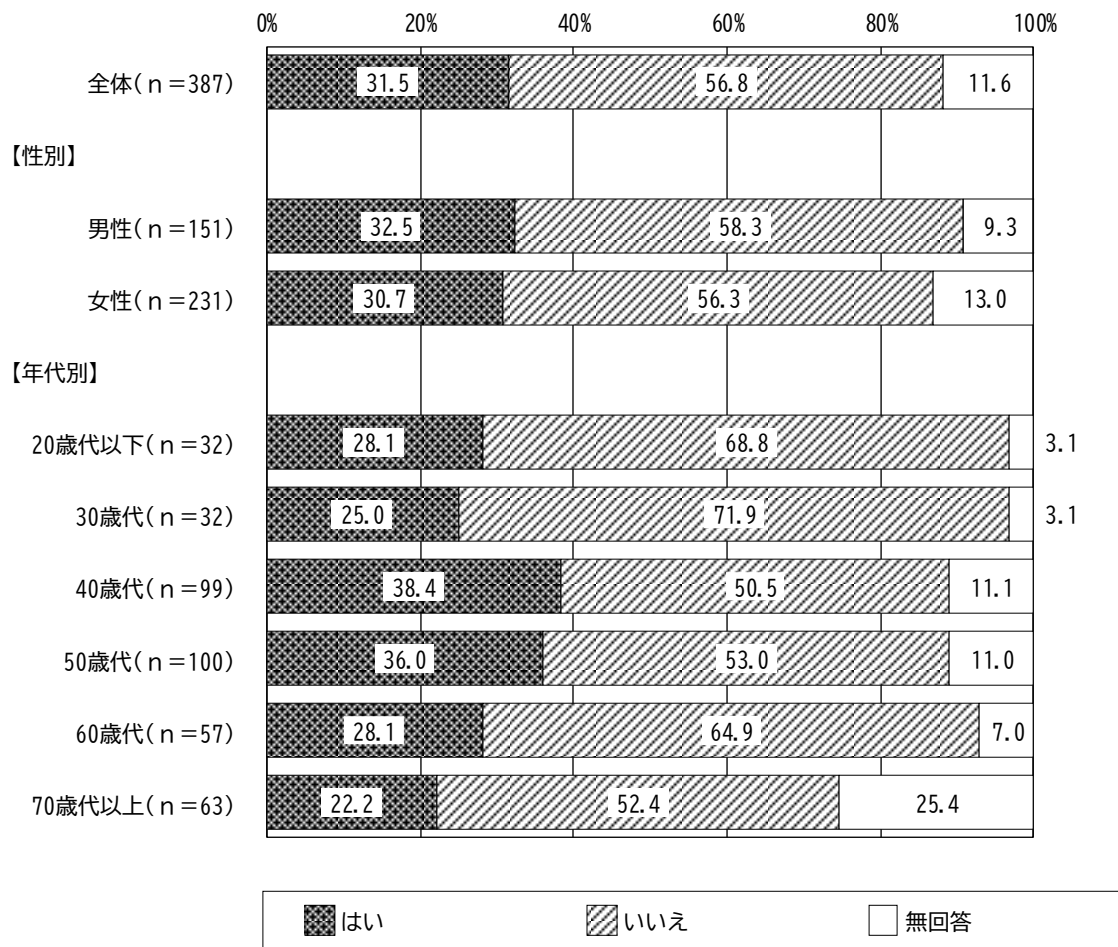
問 16-3 あなたは、中野区内において、町会・自治会活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。
(○は1つ)



中野区内の町会・自治会活動やボランティア活動に参加していない人に参加したいと思うかを聞いたところ、「いいえ」(56.8%)が5割半ば、「はい」(31.5%)が約3割となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「はい」は40歳代で3割後半とやや高くなっている。

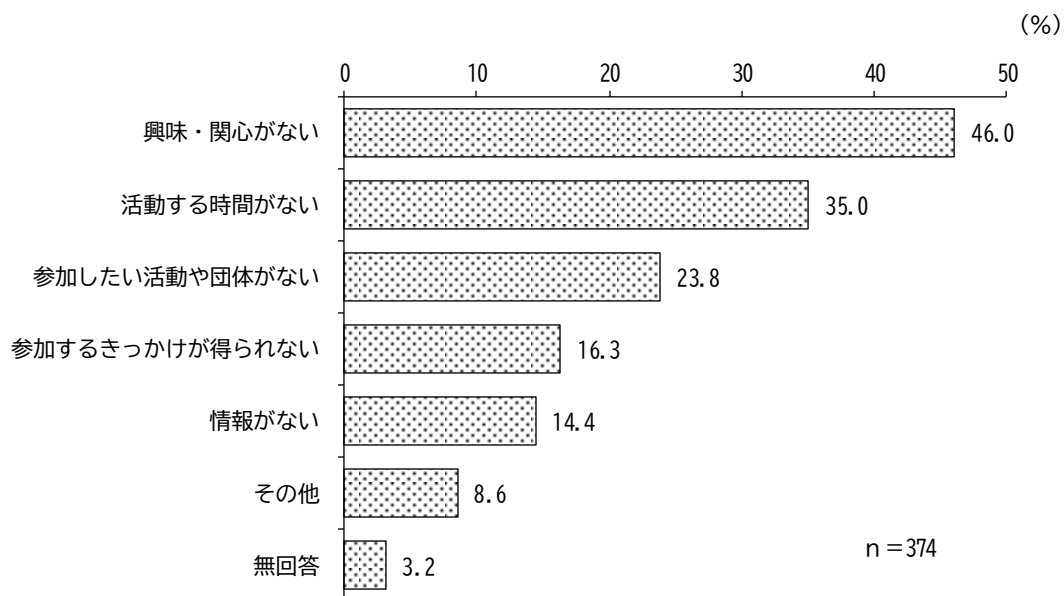


(6) 町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由

「興味・関心がない」が4割半ば

【問 16②で「13」と答えた方にお聞きします。】

問 16-4 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)



町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由（複数回答）を聞いたところ、「興味・関心がない」（46.0%）が4割半ばで最も高く、次いで「活動する時間がない」（35.0%）、「参加したい活動や団体がない」（23.8%）となっている。

性別で見ると、「興味・関心がない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別にみると、「興味・関心がない」は40歳代で、「活動する時間がない」は40歳代、50歳代で高くなっている。

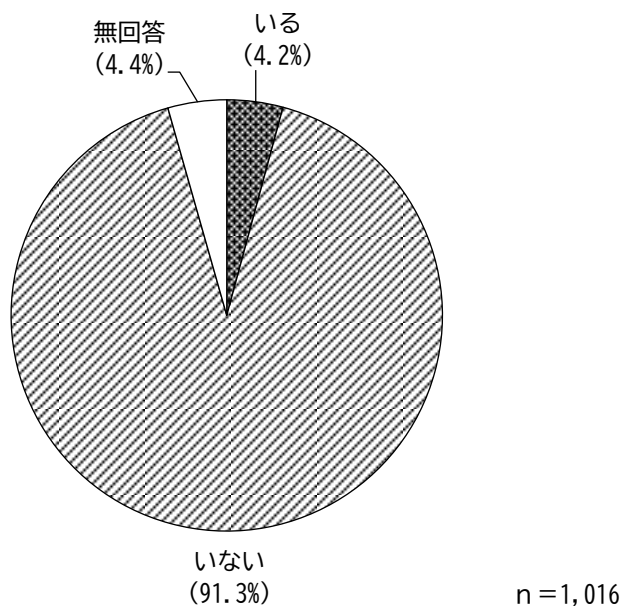
		興味・関心がない	活動する時間がない	が参加したい活動や団体が参加できない	ら参加するきっかけが得られない	情報がない	その他	無回答
全体(n=374)		46.0	35.0	23.8	16.3	14.4	8.6	3.2
性別	男性(n=154)	52.6	32.5	27.3	17.5	13.6	5.2	2.6
	女性(n=213)	39.9	37.6	21.6	16.0	15.0	11.3	3.3
年代別	20歳代以下(n=23)	56.5	65.2	13.0	21.7	8.7	4.3	0.0
	30歳代(n=41)	46.3	41.5	36.6	22.0	26.8	2.4	4.9
	40歳代(n=58)	63.8	46.6	24.1	13.8	6.9	3.4	1.7
	50歳代(n=82)	36.6	46.3	30.5	13.4	17.1	3.7	1.2
	60歳代(n=64)	42.2	25.0	20.3	25.0	15.6	6.3	1.6
	70歳代以上(n=100)	41.0	17.0	18.0	12.0	13.0	21.0	6.0

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(7) ひきこもりの有無

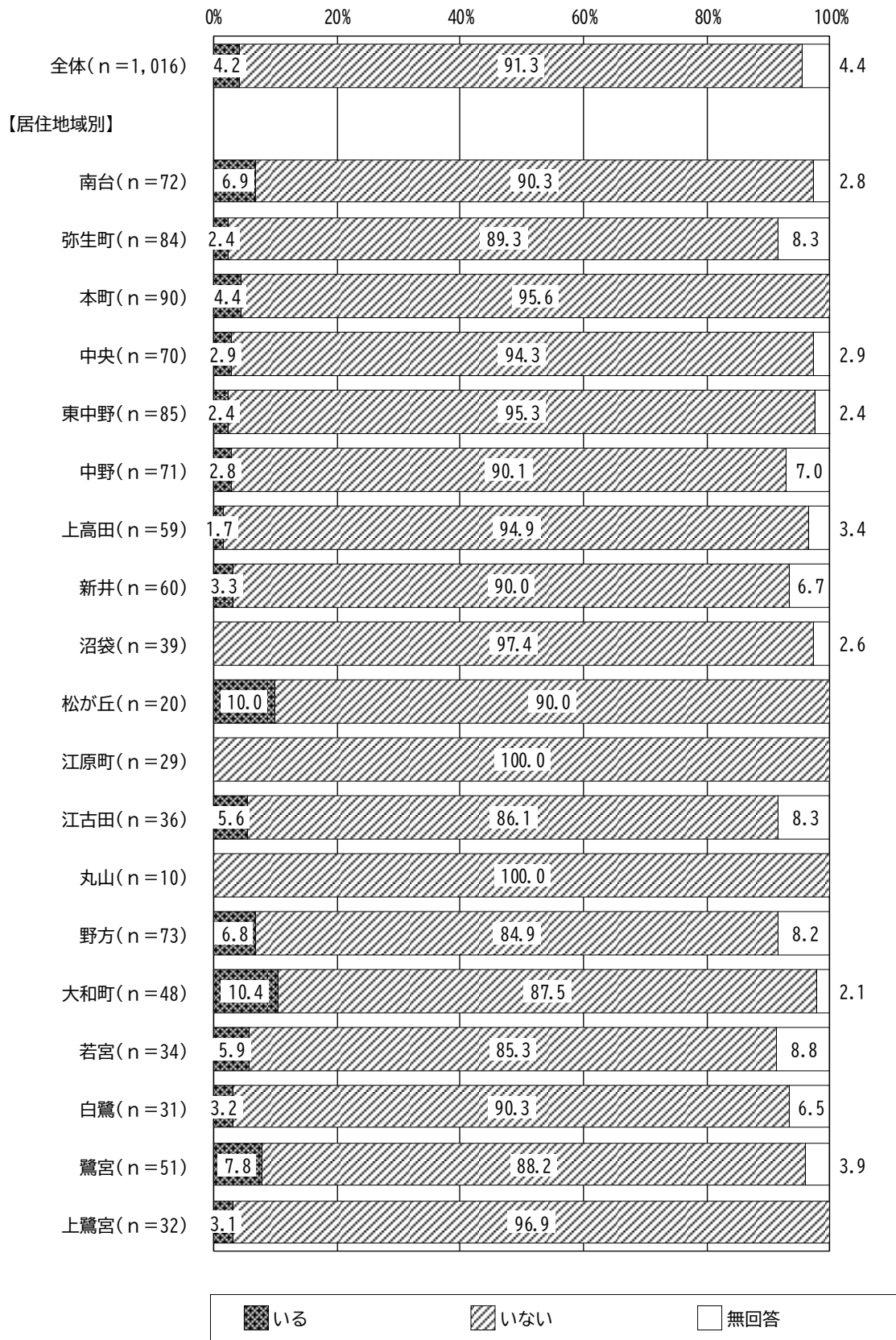
「いる」は4.2%

問 17 あなたの世帯にひきこもり状態（下記の要件に該当）の方はいらっしゃいますか。（○は1つ）
※要件：様々な要因により、社会的参加（就学、就労、家庭外での交友等）を避け、原則として6ヶ月以上にわたり概ね家庭にとどまり続けている状態（近所への買い物等の外出は除く）。



世帯にひきこもり状態の方がいるかどうかを聞いたところ、「いない」(91.3%)が約9割、「いる」は4.2%となっている。

居住地域別にみると、「いる」は大和町で最も高くなっている。



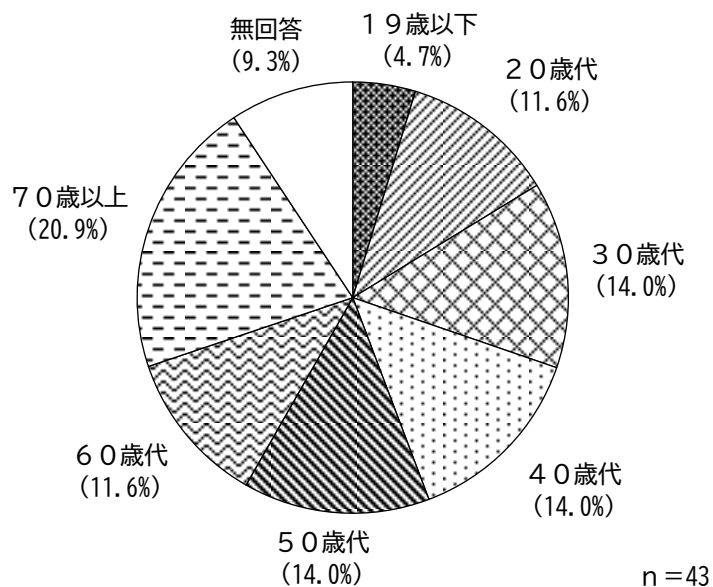
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(8) ひきこもりの方の年代

「70歳以上」が約2割

【問17で「1」と答えた方にお聞きします。】

問17-1 その方の年代は次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)



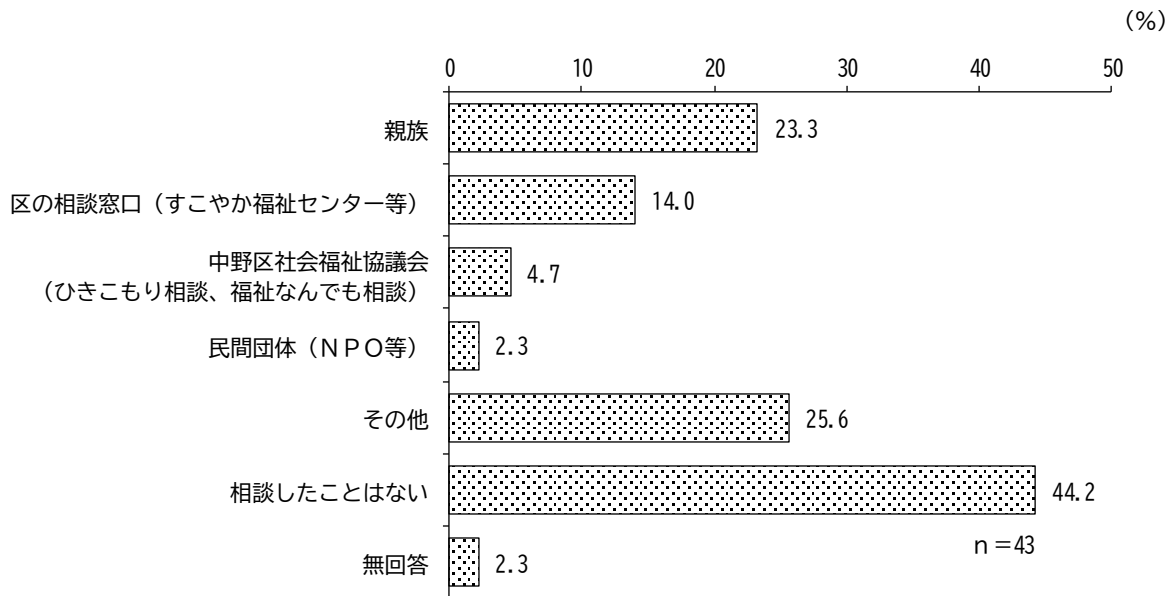
引きこもり状態の方が世帯にいる人にその方の年代を聞いたところ、「70歳以上」(20.9%)が約2割で最も高く、次いで同率で「30歳代」(14.0%)、「40歳代」(14.0%)、「50歳代」(14.0%)となっている。

(9) 相談先

「相談したことはない」が4割半ば

【問17で「1」と答えた方にお聞きします。】

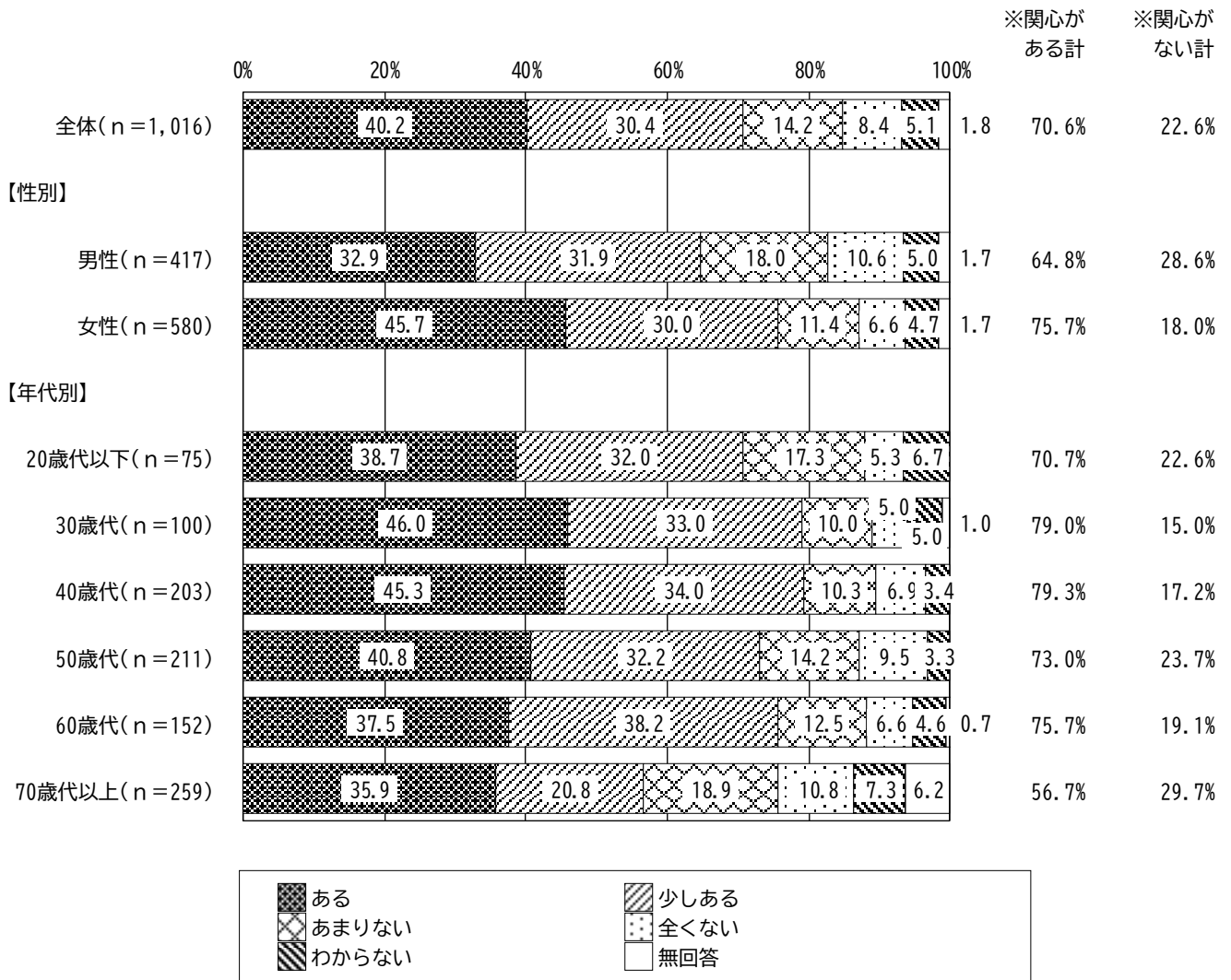
問17-2 その方について、誰か（どこか）に相談しましたか。（〇はいくつでも）



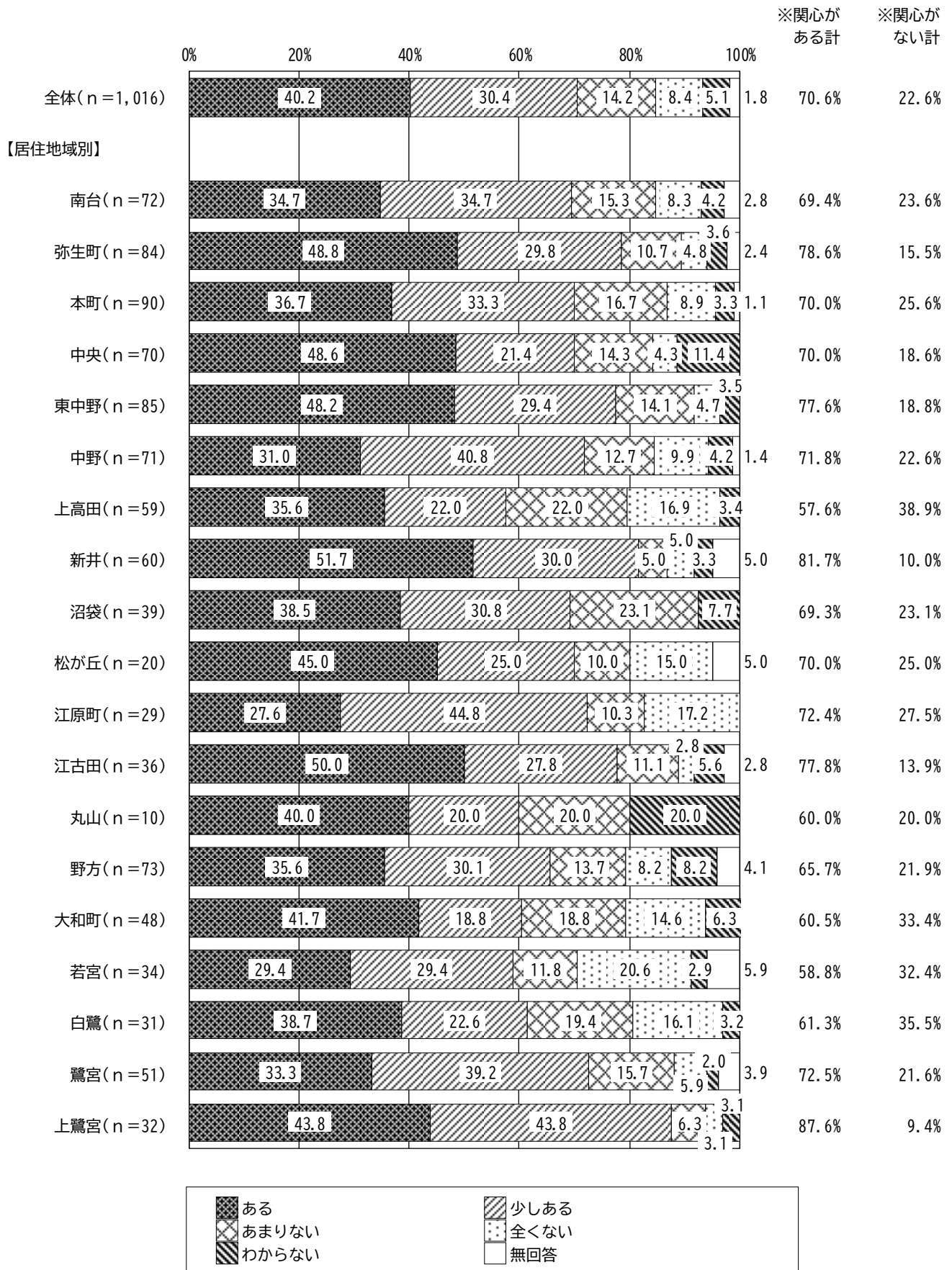
ひきこもり状態の方についての相談先（複数回答）を聞いたところ、「親族」（23.3%）が最も高く、次いで「区の相談窓口（すこやか福祉センター等）」（14.0%）、「中野区社会福祉協議会（ひきこもり相談、福祉なんでも相談）」（4.7%）となっている。一方、「相談したことはない」（44.2%）は4割半ばとなっている。

性別でみると、「関心がある」は男性に比べ女性で7割半ばと高くなっている。

年代別にみると、「関心がある」は30歳代、40歳代でやや高くなっている。一方、「関心がない」は70歳代以上で約3割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「関心がある」は新井、上鷺宮で8割台と高く、上高田、若宮で5割台と低くなっている。

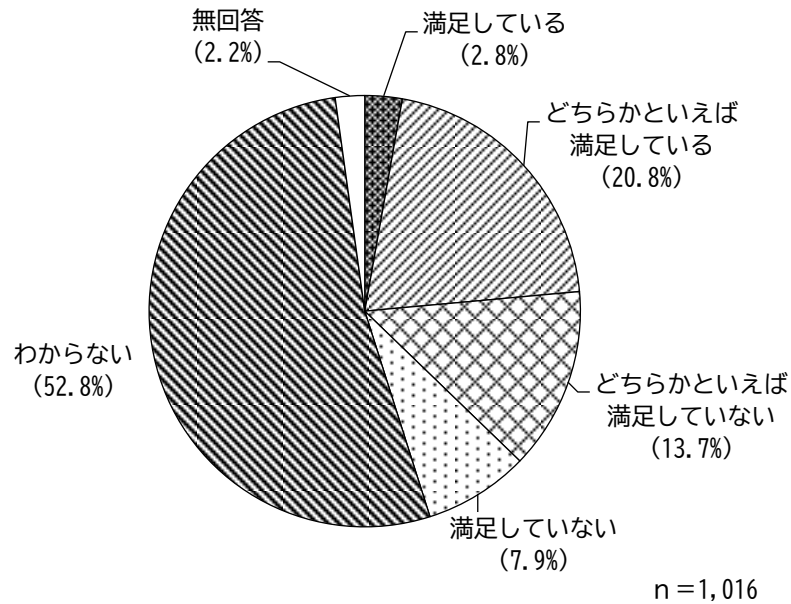


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 中野区の文化的環境への満足度

《満足している》（「満足している」と「どちらかといえば満足している」）が2割前半

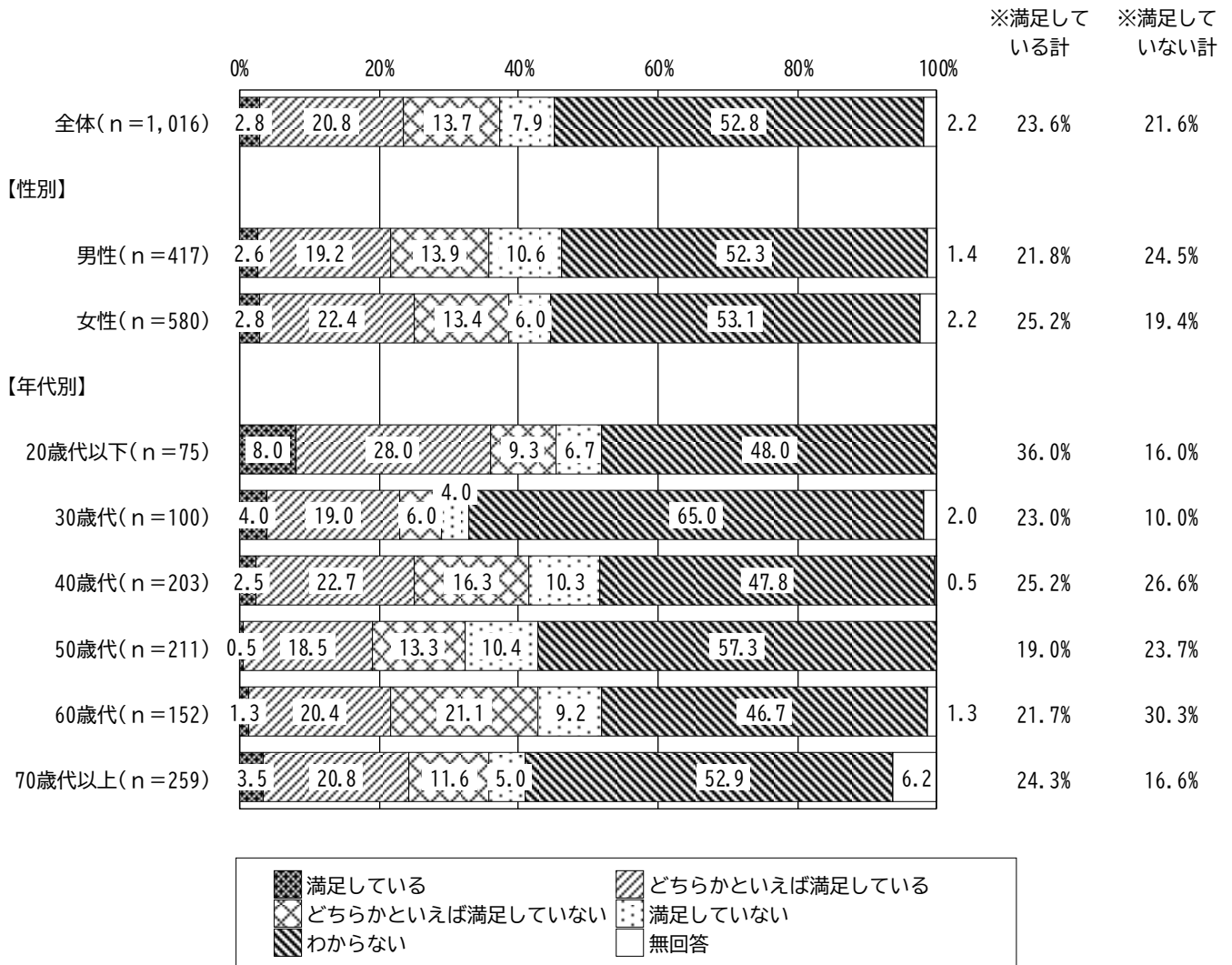
問 19 文化芸術を鑑賞したり、習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、中野区での文化的環境に満足していますか。(○は1つ)



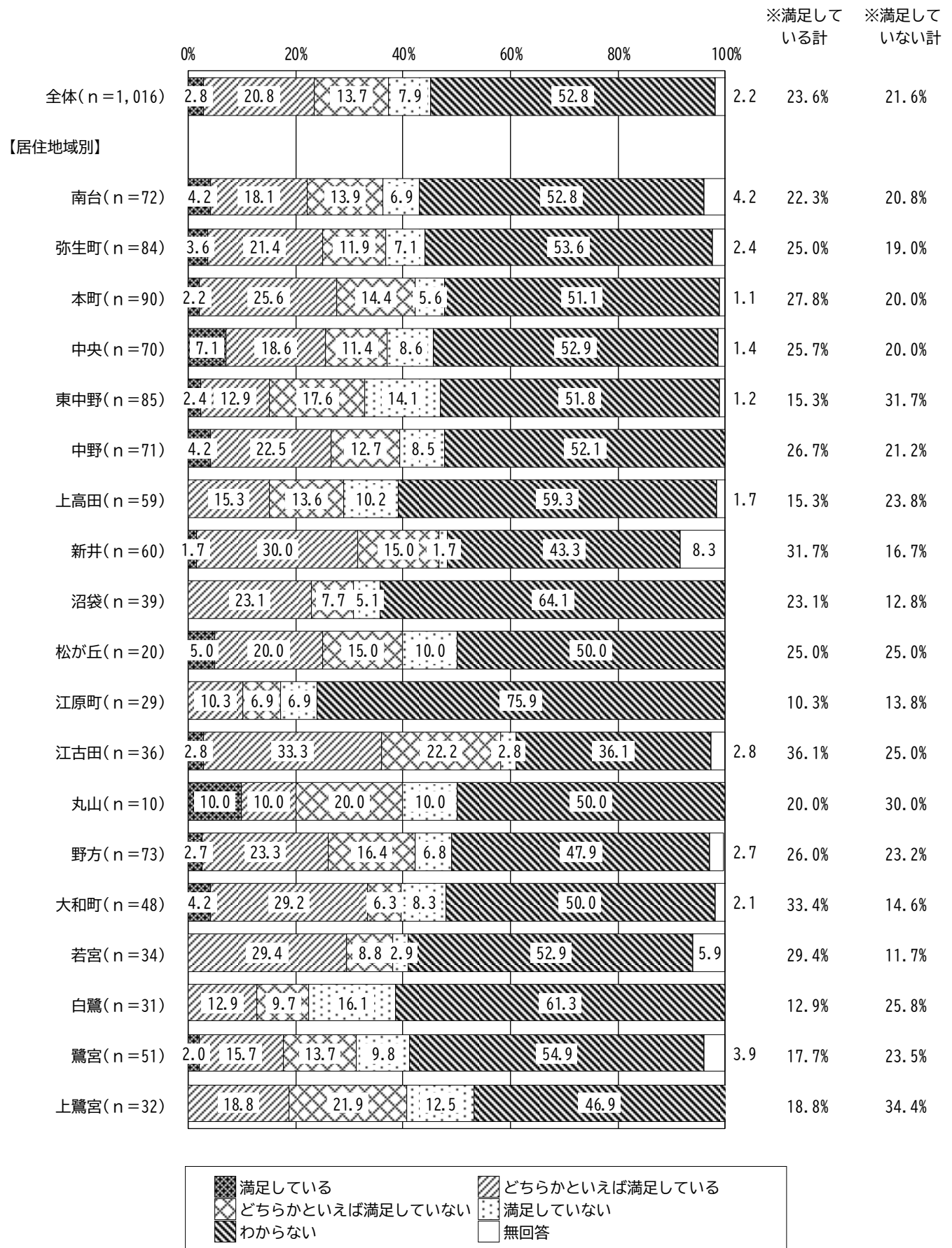
中野区の文化的環境への満足度を聞いたところ、「満足している」(2.8%)と「どちらかといえば満足している」(20.8%)を合わせた《満足している》(23.6%)は2割前半となっている。一方、「どちらかといえば満足していない」(13.7%)と「満足していない」(7.9%)を合わせた《満足していない》(21.6%)は約2割となっている。

性別で見ると、「満足していない」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「満足している」は20歳代以下で3割半ばと高くなっている。一方、「満足していない」は60歳代で約3割とやや高くなっている。



居住地域別にみると、「満足している」は江古田で3割半ばと高くなっている。



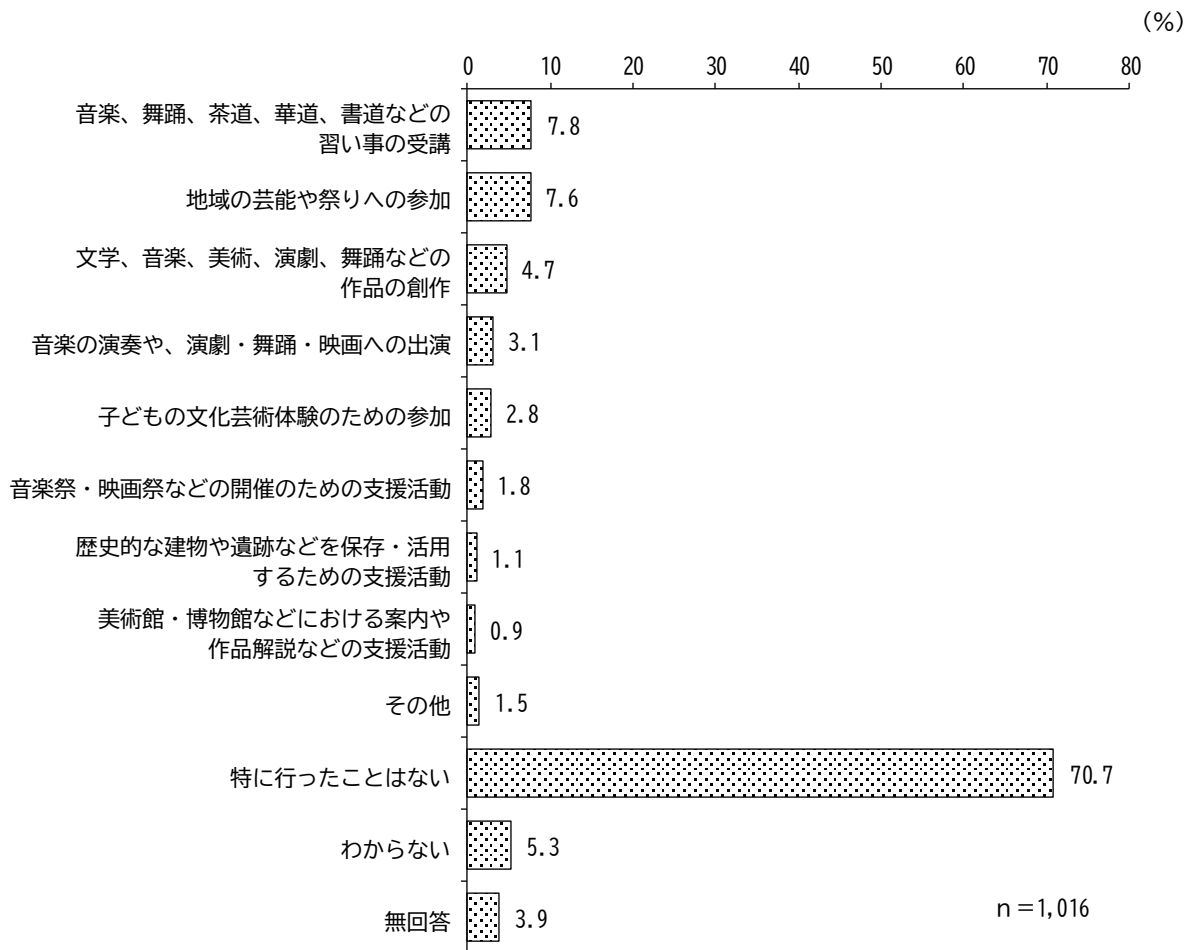
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 過去1年間で行った文化芸術活動

「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」が7.8%で最も高い

問 20 文化芸術に関わる活動には、作品鑑賞だけでなく、作品の創作や習い事、あるいはボランティアとしてこれらの活動を支援することを含みます。

あなたは、過去1年間で、この中にあるような文化芸術に関わる活動を行いましたか。(〇はいくつでも)



過去1年間で行った文化芸術に関わる活動（複数回答）を聞いたところ、「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」が7.8%で最も高く、次いで「地域の芸能や祭りへの参加」（7.6%）、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」（4.7%）となっている。一方、「特に行ったことはない」（70.7%）は約7割となっている。

性別で見ると、「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」は男性に比べ女性で約1割とやや高くなっている。

年代別で見ると、「子どもの文化芸術体験のための参加」は40歳代でやや高くなっている。

		音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	地域の芸能や祭りへの参加	文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	子どもの文化芸術体験のための参加	音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	その他	特に行ったことはない	わからない	無回答
全体(n=1,016)		7.8	7.6	4.7	3.1	2.8	1.8	1.1	0.9	1.5	70.7	5.3	3.9
性別	男性(n=417)	4.1	7.9	4.6	3.4	1.7	2.4	1.4	0.7	0.7	73.1	5.5	3.8
	女性(n=580)	10.5	7.4	4.8	2.9	3.6	1.4	0.7	0.9	2.1	69.0	5.3	3.6
年代別	20歳代以下(n=75)	8.0	6.7	9.3	4.0	1.3	5.3	2.7	2.7	0.0	68.0	1.3	4.0
	30歳代(n=100)	7.0	9.0	7.0	2.0	4.0	2.0	1.0	1.0	1.0	64.0	10.0	3.0
	40歳代(n=203)	7.9	11.3	3.9	2.5	9.4	3.4	1.5	1.5	1.0	68.5	5.4	1.0
	50歳代(n=211)	8.1	4.7	5.2	3.8	1.4	0.5	0.0	0.5	0.9	79.6	5.7	0.5
	60歳代(n=152)	5.3	4.6	4.6	3.3	0.0	0.7	2.0	0.0	1.3	77.0	5.3	3.3
	70歳代以上(n=259)	9.3	8.9	3.1	3.1	0.4	1.2	0.4	0.4	3.1	64.9	4.6	8.9

居住地域別でみると、「地域の芸能や祭りへの参加」は沼袋で高くなっている。

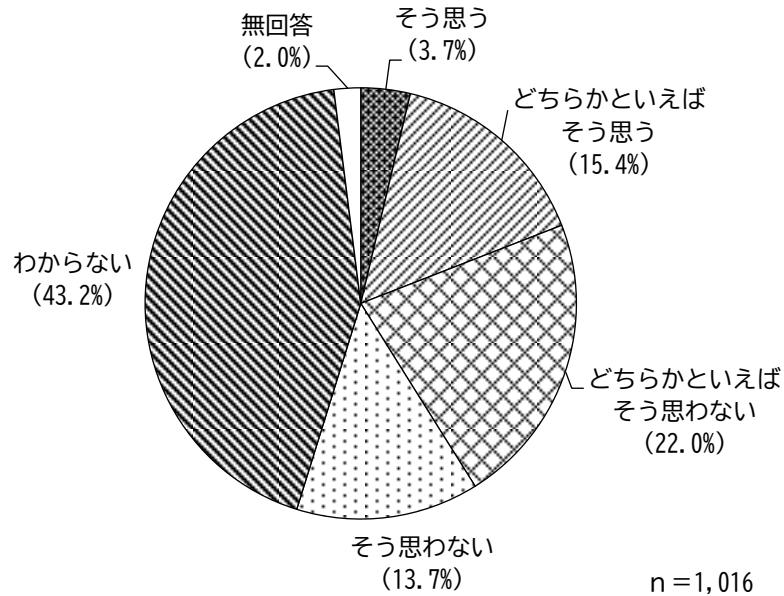
	音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	地域の芸能や祭りへの参加	文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	子どもの文化芸術体験のための参加	音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	美術館・博物館などにおける内や作品・解説などの支援活動	その他	特に行ったことはない	わからない	無回答
全体(n=1,016)	7.8	7.6	4.7	3.1	2.8	1.8	1.1	0.9	1.5	70.7	5.3	3.9
居住地域別	南台(n=72)	2.8	11.1	4.2	6.9	2.8	0.0	0.0	5.6	61.1	8.3	2.8
	弥生町(n=84)	14.3	9.5	6.0	1.2	4.8	3.6	1.2	2.4	72.6	1.2	3.6
	本町(n=90)	7.8	8.9	6.7	4.4	3.3	2.2	0.0	1.1	72.2	3.3	4.4
	中央(n=70)	1.4	10.0	5.7	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	75.7	4.3	4.3
	東中野(n=85)	10.6	2.4	10.6	7.1	1.2	2.4	2.4	3.5	67.1	5.9	3.5
	中野(n=71)	7.0	7.0	2.8	4.2	5.6	1.4	0.0	0.0	66.2	7.0	4.2
	上高田(n=59)	3.4	13.6	8.5	1.7	1.7	3.4	3.4	1.7	79.7	3.4	0.0
	新井(n=60)	8.3	1.7	0.0	0.0	5.0	0.0	1.7	1.7	68.3	6.7	5.0
	沼袋(n=39)	12.8	17.9	2.6	5.1	0.0	2.6	2.6	0.0	64.1	7.7	2.6
	松が丘(n=20)	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	5.0	0.0
	江原町(n=29)	6.9	3.4	3.4	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	75.9	10.3	0.0
	江古田(n=36)	8.3	8.3	2.8	2.8	8.3	2.8	0.0	0.0	58.3	0.0	11.1
	丸山(n=10)	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	70.0	10.0	0.0
	野方(n=73)	6.8	5.5	2.7	0.0	2.7	1.4	2.7	0.0	68.5	8.2	5.5
	大和町(n=48)	8.3	10.4	4.2	2.1	0.0	4.2	0.0	0.0	77.1	4.2	0.0
	若宮(n=34)	5.9	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	73.5	8.8	8.8
	白鷺(n=31)	3.2	9.7	9.7	6.5	3.2	3.2	0.0	0.0	77.4	0.0	3.2
鷺宮(n=51)	9.8	7.8	3.9	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	74.5	5.9	3.9	
上鷺宮(n=32)	3.1	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	78.1	6.3	6.3	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 中野区からの文化芸術活動における情報発信

《十分だと思わない》（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」）が3割半ば

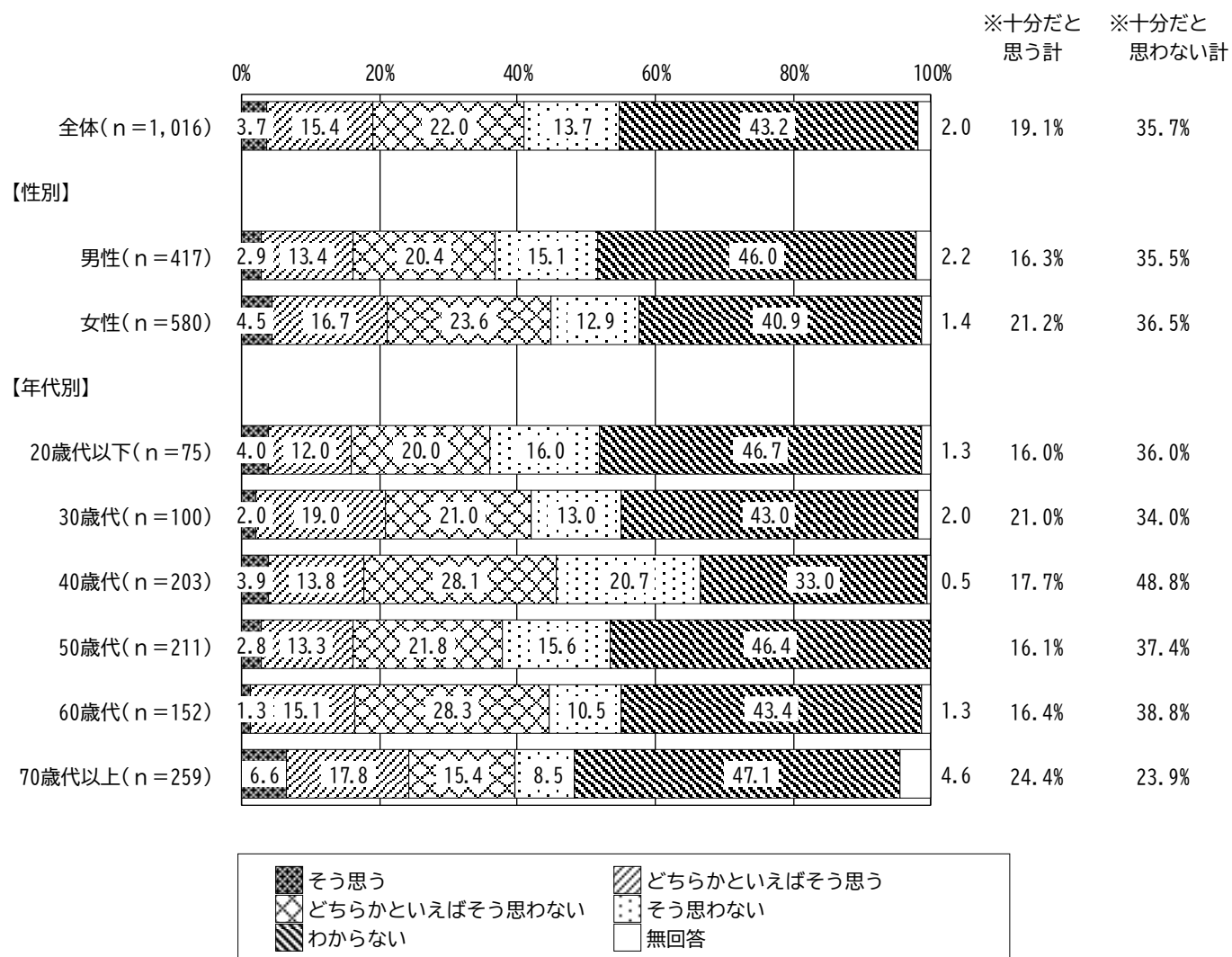
問 21 区からの文化芸術活動における情報発信は十分だと思いますか。(○は1つ)



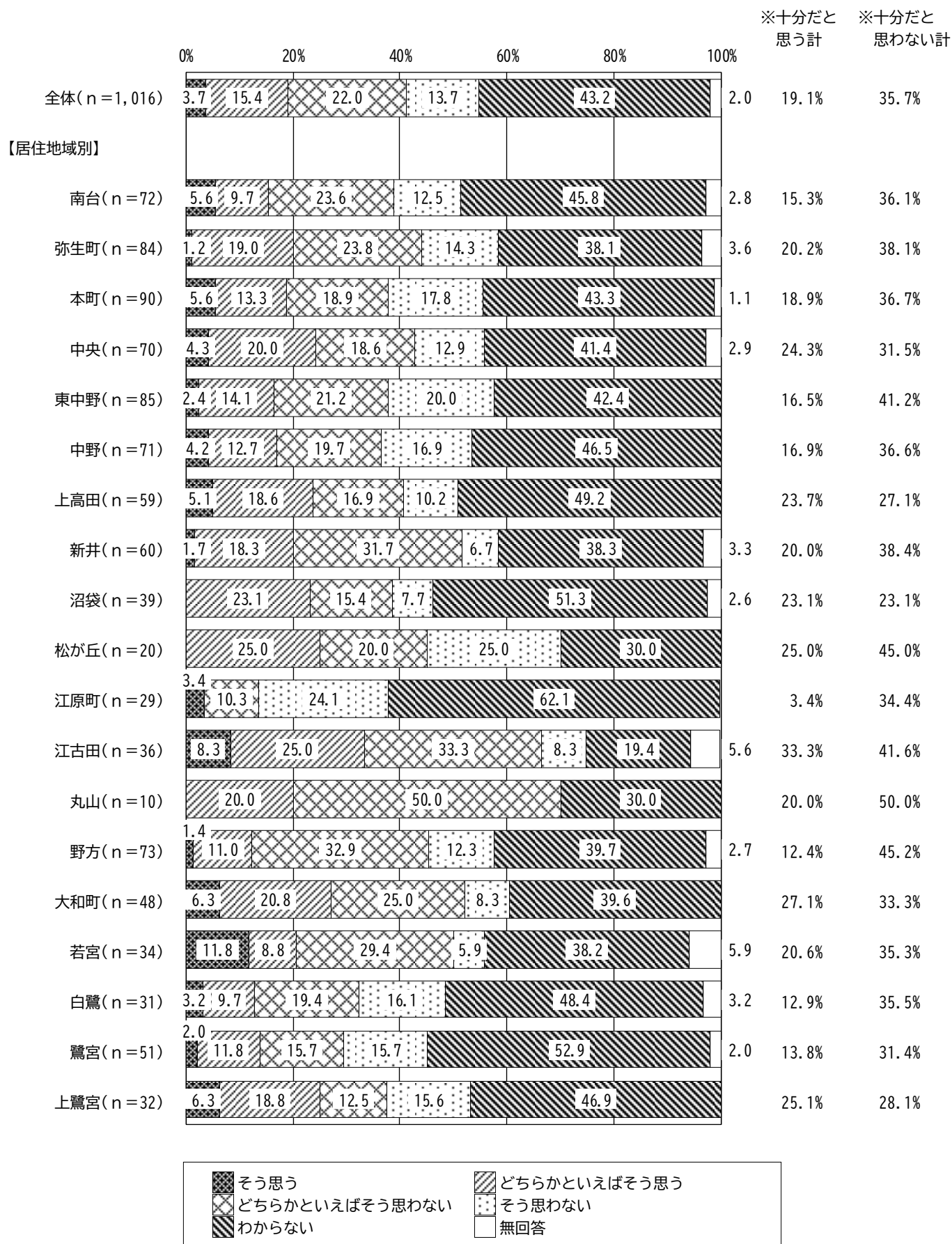
文化芸術活動における情報発信が十分だと思うか聞いたところ、「そう思う」(3.7%)と「どちらかといえばそう思う」(15.4%)を合わせた《十分だと思う》(19.1%)は約2割、「どちらかといえばそう思わない」(22.0%)と「そう思わない」(13.7%)を合わせた《十分だと思わない》(35.7%)は3割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「十分だと思う」は70歳代以上で2割半ばとやや高くなっている。一方、「十分だと思わない」は40歳代で4割後半と高くなっている。



居住地域別でみると、「十分だと思う」は江古田で3割前半と高くなっている。一方、「十分だと思わない」は野方で4割半ばと高くなっている。

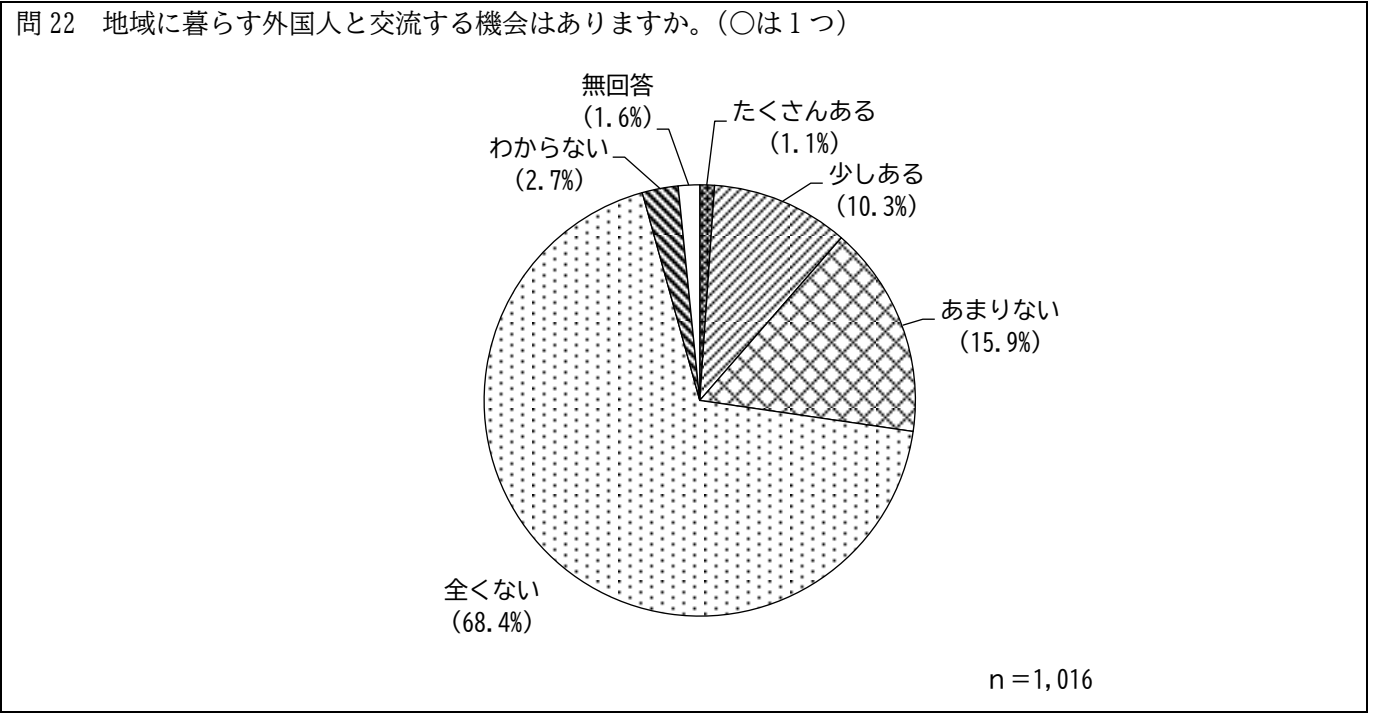


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

10 多文化共生について

(1) 地域に暮らす外国人と交流する機会の有無

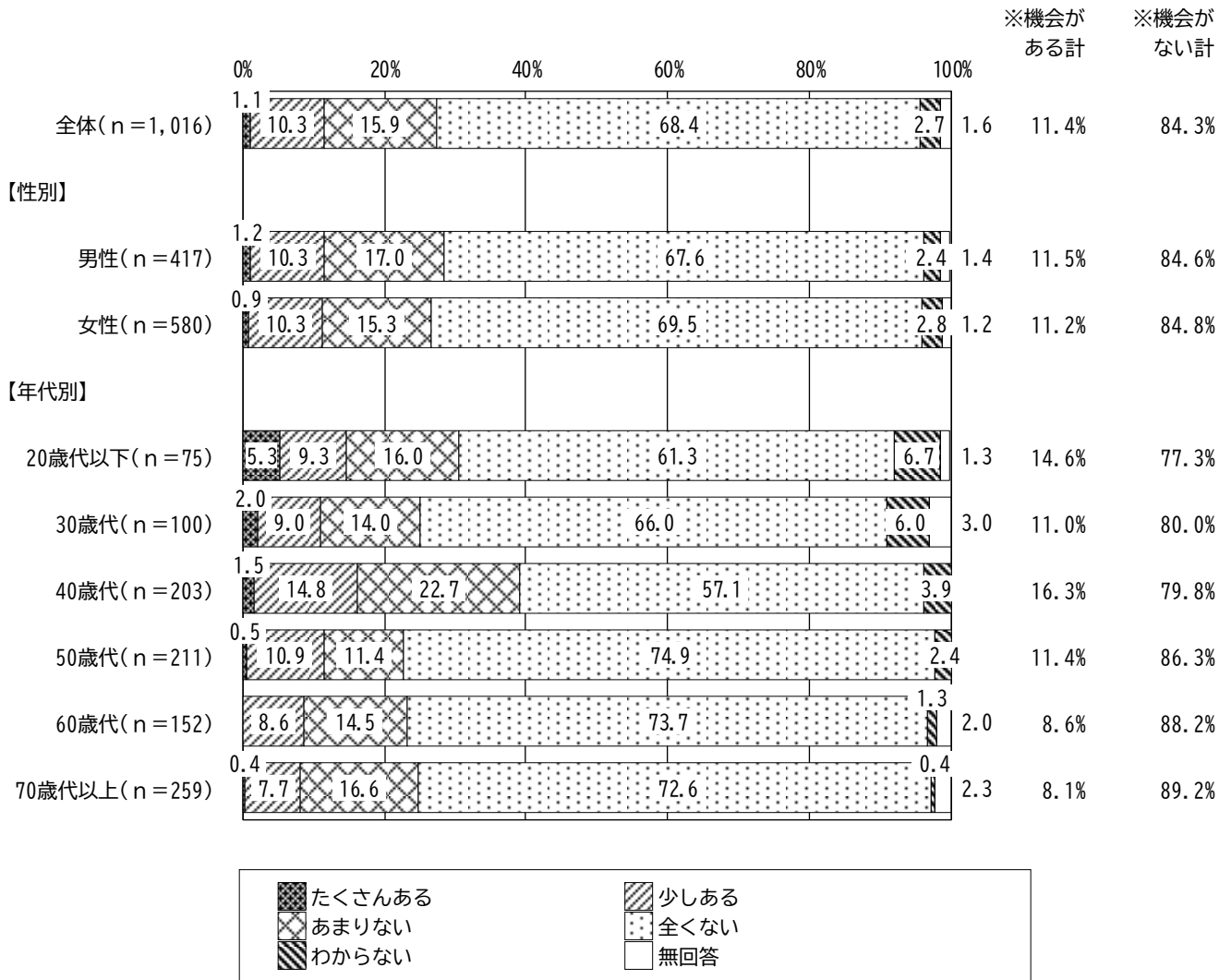
◉◉機会がない◉◉ (「全くない」と「あまりない」) が8割半ば



地域に暮らす外国人と交流する機会の有無を聞いたところ、「たくさんある」(1.1%)と「少しある」(10.3%)を合わせた◉◉機会がある◉◉(11.4%)は約1割、「あまりない」(15.9%)と「全くない」(68.4%)を合わせた◉◉機会がない◉◉(84.3%)は8割半ばとなっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

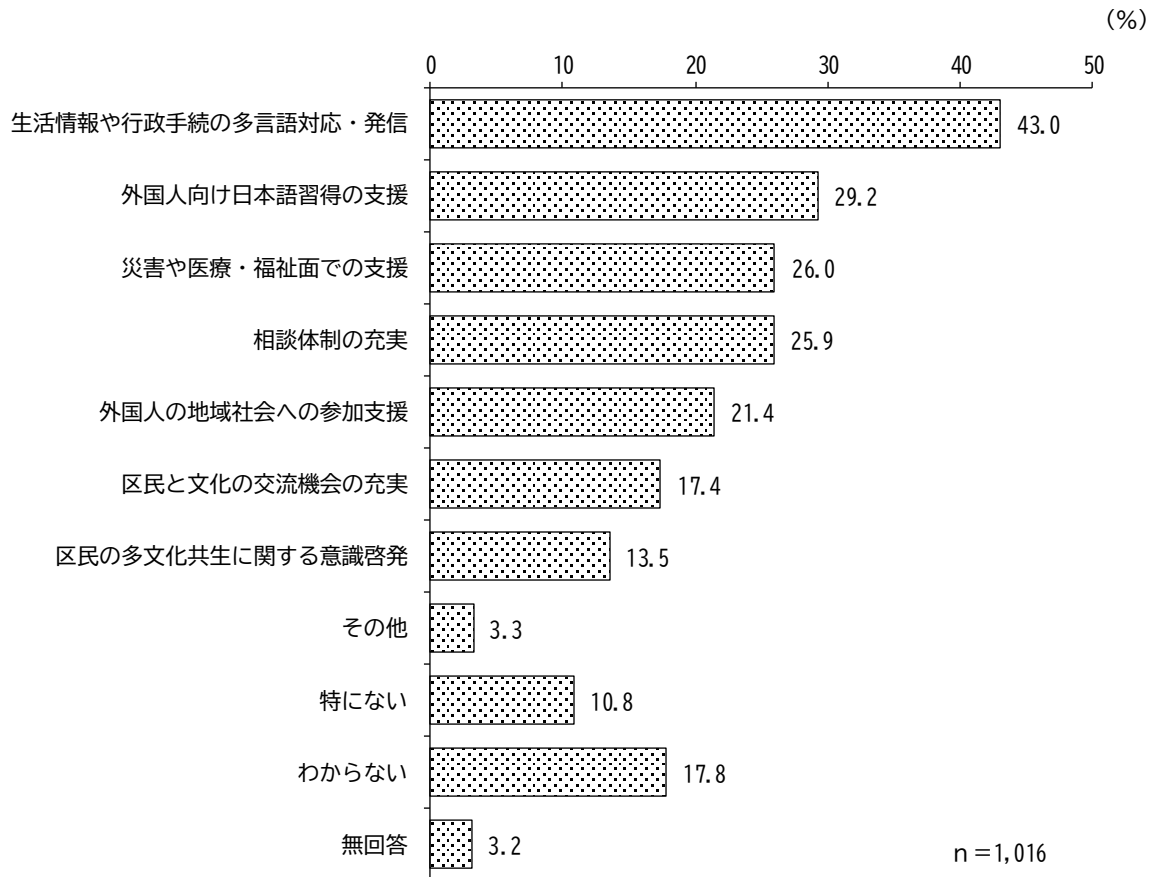
年代別にみると、「機会がある」は40歳代で1割半ばとやや高くなっている。一方、「機会がない」は70歳代以上で約9割とやや高くなっている。



(2) 外国人が住みやすいまちづくりのために力を入れるべきこと

「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」が4割前半で最も高い

問 22-1 地域で区民と外国人が理解しあい、外国人が住みやすいまちづくりを進めるために、中野区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)



外国人が住みやすいまちづくりを進めるために中野区が力を入れるべきこと（複数回答）を聞いたところ、「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」（43.0%）が4割前半で最も高く、次いで「外国人向け日本語習得の支援」（29.2%）、「災害や医療・福祉面での支援」（26.0%）、「相談体制の充実」（25.9%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「災害や医療・福祉面での支援」は60歳代でやや高くなっている。

		多 言 語 対 応 や 行 政 手 続 の	生 活 情 報 や 日 本 語 習 得	外 国 人 向 け の 支 援	災 害 や 医 療 ・ 福 祉 面 で の 支 援	相 談 体 制 の 充 実	参 加 外 国 人 の 地 域 社 会 へ の 支 援	区 民 と 文 化 の 交 流 機 会 の 充 実	区 民 の 多 文 化 共 生 に 関 する 意 識 啓 発	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全体(n=1,016)		43.0	29.2	26.0	25.9	21.4	17.4	13.5	3.3	10.8	17.8	3.2	
性別	男性(n=417)	41.2	30.9	26.6	25.2	24.5	18.5	15.6	3.8	11.3	15.6	2.4	
	女性(n=580)	44.8	28.4	25.9	26.4	19.7	16.9	12.2	3.1	10.3	19.1	3.6	
年代別	20歳代以下(n=75)	46.7	28.0	24.0	22.7	26.7	24.0	17.3	1.3	12.0	16.0	0.0	
	30歳代(n=100)	43.0	23.0	24.0	23.0	17.0	14.0	9.0	4.0	11.0	20.0	3.0	
	40歳代(n=203)	45.8	34.5	23.6	27.6	27.1	23.2	19.7	3.9	6.4	15.8	0.5	
	50歳代(n=211)	47.9	31.8	25.1	28.0	17.5	12.8	13.3	7.1	7.1	17.1	1.4	
	60歳代(n=152)	44.7	28.3	34.9	30.3	26.3	16.4	13.8	1.3	13.2	13.8	1.3	
	70歳代以上(n=259)	35.9	27.0	25.5	22.0	18.1	17.0	9.7	1.5	14.7	22.0	8.9	

居住地域別でみると、「災害や医療・福祉面での支援」は南台、中央、大和町で、「区民と文化の交流
 機会の充実」は南台で、それぞれ高くなっている。

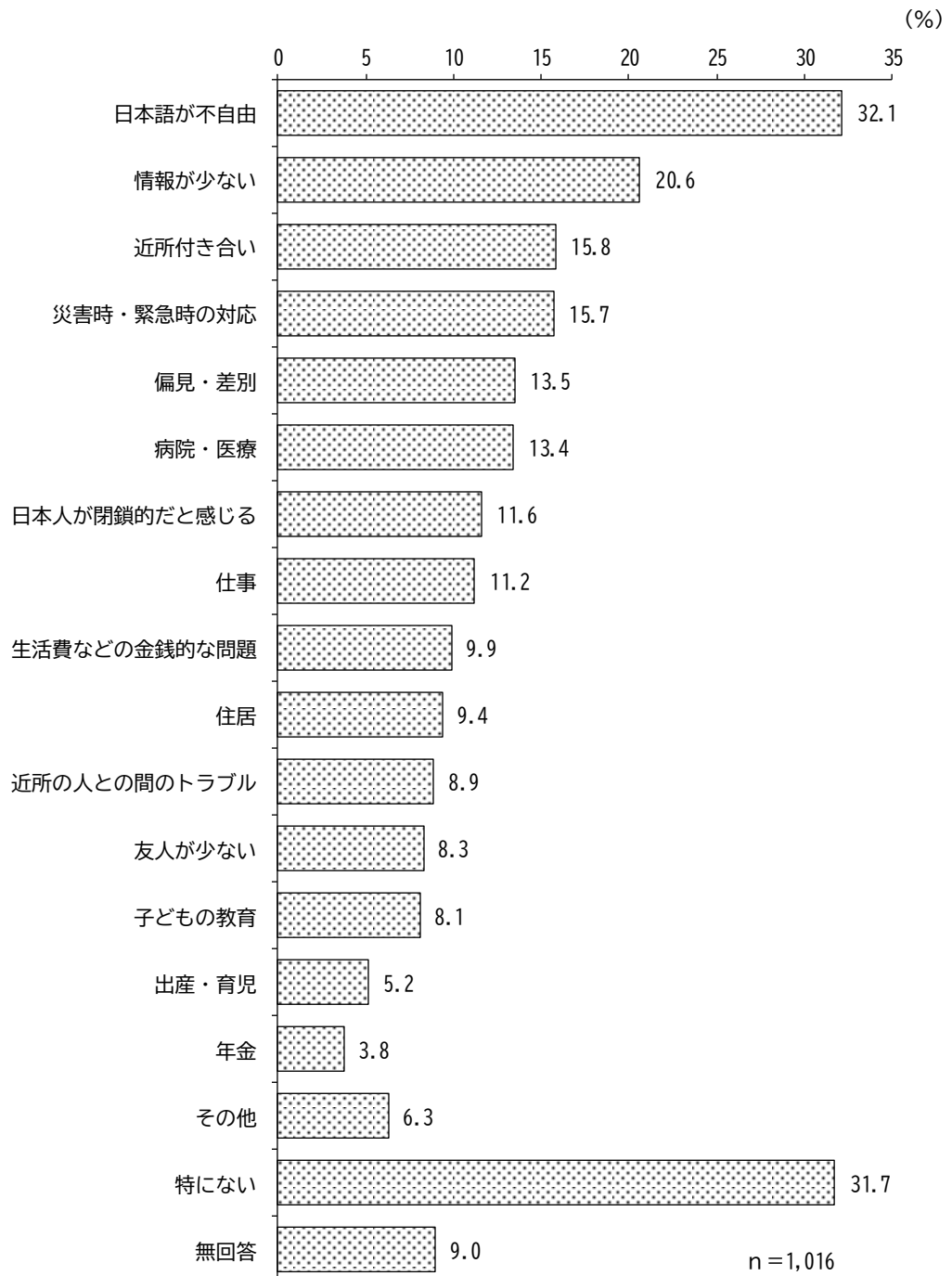
	多 言 語 対 応 の 充 実	生 活 情 報 や 行 政 手 続 の 充 実	外 国 人 向 け 日 本 語 習 得 の 充 実	災 害 や 医 療 ・ 福 祉 面 で の 支 援	相 談 体 制 の 充 実	参 加 外 国 人 の 地 域 社 会 へ の 支 援	区 民 と 文 化 の 交 流 機 会 の 充 実	区 民 の 多 文 化 共 生 に 関 する 意 識 啓 発	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全体(n=1,016)	43.0	29.2	26.0	25.9	21.4	17.4	13.5	3.3	10.8	17.8	3.2	
居住地域別	南台(n=72)	48.6	31.9	41.7	29.2	26.4	30.6	18.1	0.0	11.1	12.5	5.6
	弥生町(n=84)	52.4	28.6	28.6	31.0	28.6	17.9	14.3	1.2	9.5	17.9	2.4
	本町(n=90)	46.7	30.0	26.7	27.8	23.3	24.4	16.7	3.3	5.6	16.7	2.2
	中央(n=70)	44.3	27.1	38.6	31.4	18.6	11.4	11.4	4.3	10.0	18.6	2.9
	東中野(n=85)	44.7	31.8	24.7	24.7	15.3	14.1	10.6	4.7	9.4	10.6	4.7
	中野(n=71)	46.5	29.6	18.3	25.4	12.7	11.3	16.9	1.4	12.7	19.7	1.4
	上高田(n=59)	44.1	37.3	20.3	27.1	27.1	18.6	15.3	6.8	18.6	13.6	0.0
	新井(n=60)	38.3	26.7	23.3	20.0	23.3	16.7	21.7	6.7	13.3	8.3	8.3
	沼袋(n=39)	43.6	38.5	25.6	30.8	28.2	17.9	10.3	7.7	7.7	15.4	0.0
	松が丘(n=20)	25.0	15.0	25.0	15.0	15.0	25.0	5.0	0.0	15.0	25.0	0.0
	江原町(n=29)	41.4	27.6	24.1	27.6	13.8	3.4	6.9	0.0	6.9	34.5	0.0
	江古田(n=36)	47.2	41.7	22.2	22.2	19.4	27.8	19.4	0.0	8.3	13.9	5.6
	丸山(n=10)	30.0	30.0	10.0	20.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	野方(n=73)	43.8	21.9	20.5	26.0	19.2	6.8	5.5	4.1	8.2	26.0	4.1
	大和町(n=48)	50.0	37.5	37.5	20.8	18.8	27.1	22.9	4.2	8.3	18.8	2.1
	若宮(n=34)	29.4	26.5	26.5	20.6	17.6	14.7	8.8	0.0	23.5	20.6	5.9
	白鷺(n=31)	29.0	25.8	16.1	22.6	29.0	9.7	9.7	6.5	9.7	25.8	3.2
	鷺宮(n=51)	37.3	17.6	19.6	21.6	29.4	11.8	9.8	5.9	11.8	15.7	5.9
上鷺宮(n=32)	34.4	31.3	25.0	28.1	21.9	21.9	15.6	3.1	9.4	21.9	3.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 外国人の生活に対するイメージ

「日本語が不自由」が3割前半で最も高い

問 23 あなたの周りにはいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何だと思えますか。(〇はいくつでも)



周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何であると思うか（複数回答）を聞いたところ、「日本語が不自由」（32.1%）が3割前半で最も高く、次いで「情報が少ない」（20.6%）、「近所付き合い」（15.8%）、「災害時・緊急時の対応」（15.7%）となっている。

性別で見ると、「近所付き合い」、「日本人が閉鎖的だと感じる」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別にみると、「近所付き合い」は30歳代で、「友人が少ない」は20歳代以下、30歳代で、やや高くなっている。

		日本語が不自由	情報が少ない	近所付き合い	災害時・緊急時の対応	偏見・差別	病院・医療	日本人が閉鎖的だと感じる	仕事	生活費などの金銭的な問題	住居	近所の人との間のトラブル	友人が少ない	子どもの教育	出産・育児	年金	その他	特にない	無回答
全体(n=1,016)		32.1	20.6	15.8	15.7	13.5	13.4	11.6	11.2	9.9	9.4	8.9	8.3	8.1	5.2	3.8	6.3	31.7	9.0
性別	男性(n=417)	32.4	22.3	19.7	15.3	15.3	15.3	15.6	11.5	11.5	10.3	9.6	9.6	7.9	6.0	4.3	5.3	31.9	6.0
	女性(n=580)	32.6	19.5	13.3	16.2	12.6	12.2	9.0	11.2	8.8	8.8	8.6	7.6	8.3	4.8	3.6	7.1	31.0	10.5
年代別	20歳代以下(n=75)	36.0	25.3	10.7	20.0	17.3	14.7	17.3	10.7	16.0	14.7	5.3	16.0	6.7	4.0	4.0	1.3	28.0	4.0
	30歳代(n=100)	33.0	17.0	23.0	11.0	14.0	15.0	16.0	15.0	10.0	6.0	15.0	16.0	9.0	5.0	3.0	4.0	27.0	7.0
	40歳代(n=203)	36.5	25.1	15.8	17.2	19.7	15.8	16.7	11.3	9.4	11.3	9.9	9.4	10.8	7.4	5.4	4.9	30.5	3.9
	50歳代(n=211)	35.5	19.9	15.6	17.5	14.7	14.2	9.5	10.0	9.0	9.5	10.4	4.3	10.4	5.7	2.8	9.5	28.4	4.7
	60歳代(n=152)	32.9	24.3	19.7	20.4	15.1	17.1	11.2	15.1	13.8	9.9	8.6	7.2	7.2	5.9	5.3	4.6	32.9	8.6
	70歳代以上(n=259)	25.5	15.4	13.1	11.6	6.2	8.5	6.6	9.3	7.7	7.7	6.2	6.6	5.0	3.5	3.1	8.1	36.3	17.8

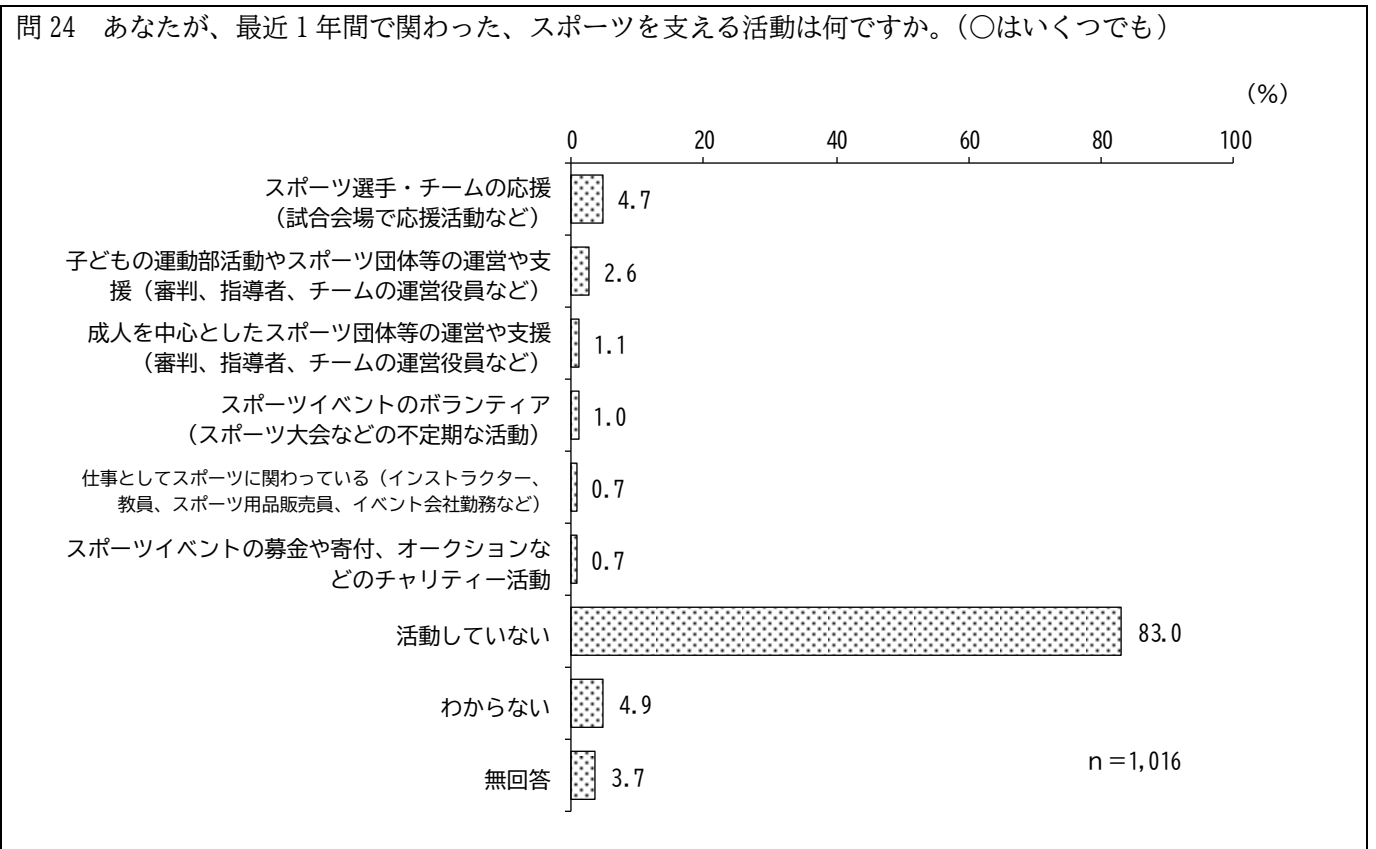
居住地域別でみると、「日本語が不自由」は弥生町で、「近所付き合い」、「災害時・緊急時の対応」は大和町で、「偏見・差別」は中野、江古田で、それぞれ高くなっている。

	日本語が不自由	情報が少ない	近所付き合い	災害時・緊急時の対応	偏見・差別	病院・医療	日本人が閉鎖的だと感じる	仕事	生活費などの金銭的な問題	住居	近所の人との間のトラブル	友人が少ない	子どもの教育	出産・育児	年金	その他	特にない	無回答	
全体(n=1,016)	32.1	20.6	15.8	15.7	13.5	13.4	11.6	11.2	9.9	9.4	8.9	8.3	8.1	5.2	3.8	6.3	31.7	9.0	
居住地域別	南台(n=72)	25.0	22.2	11.1	18.1	11.1	12.5	16.7	11.1	11.1	5.6	8.3	12.5	6.9	5.6	4.2	11.1	37.5	6.9
	弥生町(n=84)	50.0	28.6	21.4	19.0	15.5	11.9	14.3	15.5	13.1	17.9	10.7	8.3	10.7	9.5	1.2	1.2	19.0	8.3
	本町(n=90)	37.8	20.0	13.3	21.1	13.3	15.6	10.0	12.2	7.8	12.2	8.9	10.0	11.1	5.6	4.4	7.8	28.9	8.9
	中央(n=70)	34.3	25.7	11.4	17.1	11.4	14.3	8.6	11.4	10.0	11.4	4.3	5.7	2.9	5.7	1.4	7.1	28.6	12.9
	東中野(n=85)	35.3	25.9	22.4	18.8	14.1	16.5	10.6	14.1	14.1	10.6	12.9	12.9	14.1	5.9	5.9	4.7	25.9	7.1
	中野(n=71)	33.8	18.3	16.9	8.5	25.4	9.9	12.7	9.9	11.3	11.3	15.5	14.1	5.6	2.8	5.6	5.6	29.6	9.9
	上高田(n=59)	30.5	15.3	25.4	15.3	16.9	13.6	16.9	13.6	13.6	11.9	10.2	10.2	10.2	10.2	6.8	6.8	35.6	3.4
	新井(n=60)	33.3	11.7	13.3	16.7	15.0	11.7	11.7	11.7	6.7	10.0	3.3	5.0	5.0	3.3	5.0	5.0	23.3	15.0
	沼袋(n=39)	25.6	28.2	7.7	12.8	10.3	12.8	7.7	5.1	7.7	7.7	7.7	5.1	2.6	5.1	5.1	2.6	43.6	2.6
	松が丘(n=20)	20.0	25.0	20.0	25.0	10.0	25.0	5.0	10.0	15.0	10.0	10.0	0.0	10.0	5.0	0.0	15.0	20.0	0.0
	江原町(n=29)	20.7	17.2	17.2	3.4	10.3	10.3	6.9	3.4	3.4	0.0	10.3	3.4	6.9	0.0	0.0	10.3	55.2	6.9
	江古田(n=36)	36.1	13.9	13.9	16.7	27.8	11.1	8.3	13.9	11.1	11.1	19.4	8.3	13.9	5.6	5.6	13.9	22.2	8.3
	丸山(n=10)	0.0	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	40.0	10.0
	野方(n=73)	30.1	17.8	11.0	12.3	8.2	15.1	13.7	6.8	11.0	4.1	8.2	5.5	4.1	1.4	1.4	6.8	30.1	13.7
	大和町(n=48)	35.4	25.0	27.1	29.2	12.5	16.7	10.4	12.5	10.4	10.4	6.3	10.4	8.3	6.3	6.3	4.2	35.4	4.2
	若宮(n=34)	20.6	11.8	20.6	8.8	8.8	11.8	5.9	8.8	5.9	8.8	5.9	8.8	11.8	8.8	5.9	2.9	52.9	11.8
	白鷺(n=31)	38.7	29.0	6.5	6.5	6.5	16.1	16.1	9.7	6.5	3.2	3.2	9.7	0.0	0.0	0.0	6.5	32.3	3.2
	鷺宮(n=51)	29.4	17.6	13.7	13.7	7.8	11.8	9.8	7.8	5.9	5.9	9.8	2.0	11.8	5.9	5.9	3.9	41.2	7.8
上鷺宮(n=32)	25.0	15.6	9.4	12.5	18.8	15.6	12.5	25.0	15.6	6.3	3.1	6.3	12.5	6.3	3.1	6.3	25.0	15.6	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

1.1 スポーツ支援活動への参加について

「活動していない」が8割前半



最近1年間で関わったスポーツを支える活動（複数回答）を聞いたところ、「スポーツ選手・チームの応援（試合会場で応援活動など）」が4.7%で最も高くなっている。一方、「活動していない」（83.0%）は8割前半と高くなっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「子どもの運動部活動やスポーツ団体等の運営や支援（審判、指導者、チームの運営役員など）」が40歳代でやや高くなっている。

		場 ス ポ ー ツ 選 手 ・ チ ー ム の 応 援 （ 試 合 会 場 で 応 援 活 動 な ど ）	の 運 営 役 員 な ど ）	子 ど も の 運 動 部 活 動 や ス ポ ー ツ 団 体 等 の 運 営 や 支 援 （ 審 判 、 指 導 者 、 チ ー ム の 運 営 役 員 な ど ）	成 人 を 中 心 と し た ス ポ ー ツ 団 体 等 の 運 営 や 支 援 （ 審 判 、 指 導 者 、 チ ー ム の 運 営 役 員 な ど ）	ス ポ ー ツ 大 会 な ど の 不 定 期 な 活 動 ）	用 品 販 売 員 、 イ ベ ン ト 会 社 勤 務 な ど ）	仕 事 と し て ス ポ ー ツ に 関 わ っ て い る （ イ ン ス ト ラ ク タ ー 、 教 員 、 ス ポ ー ツ ）	ク シ ョ ン な ど の チ ャ リ テ ィ ー 活 動 ）	活 動 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体(n=1,016)		4.7	2.6	1.1	1.0	0.7	0.7	83.0	4.9	3.7		
性別	男性(n=417)	6.7	2.9	1.2	1.0	1.0	0.7	83.0	4.1	2.6		
	女性(n=580)	3.4	2.4	1.0	1.0	0.5	0.7	83.6	5.0	4.1		
年代別	20歳代以下(n=75)	5.3	1.3	1.3	1.3	0.0	1.3	88.0	4.0	1.3		
	30歳代(n=100)	6.0	2.0	3.0	1.0	3.0	1.0	82.0	7.0	3.0		
	40歳代(n=203)	7.4	7.9	1.0	0.0	0.5	1.5	80.8	2.0	1.5		
	50歳代(n=211)	7.1	2.4	0.9	0.9	0.9	0.5	82.9	4.3	0.9		
	60歳代(n=152)	2.0	0.7	0.7	1.3	0.0	0.0	88.8	6.6	1.3		
	70歳代以上(n=259)	1.9	0.4	0.8	1.5	0.4	0.4	81.1	5.0	10.0		

居住地域別でみると、「スポーツ選手・チームの応援（試合会場で応援活動など）」は白鷺、上鷺宮で高くなっている。

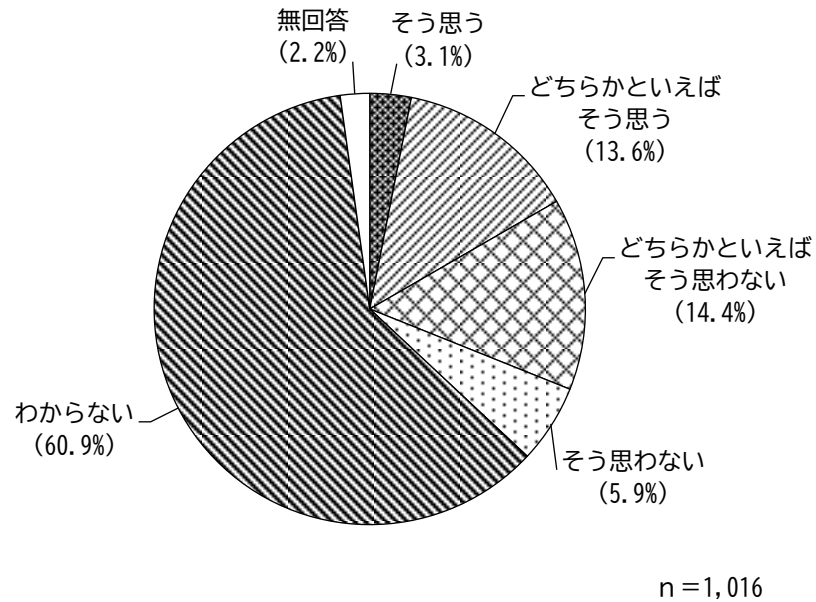
	場 ス ポ ー ツ 選 手 ・ チ ー ム の 応 援 活 動 な ど	の 運 営 役 員 な ど	子 ど も の 運 動 部 活 動 や ス ポ ー ツ 団 体 等	営 業 支 援 （ 審 判 、 指 導 者 、 チ ー ム の 運 営 役 員 な ど）	成 人 を 中 心 と し た ス ポ ー ツ 団 体 等 の 運 営 支 援 （ 審 判 、 指 導 者 、 チ ー ム の 運 営 役 員 な ど）	ス ポ ー ツ 大 会 な ど の 不 定 期 な 活 動	用 品 販 売 員 、 イ ベ ン ト 会 社 勤 務 な ど	仕 事 と し て ス ポ ー ツ に 関 わ っ て い る （ イ ン ス ト ラ ク タ ー 、 教 員 、 ス ポ ー ツ 用 品 販 売 員 、 イ ベ ン ト 会 社 勤 務 な ど）	ク シ ョ ン な ど の チ ャ リ テ ィ ー 活 動	ス ポ ー ツ イ ベ ン ト の 募 金 や 寄 付 、 オ ー ク シ ョ ン な ど の チ ャ リ テ ィ ー 活 動	活 動 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体(n=1,016)	4.7	2.6	1.1	1.0	0.7	0.7	83.0	4.9	3.7				
居住地域別	南台(n=72)	2.8	4.2	1.4	0.0	0.0	83.3	5.6	4.2				
	弥生町(n=84)	7.1	1.2	1.2	1.2	1.2	86.9	0.0	4.8				
	本町(n=90)	7.8	2.2	1.1	1.1	0.0	84.4	1.1	3.3				
	中央(n=70)	2.9	4.3	2.9	0.0	1.4	81.4	4.3	4.3				
	東中野(n=85)	3.5	3.5	0.0	1.2	0.0	85.9	3.5	4.7				
	中野(n=71)	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	91.5	1.4	1.4				
	上高田(n=59)	1.7	1.7	3.4	5.1	0.0	79.7	10.2	0.0				
	新井(n=60)	3.3	3.3	1.7	0.0	0.0	80.0	8.3	3.3				
	沼袋(n=39)	2.6	7.7	2.6	2.6	5.1	79.5	2.6	5.1				
	松が丘(n=20)	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	90.0	5.0	0.0				
	江原町(n=29)	3.4	6.9	0.0	0.0	0.0	82.8	3.4	3.4				
	江古田(n=36)	2.8	2.8	0.0	0.0	2.8	80.6	2.8	8.3				
	丸山(n=10)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	10.0	0.0				
	野方(n=73)	4.1	1.4	1.4	0.0	0.0	86.3	4.1	2.7				
	大和町(n=48)	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	87.5	8.3	2.1				
	若宮(n=34)	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0	82.4	2.9	11.8				
	白鷺(n=31)	16.1	9.7	3.2	3.2	3.2	64.5	3.2	6.5				
鷺宮(n=51)	3.9	2.0	0.0	0.0	0.0	84.3	7.8	3.9					
上鷺宮(n=32)	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	71.9	9.4	3.1					

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

12 生涯学習について

「**そう思わない**」(「**そう思わない**」と「**どちらかといえばそう思わない**」)が約2割

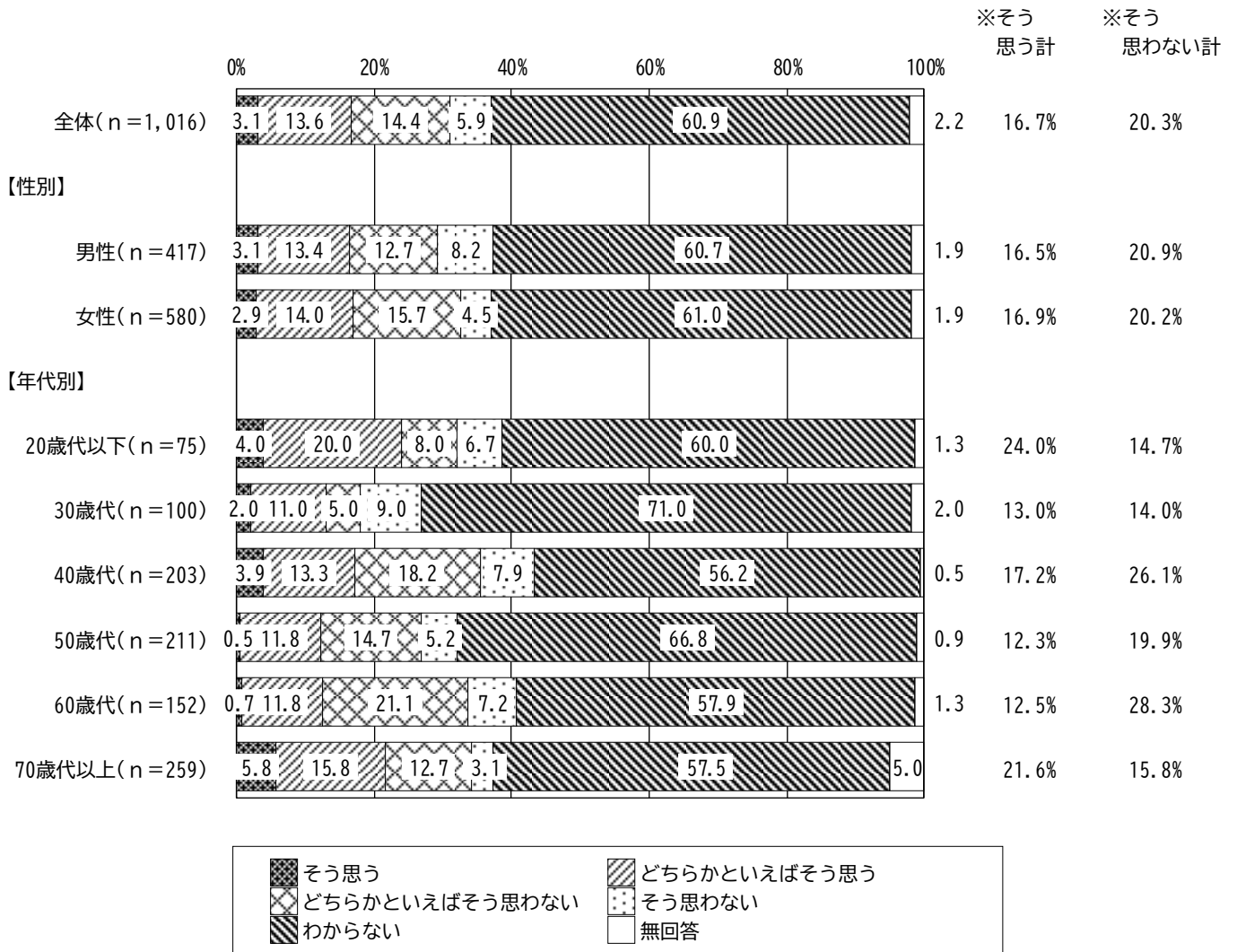
問 25 講座や教室、スポーツ活動や文化芸術活動など、区内における生涯学習の機会は充実していると思いますか。(○は1つ)



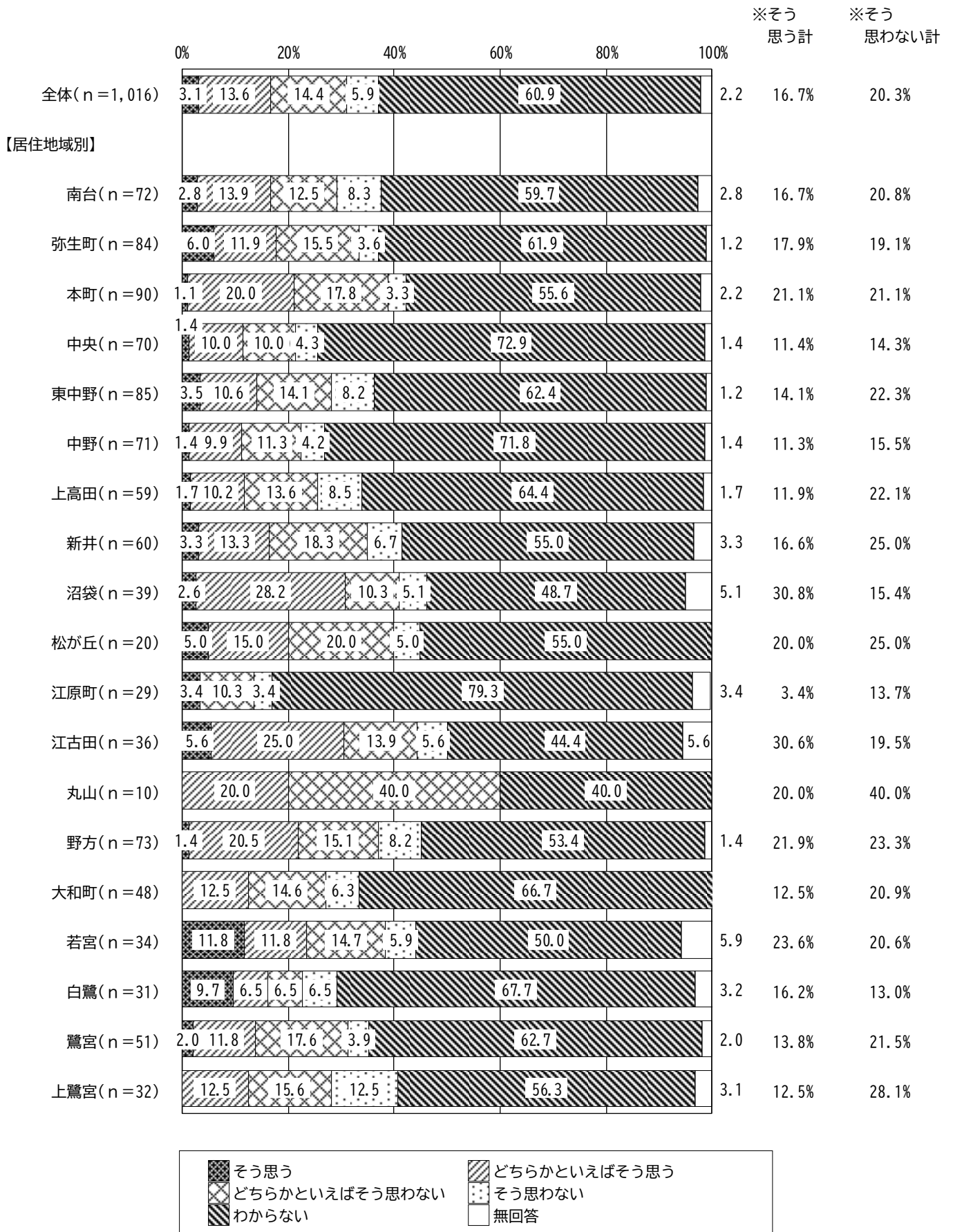
生涯学習の機会が充実していると思うか聞いたところ、「**そう思う**」(3.1%)と「**どちらかといえば
そう思う**」(13.6%)を合わせた**「そう思う」**(16.7%)は1割半ば、「**どちらかといえば
そう思わない**」(14.4%)と「**そう思わない**」(5.9%)を合わせた**「そう思わない」**(20.3%)は約2割となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「**そう思う**」は20歳代以下で2割半ばとやや高くなっている。一方、「**そう思わない**」は60歳代で2割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「**そう思う**」は沼袋、江古田で約3割と高くなっている。

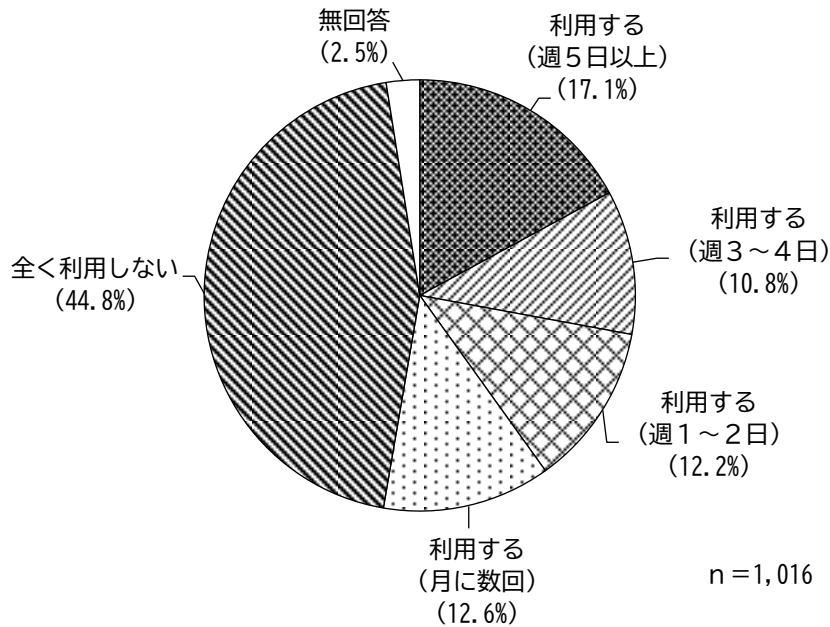


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

13 自転車利用について
(1) 自転車の利用頻度

「全く利用しない」が4割半ば

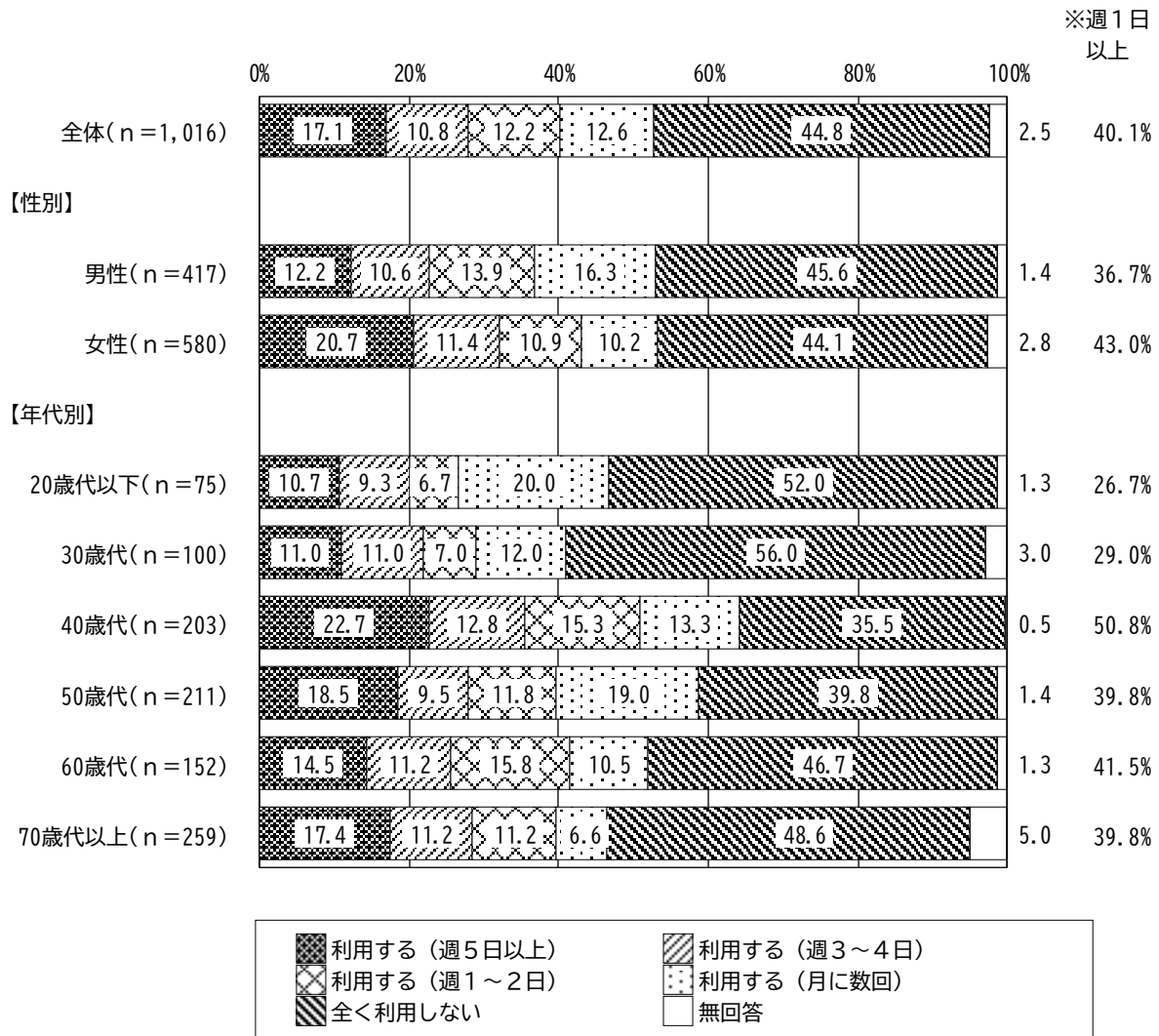
問 26 あなたは自転車を利用しますか、また、利用する頻度はどのくらいですか。(○は1つ)



自転車の利用頻度を聞いたところ、「全く利用しない」(44.8%)が4割半ばと最も高く、次いで「利用する(週5日以上)」(17.1%)、「利用する(月に数回)」(12.6%)となっている。

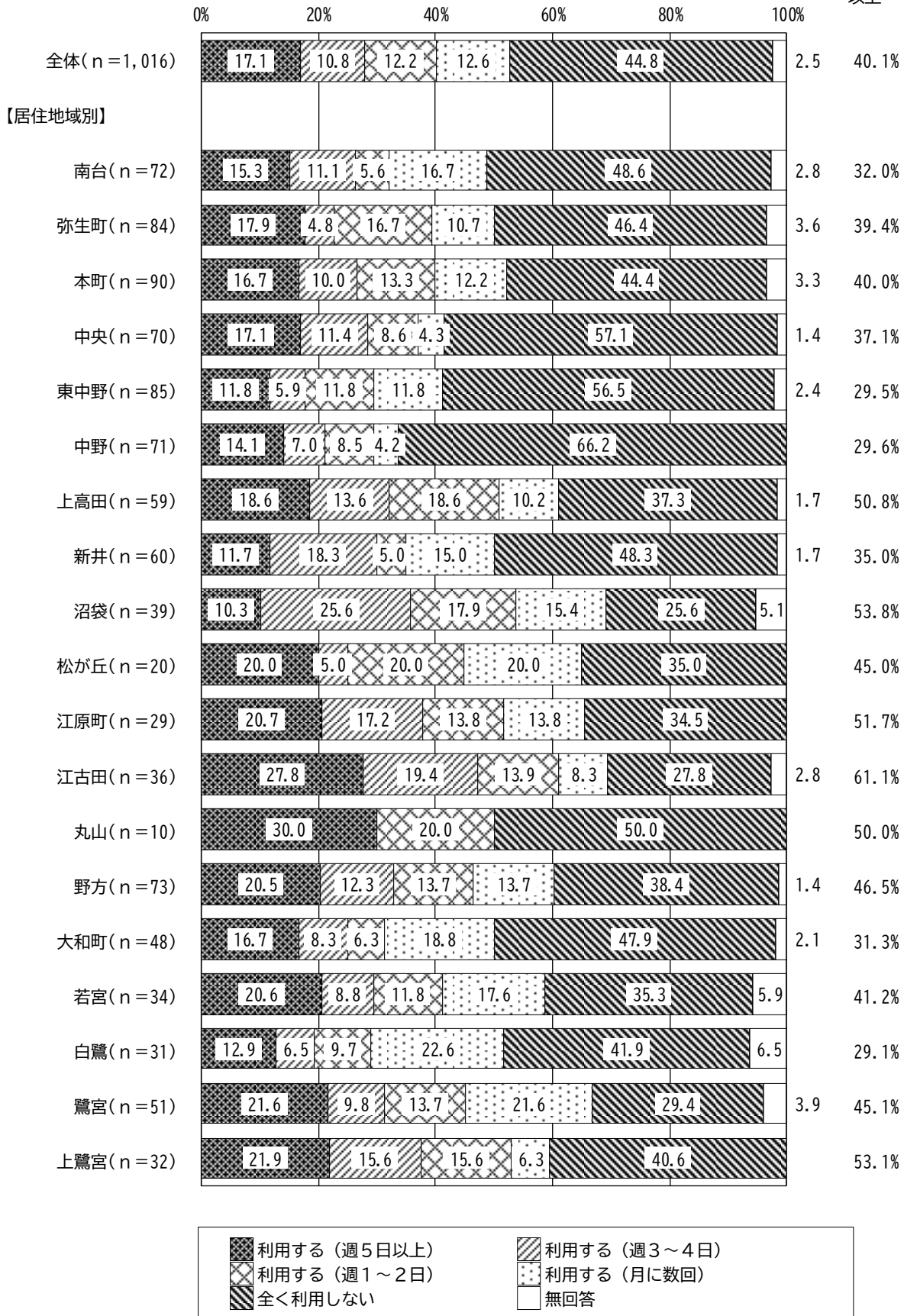
「利用する(週5日以上)」(17.1%)、「利用する(週3~4日)」(10.8%)、「利用する(週1~2日)」(12.2%)を合わせた「週1日以上」(40.1%)は約4割となっている。

性別でみると、「利用する（週5日以上）」は男性に比べ女性で約2割とやや高くなっている。
 年代別でみると、「週1日以上」は40歳代で約5割と高くなっている。一方、「全く利用しない」は30歳代で5割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上」は江古田で約6割と高くなっている。

※週1日
以上



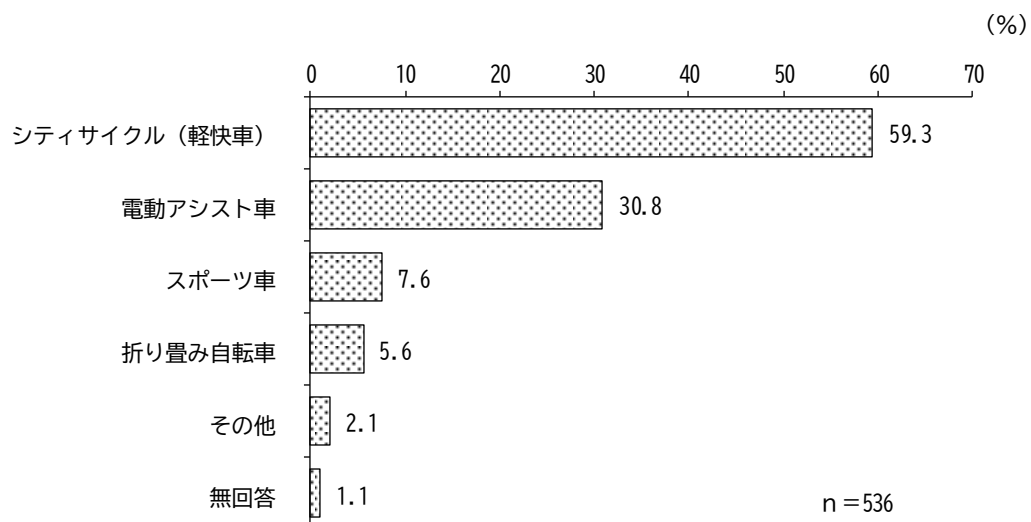
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 持っている自転車

「シティサイクル（軽快車）」が約6割で最も高い

【問26で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

問26-1 あなたはどのような自転車をお持ちですか。該当するものを選んでください。(○はいくつでも)



自転車を利用する人に持っている自転車（複数回答）について聞いたところ、「シティサイクル（軽快車）」(59.3%) が約6割で最も高く、次いで「電動アシスト車」(30.8%)、「スポーツ車」(7.6%) となっている。

性別で見ると、「スポーツ車」は女性に比べ男性で、「電動アシスト車」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「シティサイクル（軽快車）」は50歳代、60歳代で、「電動アシスト車」は40歳代で、それぞれ高くなっている。

		シティサイクル (軽快車)	電動アシスト車	スポーツ車	折り畳み自転車	その他	無回答
全体(n=536)		59.3	30.8	7.6	5.6	2.1	1.1
性別	男性(n=221)	59.3	23.1	16.3	9.5	2.7	1.8
	女性(n=308)	59.4	36.7	1.6	2.9	1.0	0.6
年代別	20歳代以下(n=35)	68.6	14.3	11.4	8.6	0.0	0.0
	30歳代(n=41)	48.8	34.1	14.6	4.9	0.0	4.9
	40歳代(n=130)	37.7	51.5	7.7	6.9	0.8	0.0
	50歳代(n=124)	69.4	29.0	9.7	8.1	0.8	0.0
	60歳代(n=79)	70.9	19.0	7.6	5.1	1.3	0.0
	70歳代以上(n=120)	66.7	22.5	1.7	1.7	5.0	3.3

居住地域別でみると、「電動アシスト車」は上高田で高くなっている。

		シティサイクル (軽快車)	電動アシスト車	スポーツ車	折り畳み自転車	その他	無回答
全体(n=536)		59.3	30.8	7.6	5.6	2.1	1.1
居住地域別	南台(n=35)	45.7	40.0	8.6	8.6	0.0	0.0
	弥生町(n=42)	59.5	19.0	7.1	11.9	2.4	2.4
	本町(n=47)	61.7	34.0	6.4	4.3	0.0	2.1
	中央(n=29)	55.2	41.4	3.4	3.4	0.0	3.4
	東中野(n=35)	48.6	42.9	14.3	5.7	0.0	0.0
	中野(n=24)	45.8	58.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	上高田(n=36)	52.8	47.2	11.1	0.0	0.0	0.0
	新井(n=30)	53.3	36.7	10.0	3.3	0.0	0.0
	沼袋(n=27)	55.6	18.5	7.4	11.1	3.7	3.7
	松が丘(n=13)	53.8	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=19)	52.6	57.9	0.0	5.3	0.0	0.0
	江古田(n=25)	64.0	28.0	0.0	4.0	4.0	4.0
	丸山(n=5)	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=44)	72.7	13.6	9.1	4.5	4.5	0.0
	大和町(n=24)	66.7	12.5	0.0	8.3	8.3	4.2
	若宮(n=20)	75.0	15.0	5.0	10.0	0.0	0.0
	白鷺(n=16)	62.5	25.0	6.3	0.0	6.3	0.0
鷺宮(n=34)	70.6	20.6	5.9	11.8	0.0	0.0	
上鷺宮(n=19)	73.7	26.3	10.5	5.3	5.3	0.0	

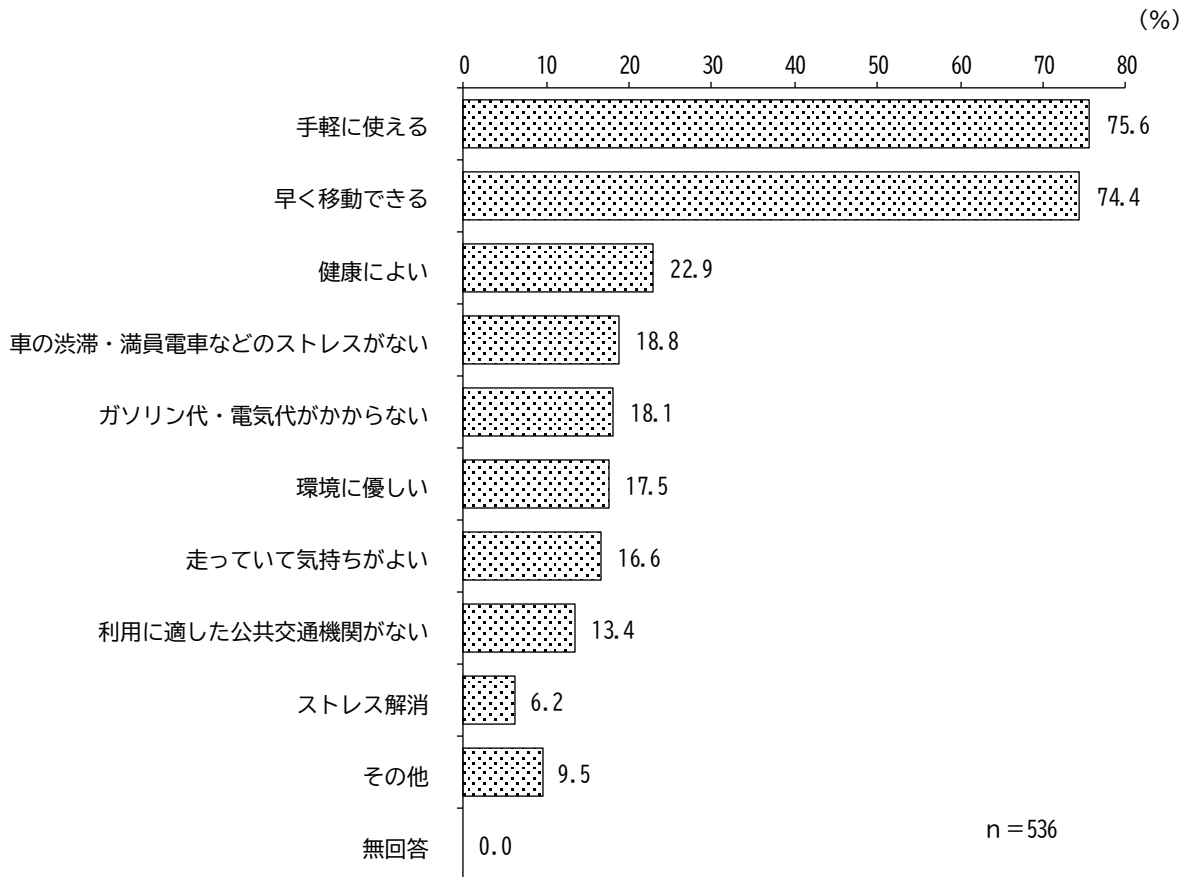
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 自転車を利用する理由

「手軽に使える」と「早く移動できる」が7割半ば

【問 26 で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

問 26-2 あなたが自転車を利用する理由は何ですか。(○はいくつでも)



自転車を利用する人に自転車を利用する理由(複数回答)を聞いたところ、「手軽に使える」(75.6%)が7割半ばで最も高く、次いで「早く移動できる」(74.4%)、「健康によい」(22.9%)、「車の渋滞・満員電車などのストレスがない」(18.8%)となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「早く移動ができる」、「ガソリン代・電気代がかからない」は30歳代で高く、「利用に適した公共交通機関がない」は40歳代でやや高くなっている。

		手軽に使える	早く移動できる	健康によい	車の渋滞・満員電車などのストレスがない	ガソリン代・電気代がかからない	環境に優しい	走っていて気持ちがいい	利用に適した公共交通機関がない	ストレス解消	その他	無回答
全体(n=536)		75.6	74.4	22.9	18.8	18.1	17.5	16.6	13.4	6.2	9.5	0.0
性別	男性(n=221)	77.4	71.0	27.6	19.9	19.9	18.6	19.0	10.9	8.6	5.9	0.0
	女性(n=308)	74.0	76.9	19.5	18.5	17.2	17.2	15.3	15.6	4.5	11.7	0.0
年代別	20歳代以下(n=35)	74.3	74.3	11.4	14.3	8.6	5.7	11.4	11.4	2.9	2.9	0.0
	30歳代(n=41)	80.5	85.4	24.4	14.6	36.6	14.6	17.1	9.8	9.8	4.9	0.0
	40歳代(n=130)	76.9	81.5	18.5	26.2	21.5	15.4	14.6	23.1	7.7	6.2	0.0
	50歳代(n=124)	77.4	76.6	25.0	23.4	22.6	22.6	20.2	13.7	8.9	6.5	0.0
	60歳代(n=79)	75.9	72.2	26.6	20.3	11.4	19.0	22.8	7.6	2.5	10.1	0.0
	70歳代以上(n=120)	70.8	62.5	25.8	9.2	11.7	19.2	13.3	9.2	4.2	18.3	0.0

居住地域別でみると、「環境に優しい」は鷺宮で、「利用に適した公共交通機関がない」は本町で、それぞれ高くなっている。

	手軽に使える	早く移動できる	健康によい	車の渋滞・満員電車などのストレスがない	ガソリン代・電気代がかからない	環境に優しい	走っていて気持ちがいい	利用に適した公共交通機関がない	ストレス解消	その他	無回答	
全体(n=536)	75.6	74.4	22.9	18.8	18.1	17.5	16.6	13.4	6.2	9.5	0.0	
居住地域別	南台(n=35)	77.1	65.7	25.7	22.9	22.9	25.7	20.0	8.6	2.9	5.7	0.0
	弥生町(n=42)	81.0	69.0	31.0	26.2	21.4	14.3	14.3	9.5	9.5	0.0	
	本町(n=47)	70.2	74.5	29.8	17.0	21.3	21.3	23.4	23.4	10.6	12.8	0.0
	中央(n=29)	79.3	75.9	20.7	20.7	13.8	17.2	17.2	10.3	3.4	20.7	0.0
	東中野(n=35)	71.4	82.9	25.7	17.1	25.7	20.0	25.7	11.4	2.9	0.0	0.0
	中野(n=24)	62.5	87.5	29.2	20.8	29.2	16.7	4.2	0.0	4.2	4.2	0.0
	上高田(n=36)	80.6	83.3	13.9	25.0	16.7	11.1	11.1	16.7	8.3	5.6	0.0
	新井(n=30)	60.0	80.0	20.0	13.3	13.3	10.0	16.7	3.3	0.0	3.3	0.0
	沼袋(n=27)	85.2	66.7	25.9	33.3	18.5	29.6	22.2	18.5	11.1	3.7	0.0
	松が丘(n=13)	84.6	69.2	15.4	23.1	7.7	15.4	23.1	15.4	7.7	7.7	0.0
	江原町(n=19)	78.9	78.9	5.3	10.5	5.3	10.5	10.5	21.1	5.3	10.5	0.0
	江古田(n=25)	76.0	64.0	24.0	8.0	16.0	28.0	16.0	24.0	8.0	4.0	0.0
	丸山(n=5)	40.0	100.0	60.0	80.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=44)	70.5	70.5	22.7	11.4	22.7	4.5	9.1	13.6	2.3	18.2	0.0
	大和町(n=24)	70.8	75.0	20.8	16.7	4.2	16.7	8.3	8.3	4.2	20.8	0.0
	若宮(n=20)	90.0	75.0	20.0	20.0	25.0	15.0	20.0	10.0	5.0	5.0	0.0
	白鷺(n=16)	75.0	68.8	0.0	18.8	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	18.8	0.0
鷺宮(n=34)	82.4	70.6	20.6	14.7	23.5	29.4	20.6	20.6	11.8	8.8	0.0	
上鷺宮(n=19)	89.5	89.5	31.6	15.8	15.8	31.6	26.3	15.8	10.5	10.5	0.0	

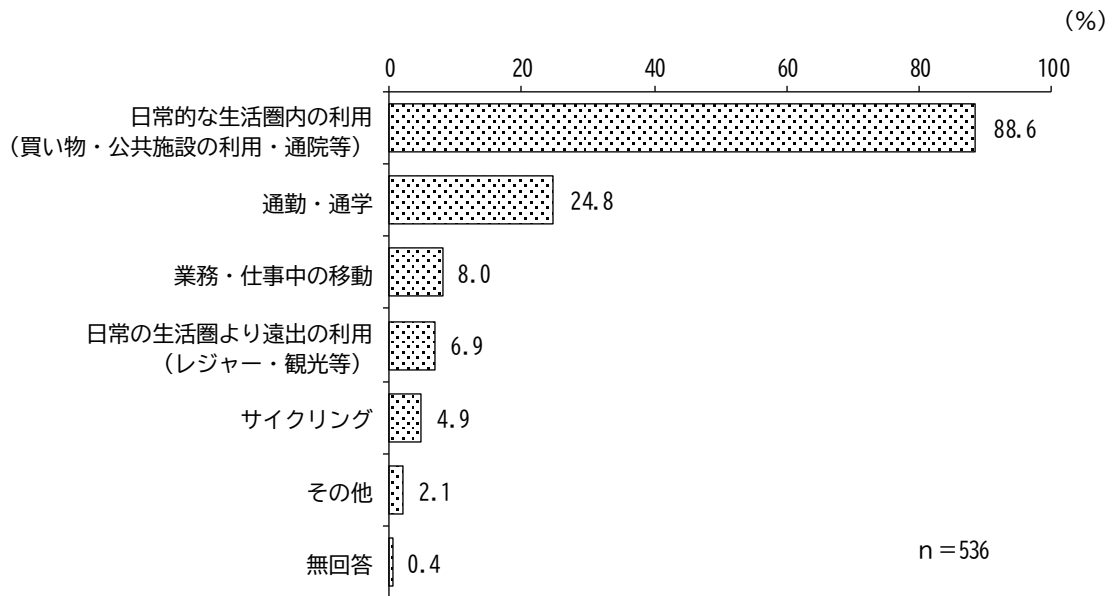
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 自転車を利用する主目的

「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」が8割後半で最も高い

【問 26 で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

問 26-3 あなたが自転車を利用する主な目的は何ですか。（○はいくつでも）



自転車を利用する人に利用する主な目的（複数回答）を聞いたところ、「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」（88.6%）が8割後半で最も高く、次いで「通勤・通学」（24.8%）、「業務・工作中的の移動」（8.0%）となっている。

性別で見ると「通勤・通学」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」は70歳代以上で、「通勤・通学」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

		の利 用（ 買 い 物 ・ 通 院 等 ）	日 常 的 な 生 活 圏 内 の 公 共 施 設 の 利 用	通 勤 ・ 通 学	業 務 ・ 仕 事 中 の 移 動	光 等 ） の 利 用 （ レ ジ ヤ ー ・ 遠 観 出	日 常 の 生 活 圏 よ り	サイ クリ ング	そ の 他	無 回 答
全体(n=536)		88.6	24.8	8.0	6.9	4.9	2.1	0.4		
性別	男性(n=221)	86.9	19.9	8.1	8.6	7.7	3.2	0.0		
	女性(n=308)	89.9	28.6	8.1	5.8	2.9	1.0	0.3		
年代別	20歳代以下(n=35)	68.6	51.4	11.4	0.0	2.9	2.9	0.0		
	30歳代(n=41)	90.2	31.7	14.6	12.2	7.3	0.0	0.0		
	40歳代(n=130)	87.7	31.5	6.2	12.3	3.1	0.8	0.0		
	50歳代(n=124)	88.7	26.6	9.7	8.9	6.5	3.2	0.0		
	60歳代(n=79)	87.3	22.8	5.1	3.8	7.6	2.5	0.0		
	70歳代以上(n=120)	95.8	8.3	7.5	1.7	3.3	1.7	0.8		

居住地域別でみると、「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」は弥生町、上高田で、「通勤・通学」は上高田で、それぞれ高くなっている。

		の 利 用 （ 買 い 物 ・ 通 院 等 ）	日 常 的 な 生 活 圏 内 の 利 用	通 勤 ・ 通 学	業 務 ・ 仕 事 中 の 移 動	光 の 利 用 （ レ ジ ャ ー ・ 遠 出 ）	日 常 の 生 活 圏 よ り 遠 出	サイ ク リ ン グ	そ の 他	無 回 答
全体(n=536)		88.6	24.8	8.0	6.9	4.9	2.1	0.4		
居住地域別	南台(n=35)	88.6	22.9	11.4	0.0	5.7	2.9	0.0		
	弥生町(n=42)	95.2	19.0	9.5	16.7	2.4	0.0	0.0		
	本町(n=47)	85.1	19.1	14.9	10.6	6.4	6.4	0.0		
	中央(n=29)	86.2	27.6	3.4	6.9	10.3	0.0	0.0		
	東中野(n=35)	91.4	20.0	5.7	8.6	2.9	0.0	0.0		
	中野(n=24)	91.7	37.5	8.3	12.5	4.2	0.0	0.0		
	上高田(n=36)	94.4	38.9	5.6	8.3	2.8	2.8	0.0		
	新井(n=30)	86.7	33.3	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0		
	沼袋(n=27)	85.2	29.6	18.5	0.0	0.0	0.0	3.7		
	松が丘(n=13)	84.6	30.8	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0		
	江原町(n=19)	100.0	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0		
	江古田(n=25)	88.0	24.0	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0		
	丸山(n=5)	40.0	80.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0		
	野方(n=44)	90.9	29.5	4.5	2.3	2.3	0.0	0.0		
	大和町(n=24)	83.3	12.5	12.5	8.3	4.2	4.2	0.0		
	若宮(n=20)	90.0	15.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0		
	白鷺(n=16)	93.8	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0		
鷺宮(n=34)	88.2	29.4	2.9	11.8	8.8	2.9	0.0			
上鷺宮(n=19)	89.5	21.1	5.3	5.3	15.8	10.5	0.0			

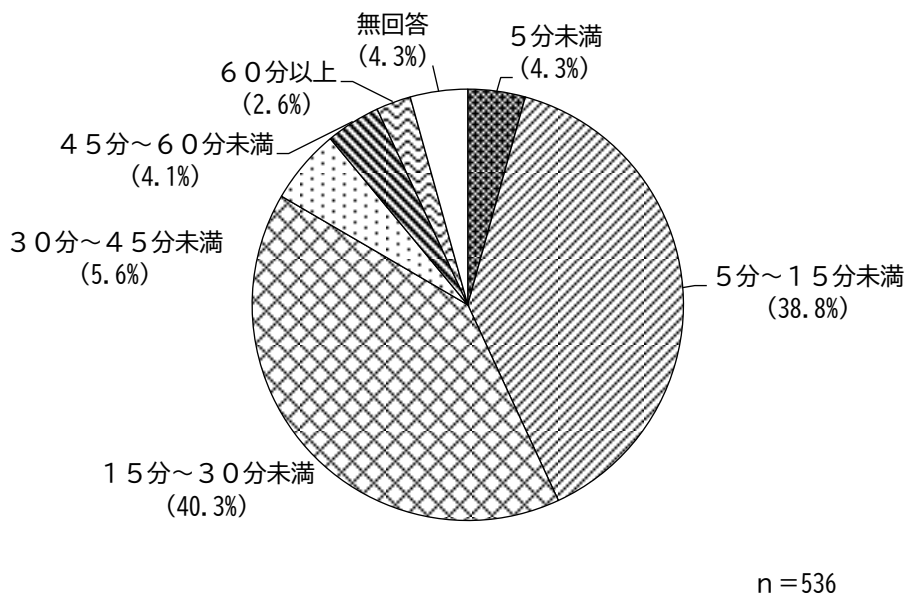
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(5) 片道の所要時間

「15分～30分未満」が約4割

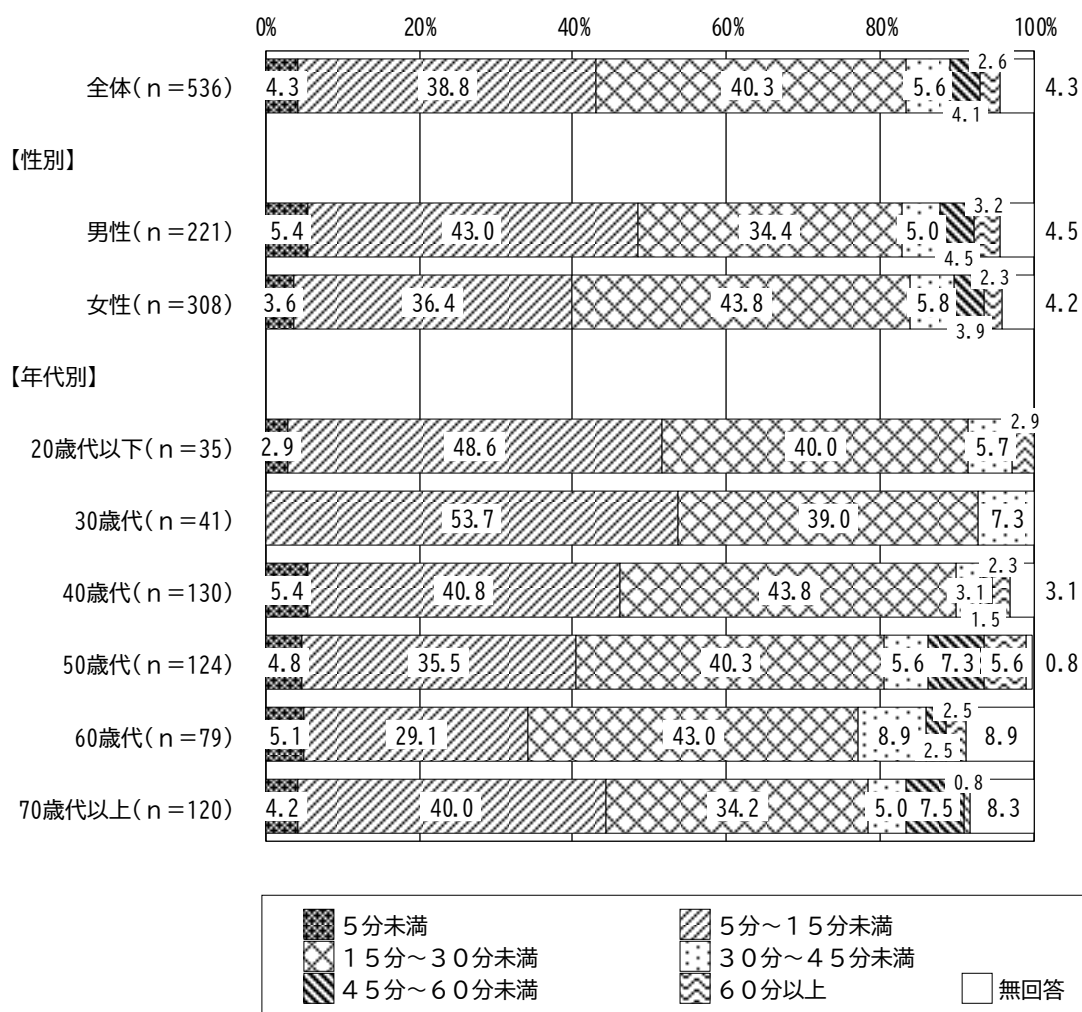
【問26で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

問26-4 あなたが問26-3で選択した自転車の主な利用目的において、自転車に乗っている所要時間は片道どのくらいですか。(○は1つ)

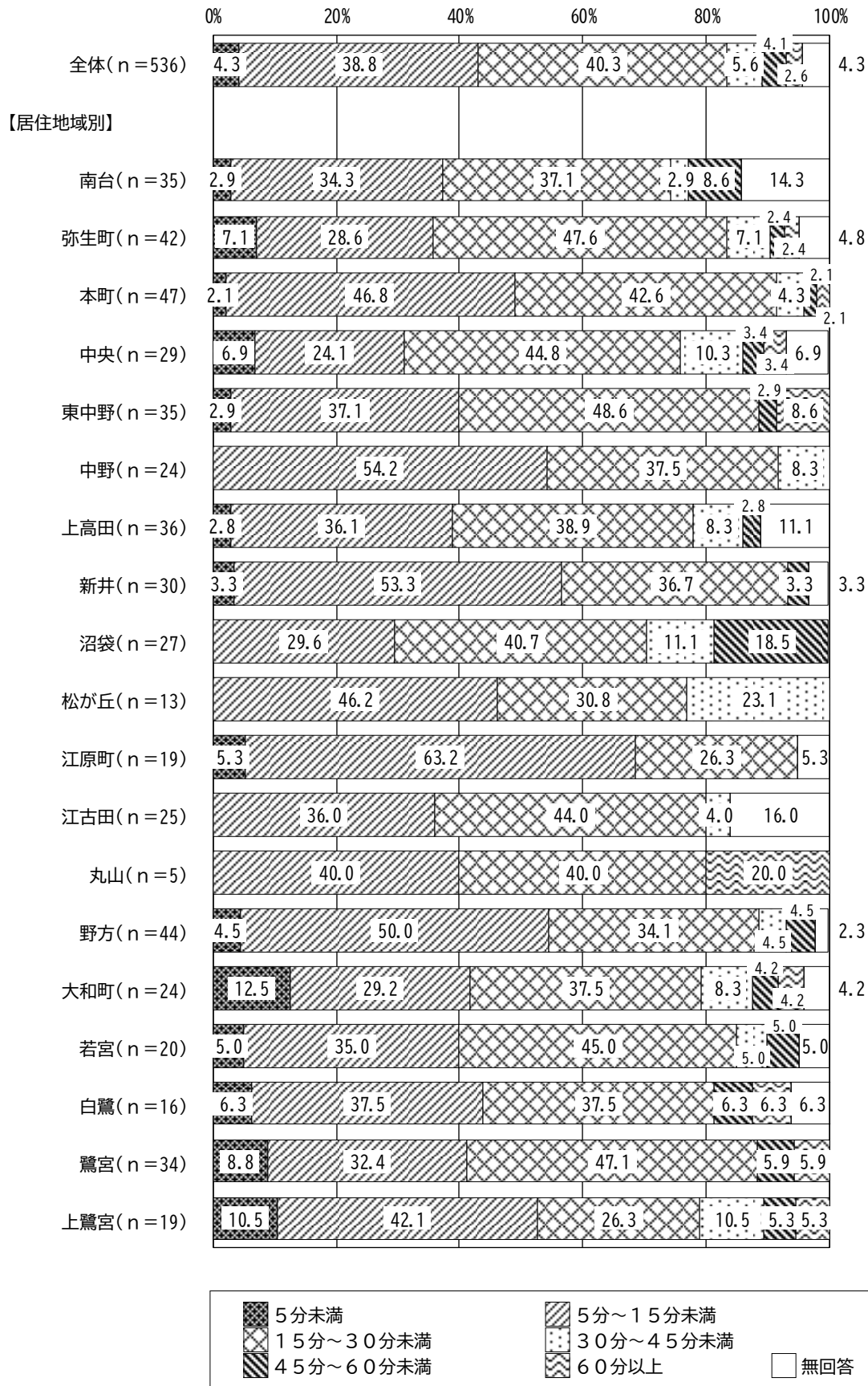


自転車を利用する人に片道の所要時間を聞いたところ、「15分～30分未満」(40.3%)が約4割で最も高く、次いで「5分～15分未満」(38.8%)、「30分～45分未満」(5.6%)となっている。

性別で見ると、「15分～30分未満」は男性に比べ女性でやや高くなっている。
 年代別で見ると、「5分～15分未満」は30歳代で5割前半と高くなっている。



居住地域別でみると、「15分～30分未満」は東中野でやや高くなっている。



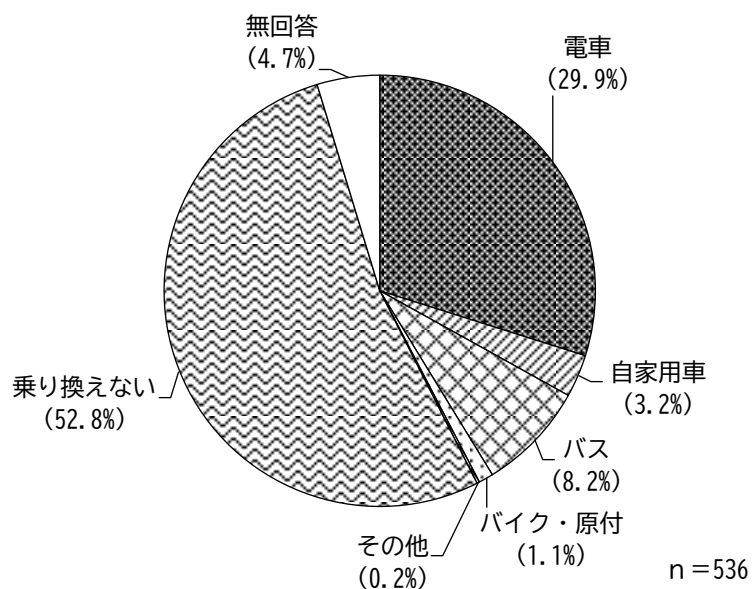
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(6) 乗り換える交通機関

「電車」が約3割

【問 26 で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

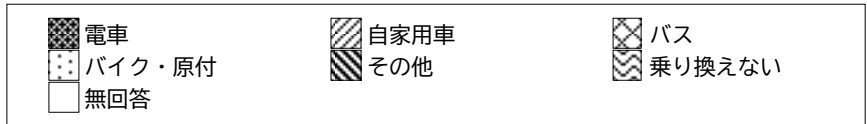
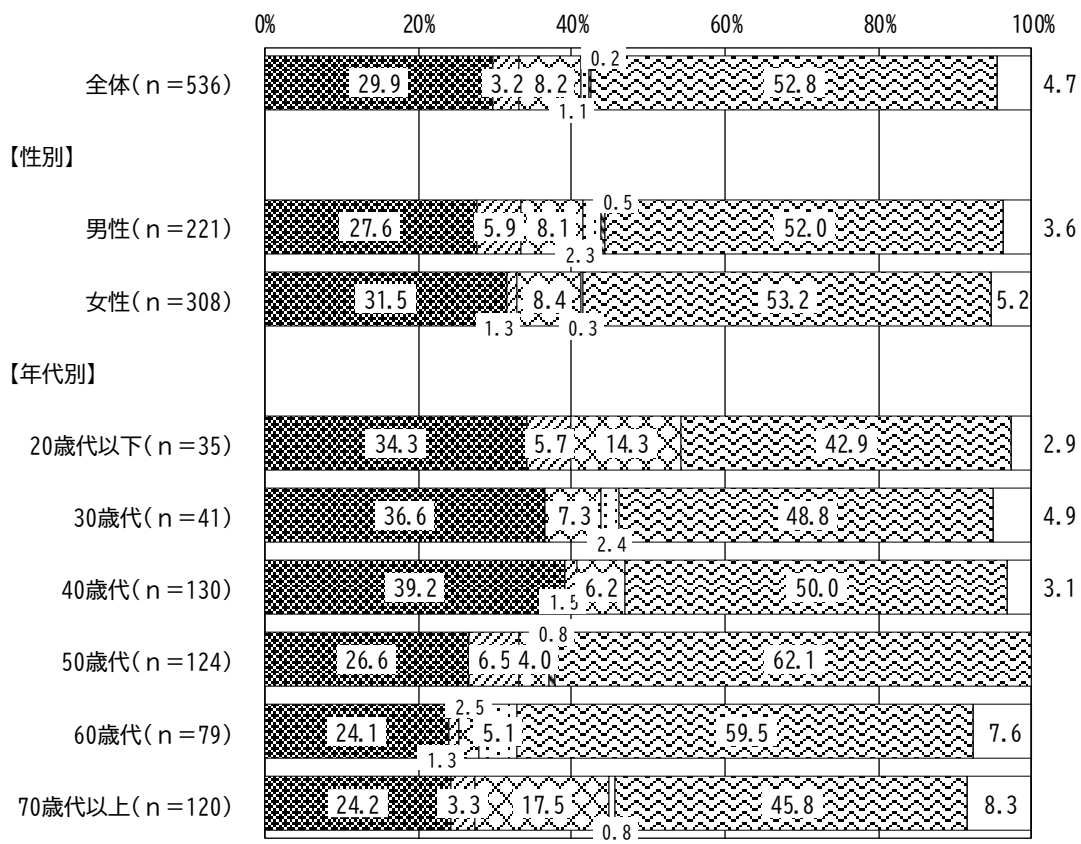
問 26-5 あなたの自転車の主な利用目的において、自転車から他の交通機関へ乗り換えることがありますか。乗り換える場合は、その主な交通手段を1つ選んでください。(○は1つ)



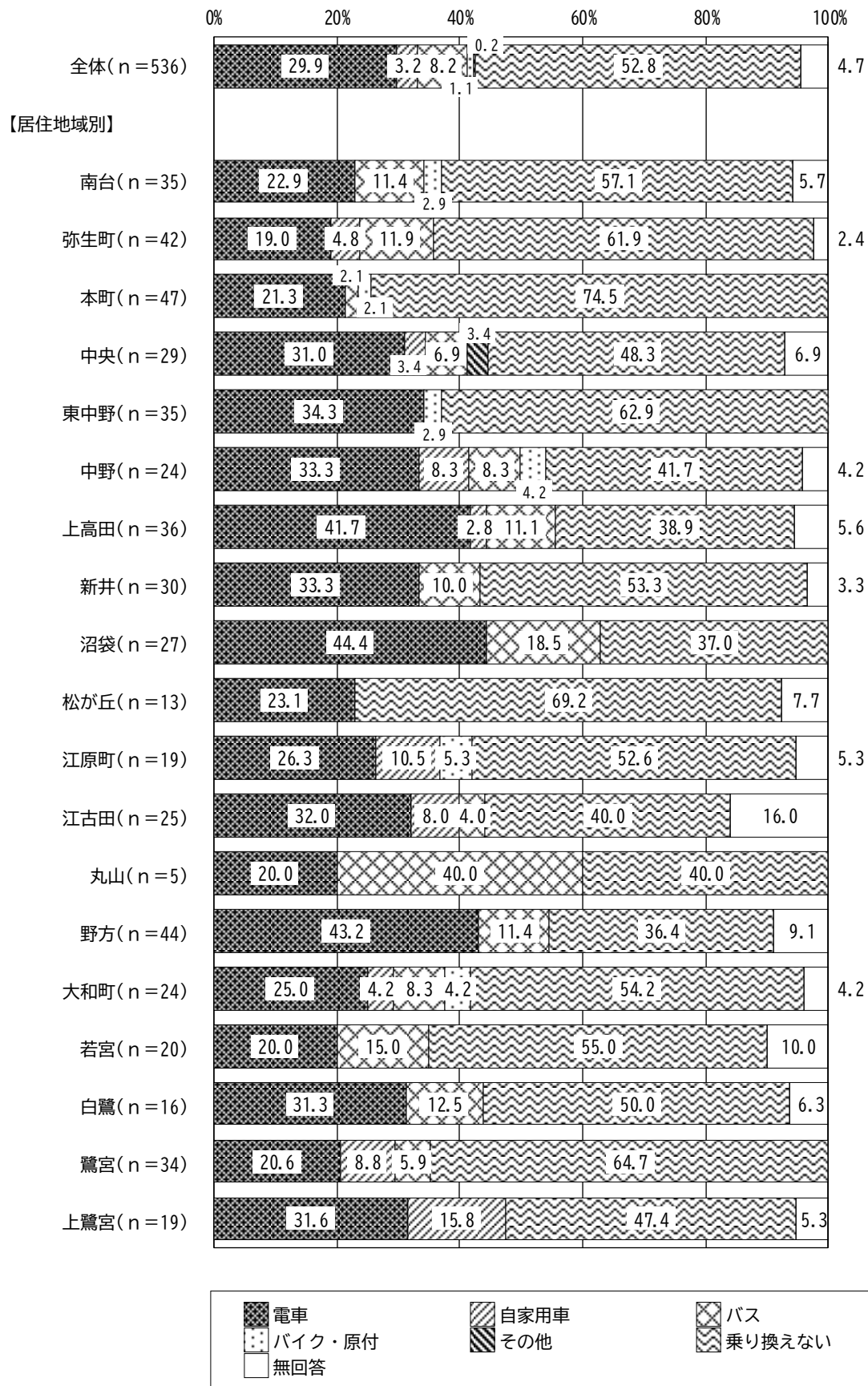
自転車を利用する人に乗り換える交通機関について聞いたところ、「電車」(29.9%)が約3割で最も高く、次いで「バス」(8.2%)、「自家用車」(3.2%)となっている。一方、「乗り換えなし」(52.8%)は5割前半となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「電車」は40歳代で約4割と高くなっている。



居住地域別でみると、「電車」は野方で4割前半と高くなっている。一方、「乗り換えなし」は本町で7割半ばと高くなっている。

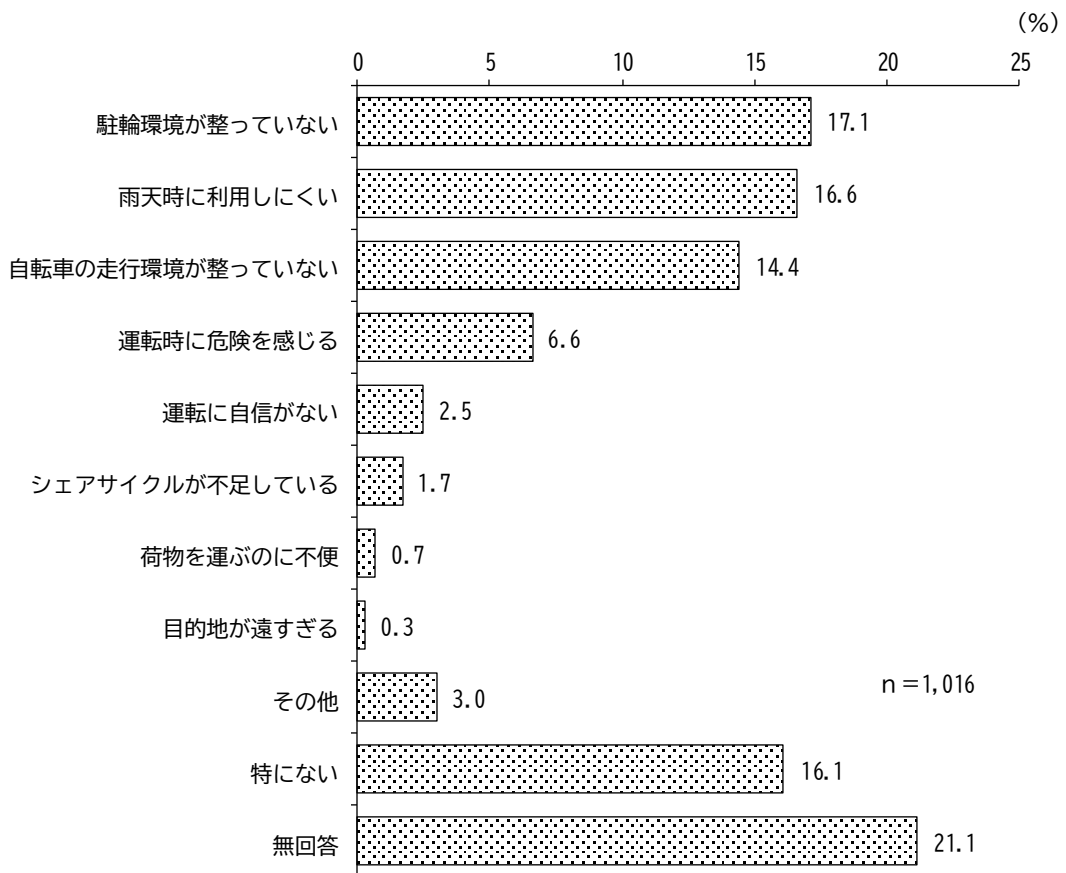


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(7) 不便な点

「駐輪環境が整っていない」が1割後半で最も高い

問 27 (全員にお聞きします) あなたが自転車の利用に関して最も不便に思う点は何ですか。(○は1つ)



自転車利用に関して不便に思う点を聞いたところ、「駐輪環境が整っていない」(17.1%)が1割後半で最も高く、次いで「雨天時に利用しにくい」(16.6%)、「自転車の走行環境が整っていない」(14.4%)となっている。一方、「特にない」(16.1%)は1割半ばとなっている。

性別で見ると、「特にない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「駐輪環境が整っていない」は30歳代、40歳代で、「雨天時に利用しにくい」は40歳代で、「自転車の走行環境が整っていない」は50歳代で、「運転時に危険を感じる」は20歳代以下で、それぞれやや高くなっている。

		駐輪環境が整っていない	雨天時に利用しにくい	自転車の走行環境が整っていない	運転時に危険を感じる	運転に自信がない	シエアサイクルが不足している	荷物を運ぶのに不便	目的地が遠すぎる	その他	特にない	無回答
全体(n=1,016)		17.1	16.6	14.4	6.6	2.5	1.7	0.7	0.3	3.0	16.1	21.1
性別	男性(n=417)	17.3	19.7	12.5	6.0	1.2	2.2	0.7	0.5	2.4	22.1	15.6
	女性(n=580)	17.4	14.8	16.0	7.2	3.1	1.2	0.7	0.2	3.1	11.9	24.3
年代別	20歳代以下(n=75)	16.0	5.3	14.7	16.0	1.3	6.7	1.3	1.3	2.7	20.0	14.7
	30歳代(n=100)	26.0	17.0	5.0	5.0	2.0	3.0	1.0	0.0	3.0	19.0	19.0
	40歳代(n=203)	27.6	24.1	12.3	3.4	1.0	1.5	0.5	0.0	0.5	13.3	15.8
	50歳代(n=211)	18.5	17.1	20.9	6.2	0.5	0.5	0.9	0.0	2.8	16.1	16.6
	60歳代(n=152)	15.8	17.1	17.1	6.6	2.6	2.6	0.7	0.7	2.6	13.8	20.4
	70歳代以上(n=259)	6.6	13.9	13.1	7.7	5.0	0.0	0.4	0.4	4.6	17.8	30.5

居住地域別でみると、「駐輪環境が整っていない」は沼袋で、「運転時に危険を感じる」は白鷺で、それぞれ高くなっている。

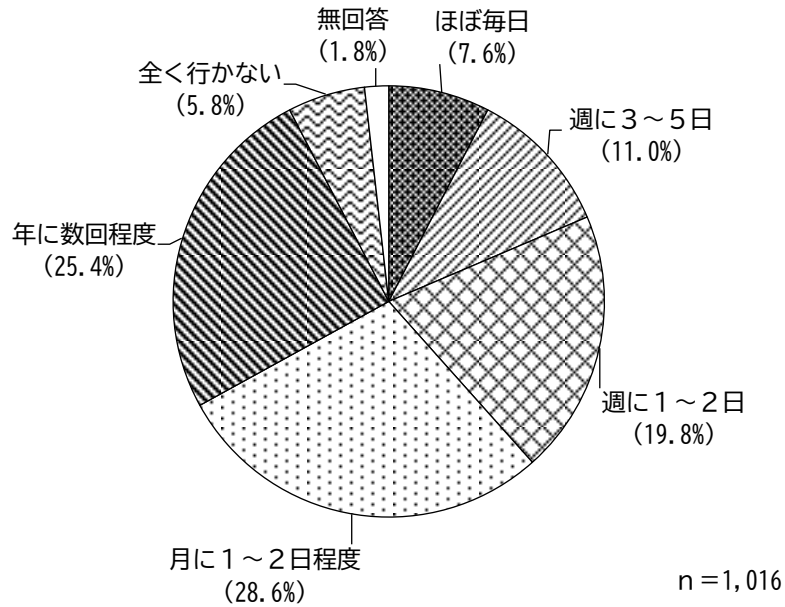
	駐輪環境が整っていない	雨天時に利用しにくい	自転車の走行環境が整っていない	運転時に危険を感じる	運転に自信がない	シエアサイクルが不足している	荷物を運ぶのに不便	目的地が遠すぎる	その他	特にない	無回答	
全体(n=1,016)	17.1	16.6	14.4	6.6	2.5	1.7	0.7	0.3	3.0	16.1	21.1	
居住地域別	南台(n=72)	15.3	16.7	15.3	6.9	2.8	1.4	1.4	1.4	8.3	12.5	18.1
	弥生町(n=84)	14.3	14.3	21.4	4.8	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	21.4	22.6
	本町(n=90)	24.4	16.7	14.4	6.7	3.3	0.0	0.0	1.1	2.2	17.8	13.3
	中央(n=70)	15.7	8.6	15.7	10.0	1.4	2.9	0.0	0.0	0.0	21.4	24.3
	東中野(n=85)	12.9	16.5	12.9	5.9	3.5	2.4	1.2	0.0	2.4	21.2	21.2
	中野(n=71)	21.1	18.3	7.0	0.0	4.2	7.0	0.0	0.0	4.2	19.7	18.3
	上高田(n=59)	15.3	22.0	6.8	6.8	1.7	0.0	1.7	0.0	1.7	22.0	22.0
	新井(n=60)	23.3	15.0	15.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	3.3	10.0	23.3
	沼袋(n=39)	30.8	17.9	20.5	2.6	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	10.3	12.8
	松が丘(n=20)	25.0	30.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0
	江原町(n=29)	17.2	27.6	13.8	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	6.9	10.3	17.2
	江古田(n=36)	11.1	25.0	16.7	8.3	2.8	0.0	2.8	0.0	2.8	13.9	16.7
	丸山(n=10)	20.0	10.0	30.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	野方(n=73)	20.5	13.7	16.4	8.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	12.3	26.0
	大和町(n=48)	8.3	14.6	14.6	10.4	0.0	6.3	0.0	0.0	6.3	10.4	29.2
	若宮(n=34)	20.6	8.8	8.8	8.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	26.5	23.5
	白鷺(n=31)	9.7	22.6	9.7	19.4	6.5	0.0	0.0	0.0	6.5	12.9	12.9
	鷺宮(n=51)	9.8	19.6	17.6	9.8	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	9.8	29.4
	上鷺宮(n=32)	21.9	15.6	15.6	3.1	0.0	0.0	3.1	3.1	6.3	9.4	21.9

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

14 中野駅周辺について
(1) 中野駅周辺に行く頻度

「週1日以上」(「ほぼ毎日」と「週に3～5日」と「週に1～2日」)が3割後半

問28 中野駅周辺に行くことは、どの程度の頻度でありますか。(○は1つ)

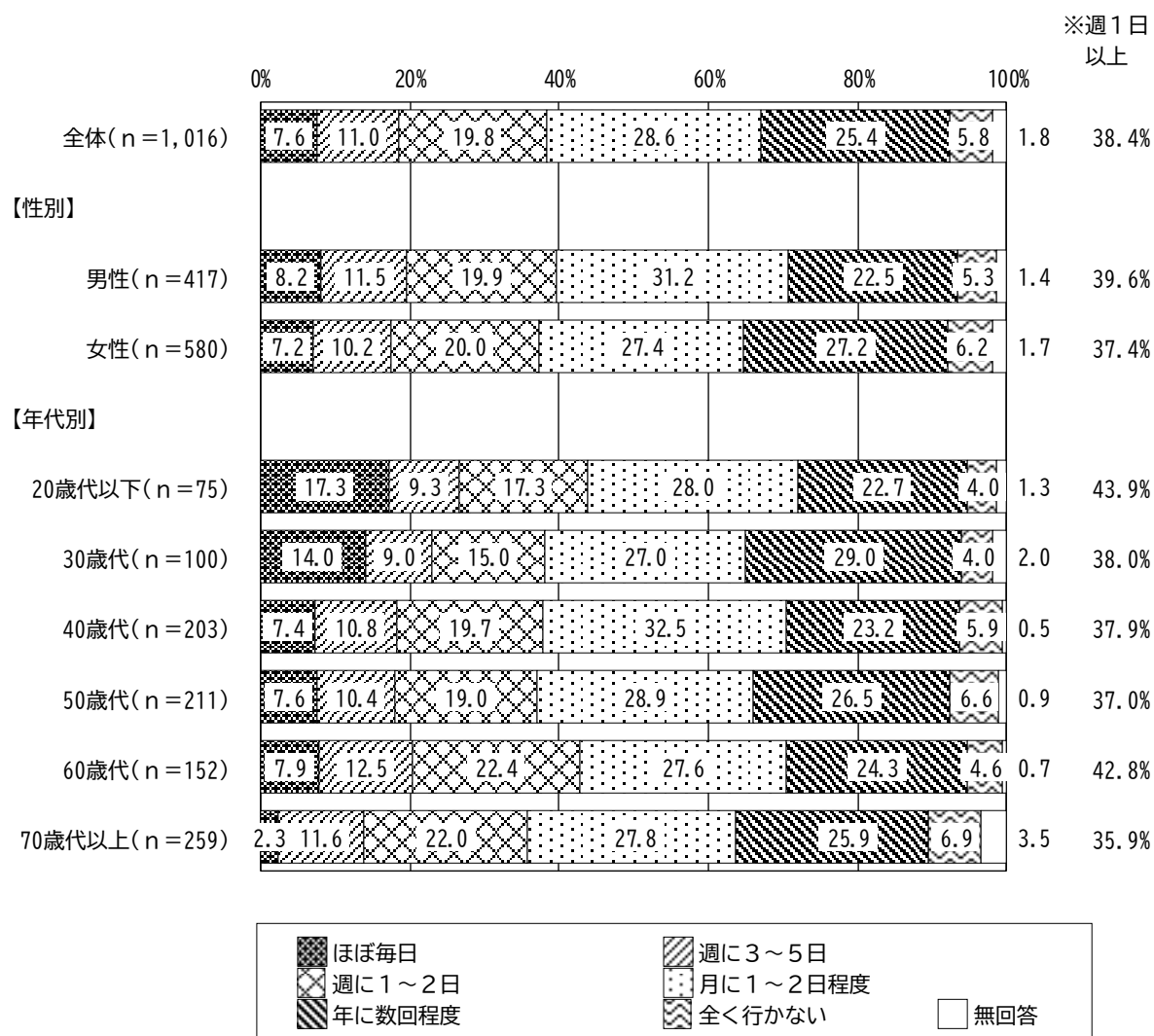


中野駅周辺に行く頻度を聞いたところ、「月に1～2日程度」(28.6%)が2割後半で最も高く、次いで「年に数回程度」(25.4%)、「週に1～2日」(19.8%)となっている。

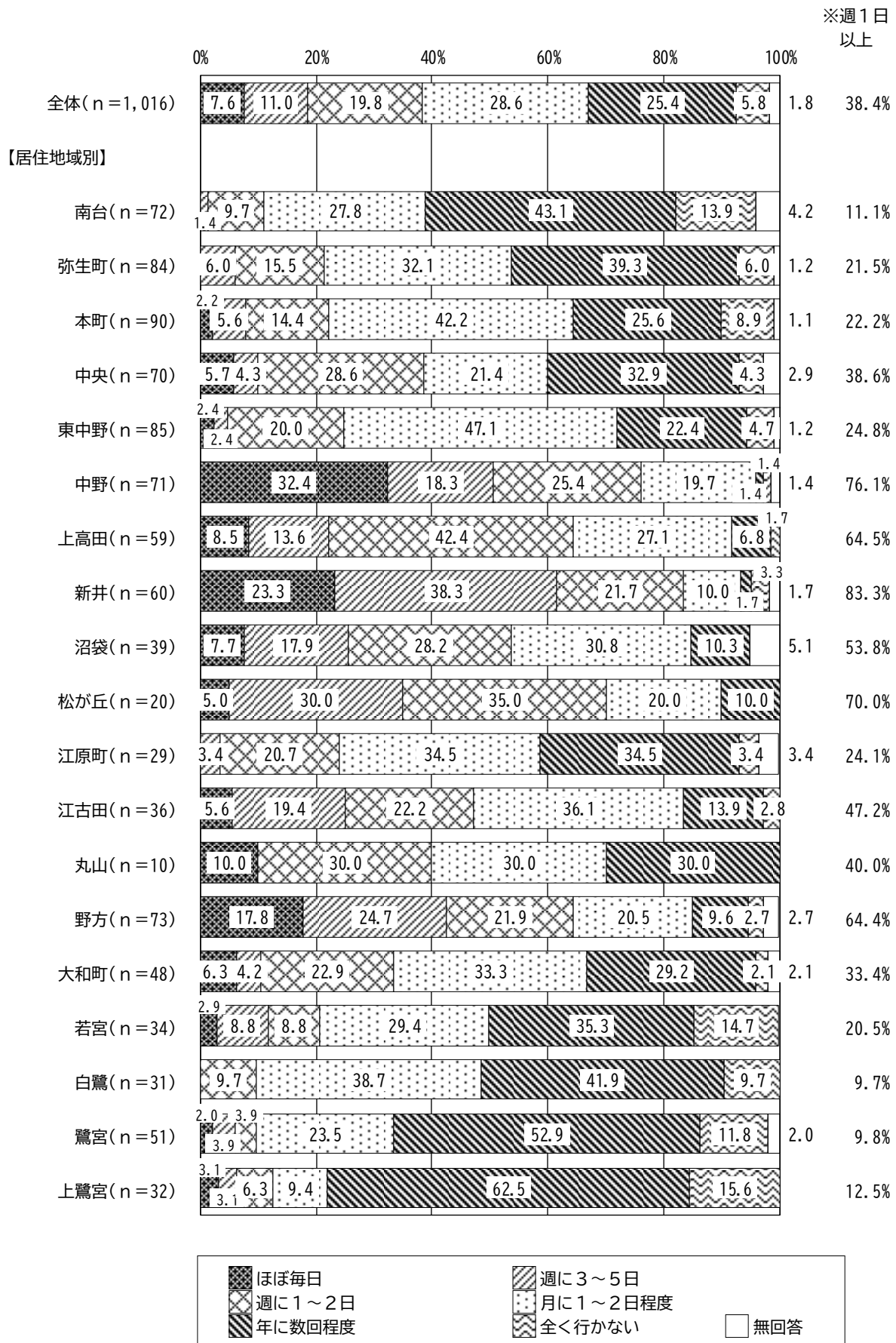
「ほぼ毎日」(7.6%)、「週に3～5日」(11.0%)、「週に1～2日」(19.8%)を合わせた「週1日以上」(38.4%)は3割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「週1日以上」は20歳代以下、60歳代で4割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上」は新井で8割前半と高くなっている。



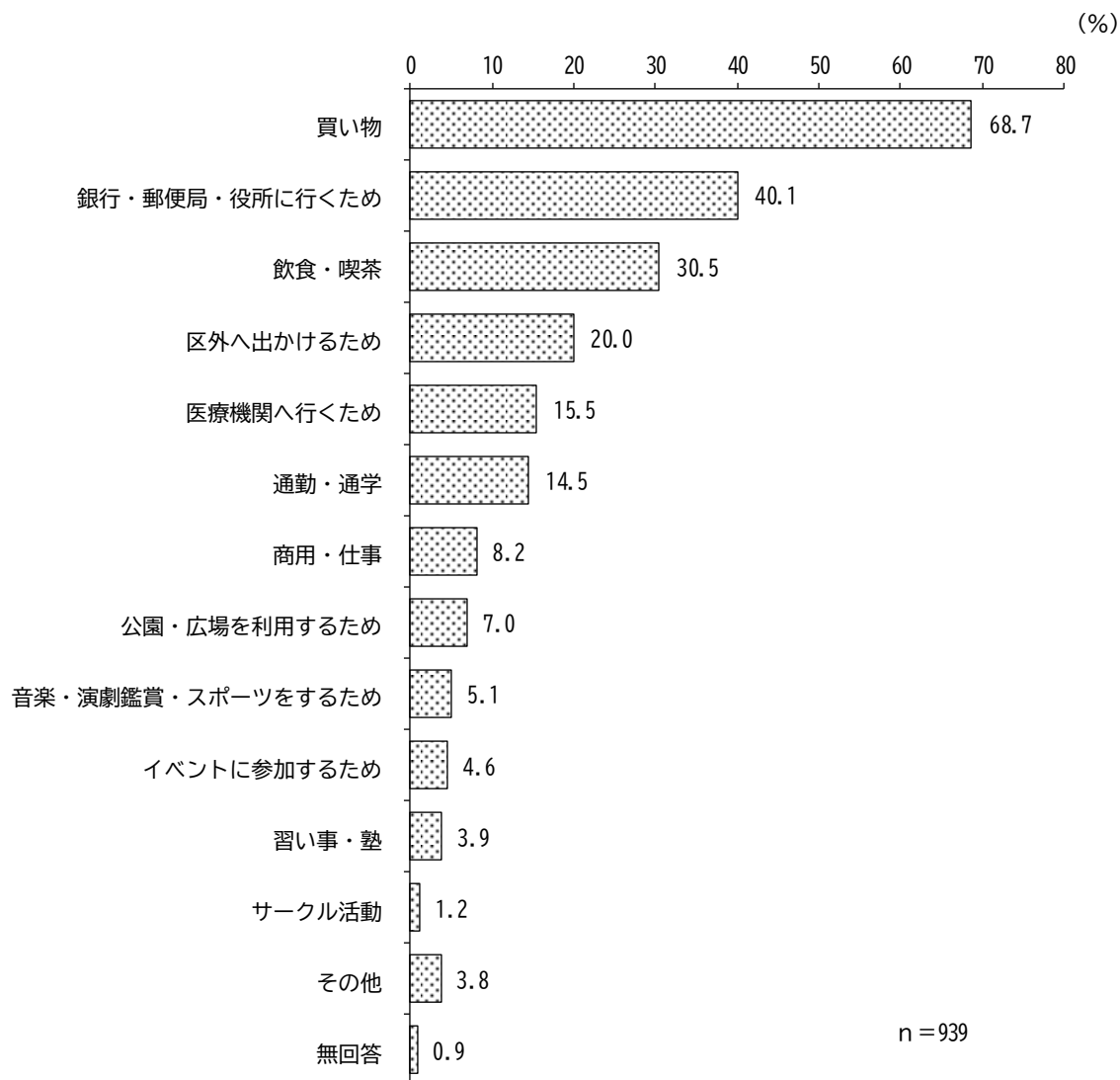
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 中野駅周辺に行く目的

「買い物」が6割後半で最も高い

【問 28 で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問 28-1 中野駅周辺に行く目的は何ですか。(〇はいくつでも)



中野駅周辺に行く人に目的(複数回答)を聞いたところ、「買い物」(68.7%)が6割後半で最も高く、次いで「銀行・郵便局・役所に行くため」(40.1%)、「飲食・喫茶」(30.5%)、「区外へ出かけるため」(20.0%)となっている。

性別で見ると、「飲食・喫茶」、「通勤・通学」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「飲食・喫茶」は20歳代以下で、「医療機関へ行くため」は70歳代以上で、「通勤・通学」は20歳代以下、30歳代で、それぞれ高くなっている。

		買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	通勤・通学	商用・仕事	公園・広場を利用するため	スポーツをするため	音楽・演劇鑑賞・ス	イベントに参加するた	習い事・塾	サークル活動	その他	無回答
全体(n=939)		68.7	40.1	30.5	20.0	15.5	14.5	8.2	7.0	5.1	4.6	3.9	1.2	3.8	0.9	
性別	男性(n=389)	64.8	37.0	36.2	18.0	13.1	19.5	8.7	6.2	5.4	3.9	2.8	1.3	4.9	0.3	
	女性(n=534)	71.2	42.1	26.8	21.2	16.7	10.9	8.1	7.5	4.9	5.2	4.9	1.1	3.0	0.9	
年代別	20歳代以下(n=71)	49.3	35.2	45.1	25.4	9.9	31.0	14.1	5.6	4.2	2.8	2.8	0.0	1.4	0.0	
	30歳代(n=94)	61.7	35.1	33.0	25.5	9.6	22.3	7.4	11.7	5.3	4.3	3.2	0.0	3.2	0.0	
	40歳代(n=190)	73.2	32.6	32.1	17.9	10.5	19.5	8.4	13.2	5.3	5.8	7.9	1.1	2.1	0.0	
	50歳代(n=195)	69.2	39.0	31.3	19.0	11.8	16.4	9.7	4.1	3.6	2.6	2.6	0.0	4.6	0.0	
	60歳代(n=144)	72.2	46.5	24.3	16.0	16.0	13.2	11.8	4.2	3.5	3.5	2.8	0.7	4.2	2.1	
	70歳代以上(n=232)	71.1	47.0	28.0	20.7	25.0	1.7	3.4	4.7	7.3	6.9	3.4	3.4	5.2	1.3	

居住地域別でみると、「買い物」は中野、上高田、新井、江古田で、「銀行・郵便局・役所に行くため」は弥生町で、「飲食・喫茶」は上高田で、それぞれ高くなっている。「区外に出かけるため」は中野、新井、江古田、野方で高く、弥生町、本町、東中野、鷺宮で1割未満と低くなっている。

	買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	通勤・通学	商用・仕事	ため公園・広場を利用する	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	イベントに参加するため	習い事・塾	サークル活動	その他	無回答	
全体(n=939)	68.7	40.1	30.5	20.0	15.5	14.5	8.2	7.0	5.1	4.6	3.9	1.2	3.8	0.9	
居住地域別	南台(n=59)	61.0	39.0	27.1	18.6	18.6	6.8	3.4	5.1	10.2	8.5	3.4	3.4	5.1	0.0
	弥生町(n=78)	64.1	53.8	32.1	7.7	14.1	0.0	2.6	1.3	0.0	3.8	2.6	1.3	2.6	2.6
	本町(n=81)	64.2	40.7	28.4	9.9	11.1	7.4	13.6	8.6	2.5	7.4	4.9	3.7	3.7	0.0
	中央(n=65)	64.6	36.9	30.8	15.4	10.8	9.2	9.2	6.2	6.2	7.7	4.6	0.0	3.1	0.0
	東中野(n=80)	68.8	50.0	23.8	3.8	15.0	3.8	5.0	8.8	3.8	1.3	6.3	2.5	3.8	0.0
	中野(n=69)	79.7	31.9	33.3	37.7	17.4	43.5	17.4	10.1	11.6	5.8	7.2	0.0	0.0	1.4
	上高田(n=58)	84.5	48.3	46.6	19.0	20.7	13.8	12.1	13.8	5.2	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0
	新井(n=57)	84.2	28.1	31.6	42.1	14.0	38.6	15.8	5.3	10.5	1.8	5.3	0.0	7.0	0.0
	沼袋(n=37)	73.0	40.5	27.0	35.1	10.8	18.9	16.2	5.4	5.4	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0
	松が丘(n=20)	75.0	25.0	20.0	45.0	15.0	30.0	10.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=27)	55.6	33.3	44.4	18.5	0.0	11.1	3.7	11.1	0.0	7.4	3.7	0.0	3.7	3.7
	江古田(n=35)	85.7	42.9	40.0	48.6	20.0	14.3	5.7	11.4	8.6	8.6	5.7	2.9	2.9	2.9
	丸山(n=10)	70.0	20.0	40.0	10.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=69)	78.3	30.4	34.8	37.7	17.4	31.9	5.8	10.1	2.9	2.9	1.4	1.4	0.0	0.0
	大和町(n=46)	69.6	39.1	37.0	13.0	15.2	10.9	2.2	6.5	4.3	0.0	2.2	0.0	8.7	0.0
	若宮(n=29)	58.6	24.1	20.7	6.9	20.7	3.4	6.9	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	13.8	3.4
	白鷺(n=28)	46.4	53.6	25.0	3.6	17.9	0.0	3.6	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0
鷺宮(n=44)	50.0	34.1	25.0	6.8	20.5	6.8	9.1	9.1	2.3	15.9	2.3	0.0	9.1	0.0	
上鷺宮(n=27)	44.4	74.1	11.1	0.0	14.8	7.4	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	7.4	0.0	

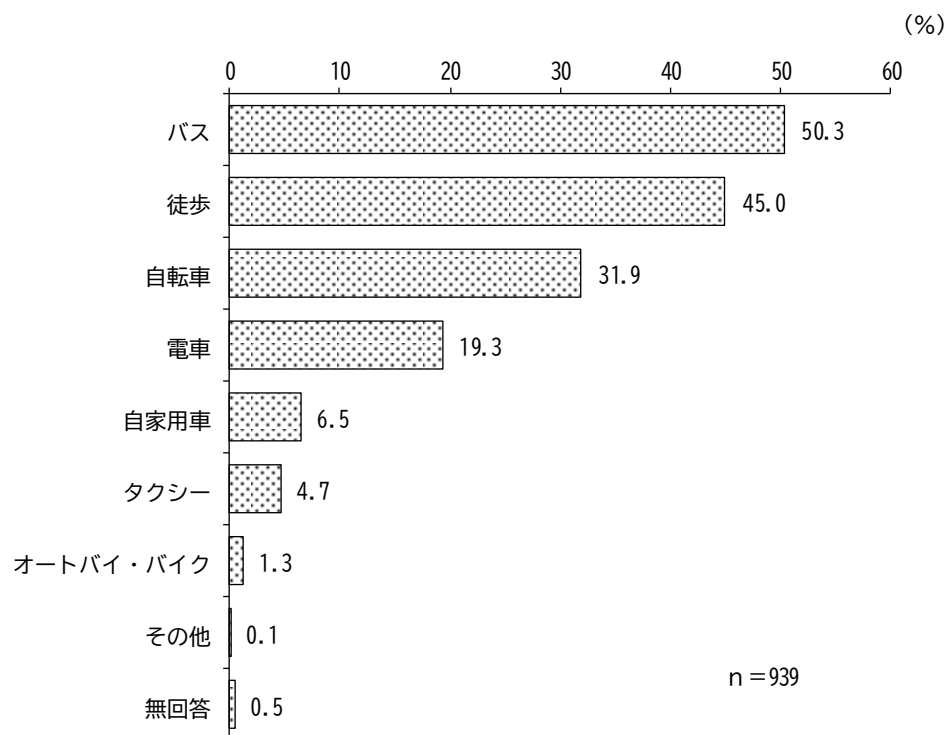
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 中野駅周辺に行く際の交通手段

「バス」が約5割で最も高い

【問 28 で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問 28-2 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(○はいくつでも)



中野駅周辺に行く人に行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「バス」（50.3%）が約5割で最も高く、次いで「徒歩」（45.0%）、「自転車」（31.9%）、「電車」（19.3%）となっている。

性別で見ると、「徒歩」は女性に比べ男性で、「バス」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「バス」は70歳代以上で、「徒歩」は20歳代以下、30歳代で、「自転車」は40歳代で、それぞれ高くなっている。

		バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=939)		50.3	45.0	31.9	19.3	6.5	4.7	1.3	0.1	0.5
性別	男性(n=389)	44.2	51.2	29.3	18.5	9.0	4.6	2.6	0.3	0.5
	女性(n=534)	54.7	41.0	34.1	19.7	4.9	4.5	0.4	0.0	0.6
年代別	20歳代以下(n=71)	33.8	64.8	26.8	22.5	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0
	30歳代(n=94)	42.6	58.5	26.6	30.9	4.3	3.2	1.1	0.0	0.0
	40歳代(n=190)	41.6	46.8	40.0	20.0	5.3	2.6	0.5	0.0	0.5
	50歳代(n=195)	43.6	46.7	33.8	22.6	8.2	2.6	2.1	0.0	0.5
	60歳代(n=144)	52.1	43.1	31.3	18.8	10.4	5.6	2.8	0.7	0.0
	70歳代以上(n=232)	69.8	33.2	28.4	10.8	6.9	8.2	0.9	0.0	1.3

居住地域別でみると、「バス」は南台、弥生町、江古田で、「徒歩」は中野、上高田、新井で、「自転車」は上高田、沼袋で、それぞれ高くなっている。

	バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	オートバイ・バイク	その他	無回答	
全体(n=939)	50.3	45.0	31.9	19.3	6.5	4.7	1.3	0.1	0.5	
居住地域別	南台(n=59)	83.1	18.6	16.9	5.1	16.9	10.2	3.4	0.0	0.0
	弥生町(n=78)	79.5	33.3	30.8	11.5	3.8	7.7	2.6	1.3	0.0
	本町(n=81)	49.4	51.9	35.8	2.5	3.7	1.2	3.7	0.0	1.2
	中央(n=65)	46.2	55.4	32.3	20.0	4.6	3.1	0.0	0.0	0.0
	東中野(n=80)	18.8	33.8	17.5	78.8	2.5	2.5	0.0	0.0	1.3
	中野(n=69)	18.8	87.0	23.2	8.7	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0
	上高田(n=58)	31.0	67.2	50.0	15.5	1.7	1.7	1.7	0.0	0.0
	新井(n=57)	19.3	93.0	22.8	3.5	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
	沼袋(n=37)	62.2	54.1	62.2	2.7	0.0	13.5	0.0	0.0	0.0
	松が丘(n=20)	90.0	45.0	40.0	0.0	25.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=27)	70.4	18.5	44.4	11.1	22.2	11.1	3.7	0.0	3.7
	江古田(n=35)	77.1	28.6	28.6	8.6	11.4	5.7	0.0	0.0	0.0
	丸山(n=10)	70.0	30.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=69)	52.2	55.1	42.0	2.9	5.8	2.9	0.0	0.0	1.4
	大和町(n=46)	34.8	50.0	28.3	30.4	4.3	0.0	2.2	0.0	0.0
	若宮(n=29)	58.6	24.1	44.8	13.8	3.4	13.8	0.0	0.0	0.0
	白鷺(n=28)	75.0	14.3	10.7	57.1	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0
	鷺宮(n=44)	61.4	9.1	36.4	31.8	13.6	2.3	2.3	0.0	2.3
上鷺宮(n=27)	44.4	7.4	33.3	40.7	33.3	7.4	3.7	0.0	0.0	

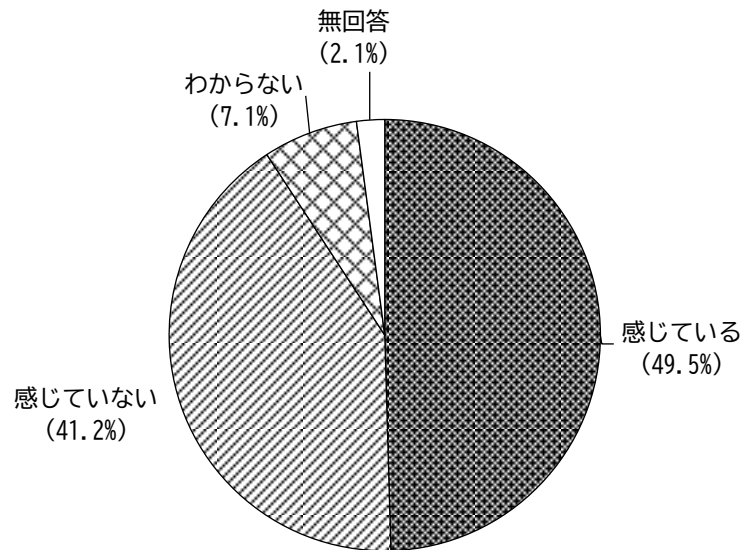
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 中野駅周辺利用時の不満

「感じている」が約5割

【問 28 で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

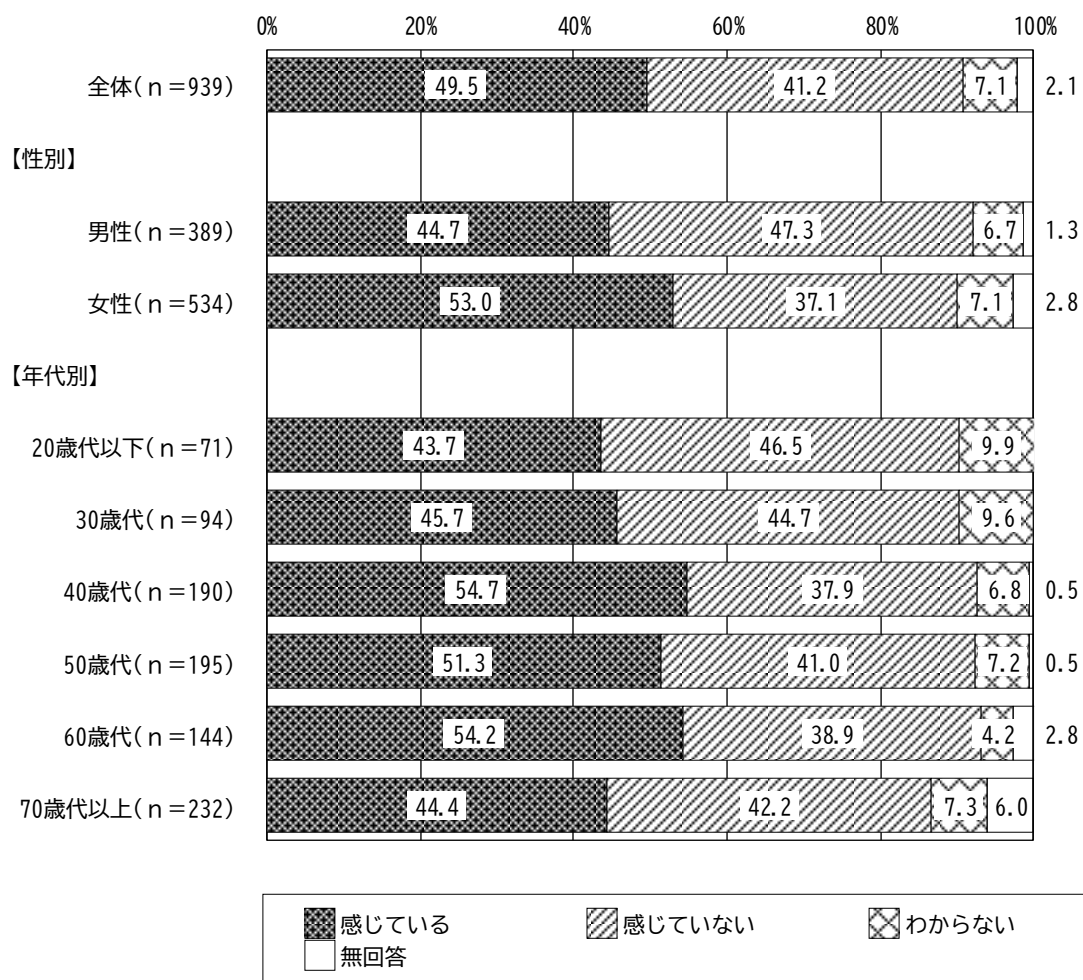
問 28-3 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。(○は1つ)



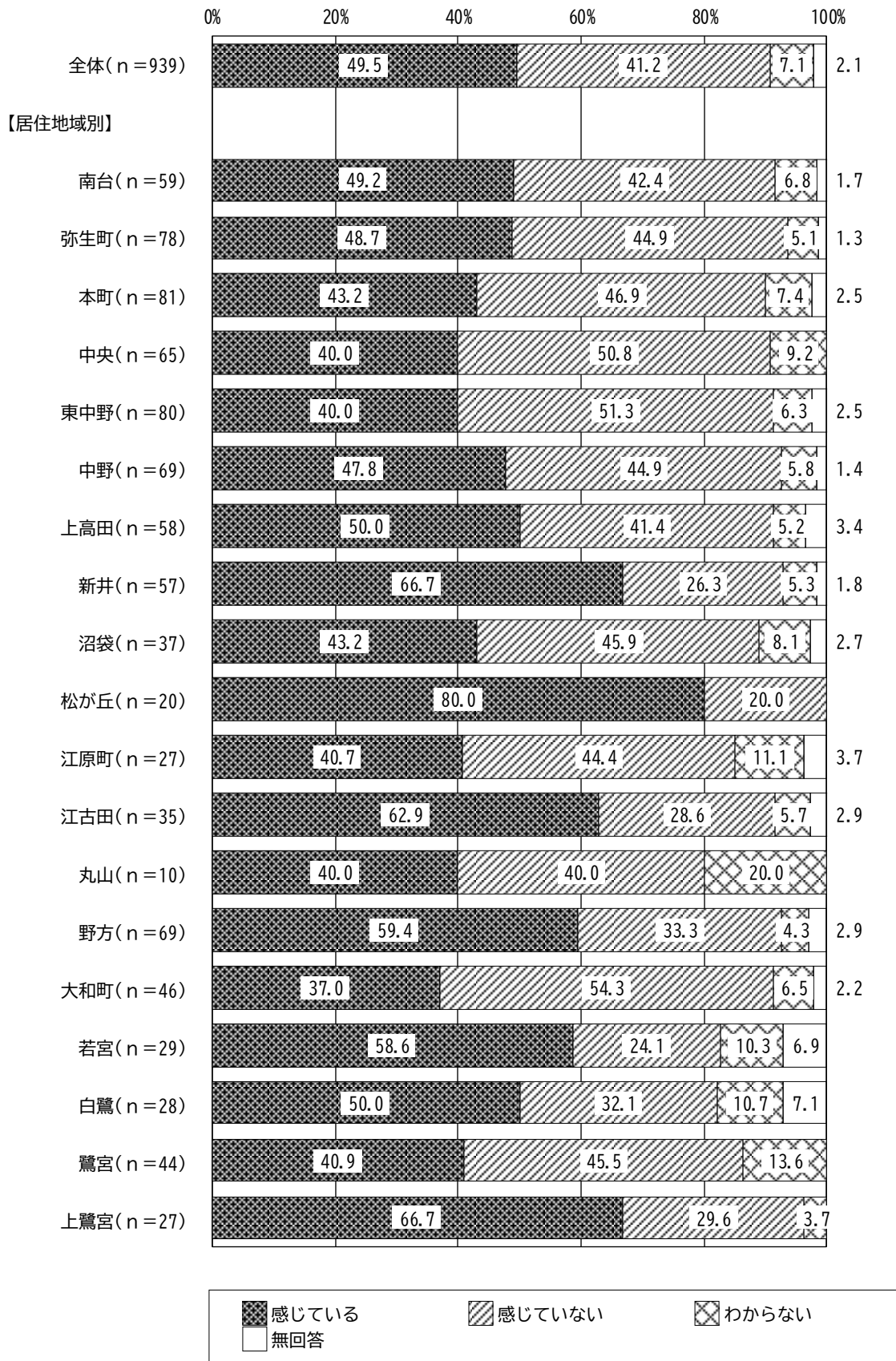
n = 939

中野駅周辺を利用する人に不便や不快など不満を感じているか聞いたところ、「感じている」(49.5%)が約5割と、「感じていない」(41.2%)を上回っている。

性別で見ると、「感じている」は男性に比べ女性で5割前半とやや高くなっている。
 年代別で見ると、「感じている」は40歳代、60歳代で5割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は新井、江古田で6割台と高くなっている。



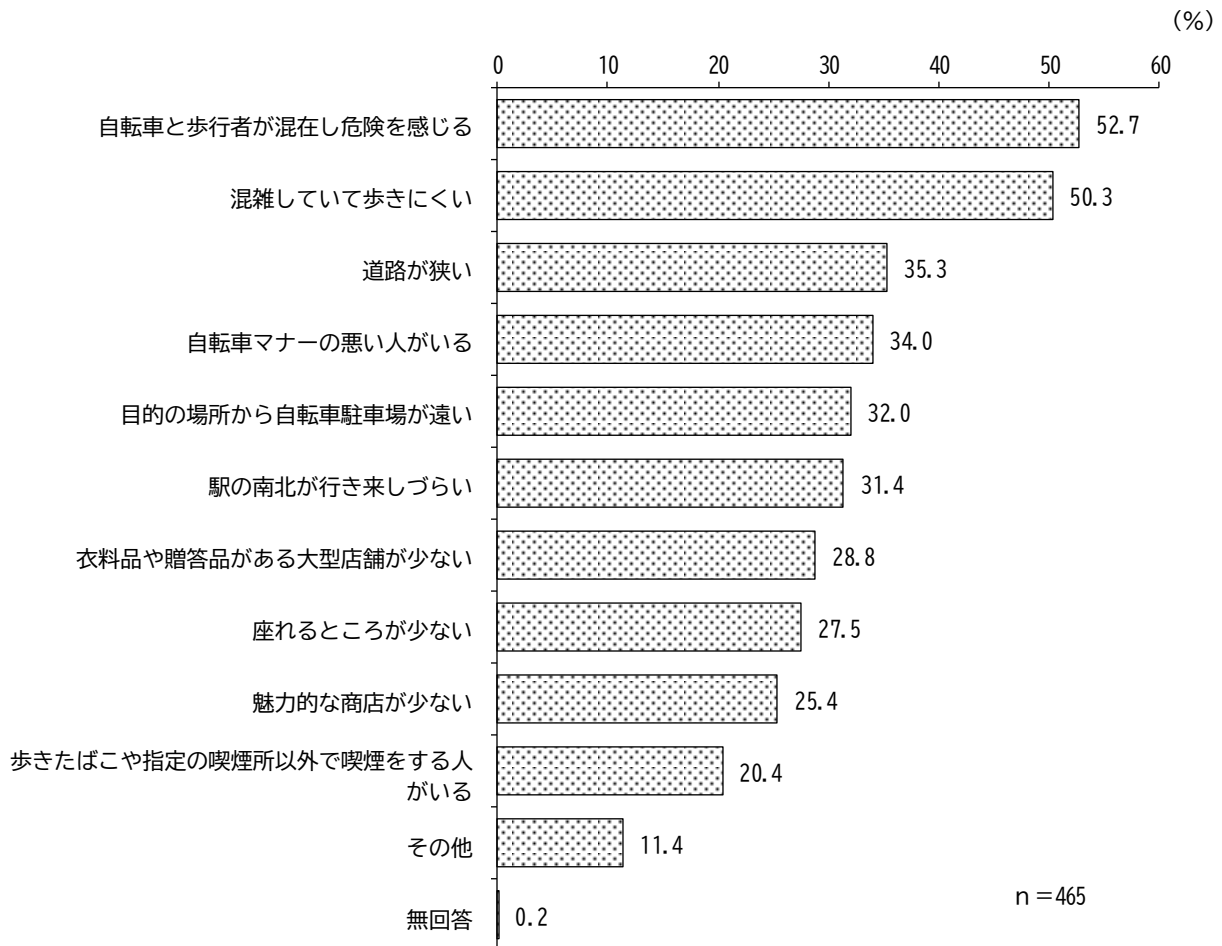
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(5) 中野駅周辺利用時の不満の内容

「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」が5割前半で最も高い

【問 28-3 で「1」と答えた方にお聞きします。】

問 28-4 その不満の内容は何ですか。(○はいくつでも)



不満を感じている人に不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（52.7%）が5割前半で最も高く、次いで「混雑していて歩きにくい」（50.3%）、「道路が狭い」（35.3%）となっている。

性別でみると、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙する人がいる」は女性に比べ男性で、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」、「衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別でみると、「混雑していて歩きにくい」は20歳代以下、40歳代で、「駅の南北が行き来しづらい」は30歳代で、「座れるところが少ない」は70歳代以上で、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる」は40歳代で、それぞれ高くなっている。

		を 感 じ る	混 雑 し て い て 歩 き に く い	道 路 が 狭 い	自 転 車 マ ナ ー の 悪 い 人 が い る	目 的 の 場 所 か ら 自 転 車 駐 車 場 が 遠 い	駅 の 南 北 が 行 き 来 し づ ら い	舗 衣 料 品 や 贈 答 品 が あ る 大 型 店 舗 が 少 な い	座 れ る と こ ろ が 少 な い	魅 力 的 な 商 店 が 少 な い	外 で 喫 煙 を す る 人 が い る	歩 きた ば こ や 指 定 の 喫 煙 所 以 外	そ の 他	無 回 答
全体(n=465)		52.7	50.3	35.3	34.0	32.0	31.4	28.8	27.5	25.4	20.4	11.4	0.2	
性別	男性(n=174)	46.0	46.0	36.8	36.2	33.9	35.1	20.7	30.5	20.1	25.9	14.4	0.0	
	女性(n=283)	57.6	53.7	33.6	32.2	31.1	29.7	34.3	25.4	28.3	17.0	9.5	0.4	
年代別	20歳代以下(n=31)	51.6	61.3	32.3	35.5	32.3	32.3	32.3	25.8	25.8	25.8	12.9	0.0	
	30歳代(n=43)	44.2	55.8	34.9	27.9	32.6	46.5	23.3	20.9	18.6	25.6	23.3	0.0	
	40歳代(n=104)	57.7	62.5	42.3	33.7	39.4	34.6	29.8	27.9	22.1	31.7	9.6	0.0	
	50歳代(n=100)	52.0	50.0	32.0	35.0	33.0	30.0	26.0	24.0	20.0	20.0	15.0	0.0	
	60歳代(n=78)	51.3	46.2	33.3	30.8	25.6	21.8	32.1	21.8	24.4	11.5	10.3	0.0	
	70歳代以上(n=103)	54.4	36.9	32.0	37.9	29.1	31.1	30.1	37.9	35.9	12.6	5.8	1.0	

居住地域別でみると、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」は本町、新井で、「目的の場所から自転車駐車が遠い」は本町、野方で、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙する人がいる」は本町、東中野、中野で、それぞれ高くなっている。

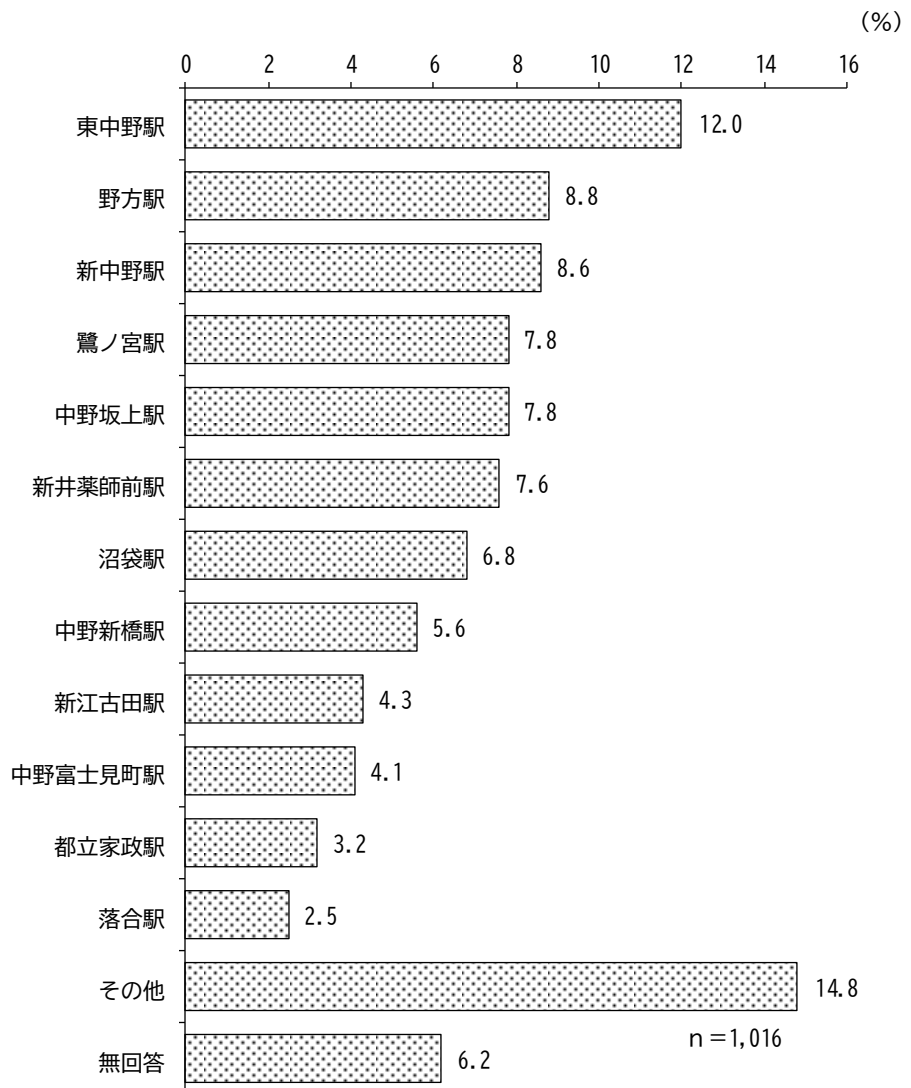
	を 感 じ る	混 雑 し て い て 歩 き に く い	道 路 が 狭 い	自 転 車 マ ナー の 悪 い 人 が い る	目 的 の 場 所 か ら 自 転 車 駐 車 場 が 遠 い	駅 の 南 北 が 行 き 来 し づ ら い	舗 衣 料 品 や 贈 答 品 が あ る 大 型 店 が 少 な い	座 れ る と こ ろ が 少 な い	魅 力 的 な 商 店 が 少 な い	外 で 喫 煙 を す る 人 が い る	歩 きた ば こ や 指 定 の 喫 煙 所 以 外 で 喫 煙 す る 人 が い る	そ の 他	無 回 答
全体(n=465)	52.7	50.3	35.3	34.0	32.0	31.4	28.8	27.5	25.4	20.4	11.4	0.2	
居住地域別	南台(n=29)	48.3	48.3	34.5	37.9	20.7	44.8	24.1	24.1	31.0	13.8	10.3	0.0
	弥生町(n=38)	60.5	47.4	36.8	42.1	23.7	28.9	23.7	21.1	26.3	15.8	10.5	2.6
	本町(n=35)	62.9	54.3	37.1	28.6	42.9	45.7	28.6	25.7	37.1	34.3	8.6	0.0
	中央(n=26)	46.2	53.8	38.5	19.2	38.5	57.7	11.5	19.2	23.1	11.5	19.2	0.0
	東中野(n=32)	56.3	56.3	46.9	37.5	21.9	34.4	43.8	34.4	25.0	31.3	3.1	0.0
	中野(n=33)	51.5	63.6	30.3	36.4	30.3	39.4	39.4	30.3	30.3	30.3	9.1	0.0
	上高田(n=29)	69.0	58.6	51.7	41.4	34.5	41.4	34.5	34.5	20.7	20.7	17.2	0.0
	新井(n=38)	71.1	60.5	28.9	47.4	31.6	23.7	18.4	13.2	13.2	28.9	15.8	0.0
	沼袋(n=16)	56.3	50.0	37.5	25.0	62.5	31.3	31.3	31.3	31.3	12.5	6.3	0.0
	松が丘(n=16)	62.5	50.0	37.5	43.8	31.3	25.0	31.3	25.0	12.5	18.8	6.3	0.0
	江原町(n=11)	72.7	63.6	18.2	27.3	27.3	27.3	45.5	54.5	9.1	27.3	9.1	0.0
	江古田(n=22)	40.9	31.8	40.9	31.8	27.3	13.6	27.3	27.3	27.3	18.2	9.1	0.0
	丸山(n=4)	50.0	75.0	50.0	25.0	75.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	野方(n=41)	43.9	46.3	26.8	29.3	51.2	22.0	26.8	34.1	26.8	17.1	9.8	0.0
	大和町(n=17)	47.1	47.1	47.1	58.8	23.5	29.4	17.6	35.3	11.8	29.4	5.9	0.0
	若宮(n=17)	41.2	41.2	29.4	29.4	41.2	17.6	29.4	29.4	47.1	17.6	5.9	0.0
	白鷺(n=14)	35.7	35.7	28.6	21.4	14.3	28.6	14.3	21.4	14.3	7.1	21.4	0.0
鷺宮(n=18)	33.3	44.4	22.2	22.2	22.2	16.7	61.1	44.4	27.8	5.6	5.6	0.0	
上鷺宮(n=18)	33.3	33.3	22.2	16.7	16.7	5.6	16.7	16.7	16.7	11.1	44.4	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

15 中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について
(1) 最も利用する鉄道駅（駅周辺）

「東中野駅」が1割前半で最も高い

問 29 日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）はどこですか。（○は1つ）



日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）を聞いたところ、「東中野駅」（12.0%）が1割前半で最も高く、次いで「野方駅」（8.8%）、「新中野駅」（8.6%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「野方駅」、「新中野駅」は20歳代以下でやや高くなっている。

		東中野駅	野方駅	新中野駅	鷺ノ宮駅	中野坂上駅	新井薬師前駅	沼袋駅	中野新橋駅	新江古田駅	中野富士見町駅	都立家政駅	落合駅	その他	無回答
全体(n=1,016)		12.0	8.8	8.6	7.8	7.8	7.6	6.8	5.6	4.3	4.1	3.2	2.5	14.8	6.2
性別	男性(n=417)	11.5	10.1	9.8	7.2	7.0	7.0	6.2	6.0	3.8	3.6	2.6	2.9	16.5	5.8
	女性(n=580)	12.2	7.6	7.9	8.3	8.6	7.9	7.4	5.5	4.8	4.7	3.6	2.2	13.3	5.9
年代別	20歳代以下(n=75)	10.7	14.7	14.7	2.7	6.7	9.3	4.0	2.7	2.7	6.7	1.3	4.0	16.0	4.0
	30歳代(n=100)	16.0	6.0	10.0	8.0	12.0	9.0	3.0	8.0	4.0	6.0	0.0	2.0	9.0	7.0
	40歳代(n=203)	14.3	6.4	7.4	9.4	11.3	7.4	9.4	5.9	4.9	3.9	3.9	2.5	11.8	1.5
	50歳代(n=211)	12.8	10.4	6.6	8.5	6.2	6.6	5.7	7.6	3.3	3.3	2.4	4.7	19.9	1.9
	60歳代(n=152)	13.8	6.6	11.2	5.3	4.6	5.3	7.9	2.6	4.6	3.3	5.9	2.0	17.8	9.2
	70歳代以上(n=259)	7.3	8.9	7.7	8.9	7.3	8.9	7.7	5.8	5.4	4.2	3.5	0.8	12.7	10.8

居住地域別でみると、「東中野駅」は東中野で、「野方駅」は野方で、「鷺ノ宮駅」は白鷺、鷺宮、上鷺宮で、「新中野駅」は本町で、「中野坂上駅」は中央で、それぞれ全体の5倍以上と高くなっている。

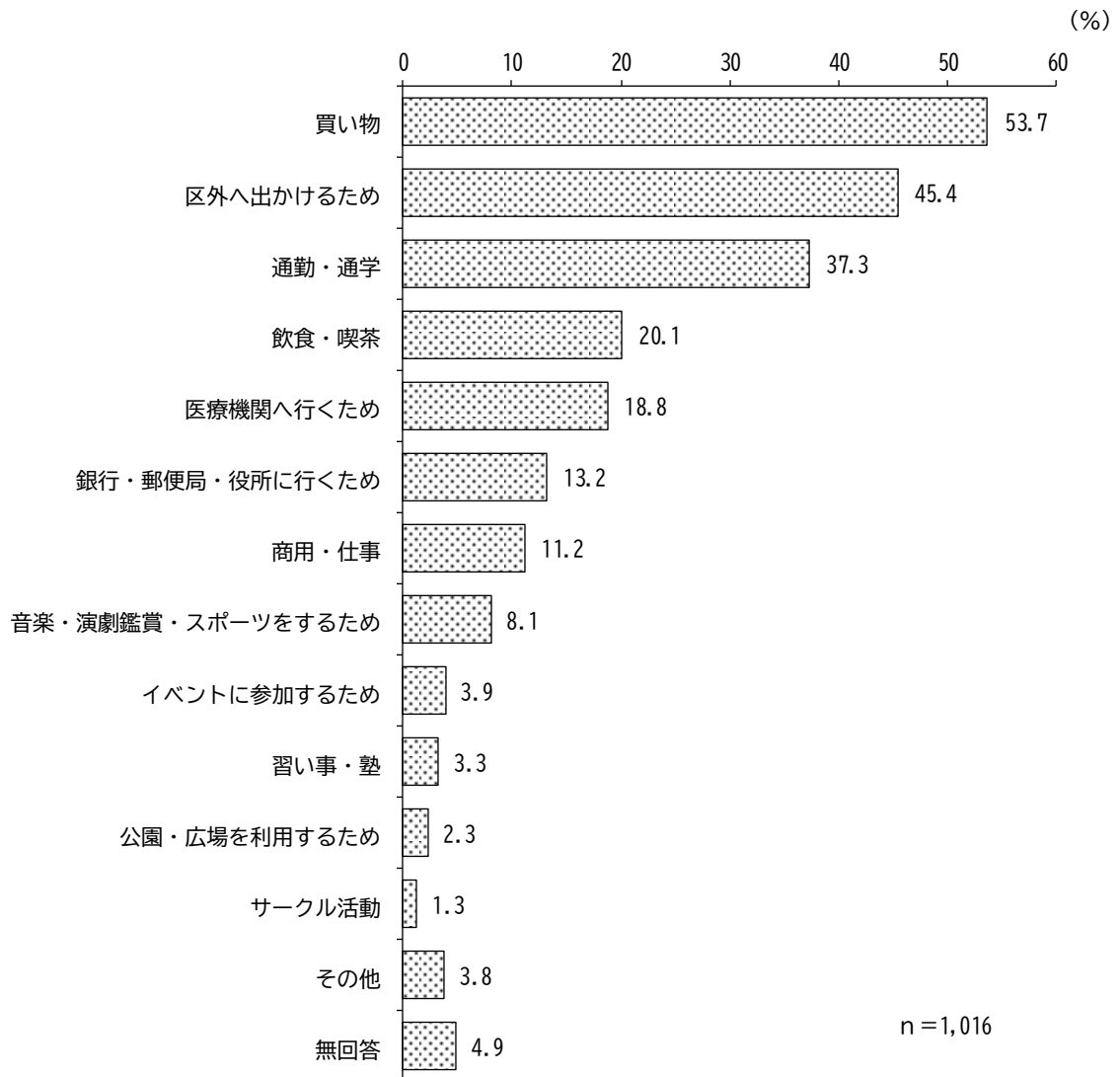
	東中野駅	野方駅	新中野駅	鷺ノ宮駅	中野坂上駅	新井薬師前駅	沼袋駅	中野新橋駅	新江古田駅	中野富士見町駅	都立家政駅	落合駅	その他	無回答	
全体(n=1,016)	12.0	8.8	8.6	7.8	7.8	7.6	6.8	5.6	4.3	4.1	3.2	2.5	14.8	6.2	
居住地域別	南台(n=72)	1.4	2.8	2.8	0.0	4.2	0.0	0.0	13.9	0.0	25.0	0.0	0.0	43.1	6.9
	弥生町(n=84)	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	46.4	1.2	25.0	0.0	0.0	13.1	4.8
	本町(n=90)	0.0	1.1	51.1	0.0	30.0	0.0	0.0	8.9	0.0	1.1	0.0	0.0	2.2	5.6
	中央(n=70)	4.3	0.0	41.4	0.0	45.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	2.9	4.3
	東中野(n=85)	76.5	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	3.5
	中野(n=71)	40.8	1.4	12.7	0.0	5.6	7.0	0.0	0.0	1.4	1.4	0.0	1.4	18.3	9.9
	上高田(n=59)	28.8	0.0	0.0	0.0	0.0	49.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	3.4	5.1
	新井(n=60)	3.3	1.7	1.7	0.0	1.7	43.3	23.3	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	10.0	13.3
	沼袋(n=39)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	94.9	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
	松が丘(n=20)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	5.0
	江原町(n=29)	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.7	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4
	江古田(n=36)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	33.3	0.0	38.9	0.0	0.0	0.0	11.1	13.9
	丸山(n=10)	0.0	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0
	野方(n=73)	0.0	67.1	0.0	0.0	1.4	1.4	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	16.4	6.8
	大和町(n=48)	0.0	31.3	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	56.3	8.3
	若宮(n=34)	0.0	23.5	0.0	20.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	0.0	0.0	2.9
	白鷺(n=31)	0.0	0.0	0.0	87.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	3.2
	鷺宮(n=51)	0.0	2.0	0.0	56.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6	0.0	17.6	3.9
上鷺宮(n=32)	0.0	0.0	0.0	43.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	53.1	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 鉄道駅（駅周辺）に行く目的

「買い物」が5割前半で最も高い

問 29-1 問 29 の鉄道駅（駅周辺）に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）



鉄道駅（駅周辺）に行く目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（53.7%）が5割前半で最も高く、次いで「区外へ出かけるため」（45.4%）、「通勤・通学」（37.3%）、「飲食・喫茶」（20.1%）となっている。

性別で見ると、「通勤・通学」は女性に比べ男性で、「買い物」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「買い物」、「医療機関へ行くため」は70歳代以上で、「通勤・通学」は20歳代以下から50歳代で、それぞれ高くなっている。

		買 い 物	区 外 へ 出 か け る た め	通 勤 ・ 通 学	飲 食 ・ 喫 茶	医 療 機 関 へ 行 く た め	銀 行 ・ 郵 便 局 ・ 役 所 に 行 く た め	商 用 ・ 仕 事	ポ ー ツ を す る た め	音 楽 ・ 演 劇 鑑 賞 ・ ス メ イ バ ン ト に 参 加 す る た め	習 い 事 ・ 塾	公 園 ・ 広 場 を 利 用 す る た め	サ ー ク ル 活 動	そ の 他	無 回 答
全体(n=1,016)		53.7	45.4	37.3	20.1	18.8	13.2	11.2	8.1	3.9	3.3	2.3	1.3	3.8	4.9
性 別	男性(n=417)	46.3	43.9	43.9	22.1	17.3	12.5	14.4	7.4	4.8	2.4	1.9	1.7	3.4	4.3
	女性(n=580)	59.1	46.6	33.3	19.0	19.3	13.4	9.1	8.6	3.4	4.1	2.4	1.0	4.0	4.8
年 代 別	20歳代以下(n=75)	36.0	42.7	61.3	25.3	10.7	12.0	12.0	4.0	5.3	2.7	1.3	1.3	5.3	5.3
	30歳代(n=100)	48.0	37.0	57.0	23.0	10.0	9.0	12.0	4.0	2.0	0.0	1.0	0.0	3.0	5.0
	40歳代(n=203)	53.7	49.3	54.2	19.2	12.3	7.4	15.8	8.9	4.4	5.9	4.9	1.0	1.5	2.0
	50歳代(n=211)	55.0	46.0	48.3	23.2	16.1	10.9	11.8	8.1	2.8	2.8	0.0	0.9	6.2	1.9
	60歳代(n=152)	55.9	41.4	32.9	18.4	21.1	19.1	13.8	7.9	4.6	1.3	0.7	0.7	2.6	5.3
	70歳代以上(n=259)	59.5	48.6	4.6	17.4	29.3	18.1	5.8	10.4	4.6	4.6	3.9	2.7	3.9	7.7

居住地域別で見ると、「通勤・通学」は中央、東中野で、「飲食・喫茶」は弥生町で、「銀行・郵便局・役所に行くため」は東中野、鷲宮、上鷲宮で、それぞれ高くなっている。

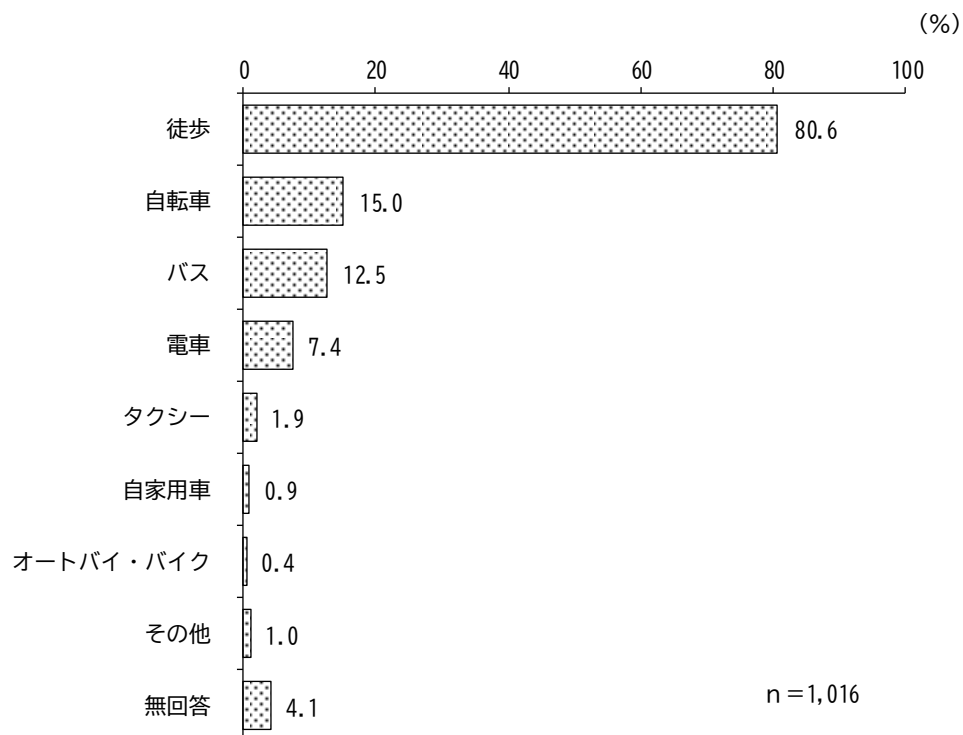
	買い物	区外へ出かけるため	通勤・通学	飲食・喫茶	医療機関へ行くため	銀行・郵便局・役所に行くため	商用・仕事	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	イベントに参加するため	習い事・塾	公園・広場を利用するため	サークル活動	その他	無回答	
全体(n=1,016)	53.7	45.4	37.3	20.1	18.8	13.2	11.2	8.1	3.9	3.3	2.3	1.3	3.8	4.9	
居住地域別	南台(n=72)	52.8	43.1	26.4	13.9	19.4	13.9	6.9	9.7	5.6	2.8	2.8	1.4	4.2	5.6
	弥生町(n=84)	58.3	46.4	42.9	32.1	23.8	7.1	8.3	7.1	3.6	1.2	3.6	1.2	2.4	4.8
	本町(n=90)	55.6	44.4	43.3	27.8	20.0	11.1	12.2	7.8	1.1	5.6	0.0	3.3	3.3	4.4
	中央(n=70)	61.4	45.7	54.3	18.6	20.0	8.6	10.0	10.0	5.7	0.0	1.4	0.0	1.4	1.4
	東中野(n=85)	56.5	44.7	57.6	20.0	23.5	24.7	14.1	12.9	3.5	5.9	4.7	3.5	2.4	2.4
	中野(n=71)	43.7	29.6	25.4	19.7	15.5	4.2	15.5	5.6	2.8	2.8	2.8	0.0	11.3	9.9
	上高田(n=59)	52.5	50.8	49.2	23.7	15.3	15.3	11.9	6.8	3.4	3.4	1.7	0.0	1.7	1.7
	新井(n=60)	35.0	41.7	13.3	13.3	8.3	1.7	10.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	10.0	13.3
	沼袋(n=39)	59.0	59.0	33.3	20.5	15.4	15.4	20.5	7.7	2.6	5.1	2.6	2.6	0.0	2.6
	松が丘(n=20)	70.0	45.0	50.0	10.0	5.0	20.0	15.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=29)	51.7	58.6	37.9	24.1	13.8	6.9	20.7	10.3	3.4	10.3	3.4	0.0	3.4	3.4
	江古田(n=36)	47.2	61.1	22.2	19.4	13.9	16.7	8.3	11.1	5.6	2.8	8.3	0.0	5.6	0.0
	丸山(n=10)	30.0	40.0	60.0	20.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	野方(n=73)	53.4	47.9	35.6	12.3	16.4	13.7	6.8	5.5	1.4	0.0	2.7	2.7	0.0	5.5
	大和町(n=48)	62.5	45.8	29.2	29.2	12.5	18.8	4.2	6.3	8.3	2.1	0.0	2.1	2.1	10.4
	若宮(n=34)	55.9	35.3	17.6	11.8	20.6	0.0	8.8	5.9	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9
白鷺(n=31)	41.9	58.1	32.3	19.4	22.6	19.4	16.1	6.5	3.2	3.2	0.0	3.2	0.0	3.2	
鷲宮(n=51)	58.8	39.2	39.2	17.6	27.5	25.5	11.8	9.8	7.8	0.0	3.9	0.0	7.8	2.0	
上鷲宮(n=32)	68.8	40.6	37.5	18.8	28.1	25.0	21.9	18.8	9.4	3.1	0.0	0.0	9.4	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段

「徒歩」が約8割で最も高い

問 29-2 問 29 の鉄道駅（駅周辺）に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）



鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「徒歩」（80.6%）が約8割で最も高く、次いで「自転車」（15.0%）、「バス」（12.5%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「徒歩」は50歳代で、「バス」は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		徒歩	自転車	バス	電車	タクシー	自家用車	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=1,016)		80.6	15.0	12.5	7.4	1.9	0.9	0.4	1.0	4.1
性別	男性(n=417)	83.9	12.5	10.8	6.0	2.9	1.0	0.7	1.4	3.8
	女性(n=580)	79.5	16.7	13.1	7.8	1.2	0.9	0.2	0.7	4.0
年代別	20歳代以下(n=75)	85.3	14.7	6.7	10.7	0.0	0.0	0.0	1.3	4.0
	30歳代(n=100)	82.0	10.0	8.0	7.0	0.0	0.0	0.0	1.0	6.0
	40歳代(n=203)	84.7	20.2	5.9	6.4	0.5	0.5	0.0	0.0	2.0
	50歳代(n=211)	91.0	12.8	5.2	3.8	0.5	0.5	0.5	2.4	0.9
	60歳代(n=152)	79.6	10.5	11.2	10.5	3.3	1.3	0.7	0.7	4.6
	70歳代以上(n=259)	69.9	17.4	27.0	7.7	4.6	1.9	0.8	0.8	6.2

居住地域別でみると、「徒歩」は本町で9割と高くなっており、「自転車」は鷺宮で、「バス」は南台、江古田で、それぞれ高くなっている。

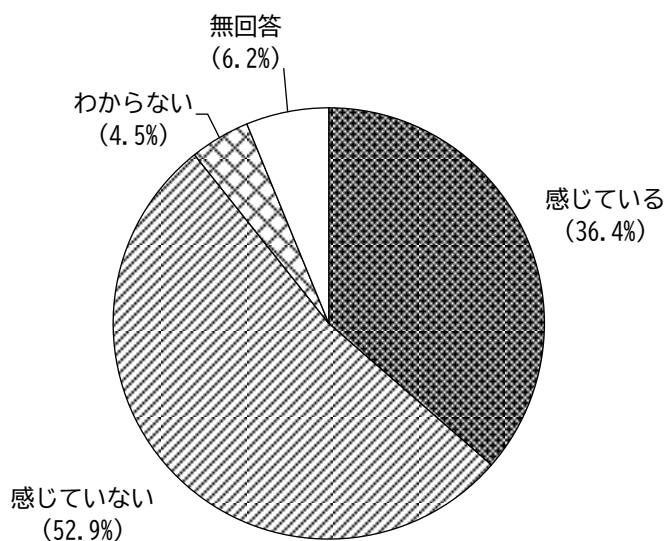
	徒歩	自転車	バス	電車	タクシー	自家用車	オートバイ・バイク	その他	無回答
全体(n=1,016)	80.6	15.0	12.5	7.4	1.9	0.9	0.4	1.0	4.1
居住地域別	南台(n=72)	66.7	15.3	30.6	5.6	4.2	1.4	4.2	2.8
	弥生町(n=84)	77.4	9.5	21.4	8.3	1.2	0.0	1.2	3.6
	本町(n=90)	90.0	14.4	5.6	3.3	0.0	1.1	1.1	2.2
	中央(n=70)	88.6	7.1	2.9	5.7	2.9	0.0	0.0	2.9
	東中野(n=85)	89.4	5.9	3.5	12.9	1.2	1.2	0.0	1.2
	中野(n=71)	71.8	14.1	12.7	15.5	2.8	0.0	0.0	7.0
	上高田(n=59)	89.8	16.9	6.8	5.1	0.0	1.7	0.0	1.7
	新井(n=60)	75.0	15.0	10.0	8.3	1.7	0.0	0.0	1.7
	沼袋(n=39)	89.7	12.8	10.3	7.7	2.6	0.0	0.0	0.0
	松が丘(n=20)	85.0	20.0	25.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	江原町(n=29)	82.8	10.3	10.3	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0
	江古田(n=36)	72.2	19.4	27.8	8.3	5.6	2.8	0.0	0.0
	丸山(n=10)	70.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	78.1	23.3	17.8	6.8	1.4	1.4	0.0	0.0
	大和町(n=48)	81.3	18.8	10.4	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0
	若宮(n=34)	70.6	20.6	5.9	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0
	白鷺(n=31)	87.1	12.9	22.6	6.5	3.2	0.0	0.0	0.0
鷺宮(n=51)	86.3	25.5	3.9	5.9	2.0	0.0	0.0	0.0	
上鷺宮(n=32)	84.4	25.0	6.3	6.3	3.1	0.0	3.1	3.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の有無

不満を「感じている」は3割半ば

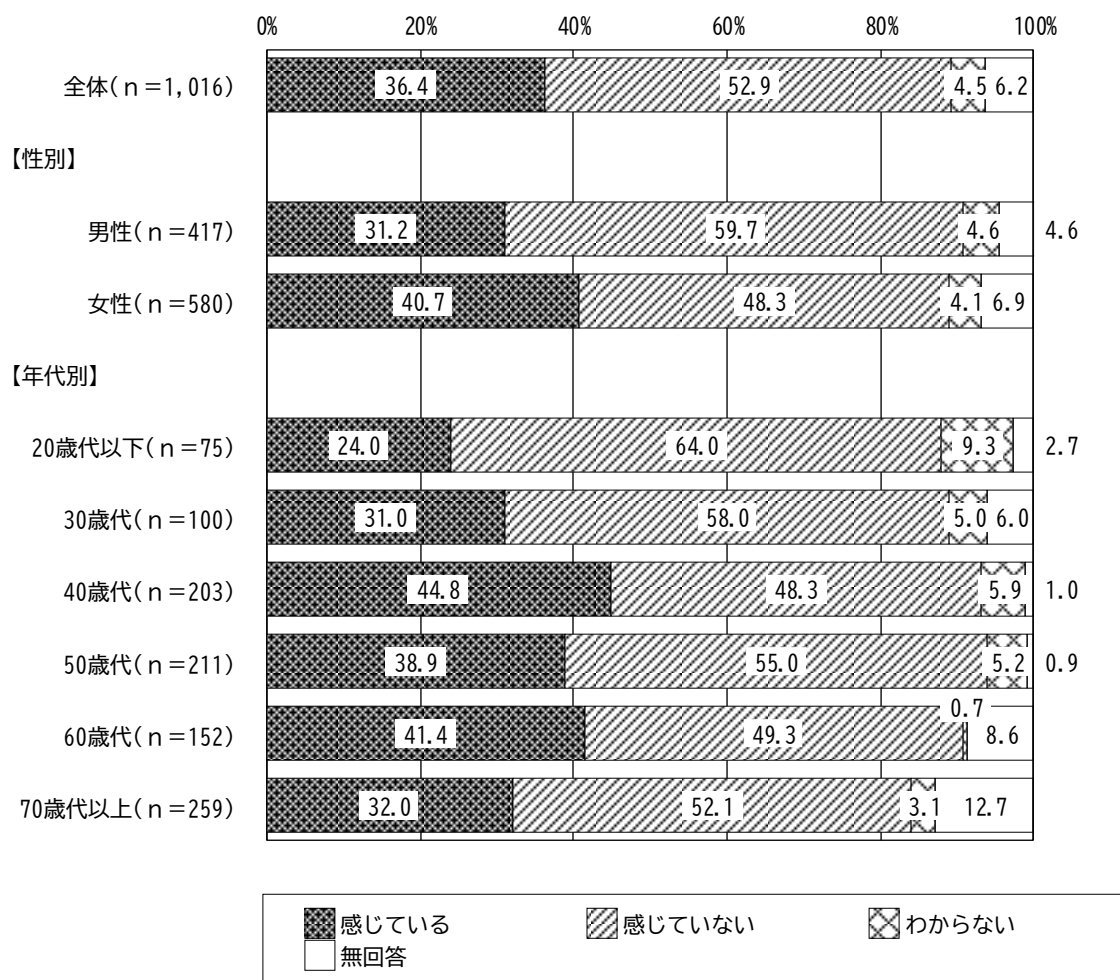
問 29-3 問 29 の鉄道駅（駅周辺）を利用する際、不便や不快など不満を感じていますか。（○は1つ）



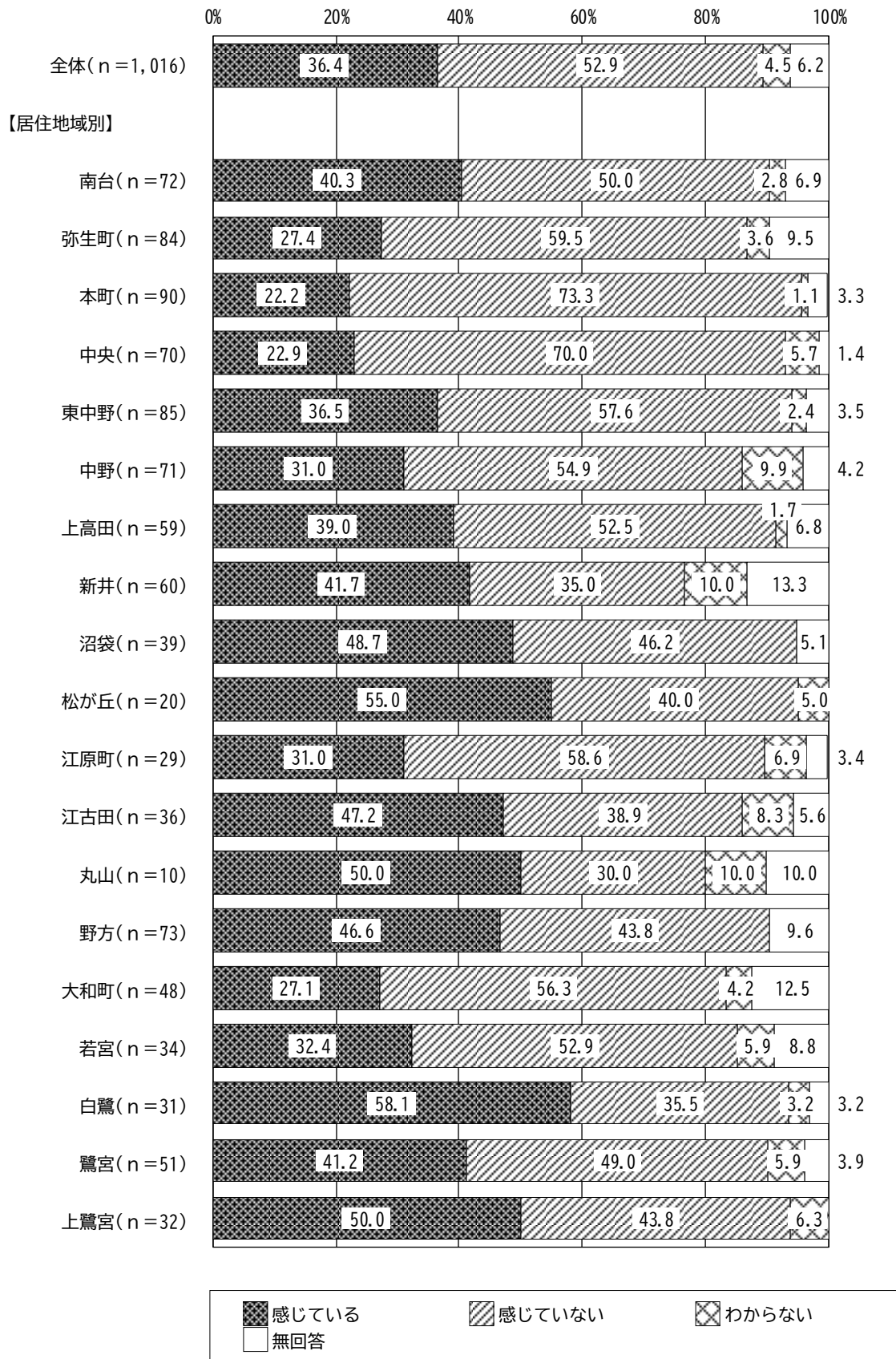
n=1,016

鉄道駅（駅周辺）利用時に不便や不快などの不満を感じているかどうかを聞いたところ、「感じていない」（52.9%）が5割前半で、「感じている」（36.4%）を上回っている。

性別で見ると、「感じている」は男性に比べ女性で約4割とやや高くなっている。
 年代別で見ると、「感じている」は40歳代で4割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は白鷺で5割後半と高くなっている。



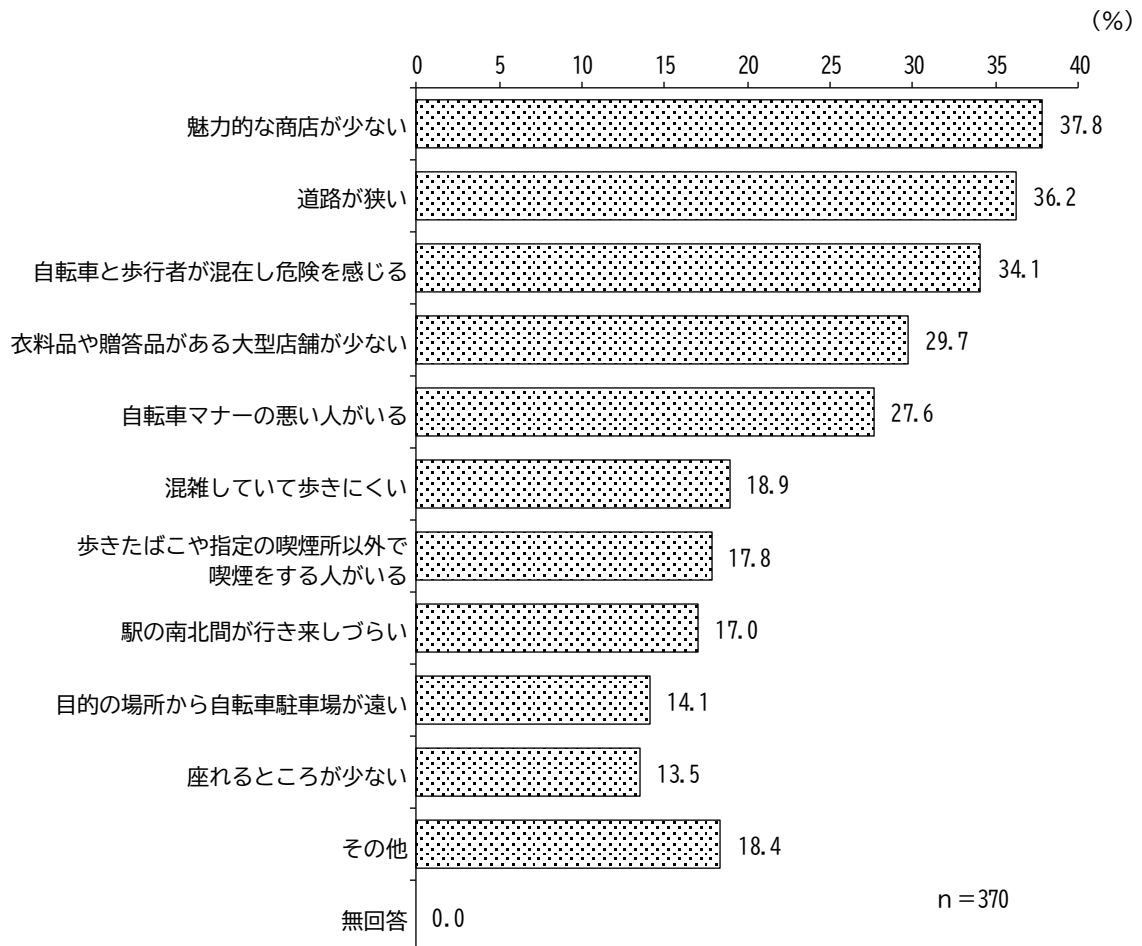
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(5) 鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の内容

「魅力的な商店が少ない」が3割後半で最も高い

【問 29-3 で「1」と答えた方にお聞きします。】

問 29-4 その不満の内容は何ですか。（○はいくつでも）



鉄道駅（駅周辺）を利用する際に不満を感じている人に不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「魅力的な商店が少ない」（37.8%）が3割後半で最も高く、次いで「道路が狭い」（36.2%）、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（34.1%）となっている。

性別で見ると、「衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない」は女性に比べ男性で低くなっている。
 年代別で見ると、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる」は30歳代で高くなっている。

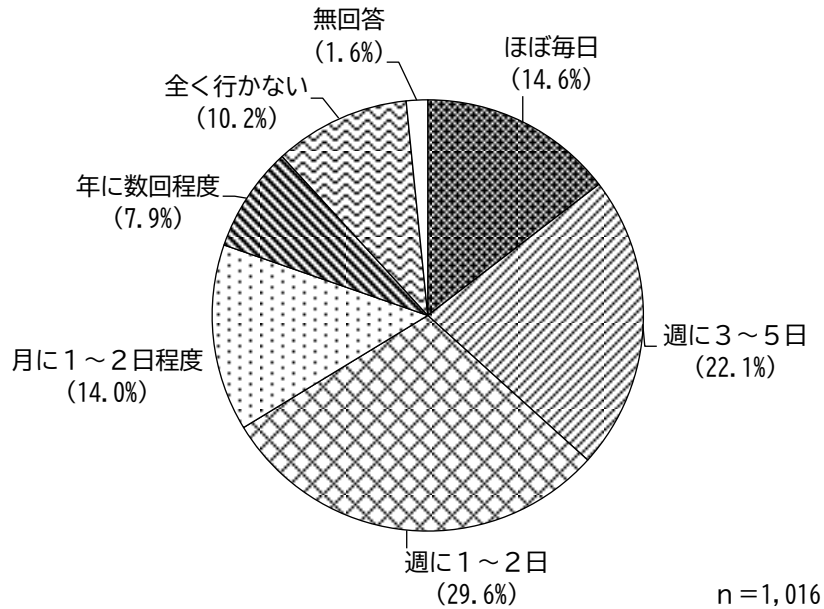
		魅力的な商店が少ない	道路が狭い	自転車と歩行者が混在し危険を感じる	衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	自転車マナーの悪い人がいる	混雑して歩いて歩きにくい	歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	駅の南北間が行き来しづらい	目的の場所から自転車駐車が遠い	座れるところが少ない	その他	無回答
全体(n=370)		37.8	36.2	34.1	29.7	27.6	18.9	17.8	17.0	14.1	13.5	18.4	0.0
性別	男性(n=130)	37.7	35.4	33.8	21.5	29.2	21.5	19.2	19.2	14.6	16.2	16.9	0.0
	女性(n=236)	38.1	37.3	33.9	33.9	25.8	17.8	16.5	16.1	13.1	11.9	19.5	0.0
年代別	20歳代以下(n=18)	27.8	27.8	50.0	33.3	16.7	33.3	22.2	22.2	5.6	16.7	22.2	0.0
	30歳代(n=31)	38.7	29.0	25.8	32.3	29.0	9.7	41.9	12.9	12.9	12.9	19.4	0.0
	40歳代(n=91)	36.3	39.6	36.3	31.9	30.8	19.8	23.1	13.2	17.6	14.3	22.0	0.0
	50歳代(n=82)	42.7	35.4	24.4	30.5	23.2	12.2	14.6	13.4	9.8	13.4	26.8	0.0
	60歳代(n=63)	41.3	33.3	36.5	28.6	23.8	17.5	9.5	17.5	11.1	6.3	14.3	0.0
	70歳代以上(n=83)	33.7	41.0	38.6	24.1	32.5	26.5	12.0	25.3	18.1	18.1	8.4	0.0

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

16 商店街について
(1) 商店街に行く頻度

「週1回以上」(「ほぼ毎日」と「週に3~5日」と「週に1~2日」)が6割半ば

問30 買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。(○は1つ)

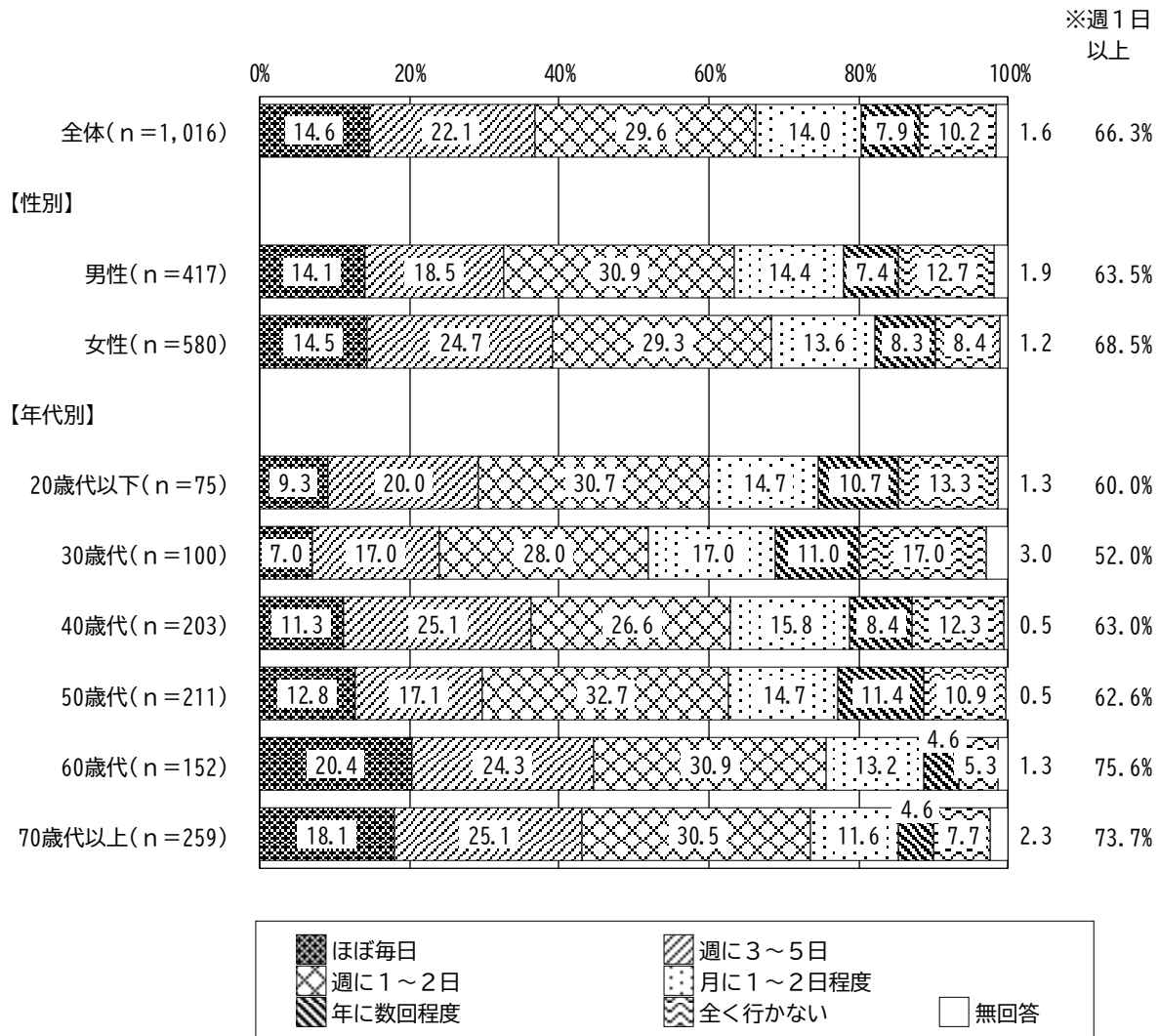


商店街へ行く頻度を聞いたところ、「週に1~2日」(29.6%)が約3割で最も高く、次いで「週に3~5日」(22.1%)、「ほぼ毎日」(14.6%)となっている。

「ほぼ毎日」、「週に3~5日」、「週に1~2日」を合わせた「週1日以上」(66.3%)は6割半ばとなっている。

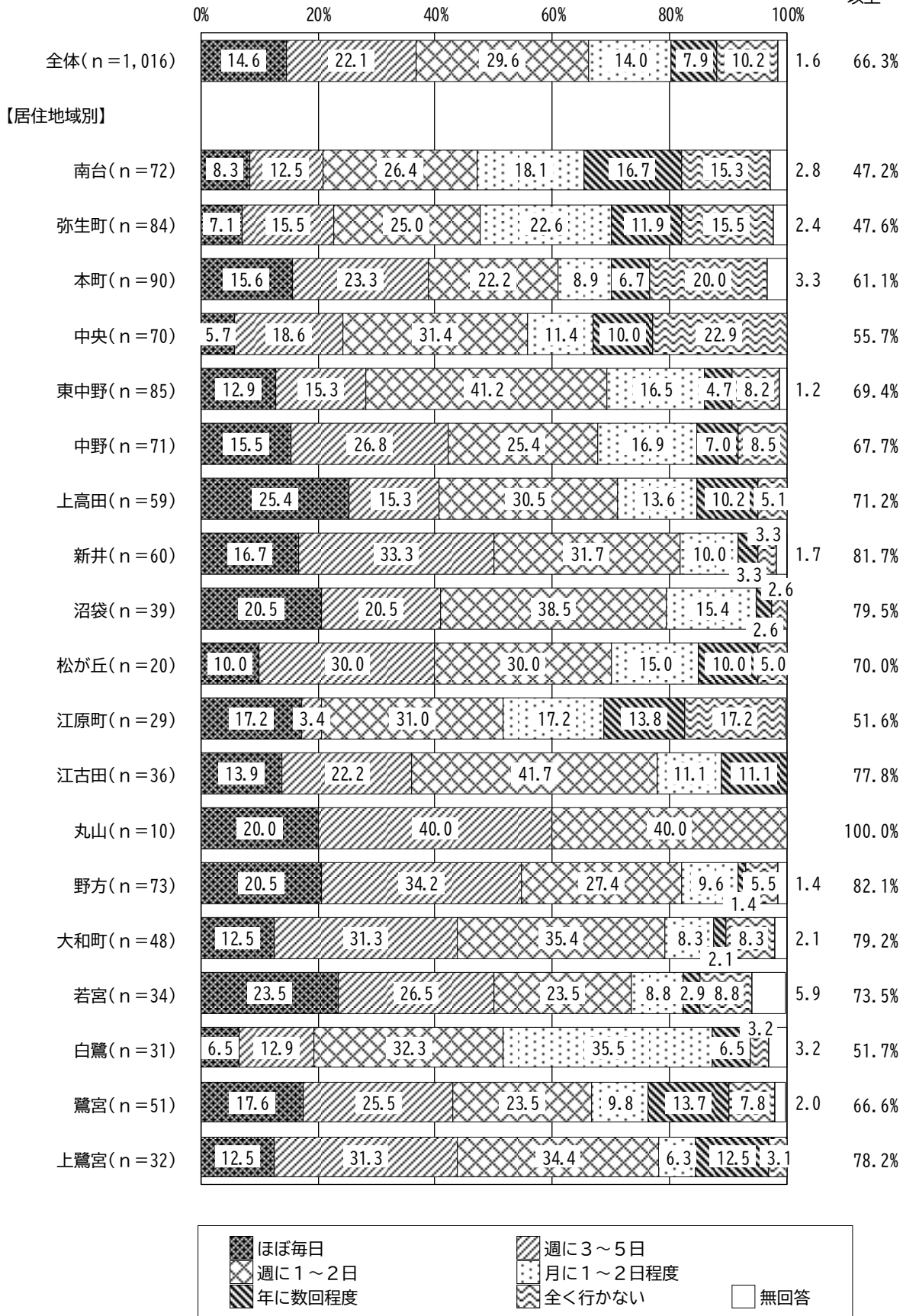
性別でみると、「週1日以上」は男性に比べ女性でやや高くなっている

年代別でみると、「週1日以上」は60歳代で7割半ばと高くなっている。一方、「全く行かない」は30歳代で1割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「週1日以上」は野方で8割前半と高くなっている。

※週1日以上



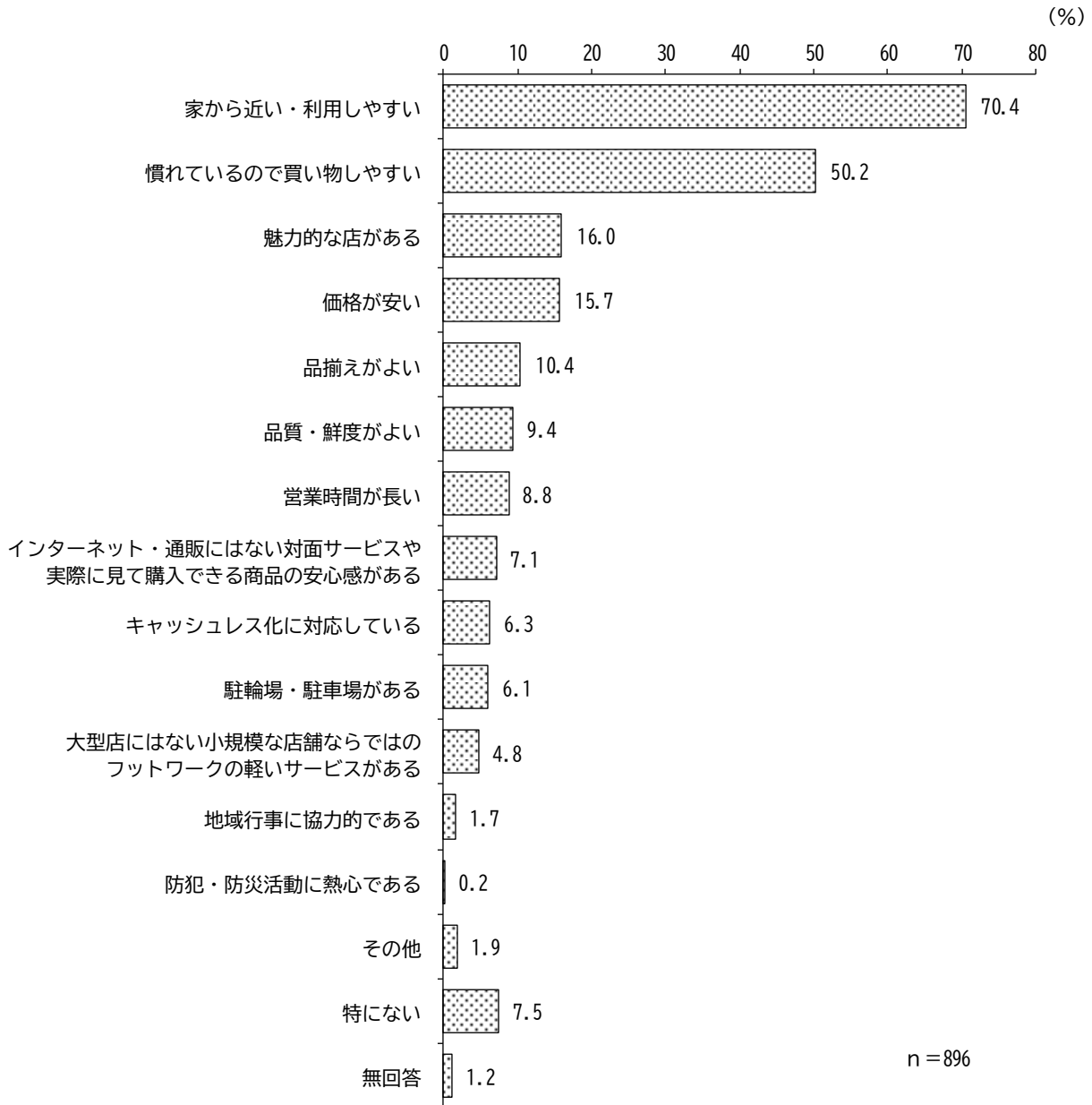
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 商店街の利用目的・魅力

「家から近い・利用しやすい」が約7割で最も高い

【問30で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

問30-1 商店街の利用目的や魅力を教えてください。(○はいくつでも)



商店街を利用する人に利用目的や魅力（複数回答）を聞いたところ、「家から近い・利用しやすい」（70.4%）が約7割で最も高く、次いで「慣れているので買い物しやすい」（50.2%）、「魅力的な店がある」（16.0%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「慣れているので買い物しやすい」は70歳代以上で、「魅力的な店がある」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

	家から近い・利用しやすい	慣れているので買い物しやすい	魅力的な店がある	価格が安い	品揃えがよい	品質・鮮度がよい	営業時間が長い	インターネット・通販にはない 対面サービスや実際に見て購入 できる商品の安心感がある	インター ネット・通 販にはない 対面サー ビスや実 際に見て 購入でき る商品の 安心感が ある	キャッ シュレス 化に対応 してい る	駐輪場・ 駐車場が ある	大型店に はない小 規模な店 舗な らではの フットワ ークの軽 い	地域行事 に協力的 である	防犯・防 災活動に 熱心であ る	その他	特にな い	無回 答
全体(n=896)	70.4	50.2	16.0	15.7	10.4	9.4	8.8	7.1	6.3	6.1	4.8	1.7	0.2	1.9	7.5	1.2	
性別	男性(n=356)	72.5	46.9	17.1	14.9	10.4	7.6	7.3	5.9	6.2	6.5	5.9	1.4	0.0	2.0	8.7	1.1
	女性(n=524)	68.7	52.5	15.1	16.4	10.5	10.7	9.7	7.6	6.5	5.9	4.0	1.7	0.4	1.9	6.9	1.0
年代別	20歳代以下(n=64)	65.6	32.8	32.8	20.3	10.9	6.3	15.6	3.1	14.1	6.3	3.1	1.6	0.0	0.0	6.3	0.0
	30歳代(n=80)	68.8	38.8	23.8	20.0	3.8	6.3	11.3	10.0	8.8	2.5	3.8	3.8	0.0	1.3	12.5	0.0
	40歳代(n=177)	72.3	40.1	18.6	15.8	11.3	10.7	7.3	6.8	5.6	4.0	5.1	4.0	0.6	4.0	6.2	0.0
	50歳代(n=187)	65.2	44.9	18.2	15.0	7.5	8.0	8.0	5.3	4.3	4.8	5.3	1.6	0.5	1.6	11.8	1.1
	60歳代(n=142)	76.8	58.5	10.6	14.8	10.6	7.0	7.7	4.9	5.6	10.6	5.6	0.7	0.0	2.8	4.2	1.4
	70歳代以上(n=233)	70.4	66.1	8.2	14.2	14.2	12.9	8.2	9.9	6.0	7.7	4.3	0.0	0.0	0.9	6.0	2.6

居住地域別でみると、「家から近い・利用しやすい」は新井、沼袋で、「慣れているので買い物しやすい」は中野で、「魅力的な店がある」は中野、上高田で、「価格が安い」は野方、大和町で、それぞれ高くなっている。

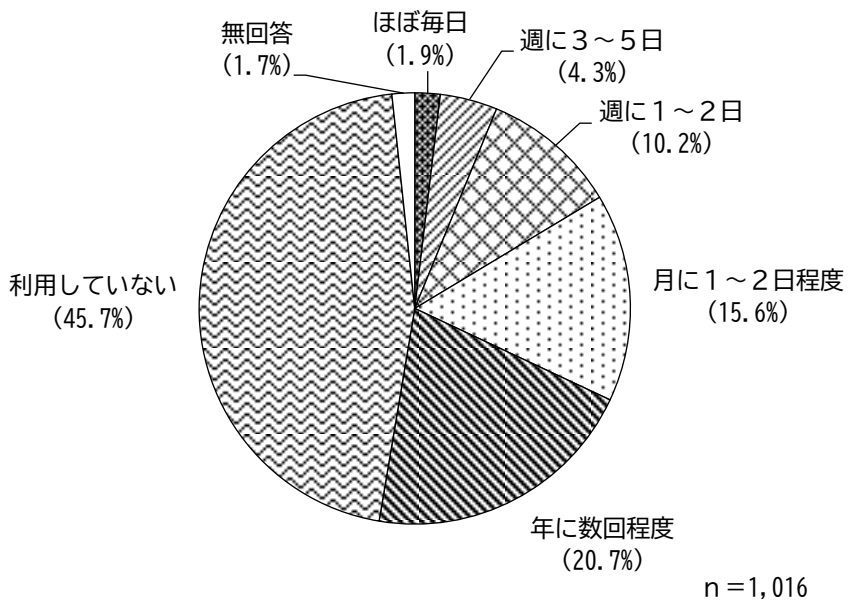
	家から近い・利用しやすい	慣れているので買い物しやすい	魅力的な店がある	価格が安い	品揃えがよい	品質・鮮度がよい	営業時間が長い	インターネット・通販にはない 対面サービスや実際に見て購入 できる商品の安心感がある	インターシユレス化に対応している	駐輪場・駐車場がある	大型店にはない小規模な店舗な らではのフットワークの軽い サービスがある	地域行事に協力的である	防犯・防災活動に熱心である	その他	特にな	無回答	
全体(n=896)	70.4	50.2	16.0	15.7	10.4	9.4	8.8	7.1	6.3	6.1	4.8	1.7	0.2	1.9	7.5	1.2	
居住地域別	南台(n=59)	64.4	47.5	20.3	13.6	16.9	6.8	6.8	8.5	5.1	6.8	3.4	3.4	0.0	5.1	8.5	1.7
	弥生町(n=69)	65.2	49.3	11.6	18.8	10.1	13.0	5.8	7.2	4.3	2.9	4.3	0.0	0.0	2.9	13.0	1.4
	本町(n=69)	71.0	56.5	11.6	11.6	11.6	11.6	14.5	5.8	13.0	10.1	5.8	5.8	1.4	2.9	4.3	1.4
	中央(n=54)	63.0	38.9	22.2	16.7	14.8	11.1	5.6	9.3	3.7	7.4	9.3	1.9	0.0	0.0	14.8	0.0
	東中野(n=77)	74.0	50.6	13.0	13.0	9.1	3.9	13.0	5.2	6.5	2.6	3.9	0.0	0.0	0.0	7.8	0.0
	中野(n=65)	63.1	61.5	30.8	23.1	10.8	15.4	16.9	9.2	7.7	7.7	7.7	1.5	0.0	1.5	9.2	0.0
	上高田(n=56)	66.1	51.8	28.6	10.7	14.3	7.1	8.9	8.9	5.4	8.9	1.8	1.8	0.0	0.0	7.1	1.8
	新井(n=57)	89.5	49.1	12.3	21.1	8.8	15.8	14.0	8.8	8.8	0.0	5.3	1.8	1.8	0.0	1.8	1.8
	沼袋(n=38)	84.2	47.4	7.9	0.0	0.0	5.3	10.5	2.6	7.9	2.6	2.6	2.6	0.0	2.6	0.0	2.6
	松が丘(n=19)	63.2	36.8	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	15.8	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	15.8	0.0
	江原町(n=24)	58.3	41.7	12.5	16.7	16.7	8.3	8.3	0.0	4.2	20.8	4.2	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	江古田(n=36)	58.3	58.3	8.3	13.9	16.7	5.6	0.0	5.6	5.6	13.9	5.6	2.8	0.0	0.0	8.3	2.8
	丸山(n=10)	70.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0
	野方(n=68)	77.9	52.9	19.1	26.5	10.3	7.4	7.4	5.9	4.4	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0	2.9	1.5
	大和町(n=43)	69.8	58.1	20.9	34.9	11.6	16.3	4.7	7.0	11.6	2.3	7.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
	若宮(n=29)	93.1	58.6	0.0	3.4	6.9	10.3	3.4	3.4	3.4	13.8	3.4	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0
	白鷺(n=29)	62.1	44.8	27.6	6.9	13.8	13.8	3.4	6.9	13.8	6.9	6.9	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0
	鷺宮(n=46)	63.0	41.3	8.7	21.7	8.7	8.7	6.5	10.9	2.2	4.3	4.3	2.2	0.0	4.3	10.9	4.3
	上鷺宮(n=31)	71.0	41.9	6.5	9.7	0.0	0.0	6.5	3.2	0.0	9.7	0.0	0.0	0.0	6.5	12.9	0.0

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

17 公園・広場等の利用について
(1) 区内の公園・広場の利用頻度

「利用していない」が4割半ば

問 31 区内の公園や広場を、どの程度の頻度で利用していますか。(○は1つ)

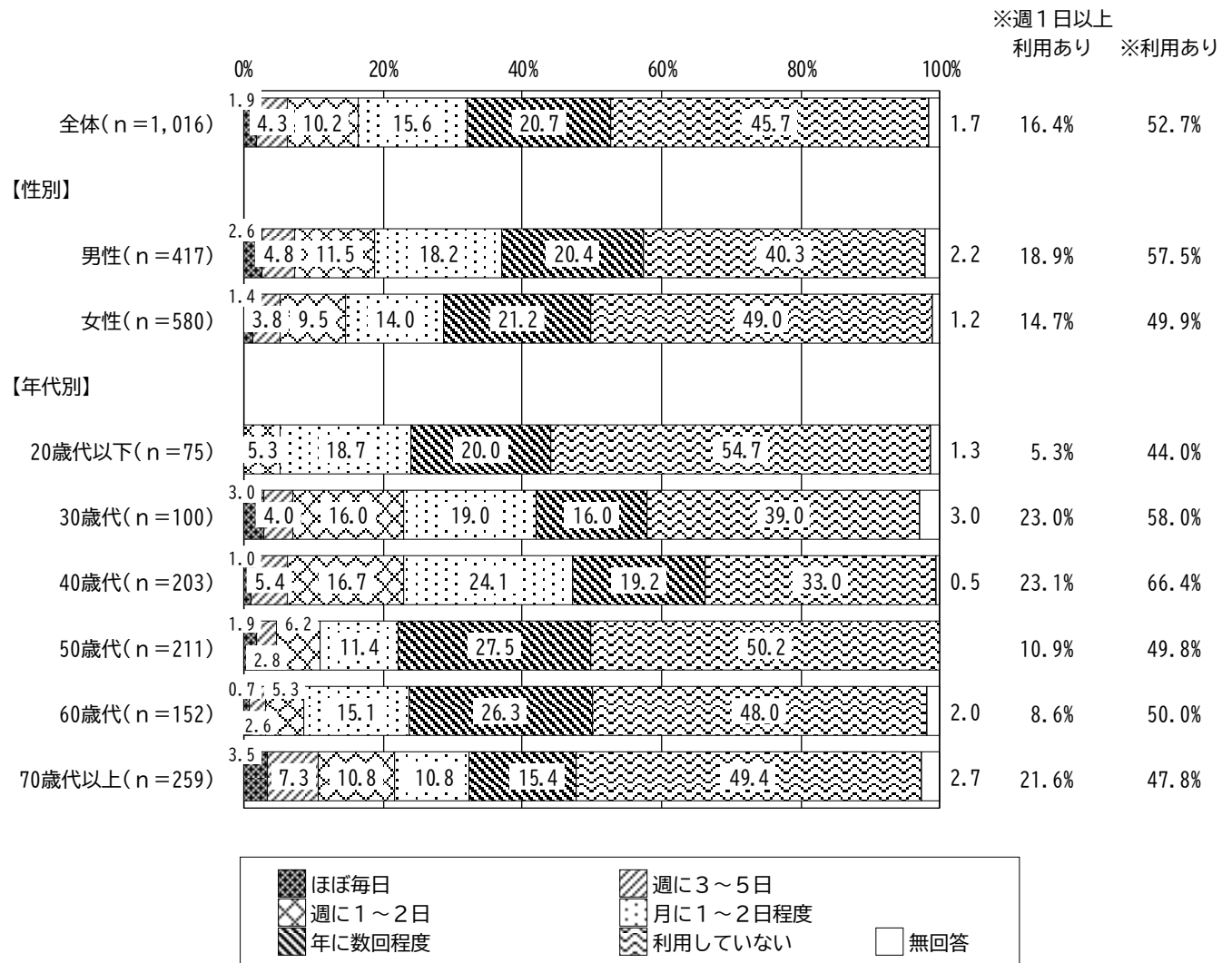


公園や広場の利用頻度を聞いたところ、「利用していない」(45.7%)が4割半ばと最も高く、次いで「年に数回程度」(20.7%)、「月に1～2日程度」(15.6%)となっている。

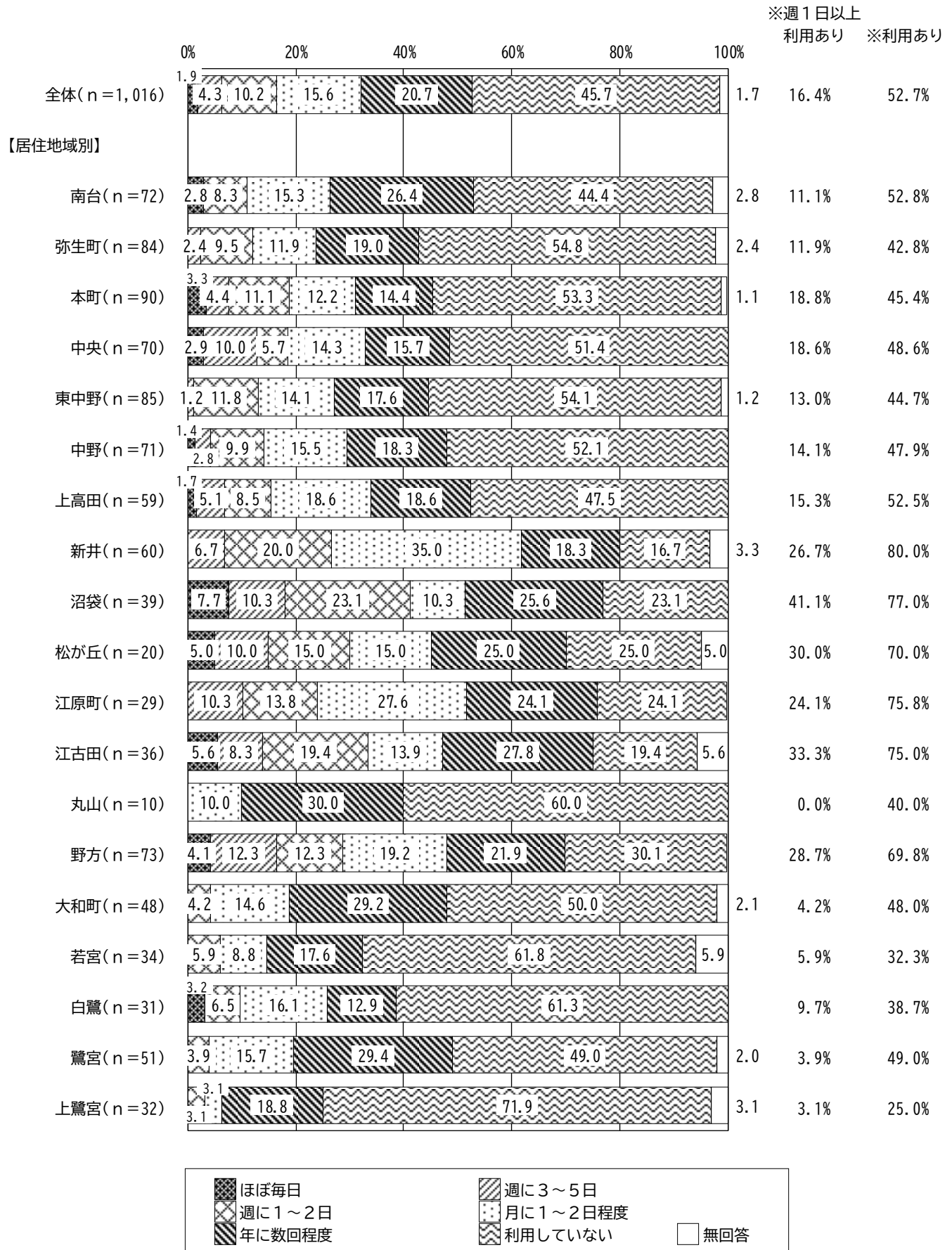
「ほぼ毎日」(1.9%)、「週に3～5日」(4.3%)、「週に1～2日」(10.2%)を合わせた「週1日以上利用あり」(16.4%)は1割半ばとなっている。

性別でみると、「ほぼ毎日」、「週に3～5日」、「週に1～2日」、「月に1～2日程度」、「年に数回程度」を合わせた「利用あり」は女性に比べ男性で5割後半とやや高くなっている。

年代別でみると、「利用あり」は40歳代で6割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、「利用あり」は新井で8割と高くなっている。一方、「利用していない」は上鷺宮で約7割と高くなっている。



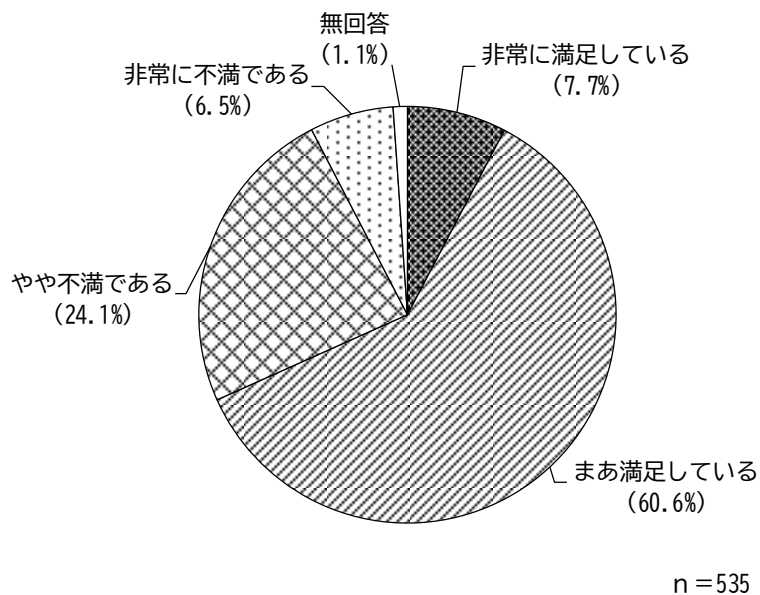
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 区内の公園・広場の満足度

「満足している」(「非常に満足している」と「まあ満足している」)が6割後半

【問31で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。】

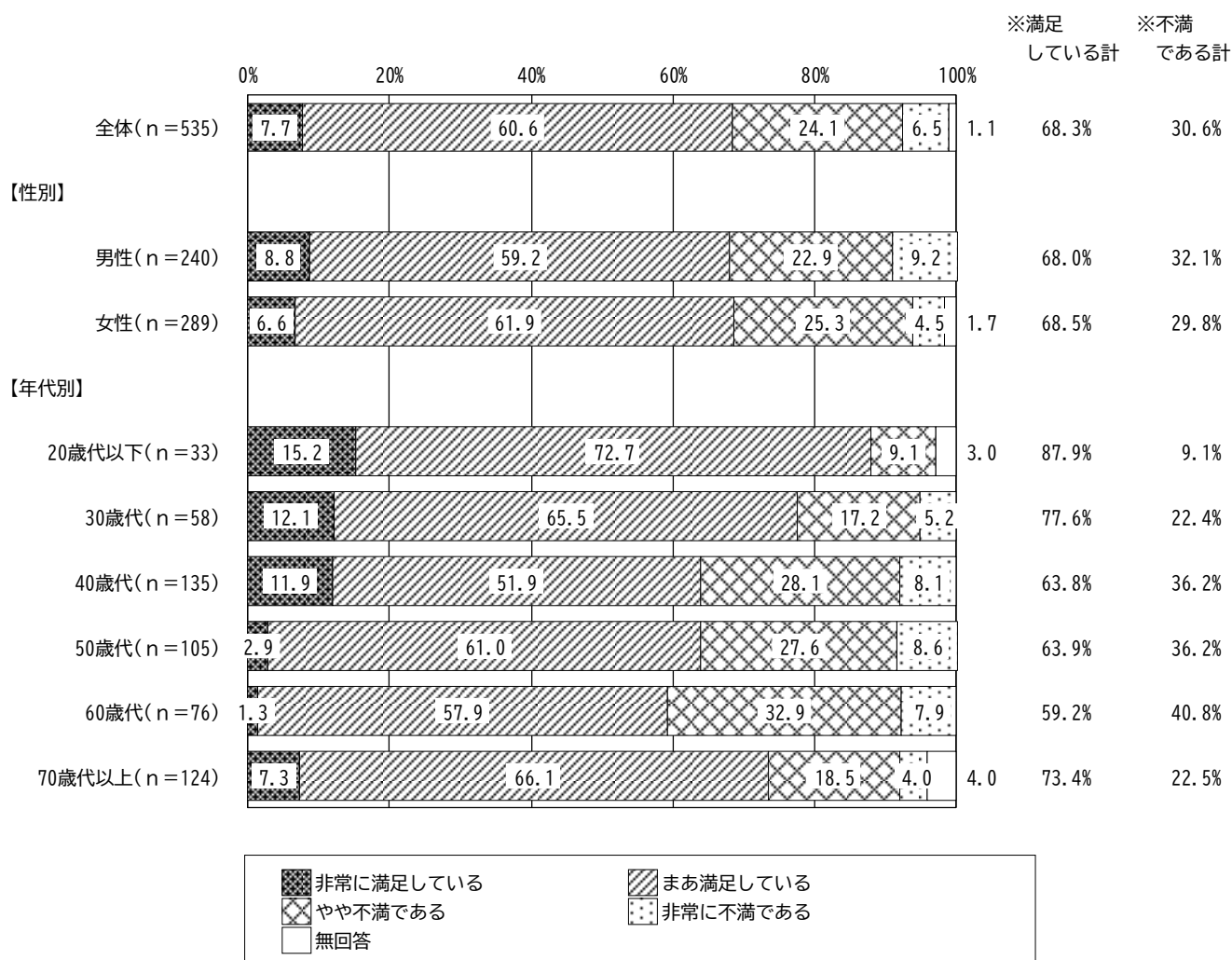
問31-1 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(○は1つ)



公園や広場の利用者に満足度を聞いたところ、「非常に満足している」(7.7%)と「まあ満足している」(60.6%)を合わせた「満足している」(68.3%)は6割後半となっている。一方、「やや不満である」(24.1%)と「非常に不満である」(6.5%)を合わせた「不満である」(30.6%)は約3割となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「満足している」は20歳代以下で8割後半と最も高くなっている。「不満である」は60歳代で約4割と高くなっている。

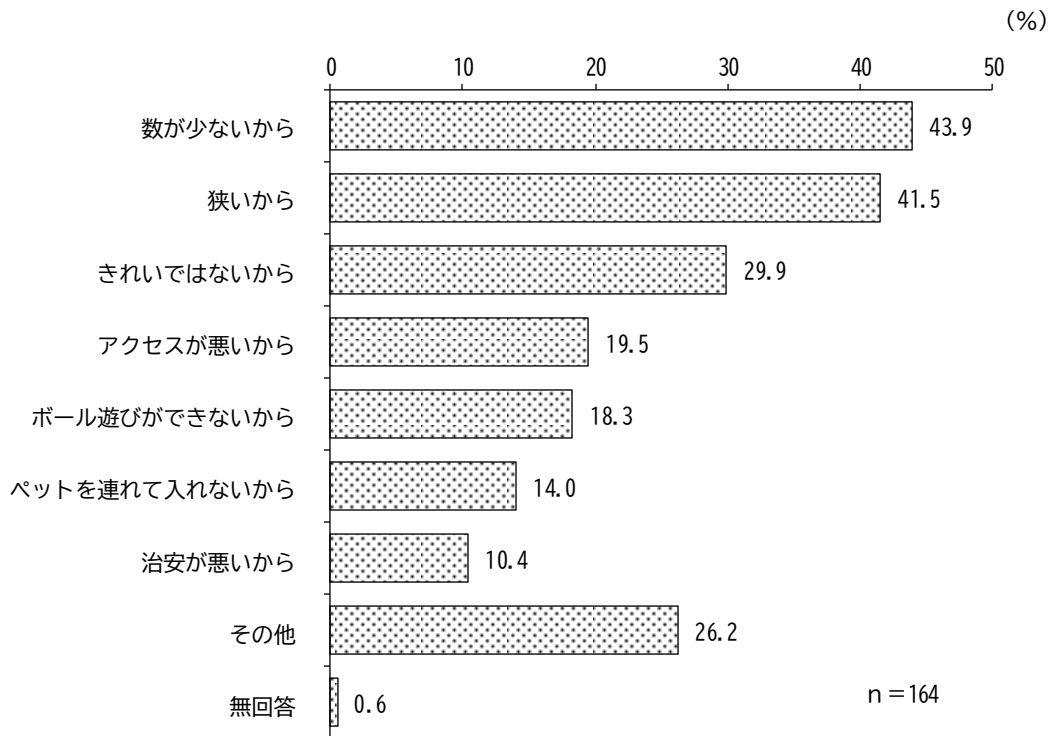


(3) 区内の公園・広場の不満の理由

「数が少ないから」が4割前半で最も高い

【問31-1で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

問31-2 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)



公園や広場に不満がある人に理由（複数回答）を聞いたところ、「数が少ないから」（43.9%）が4割前半で最も高く、次いで「狭いから」（41.5%）、「きれいではないから」（29.9%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「ボール遊びができないから」は40歳代で高くなっている。

		数が少ないから	狭いから	きれいではないから	アクセスが悪いから	からボール遊びができない	ペットを連れて入れない	治安が悪いから	その他	無回答
全体(n=164)		43.9	41.5	29.9	19.5	18.3	14.0	10.4	26.2	0.6
性別	男性(n=77)	48.1	42.9	32.5	15.6	22.1	10.4	9.1	23.4	1.3
	女性(n=86)	40.7	40.7	26.7	23.3	15.1	17.4	11.6	29.1	0.0
年代別	20歳代以下(n=3)	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
	30歳代(n=13)	61.5	61.5	30.8	30.8	7.7	23.1	23.1	30.8	0.0
	40歳代(n=49)	44.9	44.9	32.7	22.4	28.6	12.2	12.2	24.5	0.0
	50歳代(n=38)	42.1	36.8	26.3	26.3	21.1	13.2	15.8	34.2	0.0
	60歳代(n=31)	29.0	41.9	29.0	16.1	9.7	19.4	3.2	16.1	3.2
	70歳代以上(n=28)	53.6	35.7	28.6	3.6	7.1	7.1	0.0	32.1	0.0

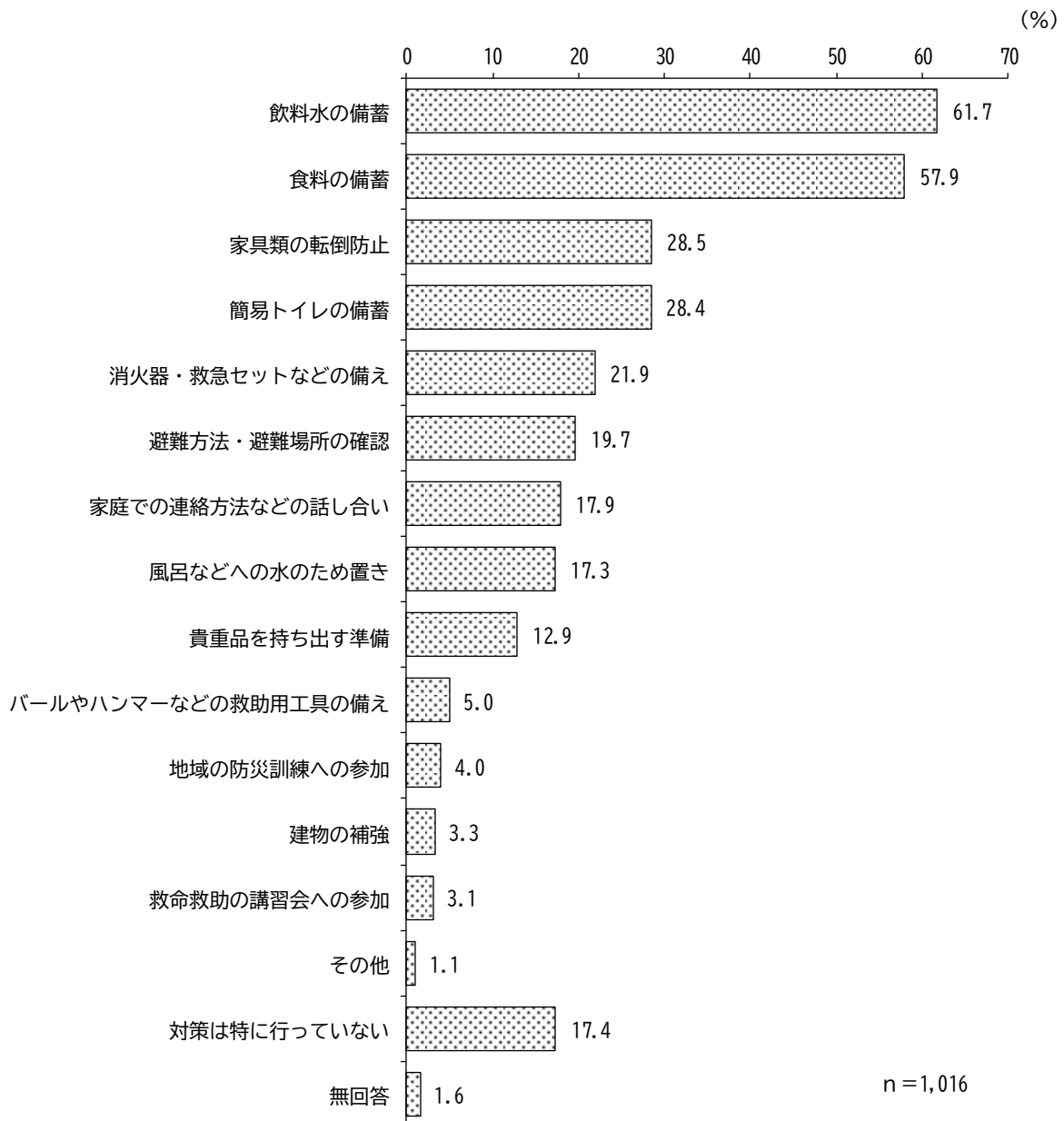
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

18 地震災害への対策について

(1) 家庭での備え

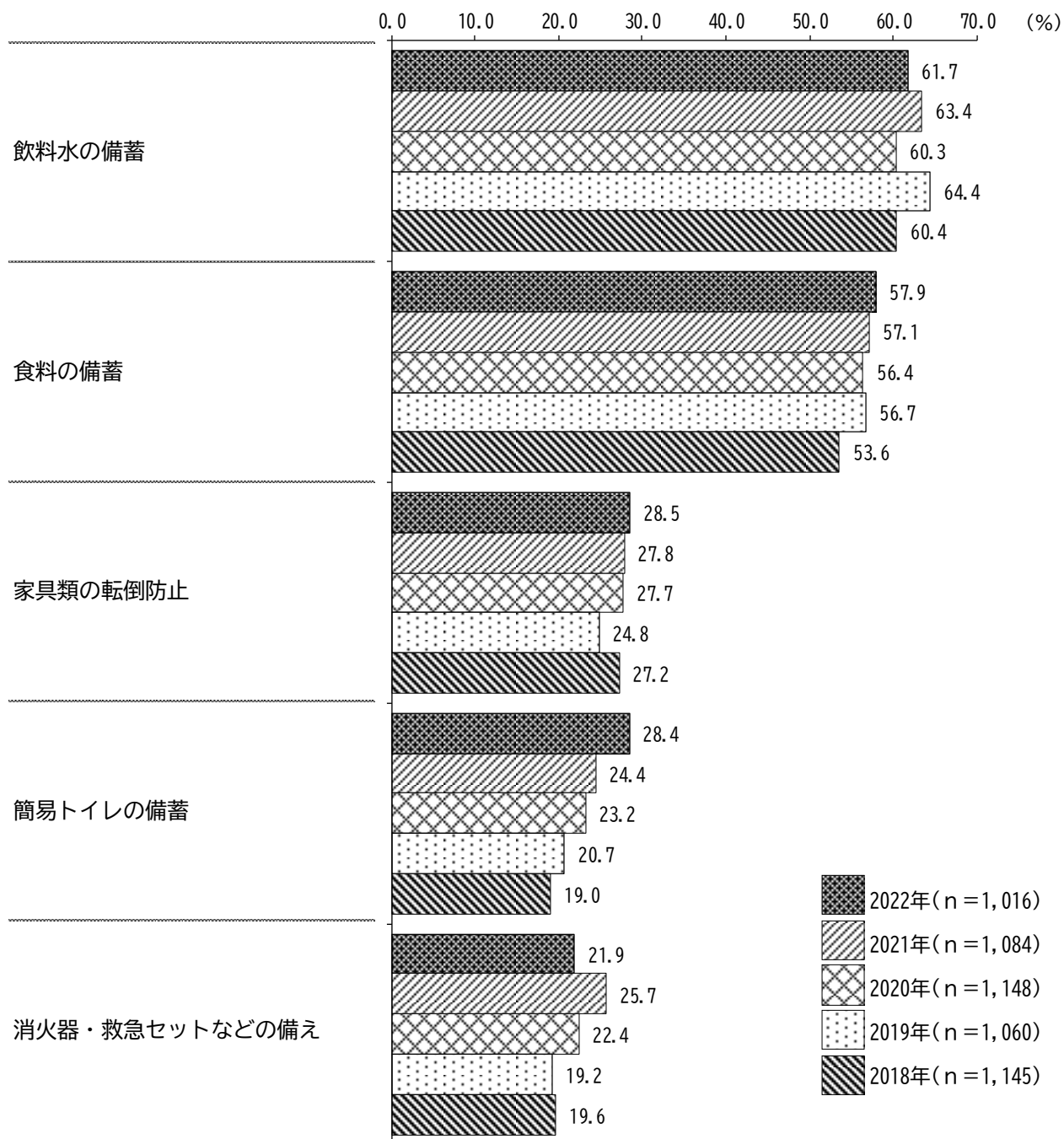
「飲料水の備蓄」が約6割で最も高い

問 32 地震災害に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。(○はいくつでも)



地震災害に備えて家庭内で行っている対策（複数回答）を聞いたところ、「飲料水の備蓄」（61.7%）が約6割で最も高く、次いで「食料の備蓄」（57.9%）、「家具類の転倒防止」（28.5%）、「簡易トイレの備蓄」（28.4%）となっている。

過去5年間の調査との比較（2022年上位5項目を対象）



性別で見ると、「食料の備蓄」、「簡易トイレの備蓄」は男性に比べ女性で高くなっている。
 年代別で見ると、「飲料水の備蓄」は50歳代で、「家具類の転倒防止」は50歳代と70歳代以上で、「風呂などへの水のため置き」は70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。

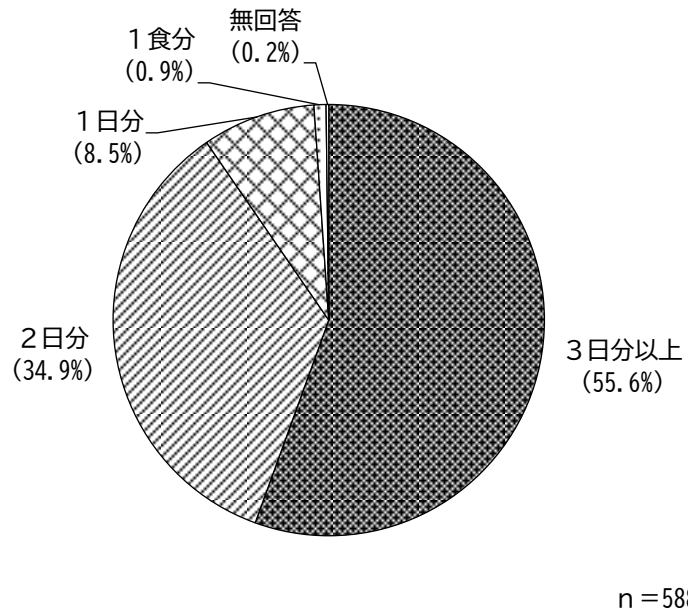
		飲料水の備蓄	食料の備蓄	家具類の転倒防止	簡易トイレの備蓄	消火器・救急セットなどの備え	避難方法・避難場所の確認	家庭での連絡方法などの話し合い	風呂などへの水のため置き	貴重品を持ち出す準備	バールやハンマーなどの救助用工具の備え	地域の防災訓練への参加	建物の補強	救命救助の講習会への参加	その他	対策は特に行っていない	無回答
全体(n=1,016)		61.7	57.9	28.5	28.4	21.9	19.7	17.9	17.3	12.9	5.0	4.0	3.3	3.1	1.1	17.4	1.6
性別	男性(n=417)	57.8	52.3	25.9	22.5	21.1	19.2	14.9	13.9	12.0	6.5	2.9	2.4	1.2	1.0	21.6	2.4
	女性(n=580)	65.5	62.6	30.9	33.4	22.4	20.5	20.5	19.7	13.6	4.0	4.8	4.0	4.7	1.2	14.0	0.7
年代別	20歳代以下(n=75)	52.0	52.0	13.3	20.0	12.0	21.3	14.7	6.7	13.3	2.7	1.3	2.7	2.7	0.0	30.7	2.7
	30歳代(n=100)	54.0	44.0	15.0	26.0	13.0	17.0	15.0	5.0	10.0	3.0	1.0	3.0	0.0	0.0	27.0	2.0
	40歳代(n=203)	60.6	65.5	26.6	36.0	17.7	20.7	24.6	12.8	12.8	4.9	1.0	2.5	4.9	2.0	14.8	0.5
	50歳代(n=211)	69.7	58.8	33.6	36.0	27.0	21.8	18.5	18.5	11.8	6.2	1.4	2.8	1.9	1.9	15.6	0.5
	60歳代(n=152)	65.1	59.2	32.9	22.4	27.0	19.7	15.1	21.7	11.8	5.9	3.9	2.6	1.3	1.3	13.2	2.6
	70歳代以上(n=259)	61.4	58.7	34.0	24.7	24.3	18.5	16.2	25.9	15.4	5.4	10.8	5.0	5.4	0.4	15.1	1.5

(2) 食料の備蓄量

「3日分以上」が5割半ば

【問32で「1」と答えた方に】

問32-1 食料の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ)



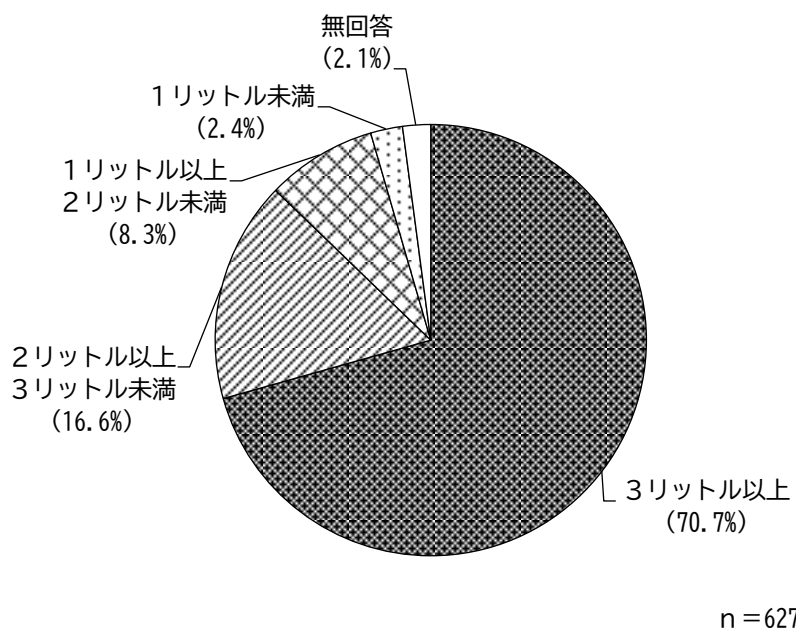
食料を備蓄している人に、食料の備蓄量を聞いたところ、「3日分以上」(55.6%)が5割半ばで最も高く、次いで「2日分」(34.9%)、「1日分」(8.5%)、「1食分」(0.9%)となっている。

(3) 飲料水の備蓄量

「3リットル以上」が約7割

【問32で「2」と答えた方に】

問32-2 飲料水の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ)

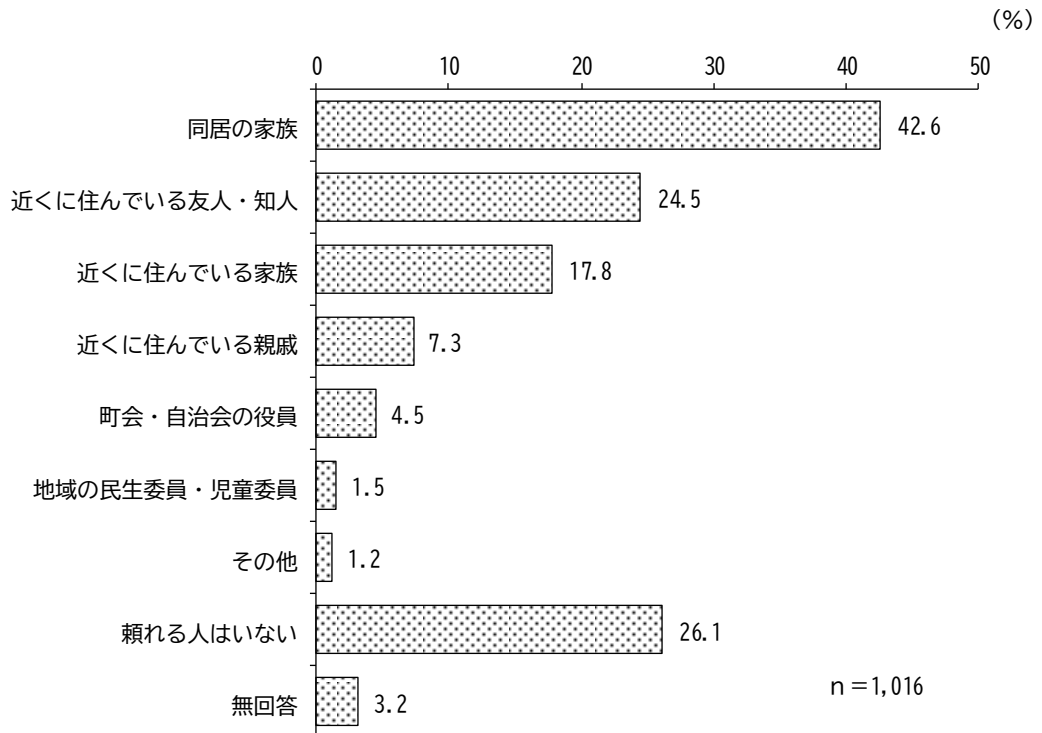


飲料水を備蓄している人に、飲料水の備蓄量を聞いたところ、「3リットル以上」(70.7%)が約7割で最も高く、次いで「2リットル以上3リットル未満」(16.6%)、「1リットル以上2リットル未満」(8.3%)となっている。

(4) 地域で頼れる人の有無と属性

「同居の家族」が4割前半で最も高い。「頼れる人はいない」は2割半ば

問 33 いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(○はいくつでも)



いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいるか（複数回答）を聞いたところ、「同居の家族」（42.6%）が4割前半で最も高く、次いで「近くに住んでいる友人・知人」（24.5%）、「近くに住んでいる家族」（17.8%）となっている。一方、「頼れる人はいない」（26.1%）は2割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「近くに住んでいる友人・知人」は20歳代以下、40歳代で、「近くに住んでいる家族」は70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。一方、「頼れる人はいない」は20歳代以下、30歳代でやや高くなっている。

		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体(n=1,016)		42.6	24.5	17.8	7.3	4.5	1.5	1.2	26.1	3.2
性別	男性(n=417)	38.4	24.5	17.0	7.9	5.8	1.7	1.0	29.3	4.1
	女性(n=580)	46.0	24.8	18.4	6.9	3.8	1.4	1.2	24.1	1.9
年代別	20歳代以下(n=75)	30.7	32.0	2.7	9.3	1.3	0.0	1.3	34.7	1.3
	30歳代(n=100)	40.0	23.0	16.0	5.0	2.0	0.0	2.0	32.0	5.0
	40歳代(n=203)	37.4	33.0	14.8	4.4	2.0	0.5	0.0	28.6	1.0
	50歳代(n=211)	47.4	23.7	20.9	5.7	2.4	0.5	2.4	29.4	0.9
	60歳代(n=152)	49.3	16.4	13.2	9.2	7.2	1.3	0.7	24.3	3.3
	70歳代以上(n=259)	43.6	22.8	25.5	10.4	8.9	4.2	0.8	18.9	5.0

居住地域別にみると、「同居の家族」は南台で、「近くに住んでいる友人・知人」は大和町で、「近くに住んでいる親戚」は江古田で高くなっている。一方、「頼れる人はいない」は本町でやや高くなっている。

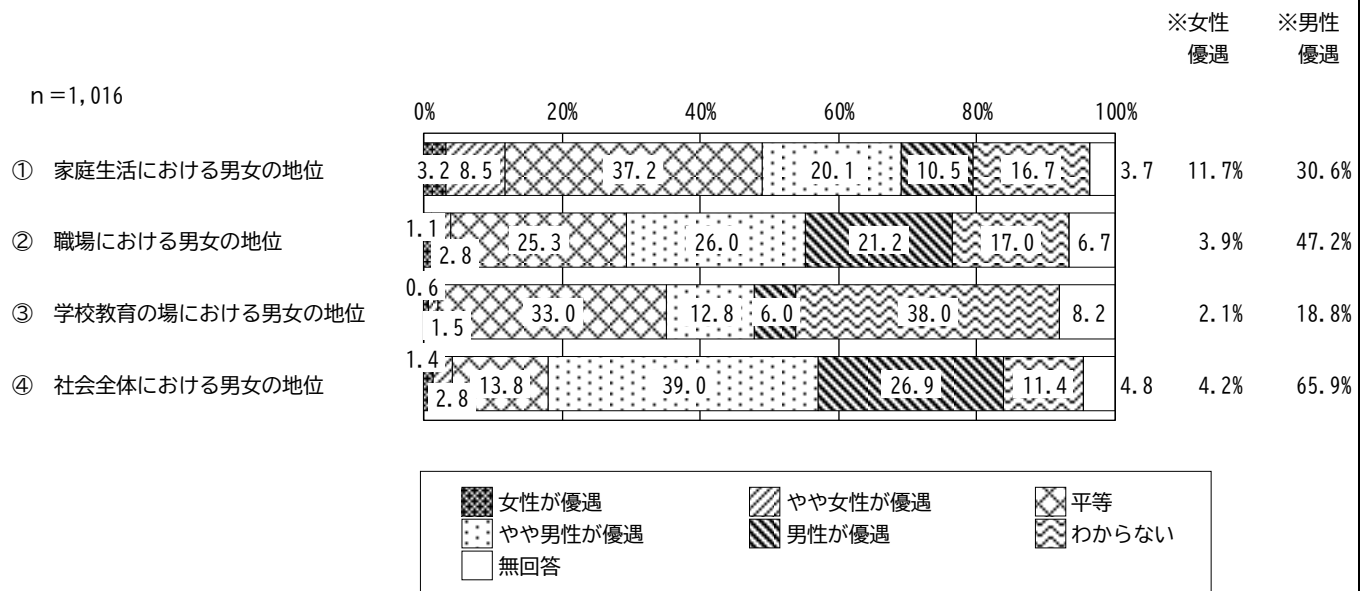
		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体(n=1,016)		42.6	24.5	17.8	7.3	4.5	1.5	1.2	26.1	3.2
居住地域別	南台(n=72)	54.2	18.1	22.2	4.2	6.9	2.8	0.0	25.0	4.2
	弥生町(n=84)	35.7	15.5	20.2	3.6	7.1	2.4	1.2	26.2	3.6
	本町(n=90)	36.7	23.3	20.0	4.4	5.6	3.3	0.0	35.6	2.2
	中央(n=70)	45.7	32.9	15.7	8.6	5.7	1.4	1.4	25.7	4.3
	東中野(n=85)	43.5	25.9	18.8	8.2	2.4	2.4	0.0	24.7	1.2
	中野(n=71)	43.7	32.4	11.3	5.6	2.8	0.0	2.8	19.7	4.2
	上高田(n=59)	32.2	20.3	8.5	10.2	1.7	0.0	5.1	33.9	3.4
	新井(n=60)	50.0	30.0	18.3	6.7	3.3	0.0	0.0	21.7	0.0
	沼袋(n=39)	41.0	25.6	28.2	10.3	5.1	0.0	2.6	25.6	2.6
	松が丘(n=20)	65.0	25.0	5.0	10.0	0.0	0.0	5.0	20.0	0.0
	江原町(n=29)	48.3	24.1	24.1	3.4	0.0	0.0	0.0	20.7	6.9
	江古田(n=36)	52.8	22.2	16.7	19.4	8.3	2.8	0.0	16.7	5.6
	丸山(n=10)	50.0	40.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	野方(n=73)	35.6	23.3	17.8	11.0	4.1	1.4	0.0	32.9	0.0
	大和町(n=48)	33.3	37.5	20.8	6.3	2.1	0.0	2.1	25.0	4.2
	若宮(n=34)	44.1	20.6	17.6	5.9	8.8	5.9	0.0	23.5	2.9
	白鷺(n=31)	38.7	12.9	19.4	9.7	12.9	3.2	0.0	29.0	3.2
	鷺宮(n=51)	51.0	23.5	11.8	7.8	2.0	0.0	0.0	31.4	3.9
上鷺宮(n=32)	40.6	25.0	21.9	6.3	3.1	0.0	3.1	18.8	3.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

19 人権・男女共同参画について
 (1) 男女の地位の平等感

『家庭生活における男女の地位』で「平等」が3割後半

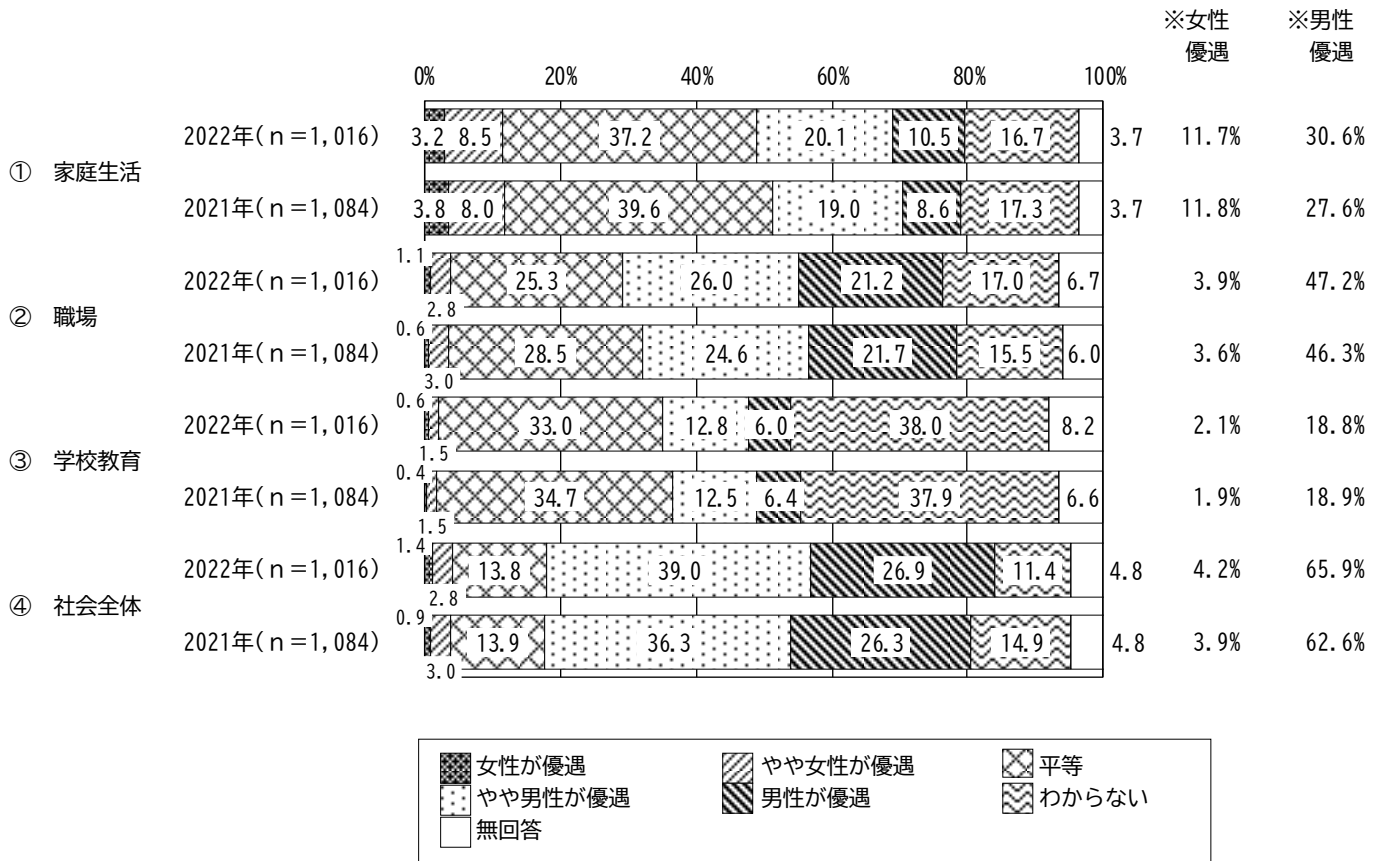
問 34 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(○はそれぞれ1つ)



4つの分野において、男女の地位は平等だと思うか聞いたところ、「平等」が最も高かったのは『①家庭生活における男女の地位』(37.2%)であり、次いで『③学校教育の場における男女の地位』(33.0%)、『②職場における男女の地位』(25.3%)、『④社会全体における男女の地位』(13.8%)となっている。

4つの分野はいずれも、「男性が優遇」と「やや男性が優遇」を合わせた「男性優遇」が、「女性が優遇」と「やや女性が優遇」を合わせた「女性優遇」を上回っている。『④社会全体における男女の地位』では、「男性優遇」(65.9%)と「女性優遇」(4.2%)の格差が61.7ポイントと最も大きくなっている。

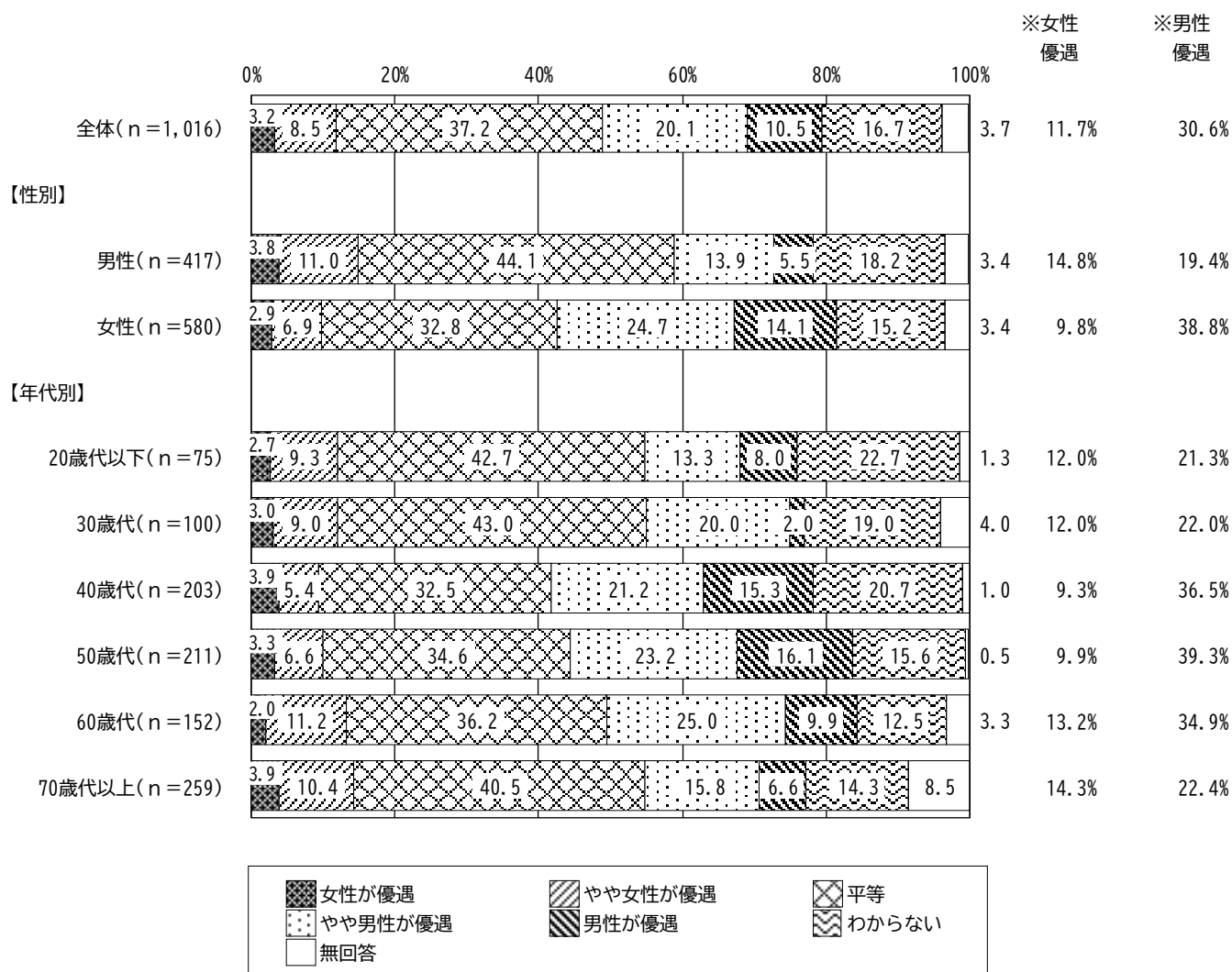
男女の地位の平等感について、前回（2021年）と比較した結果は、以下のとおりである。



① 家庭生活における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性で、「男性優遇」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

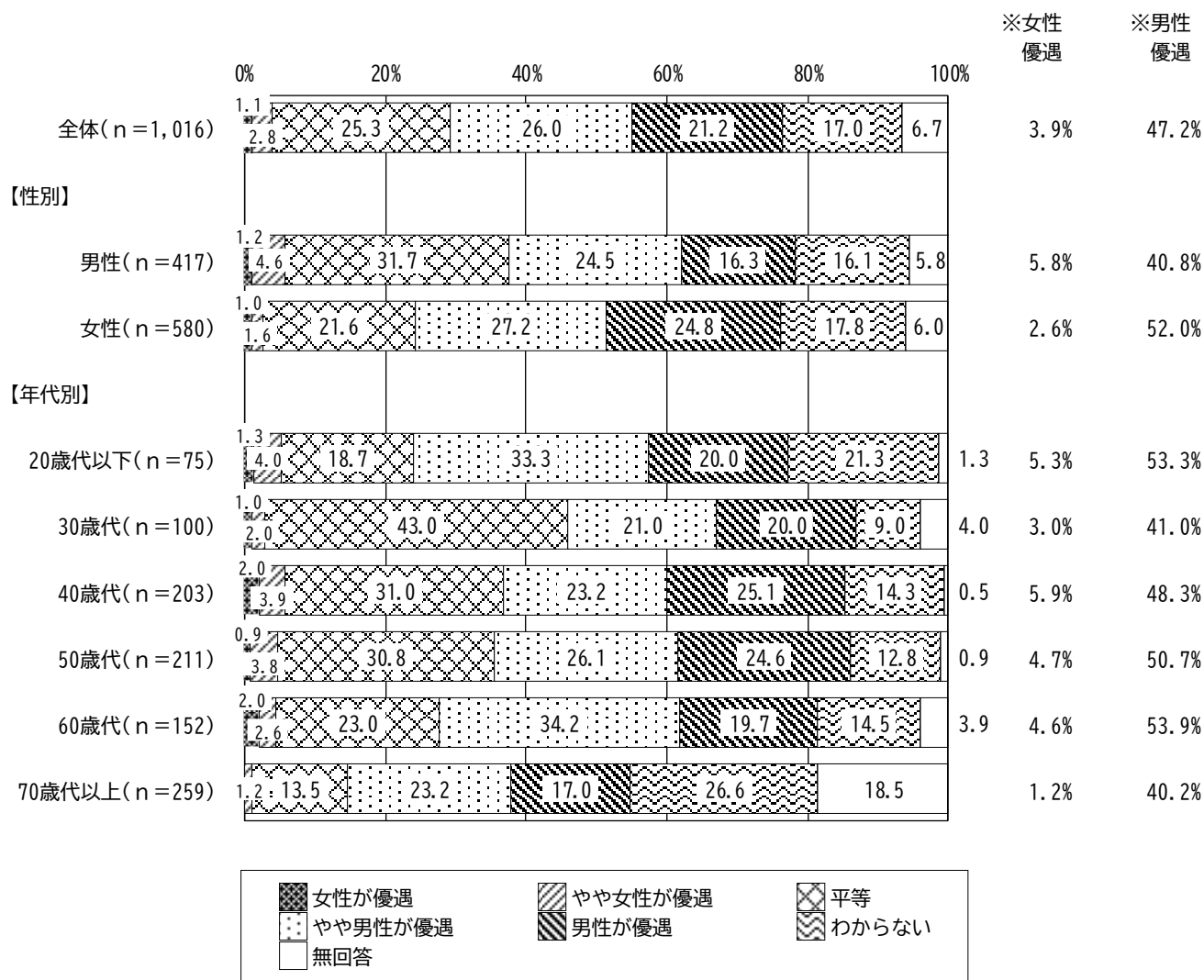
年代別にみると、「平等」は20歳代以下、30歳代で4割前半とやや高く、「男性優遇」は50歳代で約4割と高くなっている。



② 職場における男女の地位

性別で見ると、「平等」は女性に比べ男性で、「男性優遇」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

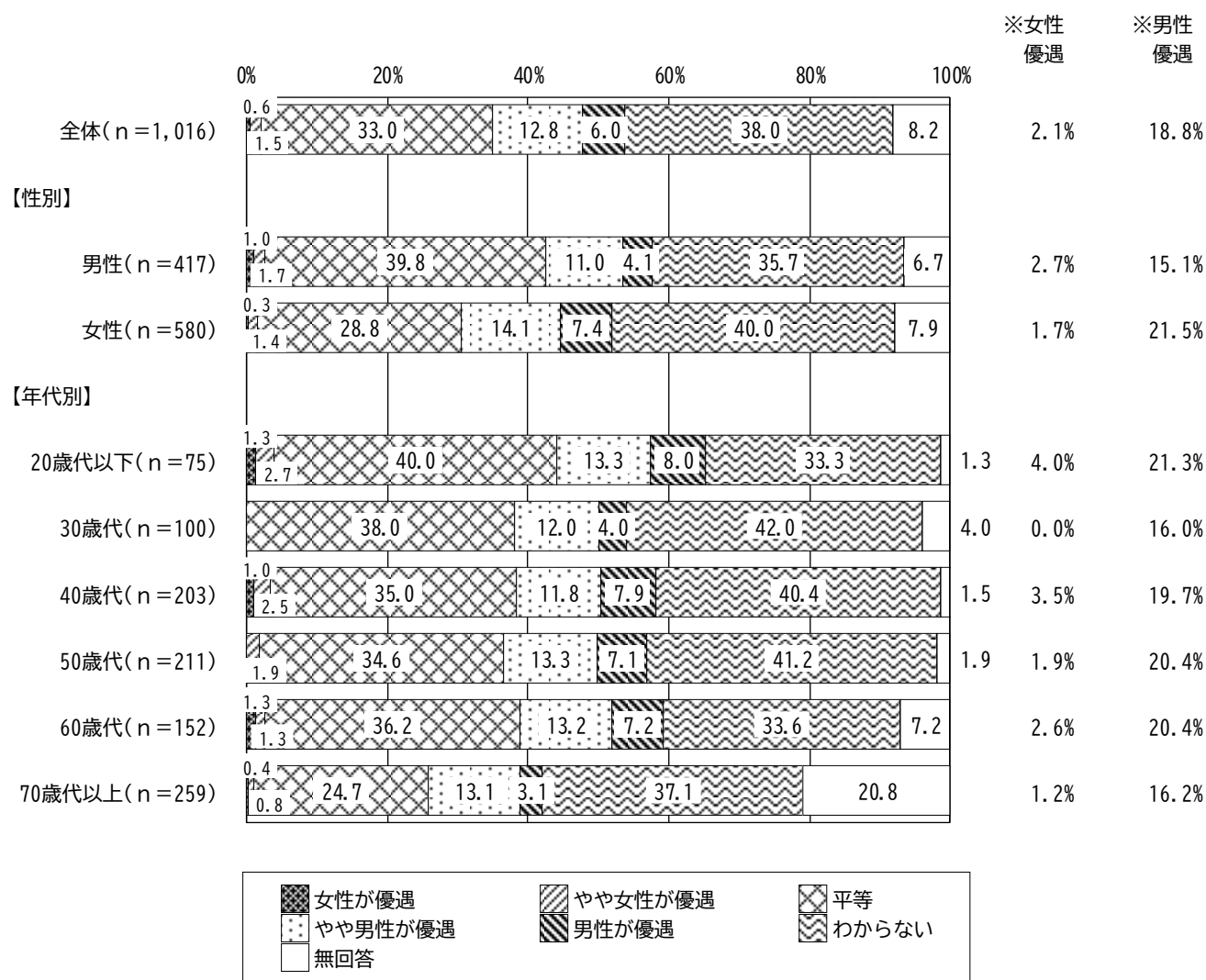
年代別にみると、「平等」は30歳代で4割前半と高く、「男性優遇」は20歳代以下、60歳代で5割前半とやや高くなっている。



③ 学校教育の場における男女の地位

性別で見ると、「平等」は女性に比べ男性で高くなっている。

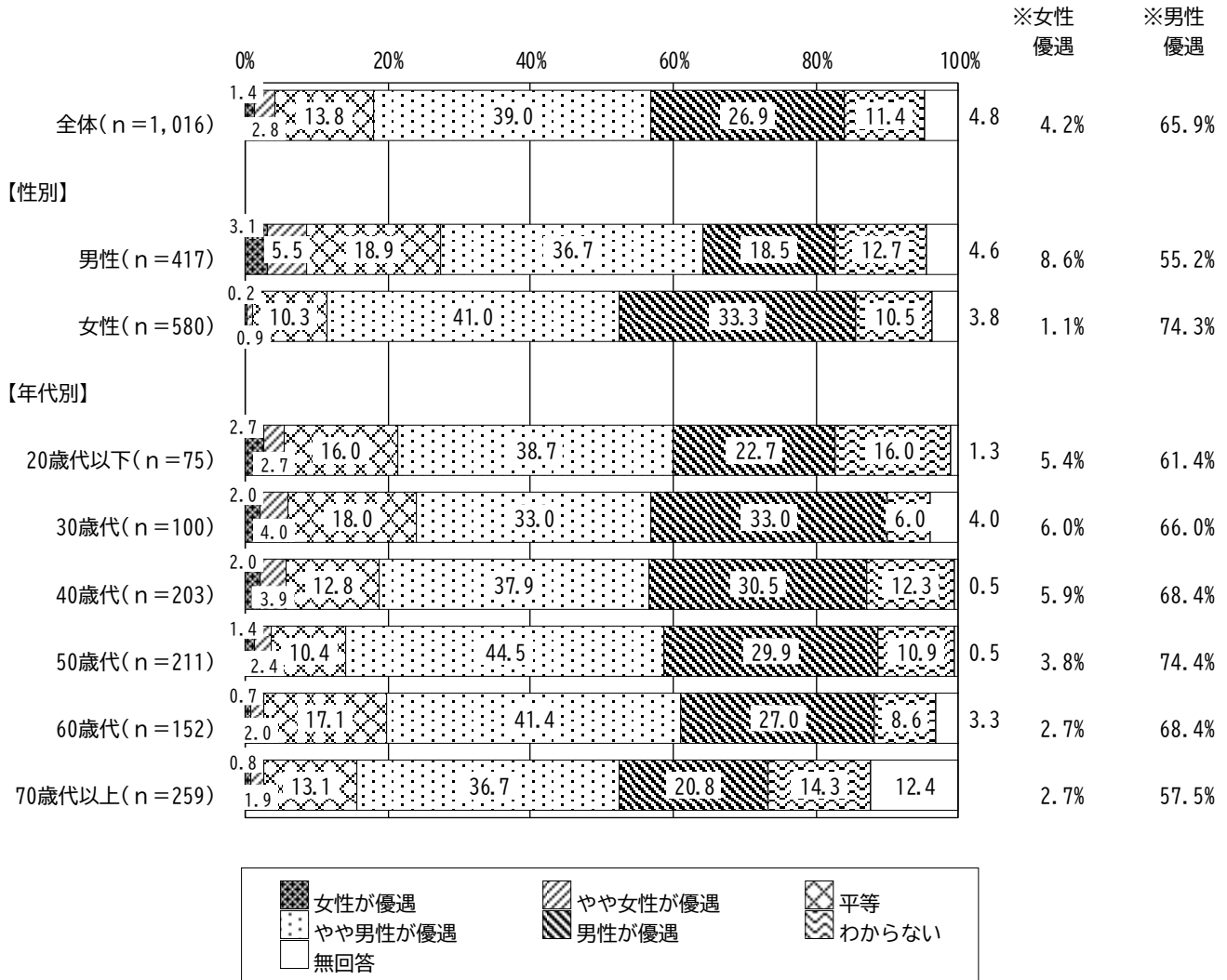
年代別にみると、「平等」は20歳代以下で4割とやや高くなっている。



④ 社会全体における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性でやや高く、《男性優遇》は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別にみると、《男性優遇》は50歳代で7割半ばと高くなっている。



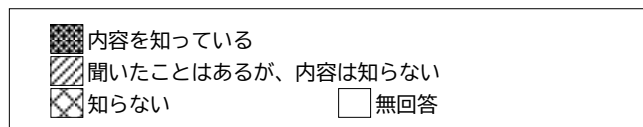
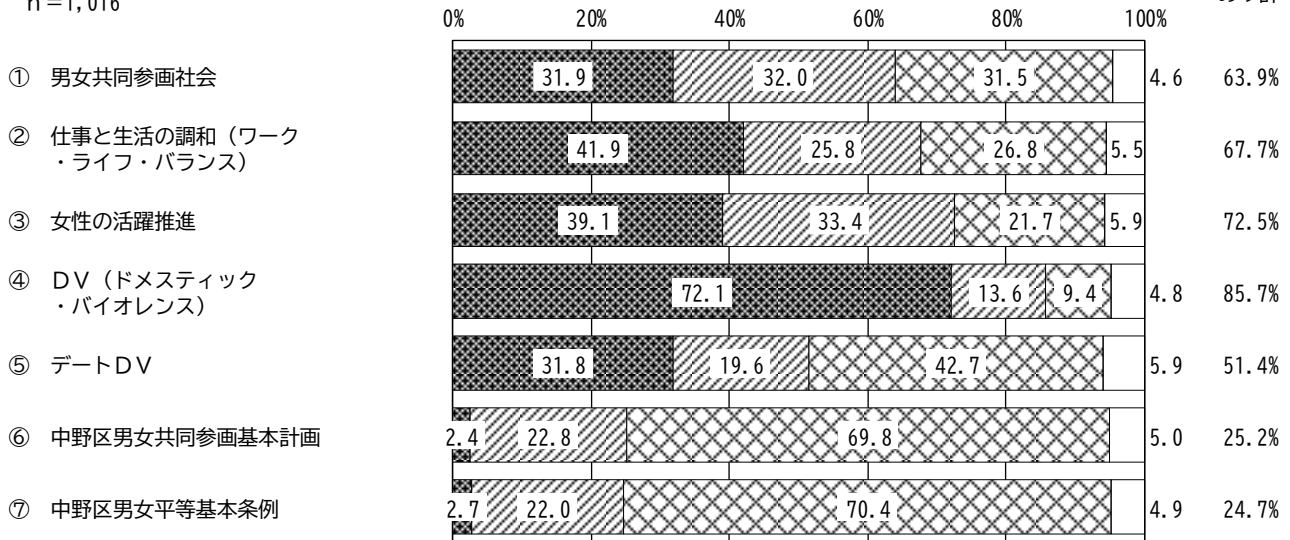
(2) 男女共同参画関連用語の認知度

『DV（ドメスティック・バイオレンス）』の「内容を知っている」が7割前半

問 35 次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。(○はそれぞれ1つ)

n=1,016

※認知あり計



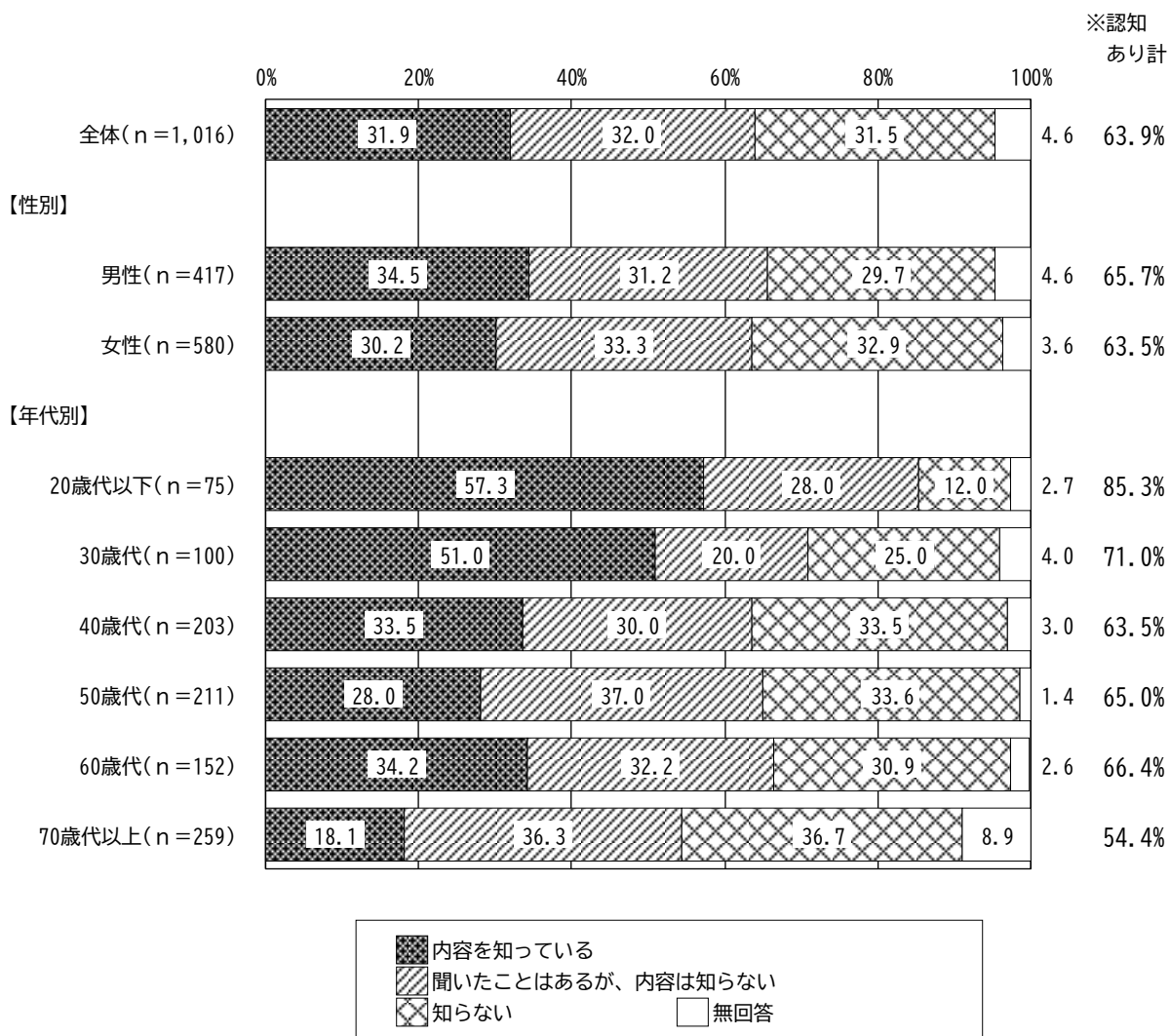
男女共同参画関連用語の認知度を聞いたところ、「内容を知っている」は『④DV（ドメスティック・バイオレンス）』（72.1%）で7割前半と最も高く、次いで『②仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）』（41.9%）、『③女性の活躍推進』（39.1%）となっている。

また、「内容を知っている」と「聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた「認知あり」は『④DV（ドメスティック・バイオレンス）』（85.7%）で8割半ばと高くなっている。

① 男女共同参画社会

性別でみると、特徴的な差はみられない。

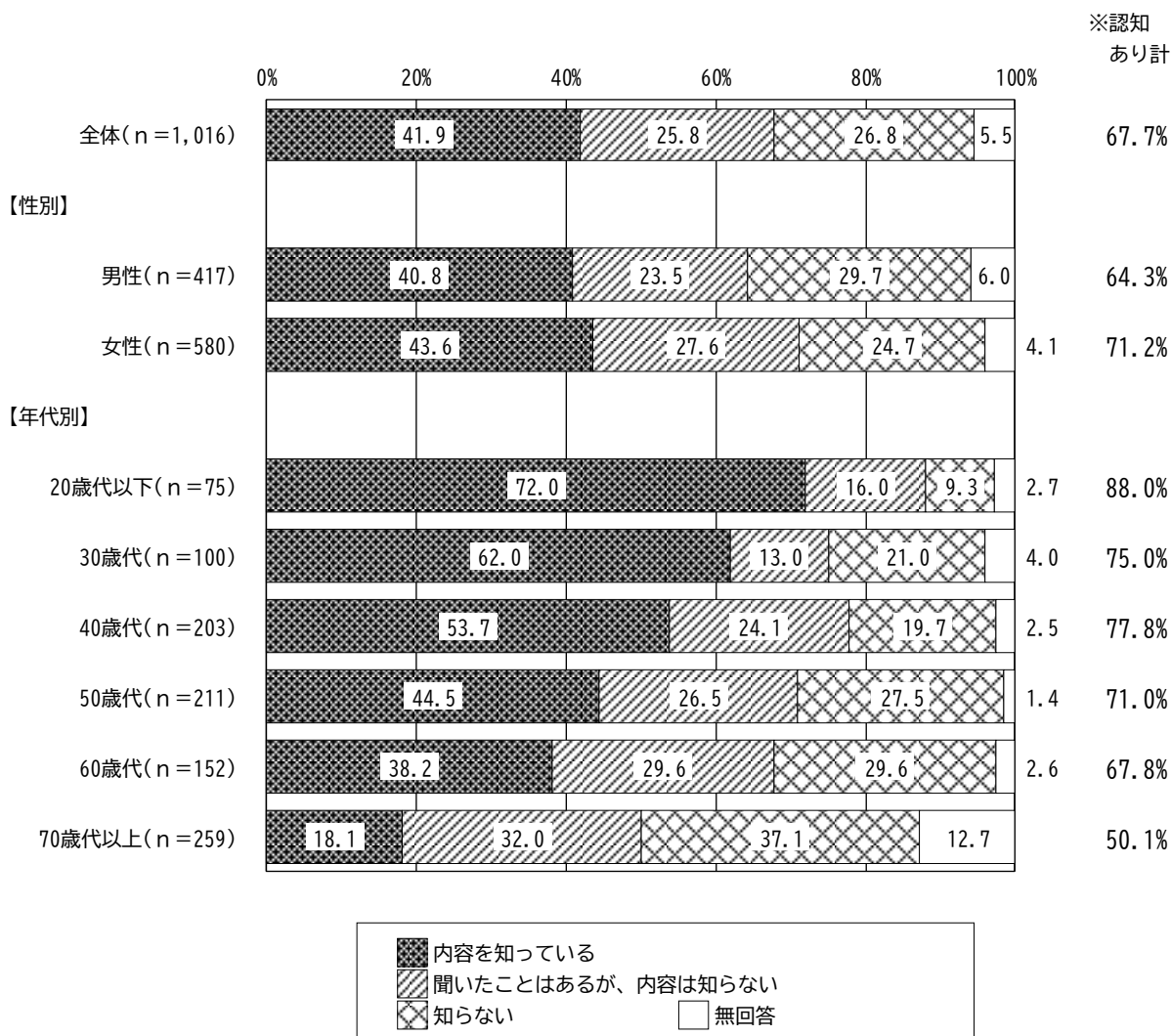
年代別でみると、「内容を知っている」は20歳代以下で5割後半と高くなっている。



② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

性別でみると、「認知あり」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

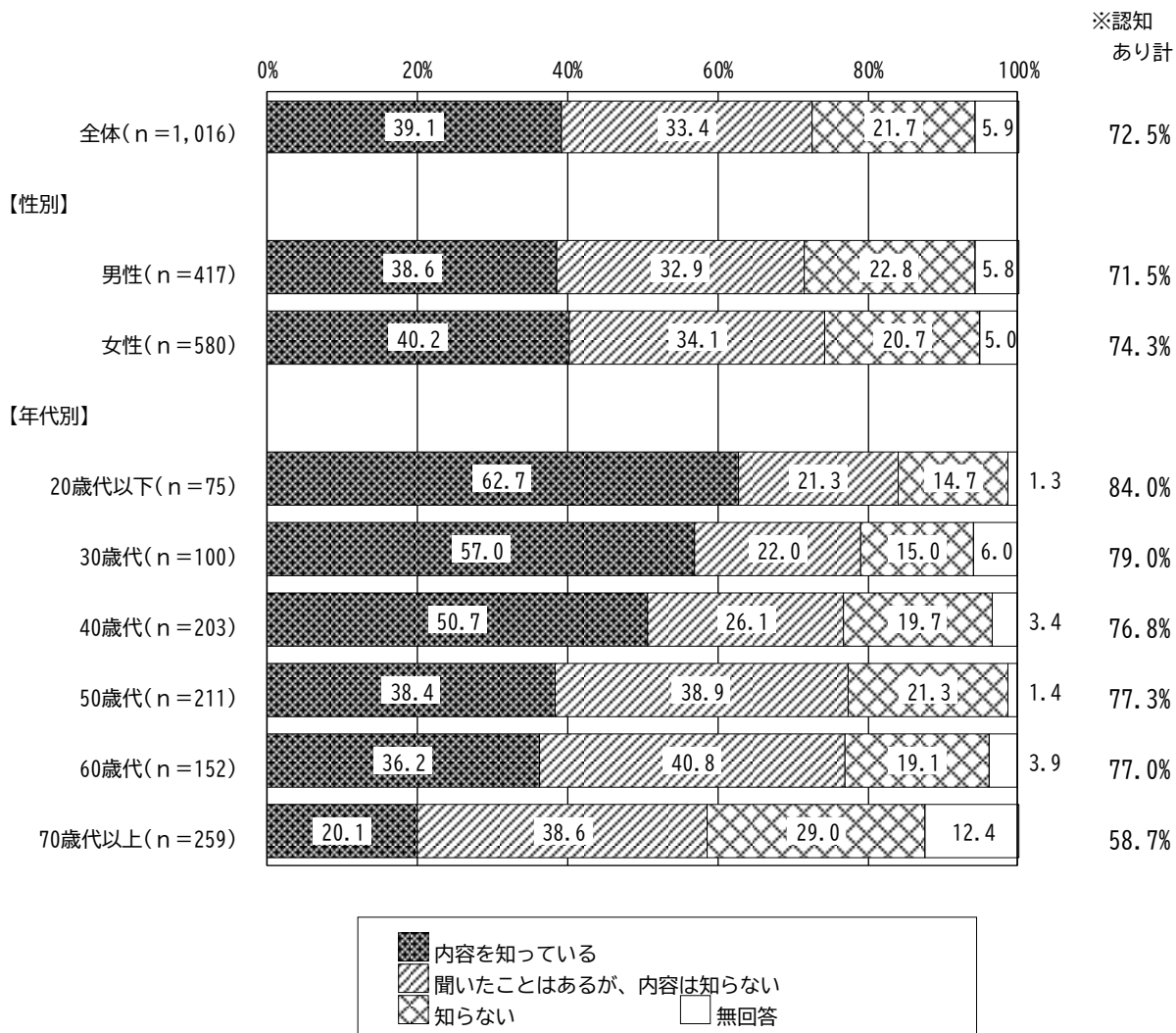
年代別でみると、「内容を知っている」は年代が高くなるにつれ徐々に低くなる傾向にあり、20歳代以下で7割前半と最も高く、70歳代以上で1割後半と低くなっている。



③ 女性の活躍推進

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

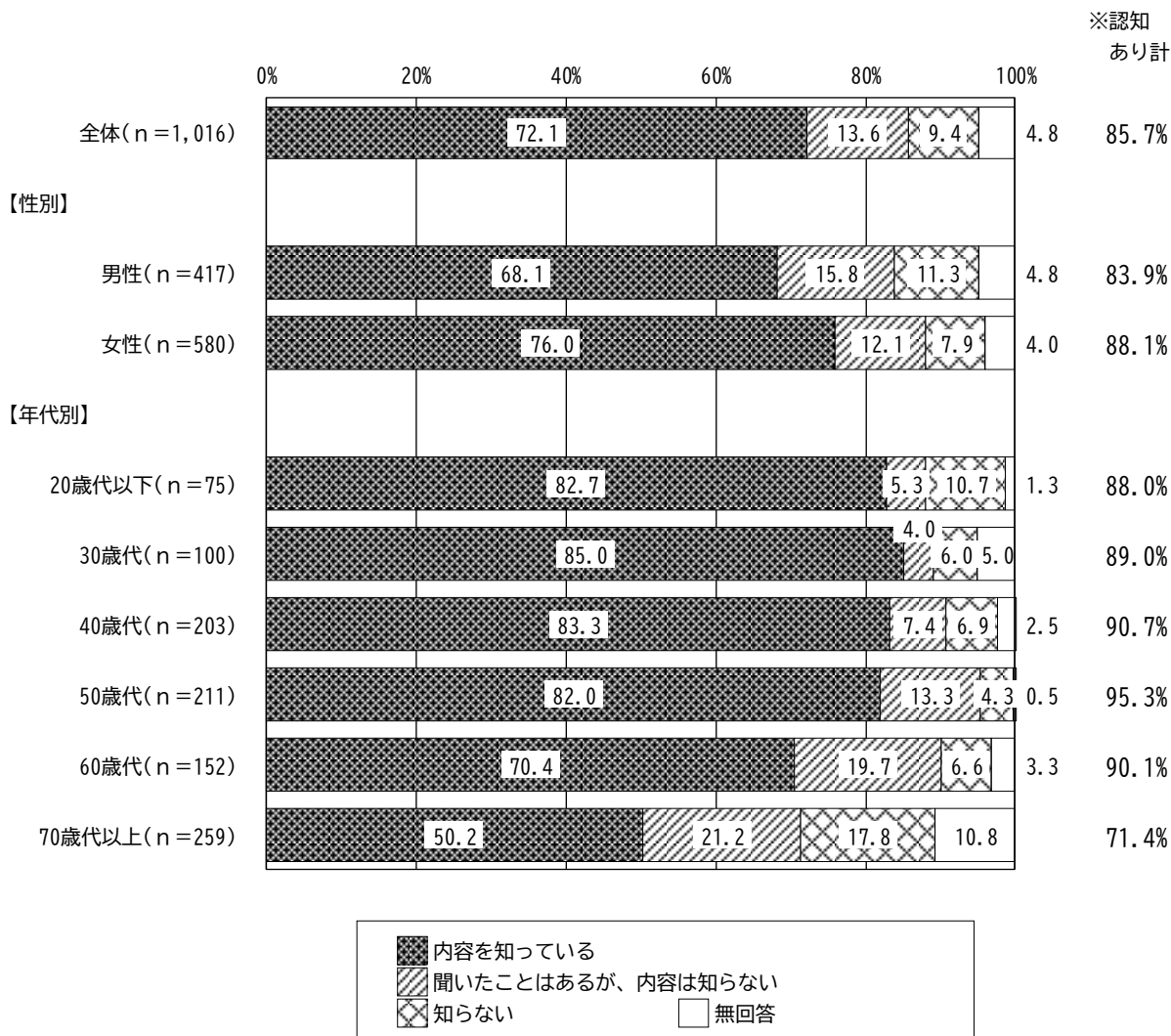
年代別で見ると、「内容を知っている」は年代が高くなるにつれ徐々に低くなる傾向にあり、20歳代以下で6割前半と最も高く、70歳代以上で約2割と低くなっている。



④ DV（ドメスティック・バイオレンス）

性別で見ると、「内容を知っている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

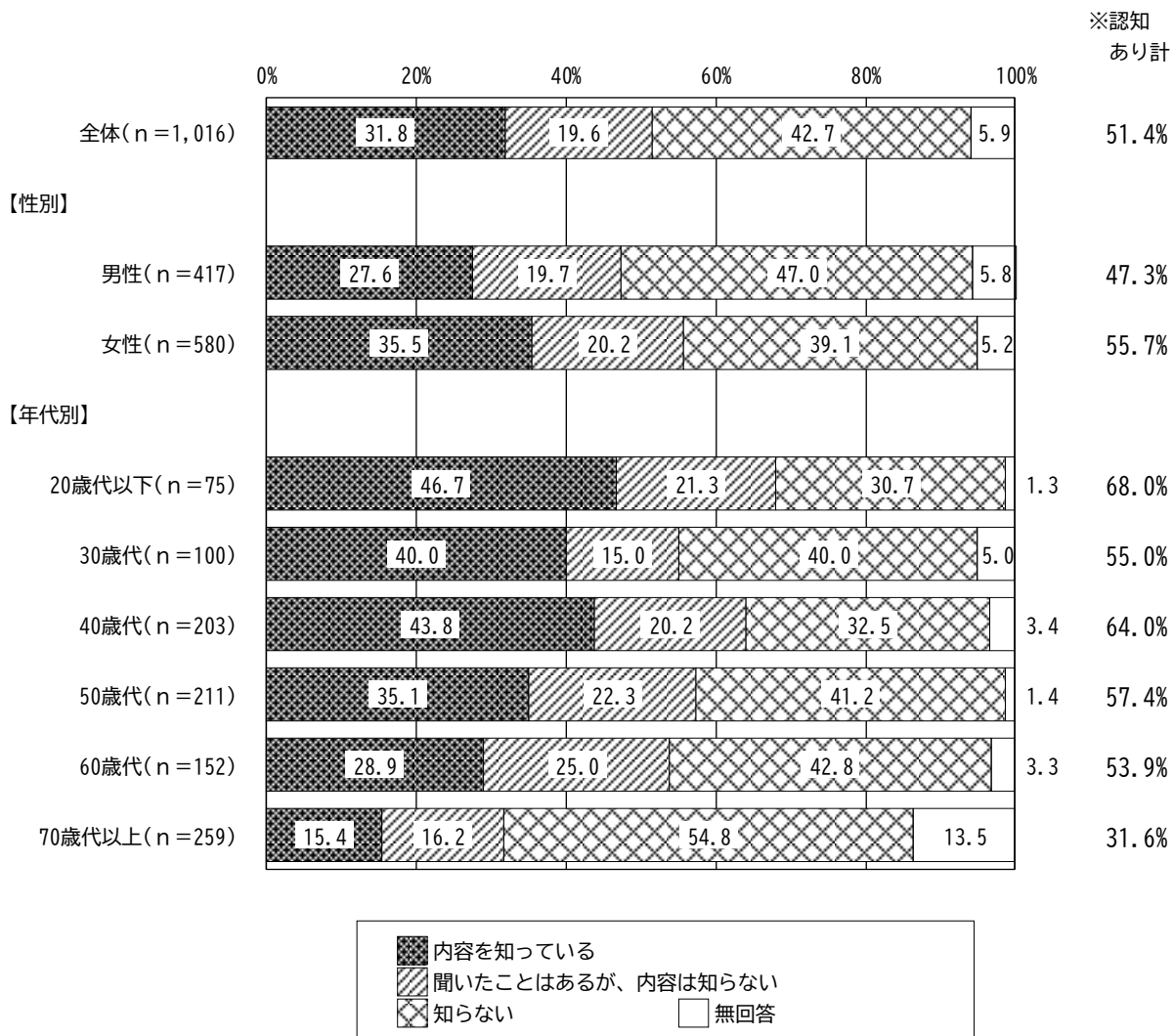
年代別で見ると、「内容を知っている」は20歳代以下から50歳代の各年代で8割を超え、30歳代で8割半ばと最も高くなっている。70歳代以上では約5割と低くなっている。



⑤ デートDV

性別で見ると、「内容を知っている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

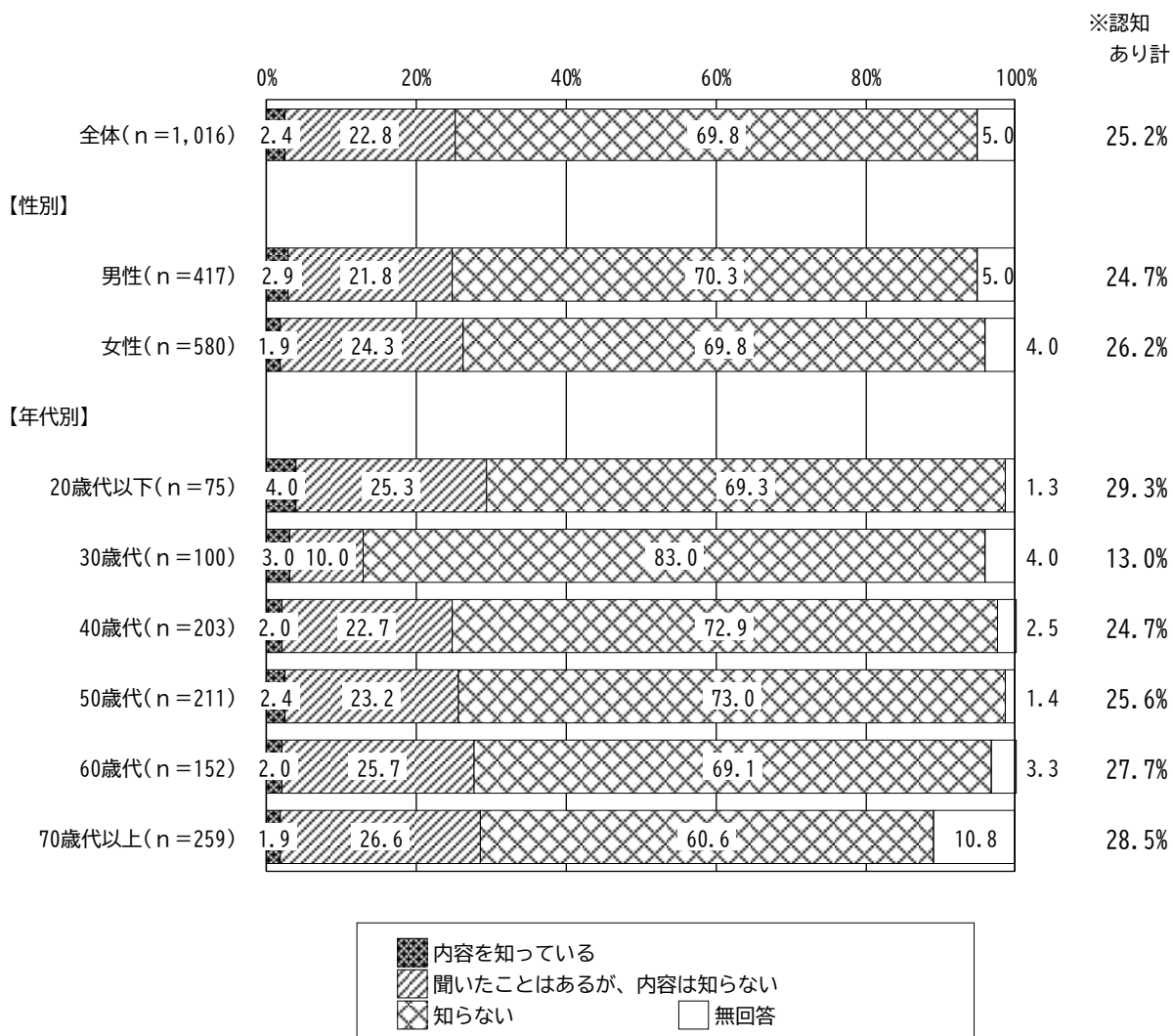
年代別で見ると、「内容を知っている」は20歳代以下から40歳代の各年代で4割を超え、20歳代以下で4割半ばと最も高くなっている。70歳以上では1割半ばと低くなっている。



⑥ 中野区男女共同参画基本計画

性別でみると、特徴的な差はみられない。

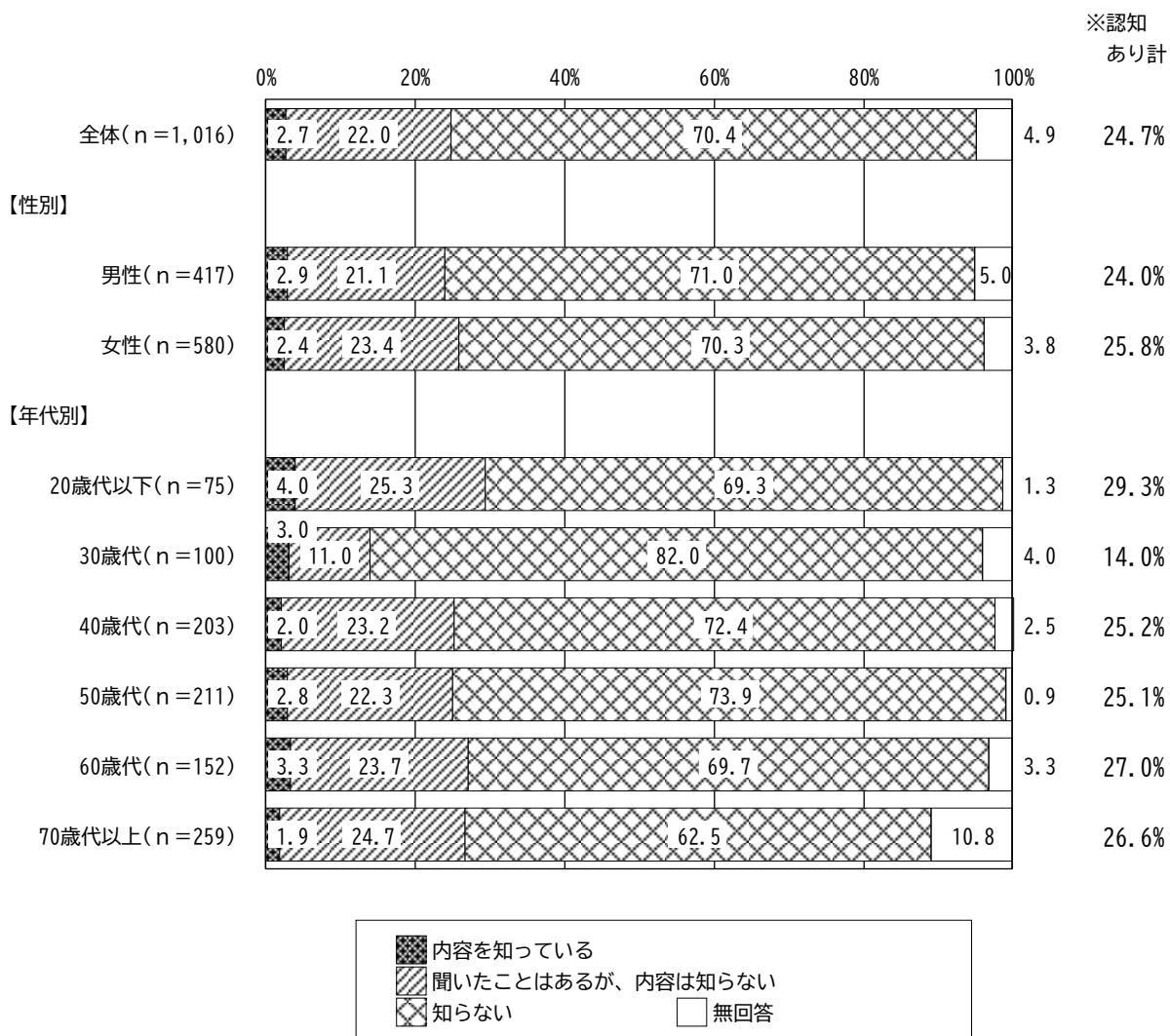
年代別でみると、「認知あり」は20歳代以下で約3割と最も高く、30歳代では1割前半と低くなっている。



⑦ 中野区男女平等基本条例

性別でみると、特徴的な差はみられない。

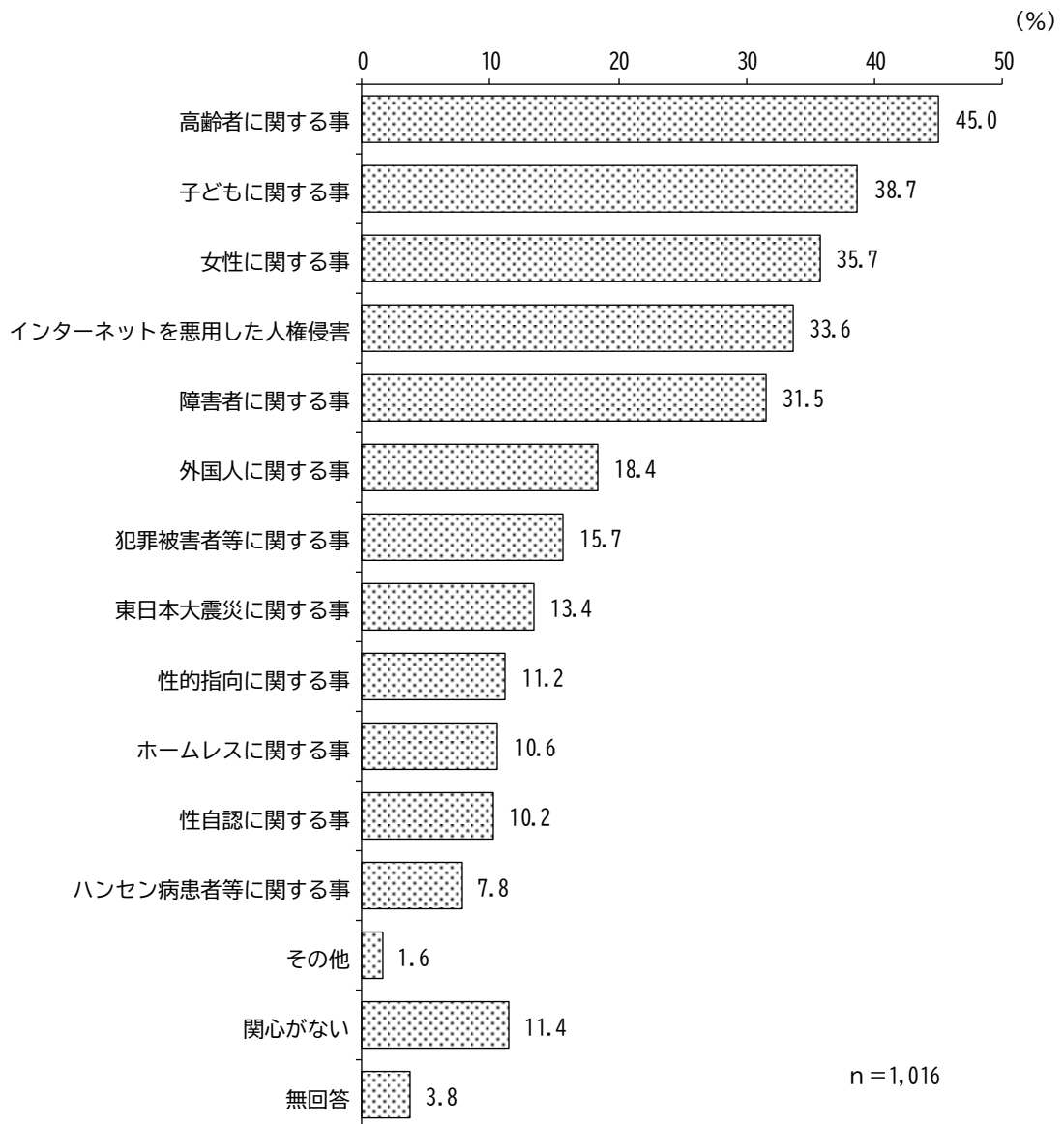
年代別でみると、「認知あり」は20歳代以下で約3割と最も高く、30歳代で1割半ばと低くなっている。



(3) 関心のある人権問題

「高齢者に関する事」が4割半ばで最も高い

問 36 次の人権問題について、関心のあるものを教えてください。(○はいくつでも)



関心のある人権問題（複数回答）を聞いたところ、「高齢者に関する事」（45.0%）が4割半ばで最も高く、次いで「子どもに関する事」（38.7%）、「女性に関する事」（35.7%）、「インターネットを悪用した人権侵害」（33.6%）となっている。

性別で見ると、「女性に関する事」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別にみると、「高齢者に関する事」は70歳代以上で、「子どもに関する事」は30歳代、40歳代で、「女性に関する事」は30歳代で、「インターネットを悪用した人権侵害」は60歳代で、それぞれ高くなっている。

		高齢者に関する事	子どもに関する事	女性に関する事	インターネットを悪用した人権侵害	障害者に関する事	外国人に関する事	犯罪被害者等に関する事	東日本大震災に関する事	性的指向に関する事	ホームレスに関する事	性自認に関する事	ハンセン病患者等に関する事	その他	関心がない	無回答
全体(n=1,016)		45.0	38.7	35.7	33.6	31.5	18.4	15.7	13.4	11.2	10.6	10.2	7.8	1.6	11.4	3.8
性別	男性(n=417)	41.2	35.7	21.3	37.4	32.6	21.1	14.4	13.4	12.5	12.0	10.3	7.9	1.2	14.4	4.6
	女性(n=580)	47.6	41.2	46.6	31.0	31.0	16.6	16.7	13.4	10.5	10.0	10.3	7.9	1.9	9.3	2.9
年代別	20歳代以下(n=75)	13.3	38.7	38.7	32.0	34.7	25.3	13.3	6.7	20.0	8.0	17.3	2.7	0.0	18.7	2.7
	30歳代(n=100)	22.0	52.0	47.0	30.0	27.0	18.0	11.0	9.0	9.0	6.0	10.0	3.0	0.0	13.0	4.0
	40歳代(n=203)	32.0	54.2	44.3	31.0	31.0	27.1	17.2	10.3	19.7	14.8	17.7	7.4	1.5	10.8	2.0
	50歳代(n=211)	46.0	36.0	38.9	42.2	29.9	19.9	19.0	16.1	10.0	11.4	9.0	10.9	2.8	13.3	1.9
	60歳代(n=152)	53.9	32.9	29.6	44.1	32.9	11.8	16.4	13.2	9.2	11.8	7.9	8.6	1.3	9.2	2.0
	70歳代以上(n=259)	66.8	27.4	25.9	24.7	34.0	12.7	13.9	17.0	5.8	9.3	5.4	8.9	1.9	9.3	7.3

居住地域別にみると、「高齢者に関する事」は南台、沼袋で、「インターネットを悪用した人権侵害」は上鷺宮で、「障害者に関する事」は江古田で、「東日本大震災に関する事」は南台で、それぞれ高くなっている。一方、「関心がない」は若宮で高くなっている。

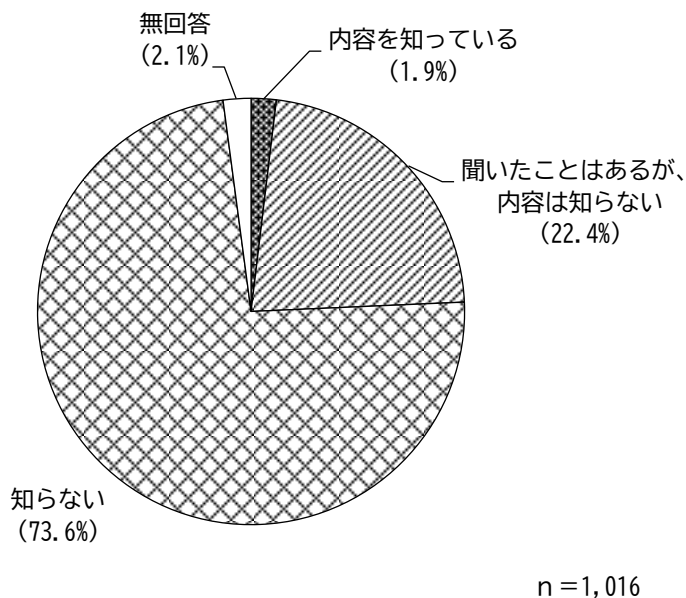
	高齢者に関する事	子どもに関する事	女性に関する事	インターネットを悪用した人権侵害	障害者に関する事	外国人に関する事	犯罪被害者等に関する事	東日本大震災に関する事	性的指向に関する事	ホームレスに関する事	性自認に関する事	ハンセン病患者等に関する事	その他	関心がない	無回答	
全体(n=1,016)	45.0	38.7	35.7	33.6	31.5	18.4	15.7	13.4	11.2	10.6	10.2	7.8	1.6	11.4	3.8	
居住地域別	南台(n=72)	56.9	45.8	41.7	41.7	43.1	19.4	26.4	25.0	15.3	18.1	16.7	11.1	1.4	5.6	5.6
	弥生町(n=84)	52.4	35.7	39.3	29.8	32.1	20.2	14.3	17.9	10.7	11.9	9.5	6.0	3.6	11.9	6.0
	本町(n=90)	41.1	37.8	35.6	31.1	28.9	16.7	12.2	13.3	8.9	7.8	3.3	6.7	0.0	15.6	3.3
	中央(n=70)	37.1	30.0	34.3	31.4	30.0	12.9	14.3	11.4	20.0	11.4	17.1	12.9	1.4	8.6	2.9
	東中野(n=85)	43.5	42.4	35.3	36.5	28.2	22.4	16.5	9.4	7.1	9.4	8.2	7.1	1.2	11.8	2.4
	中野(n=71)	25.4	39.4	31.0	33.8	29.6	21.1	12.7	14.1	14.1	9.9	14.1	5.6	1.4	16.9	2.8
	上高田(n=59)	40.7	39.0	33.9	37.3	30.5	18.6	16.9	6.8	13.6	11.9	13.6	3.4	1.7	10.2	3.4
	新井(n=60)	43.3	35.0	30.0	28.3	21.7	20.0	10.0	10.0	5.0	11.7	5.0	1.7	3.3	6.7	8.3
	沼袋(n=39)	64.1	48.7	35.9	33.3	35.9	20.5	23.1	12.8	12.8	12.8	10.3	10.3	2.6	10.3	0.0
	松が丘(n=20)	45.0	30.0	60.0	30.0	45.0	20.0	15.0	5.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	10.0	5.0
	江原町(n=29)	44.8	44.8	34.5	27.6	34.5	6.9	6.9	6.9	10.3	10.3	6.9	6.9	3.4	20.7	0.0
	江古田(n=36)	47.2	47.2	38.9	36.1	47.2	16.7	22.2	16.7	13.9	8.3	13.9	16.7	0.0	5.6	2.8
	丸山(n=10)	60.0	60.0	50.0	50.0	30.0	30.0	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	41.1	31.5	35.6	30.1	23.3	12.3	11.0	6.8	8.2	2.7	6.8	4.1	4.1	11.0	2.7
	大和町(n=48)	52.1	37.5	33.3	31.3	31.3	16.7	16.7	18.8	18.8	8.3	12.5	8.3	2.1	8.3	4.2
	若宮(n=34)	32.4	23.5	26.5	20.6	41.2	17.6	5.9	17.6	8.8	8.8	8.8	8.8	0.0	26.5	2.9
	白鷺(n=31)	51.6	45.2	35.5	38.7	35.5	29.0	25.8	19.4	16.1	12.9	16.1	12.9	0.0	3.2	0.0
	鷺宮(n=51)	49.0	39.2	45.1	43.1	29.4	21.6	21.6	11.8	11.8	17.6	13.7	15.7	0.0	17.6	5.9
	上鷺宮(n=32)	53.1	43.8	28.1	46.9	25.0	15.6	15.6	9.4	3.1	6.3	6.3	3.1	0.0	9.4	0.0

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4)「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度

「知らない」が7割前半

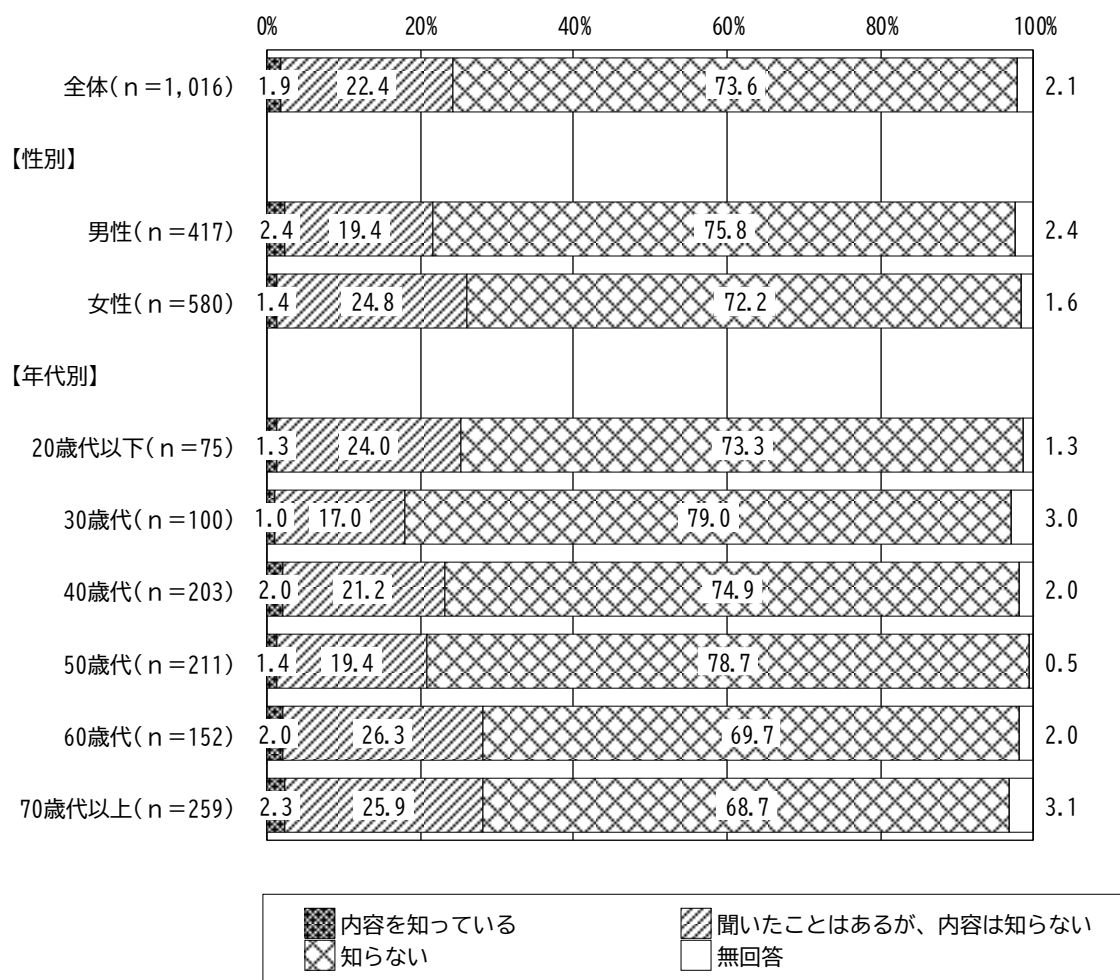
問 37 中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を知っていますか (○は1つ)



「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度を聞いたところ、「知らない」(73.6%)が7割前半と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(22.4%)が2割前半、「内容を知っている」(1.9%)が1割未満となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

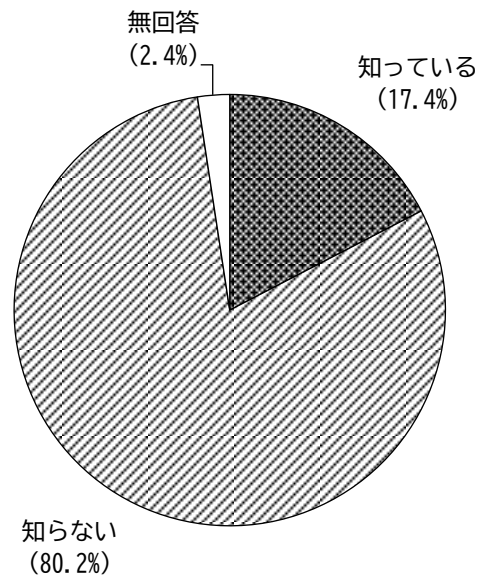
年代別でみると、「知らない」は30歳代で約8割とやや高くなっている。



(5) 人権侵害に関する相談体制の認知度

「知っている」は1割後半、「知らない」が約8割

問 38 人権侵害に関する相談体制があることを知っていますか。(○は1つ)

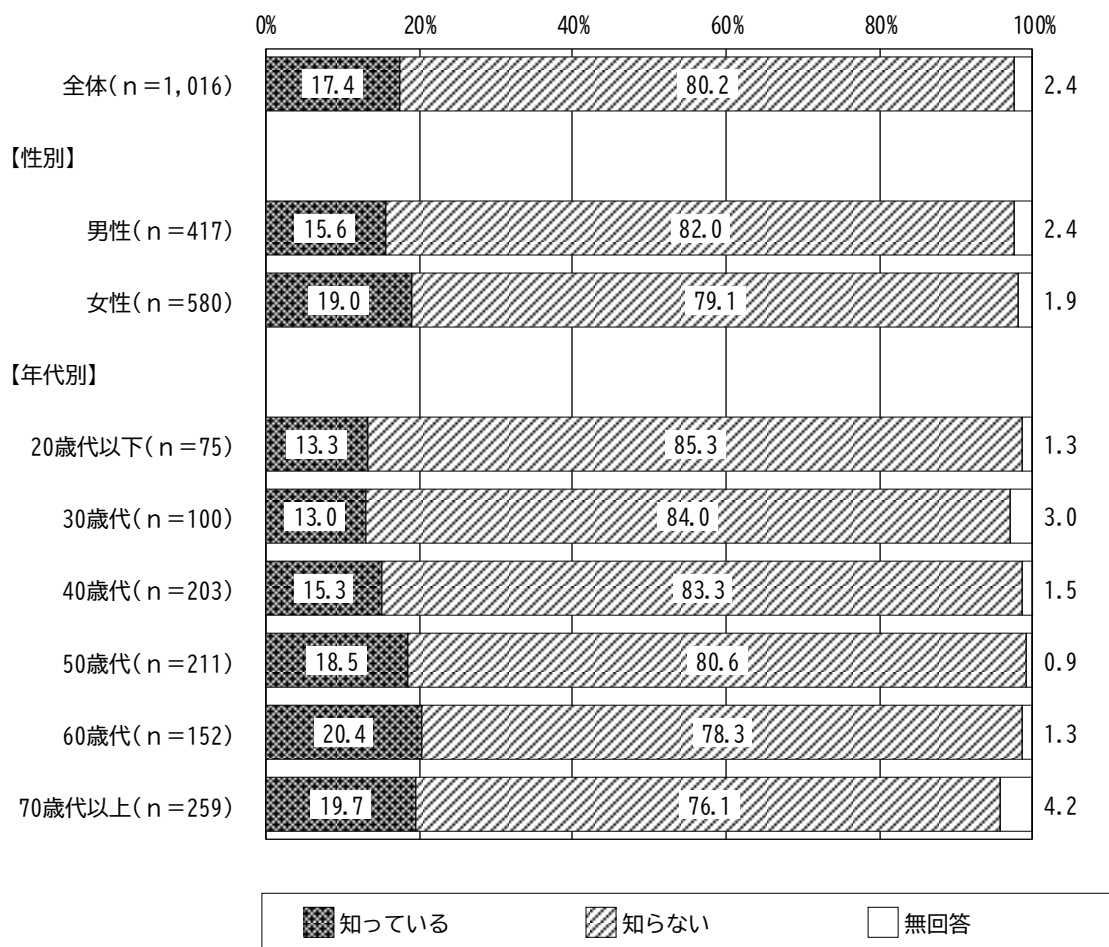


n = 1,016

人権侵害に関する相談体制の認知度を聞いたところ、「知っている」(17.4%)が1割後半、「知らない」(80.2%)が約8割となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「知っている」は60歳代で約2割と最も高くなっている。

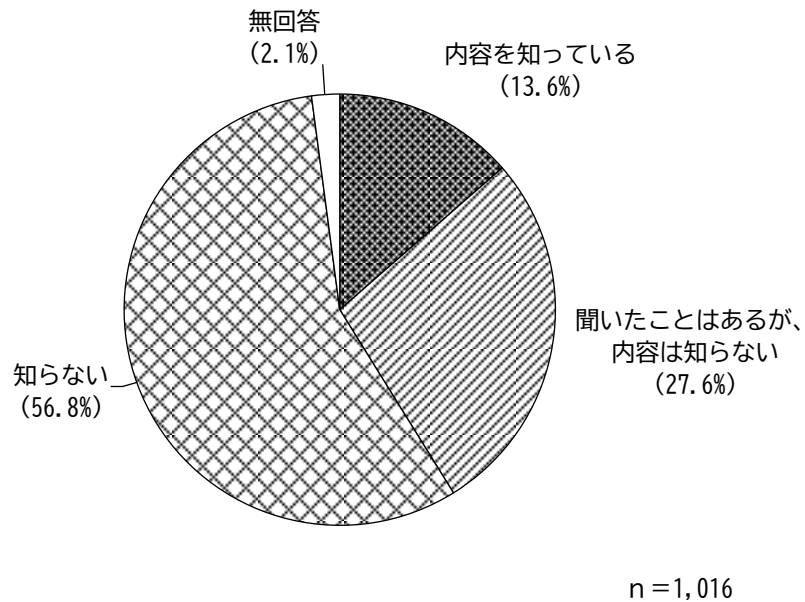


20 パートナーシップ宣誓について

「知らない」が5割半ば

問39 中野区パートナーシップ宣誓※を知っていますか。(○は1つ)

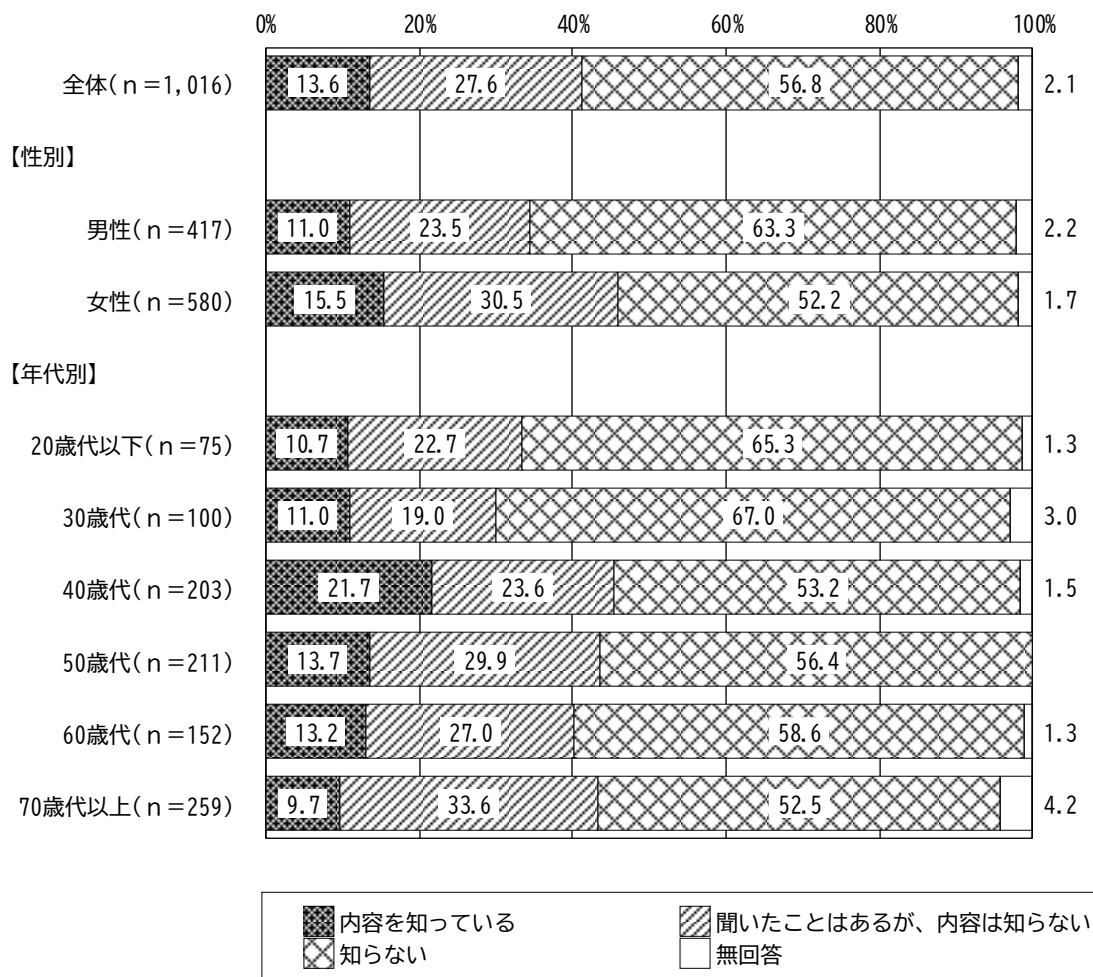
※戸籍上性別が同一であるおふたりが、パートナーシップの関係にあることについて宣誓書等を区に提出し、区が宣誓書等受領証を交付する取組



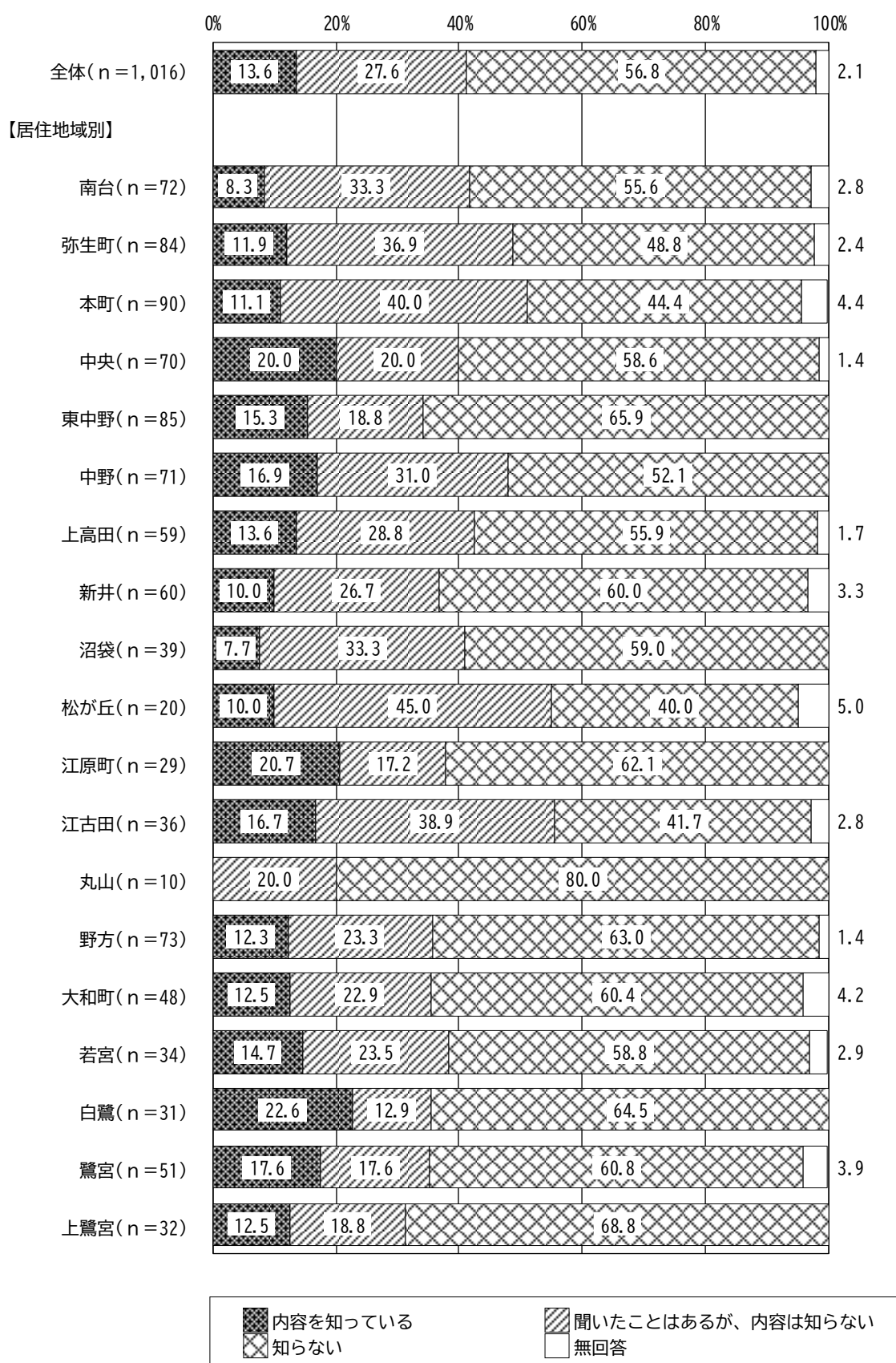
中野区パートナーシップ宣誓の認知度を聞いたところ、「知らない」(56.8%)が5割半ばと最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(27.6%)、「内容を知っている」(13.6%)となっている。

性別で見ると、「知らない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「内容を知っている」は40歳代で約2割、「知らない」は30歳代で6割後半と、それぞれ高くなっている。



居住地域別でみると、「内容を知っている」は中央、白鷺で2割を超えやや高く、「知らない」は上鷺宮で6割後半と高くなっている。

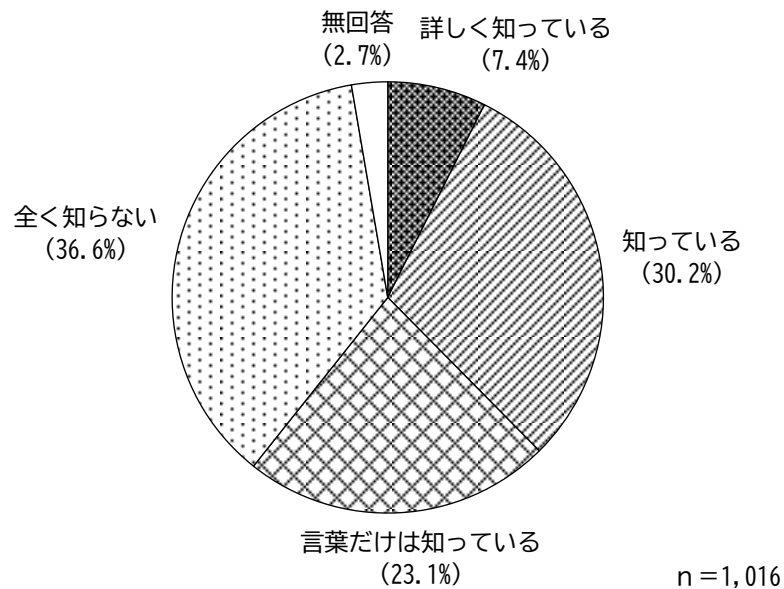


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

21 ユニバーサルデザインについて
(1)「ユニバーサルデザイン」の認知度

「知っている」（「詳しく知っている」と「知っている」と「言葉だけは知っている」）が約6割

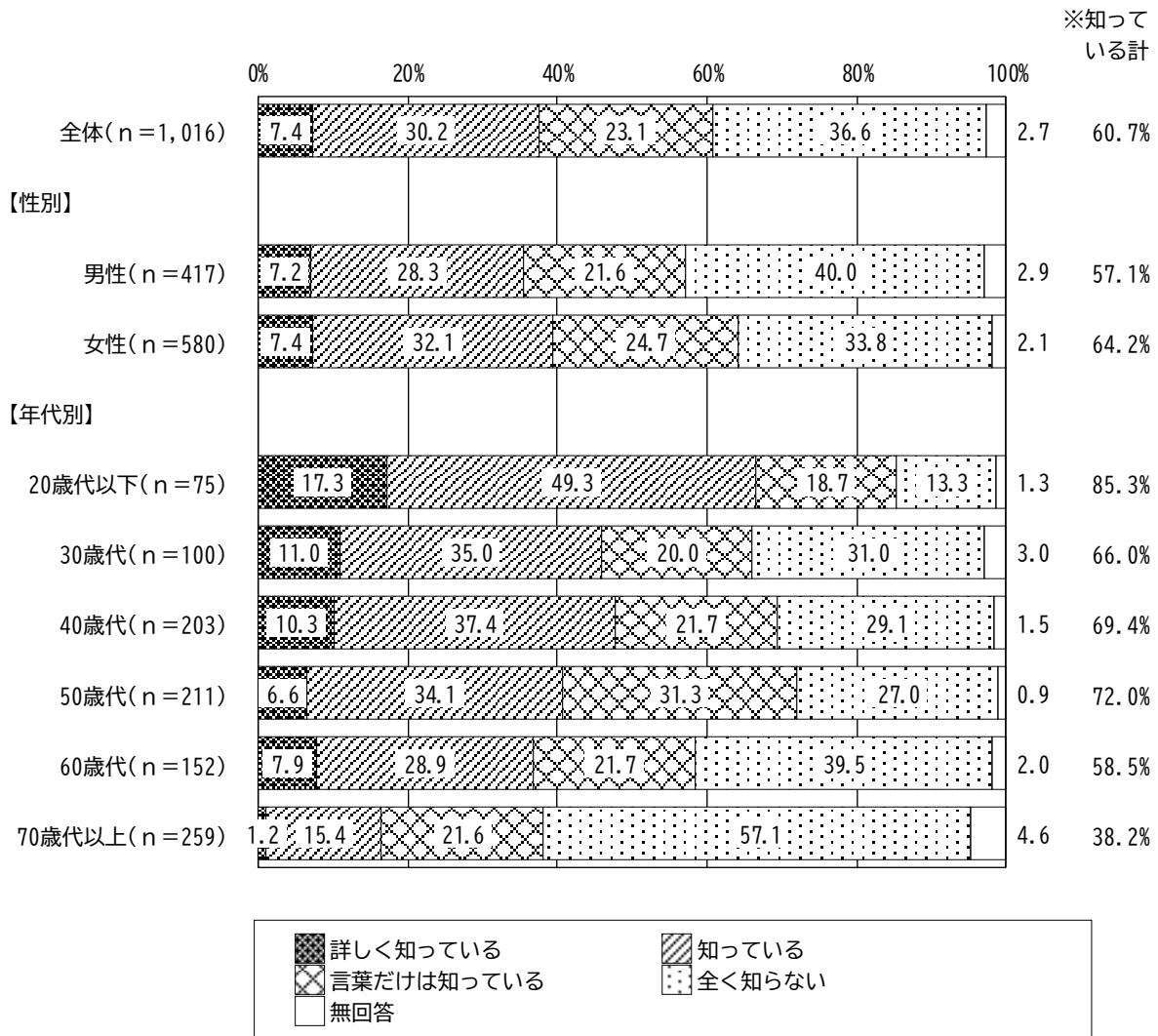
問 40 「ユニバーサルデザイン」という言葉をどの程度知っていますか。(○は1つ)



「ユニバーサルデザイン」の認知度を聞いたところ、「詳しく知っている」(7.4%)、「知っている」(30.2%)、「言葉だけは知っている」(23.1%)を合わせた「知っている」(60.7%)が約6割で、「全く知らない」(36.6%)が3割半ばとなっている。

性別で見ると、「知っている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別にみると、「知っている」は20歳代以下で8割半ばと高くなっている。一方、「全く知らない」は70歳代以上で5割後半と高くなっている。

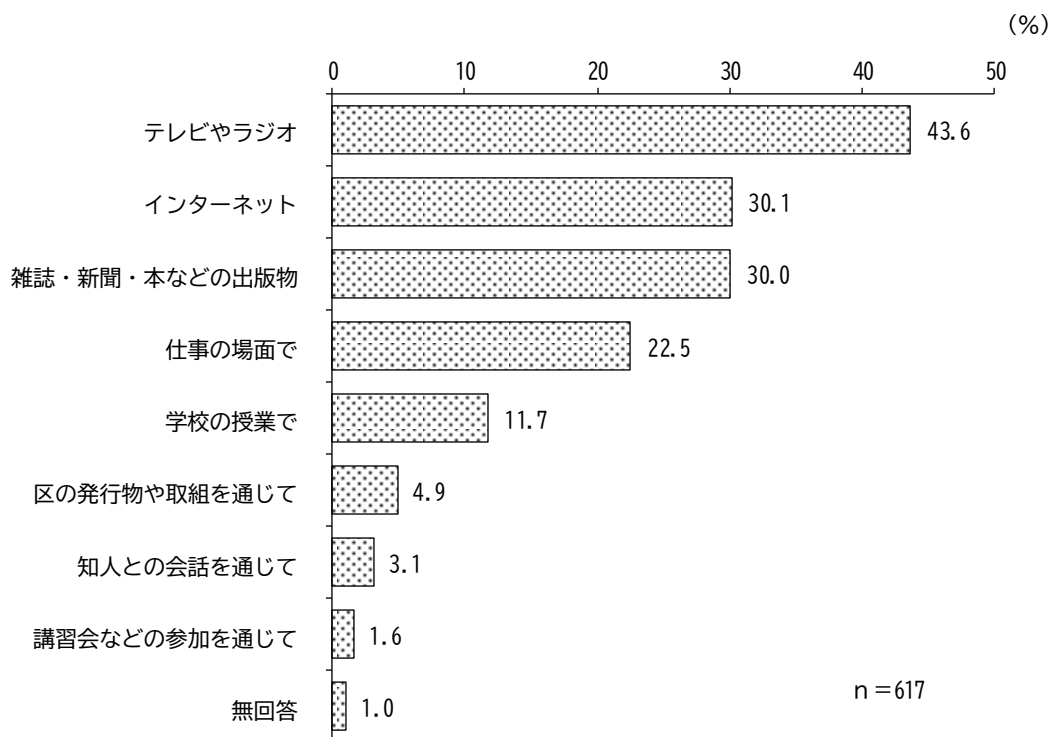


(2)「ユニバーサルデザイン」を知ったきっかけ

「テレビやラジオ」が4割前半

【問40で「1」～「3」と答えた方にお聞きします。】

問40-1 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知った主なきっかけはどれですか。(〇は2つまで)



ユニバーサルデザインを知っている人に、知ったきっかけ（2つまで回答）を聞いたところ、「テレビやラジオ」（43.6%）が4割前半で最も高く、次いで「インターネット」（30.1%）、「雑誌・新聞・本などの出版物」（30.0%）、「仕事の場面で」（22.5%）となっている。

性別で見ると、「仕事の場面で」は女性に比べ男性で、「テレビやラジオ」は男性に比べ女性で、それぞれやや高くなっている。

年代別にみると、「テレビやラジオ」、「雑誌・新聞・本などの出版物」は70歳代以上で、「インターネット」は50歳代で、「学校の授業で」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

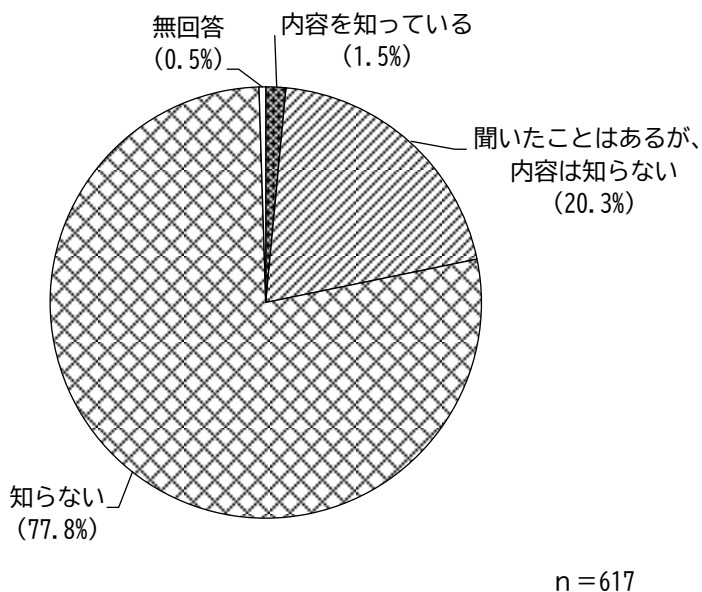
		テレビやラジオ	インターネット	雑誌・新聞・本などの出版物	仕事の場面で	学校の授業で	区の発行物や取組を通じて	知人との会話を通じて	講習会などの参加を通じて	無回答
全体(n=617)		43.6	30.1	30.0	22.5	11.7	4.9	3.1	1.6	1.0
性別	男性(n=238)	38.7	32.4	30.3	27.7	11.3	3.4	2.5	2.1	0.8
	女性(n=372)	46.8	29.0	29.8	19.4	11.8	5.9	3.5	1.3	0.8
年代別	20歳代以下(n=64)	17.2	25.0	9.4	12.5	67.2	1.6	0.0	1.6	0.0
	30歳代(n=66)	30.3	31.8	19.7	31.8	22.7	1.5	3.0	1.5	0.0
	40歳代(n=141)	40.4	39.0	25.5	27.0	7.1	2.8	2.8	0.7	0.7
	50歳代(n=152)	51.3	40.8	28.9	26.3	1.3	3.9	0.0	2.0	0.7
	60歳代(n=89)	49.4	23.6	36.0	25.8	1.1	5.6	9.0	1.1	0.0
	70歳代以上(n=99)	57.6	10.1	52.5	8.1	1.0	13.1	5.1	3.0	3.0

(3) 中野区ユニバーサルデザイン推進条例の認知度

「知らない」が7割後半

【問40で「1」～「3」と答えた方にお聞きします。】

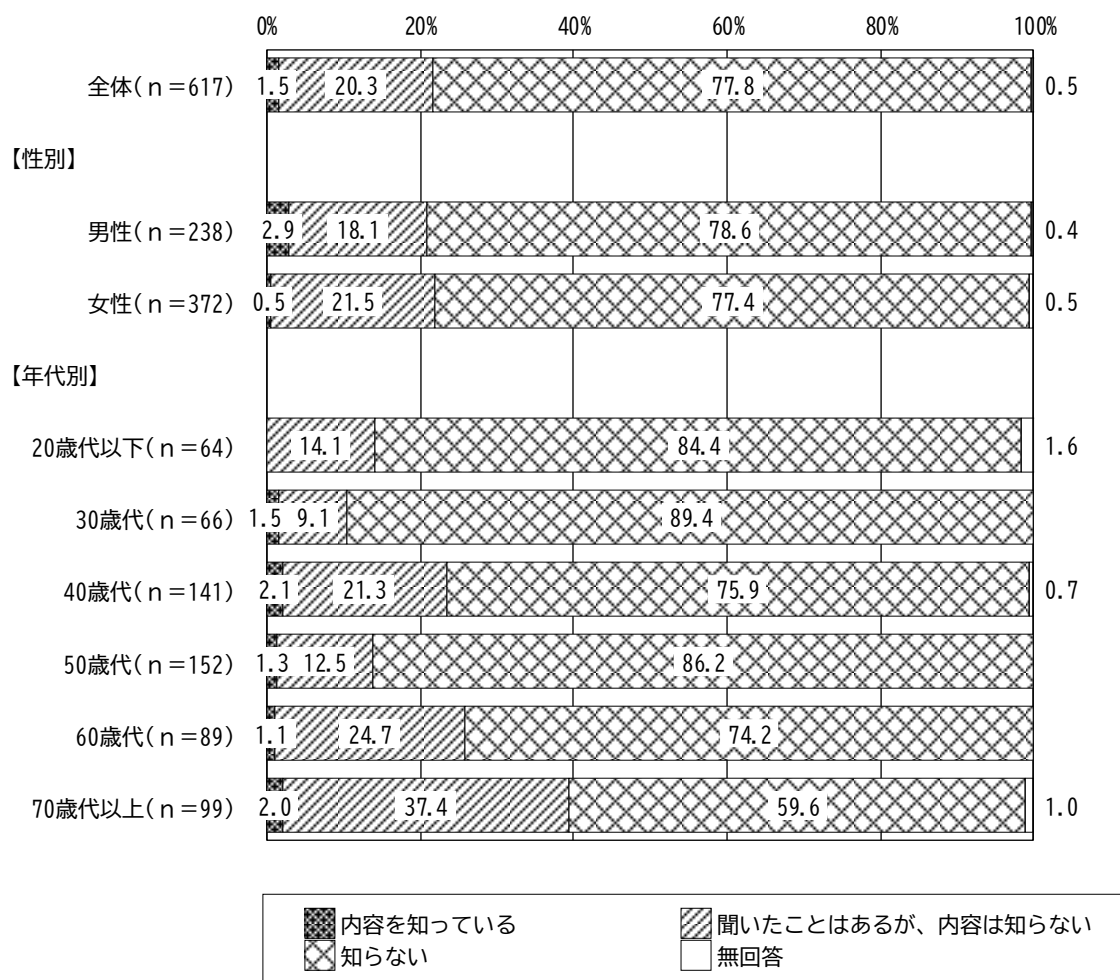
問40-2 「全員参加型社会」や地域の活性化の実現を目指すための中野区ユニバーサルデザイン推進条例があることを知っていますか。(○は1つ)



中野区ユニバーサルデザイン推進条例の認知度を聞いたところ、「知らない」(77.8%)が7割後半と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」(20.3%)が約2割、「内容を知っている」(1.5%)は1割未満となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

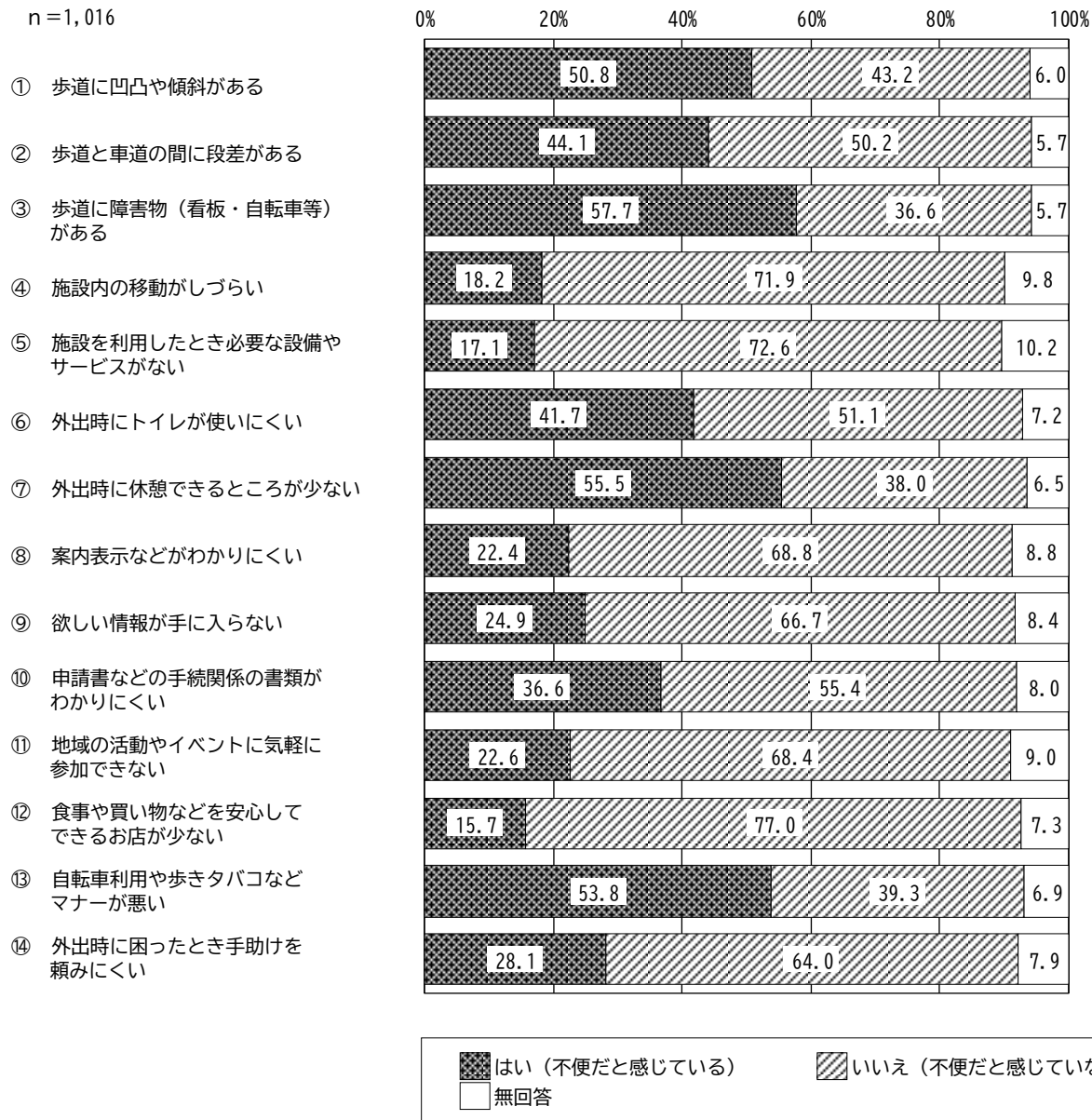
年代別にみると、「知らない」は30歳代で約9割と高くなっている。



(4) 普段の生活で感じる不便

『歩道に障害物（看板・自転車等）がある』が5割後半

問 41 あなたが普段の生活の中で、中野区内において不便だと感じている場合は「はい」、不便だと感じていない場合は「いいえ」でお答えください。（○はそれぞれ1つ）



普段の生活で感じる不便について、『③歩道に障害物（看板・自転車等）がある』（57.7%）が5割後半と最も高くなっている。『⑦外出時に休憩できる場所が少ない』（55.5%）、『⑬自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い』（53.8%）、『①歩道に凹凸や傾斜がある』（50.8%）で5割を超えている。

性別で見ると、『②歩道と車道に間に段差がある』は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別で見ると、『②歩道と車道の間に段差がある』は50歳代で、『③歩道に障害物（看板・自転車等）がある』は60歳代で、『④施設内の移動がしづらい』は40歳代で、『⑧案内表示などがわかりにくい』、『⑨欲しい情報が手に入らない』は70歳以上で、それぞれやや高くなっている。

		① 歩道に凹凸や傾斜がある	② 歩道と車道の間に段差がある	③ 歩道に障害物（看板・自転車等）がある	④ 施設内の移動がしづらい	⑤ 施設を利用したとき必要な設備やサービスがない	⑥ 外出時にトイレが使いにくい	⑦ 外出時に休憩できるところが少 ない	⑧ 案内表示などがわかりにくい	⑨ 欲しい情報が手に入らない	⑩ 申請書などの手続関係の書類が わかりにくい	⑪ 地域の活動やイベントに気軽に 参加できない	⑫ 食事や買い物などを安心してで きるお店が少ない	⑬ 自転車が利用や歩きタバコなどマ ナーが悪い	⑭ 外出時に困ったとき手助けを頼 みにくい
全 体(n=1,016)		50.8	44.1	57.7	18.2	17.1	41.7	55.5	22.4	24.9	36.6	22.6	15.7	53.8	28.1
性別	男性(n=417)	46.5	37.2	54.2	16.8	18.7	44.1	53.7	23.0	25.4	36.2	23.3	14.9	51.1	27.8
	女性(n=580)	54.3	49.7	61.0	19.7	16.2	40.7	57.8	22.4	24.7	37.4	22.4	16.7	56.4	29.0
年代別	20歳代以下(n=75)	38.7	26.7	44.0	18.7	16.0	45.3	50.7	17.3	25.3	30.7	22.7	12.0	49.3	22.7
	30歳代(n=100)	40.0	34.0	48.0	18.0	20.0	43.0	55.0	19.0	22.0	38.0	24.0	12.0	57.0	25.0
	40歳代(n=203)	50.2	43.8	57.1	25.6	21.2	43.8	54.2	21.2	23.2	39.4	20.7	15.3	54.2	31.0
	50歳代(n=211)	55.9	51.7	62.1	15.6	12.8	37.0	55.5	19.9	22.7	34.1	19.4	17.1	51.7	26.1
	60歳代(n=152)	53.9	46.7	65.1	17.1	16.4	42.8	52.6	23.7	21.7	40.1	27.0	16.4	57.2	27.0
	70歳代以上(n=259)	52.9	45.9	58.7	15.8	17.0	42.5	61.0	28.2	30.9	35.9	23.6	17.8	54.4	31.7

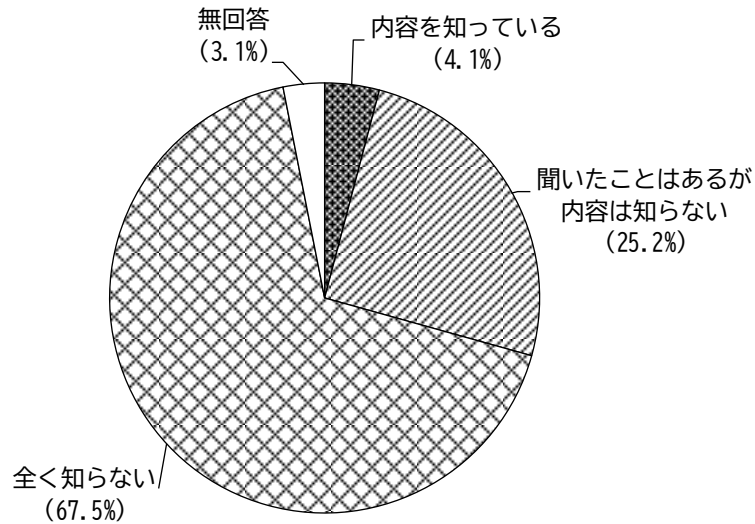
※上記表は「はい（不便だと感じている）」の割合を示したものである。

2.2 子どもの権利について

(1) 「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度

「全く知らない」が6割後半

問 42 子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的とした「中野区子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。(○は1つ)

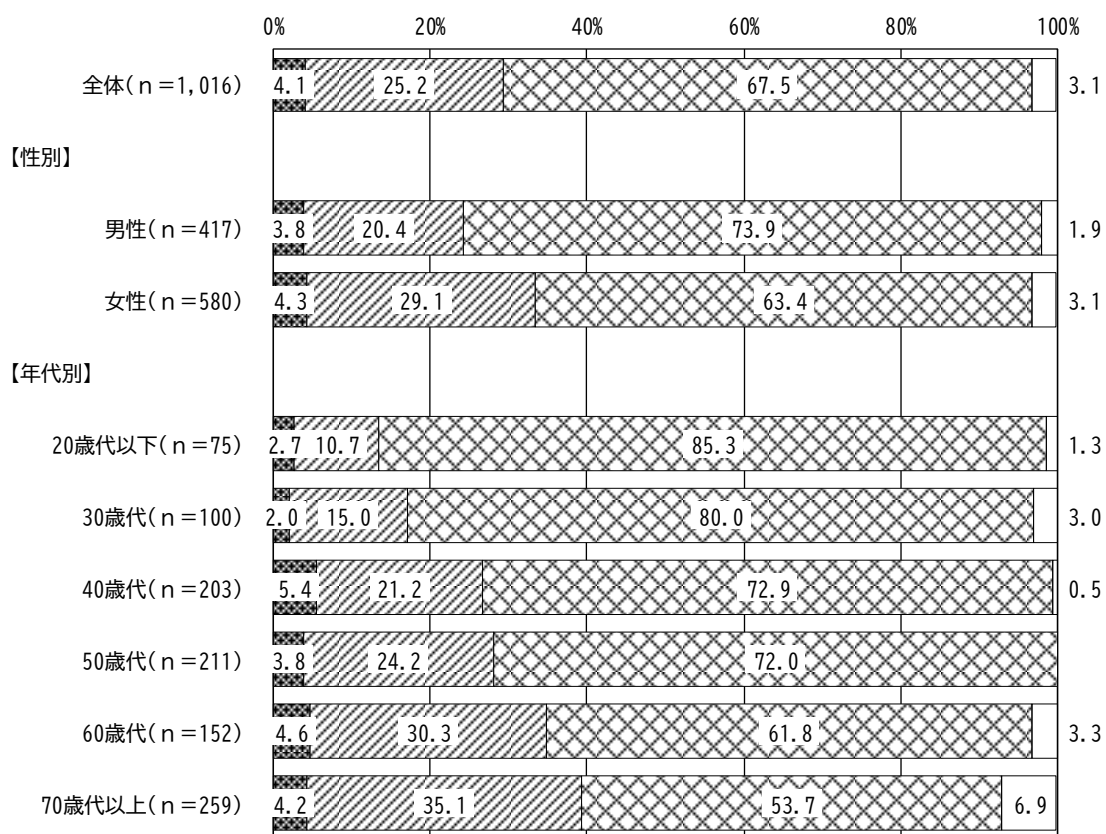


n=1,016

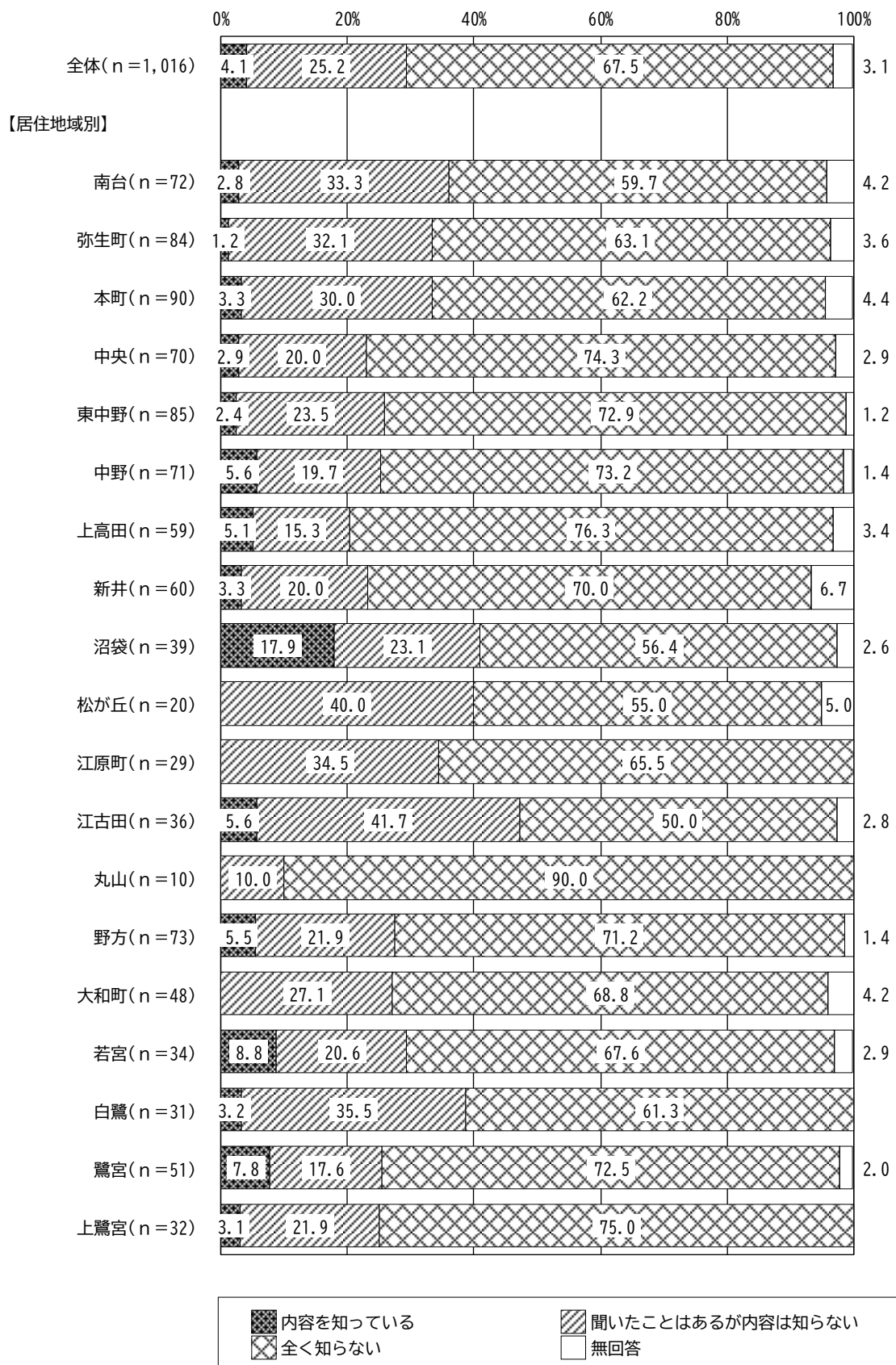
「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度を聞くと、「全く知らない」(67.5%)が6割後半で最も高く、「聞いたことはあるが内容は知らない」(25.2%)が2割半ば、「内容を知っている」(4.1%)は1割未満となっている。

性別で見ると、「全く知らない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別で見ると、「全く知らない」は年代が高くなるにつれ徐々に低くなる傾向にあり、20歳代以下で8割半ばと高く、70歳代以上で5割前半と低くなっている。



居住地域別でみると、「内容を知っている」は沼袋で1割後半と高く、「全く知らない」は中央、上高田、上鷲宮で7割半ばとやや高くなっている。

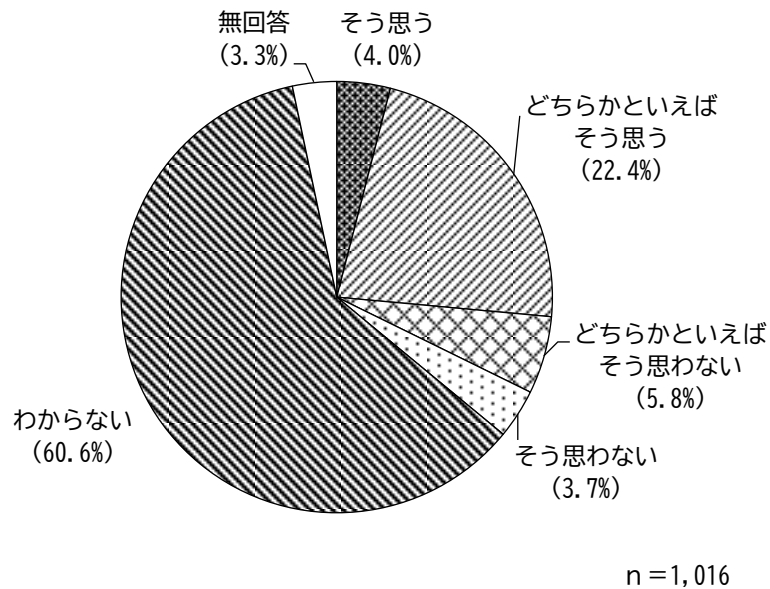


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 子どもの権利

「**そう思う**」(「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」)が**2割半ば**

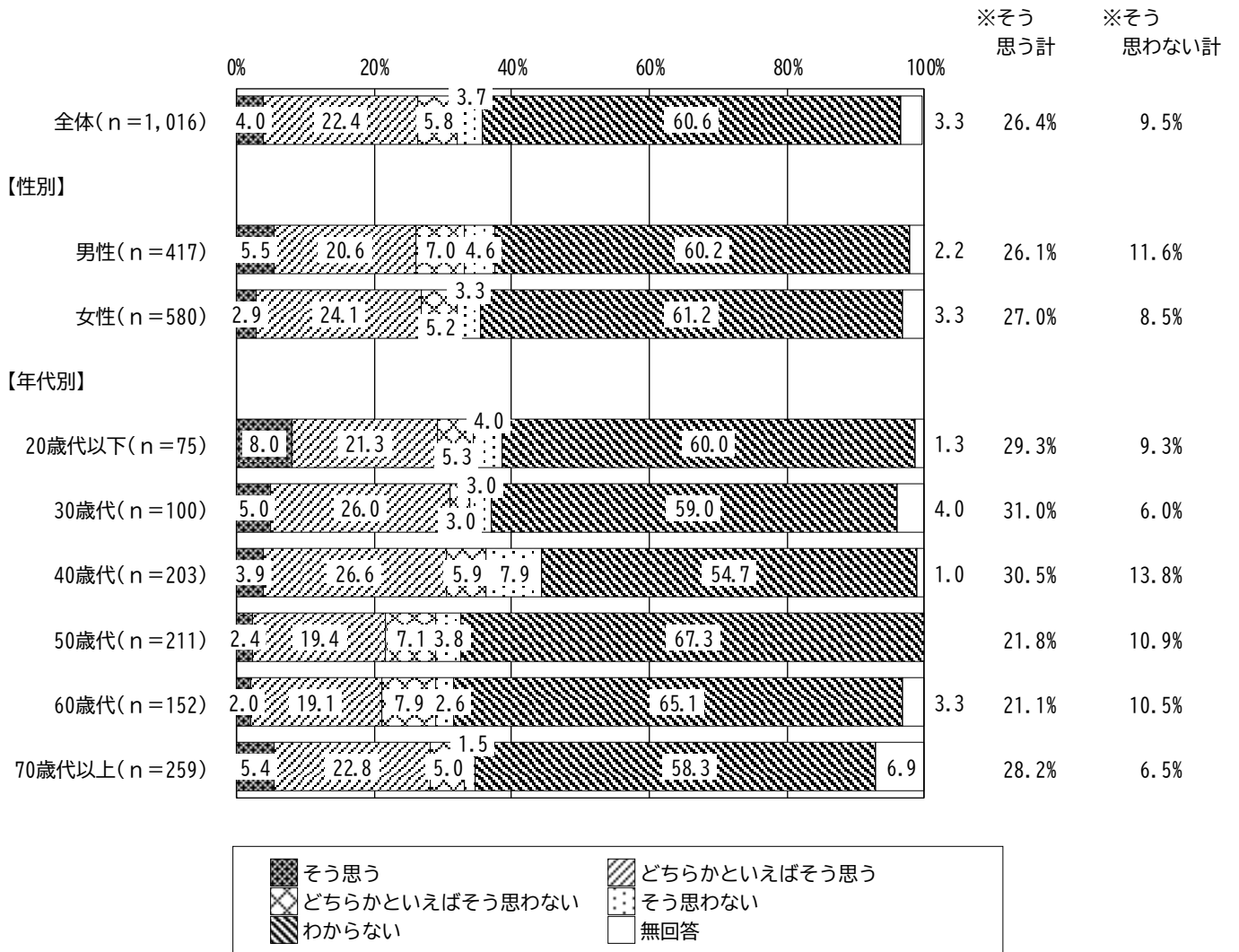
問 43 中野区において、子どもの権利(生命・生存・発達の権利、意見表明権、子どもの最善の利益、差別の禁止など)が守られていると思いますか。(○は1つ)



子どもの権利が守られていると思うか聞いたところ、「**そう思う**」(4.0%)と「**どちらかといえばそう思う**」(22.4%)を合わせた**「そう思う」**(26.4%)は**2割半ば**となっている。一方、「**どちらかといえばそう思わない**」(5.8%)と「**そう思わない**」(3.7%)を合わせた**「そう思わない」**(9.5%)は**1割未満**となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

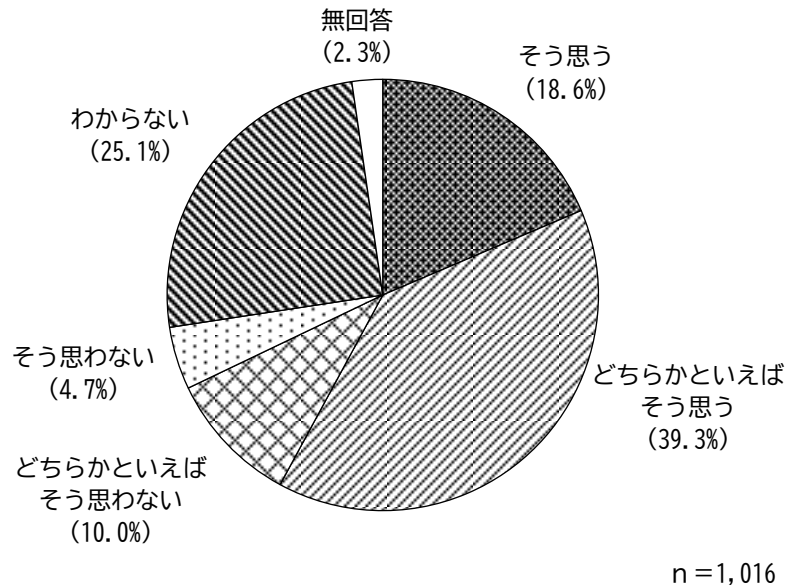
年代別で見ると、「<<そう思う>>」は30歳代で約3割と最も高くなっている。



2.3 次世代に渡る定住意向について

「**そう思う**」(「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」)が5割後半

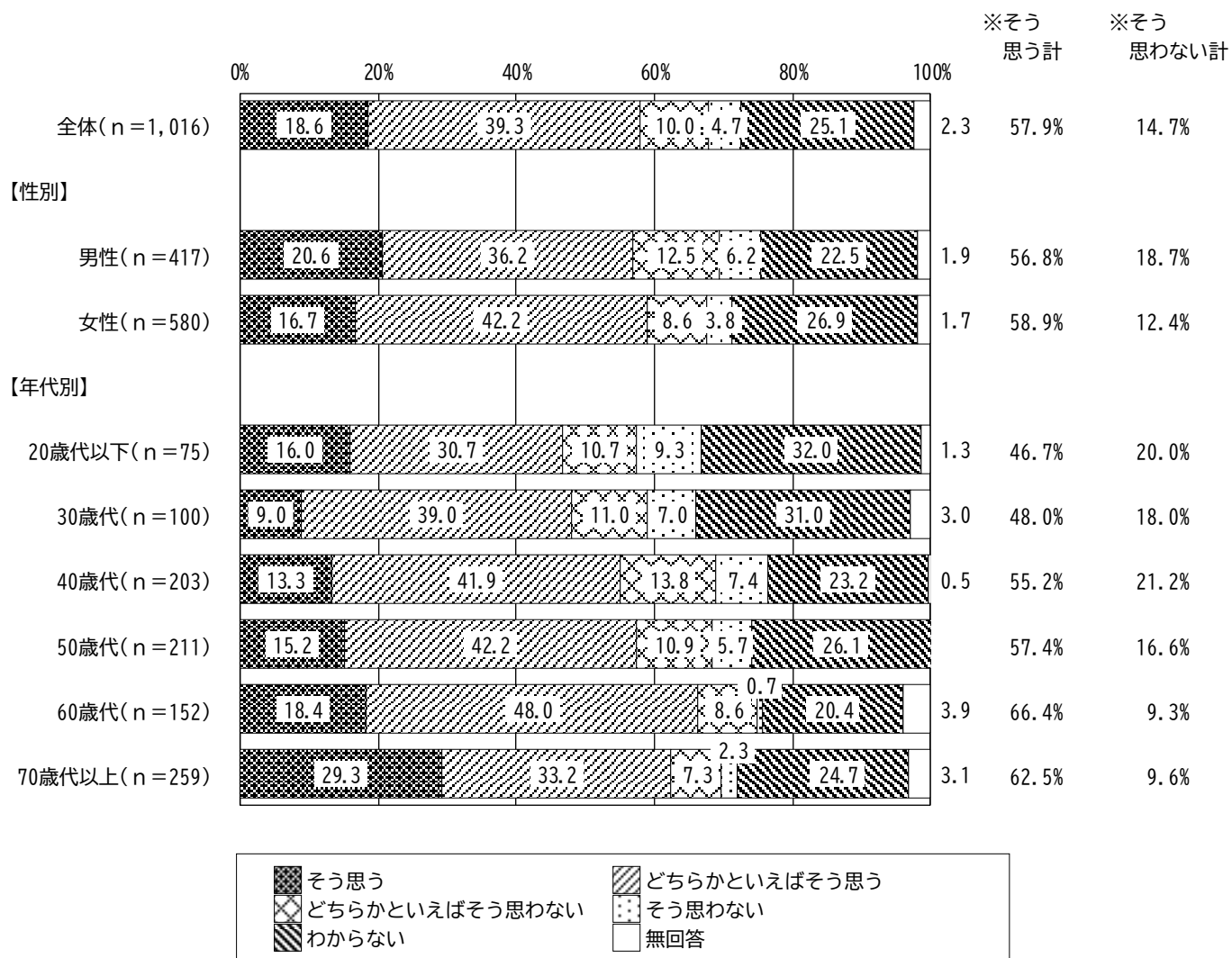
問 44 中野区のまちは、次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思いますか。(○は1つ)



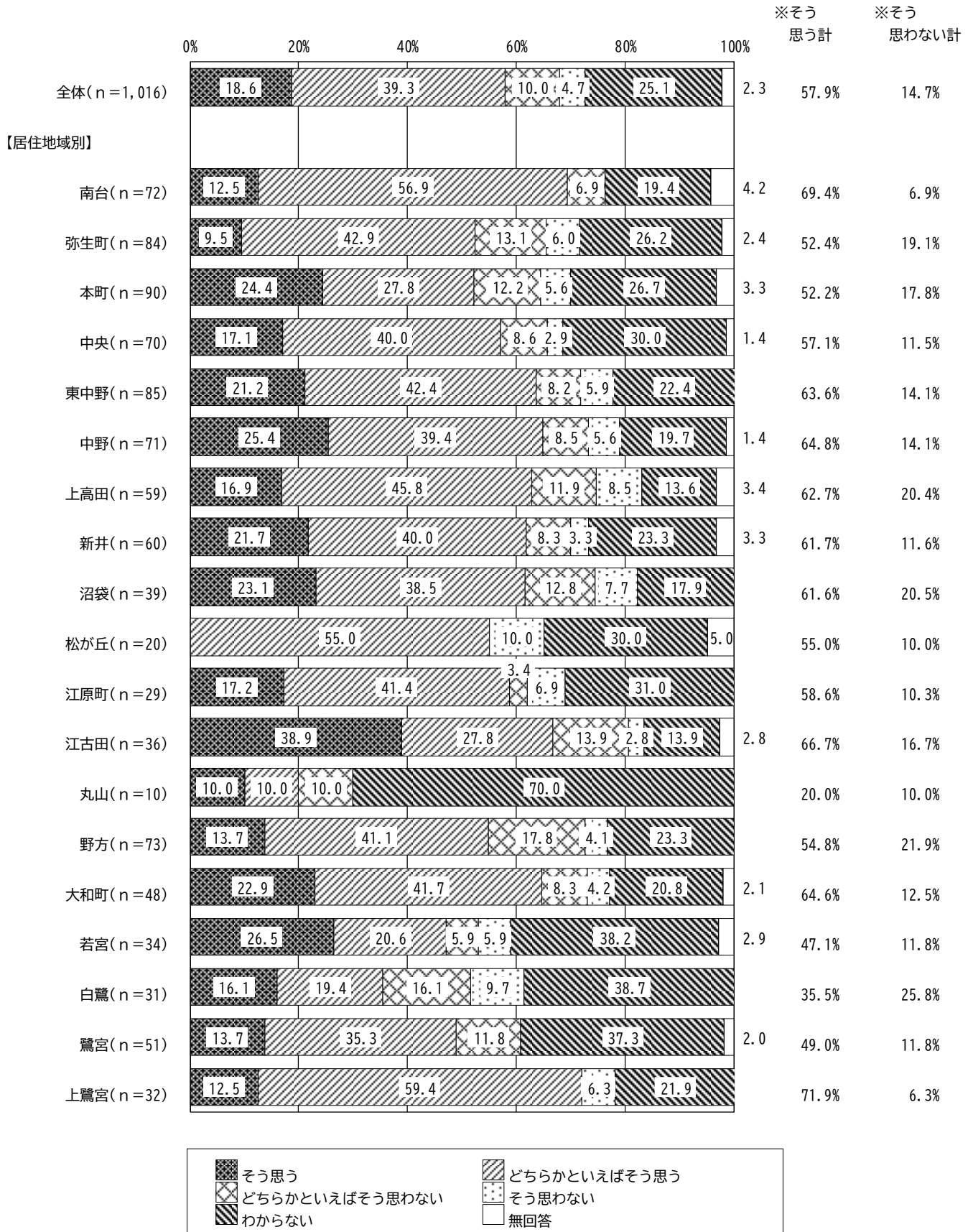
中野区のまちは次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思うかを聞いたところ、「**そう思う**」(18.6%)と「**どちらかといえばそう思う**」(39.3%)を合わせた**「そう思う」**(57.9%)が5割後半、「**どちらかといえばそう思わない**」(10.0%)と「**そう思わない**」(4.7%)を合わせた**「そう思わない」**(14.7%)が1割半ばとなっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「<<そう思う>>は60歳代以上の年代で6割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「**そう思う**」は上鷺宮で約7割と高く、白鷺で3割半ばと低くなっている。



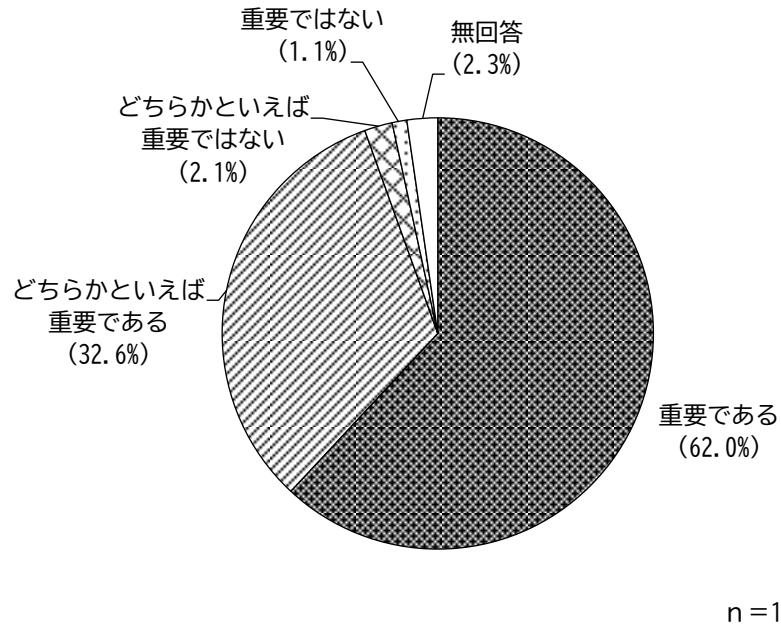
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

2.4 環境に関する理解・関心について

(1) 環境問題対策の重要度

「重要である」(「重要である」と「どちらかといえば重要である」)は9割半ば

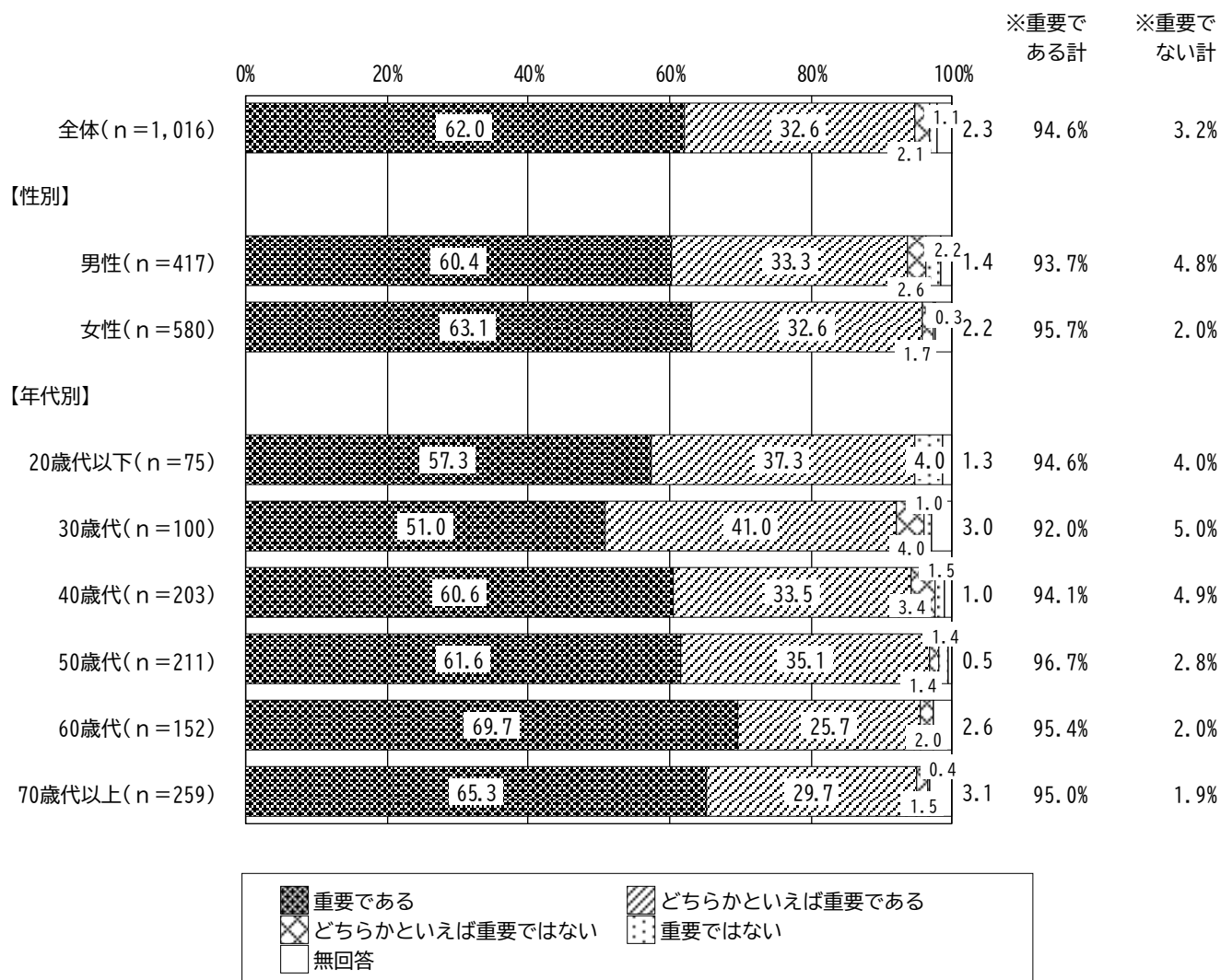
問 45 環境問題への対策について、どのように考えていますか。(○は1つ)



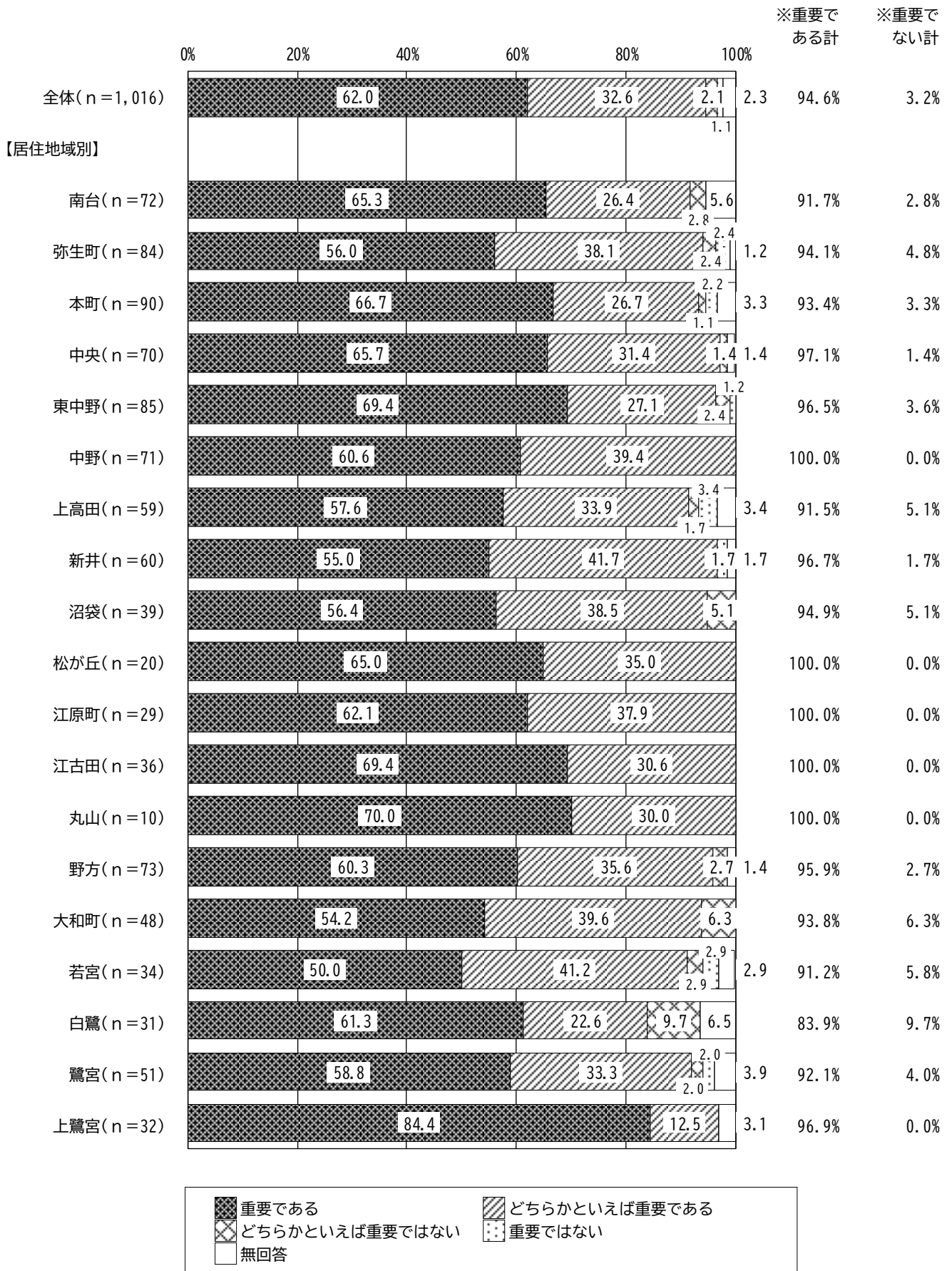
環境問題対策の重要度を聞いたところ、「重要である」(62.0%)と「どちらかといえば重要である」(32.6%)を合わせた「重要である」(94.6%)は9割半ばとなっている。一方、「どちらかといえば重要ではない」(2.1%)と「重要ではない」(1.1%)を合わせた「重要ではない」(3.2%)は1割未満となっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「重要である」はすべての年代で9割台となっている。



居住地域別でみると、「重要である」は白鷺を除く全ての地域で9割台以上となっている。

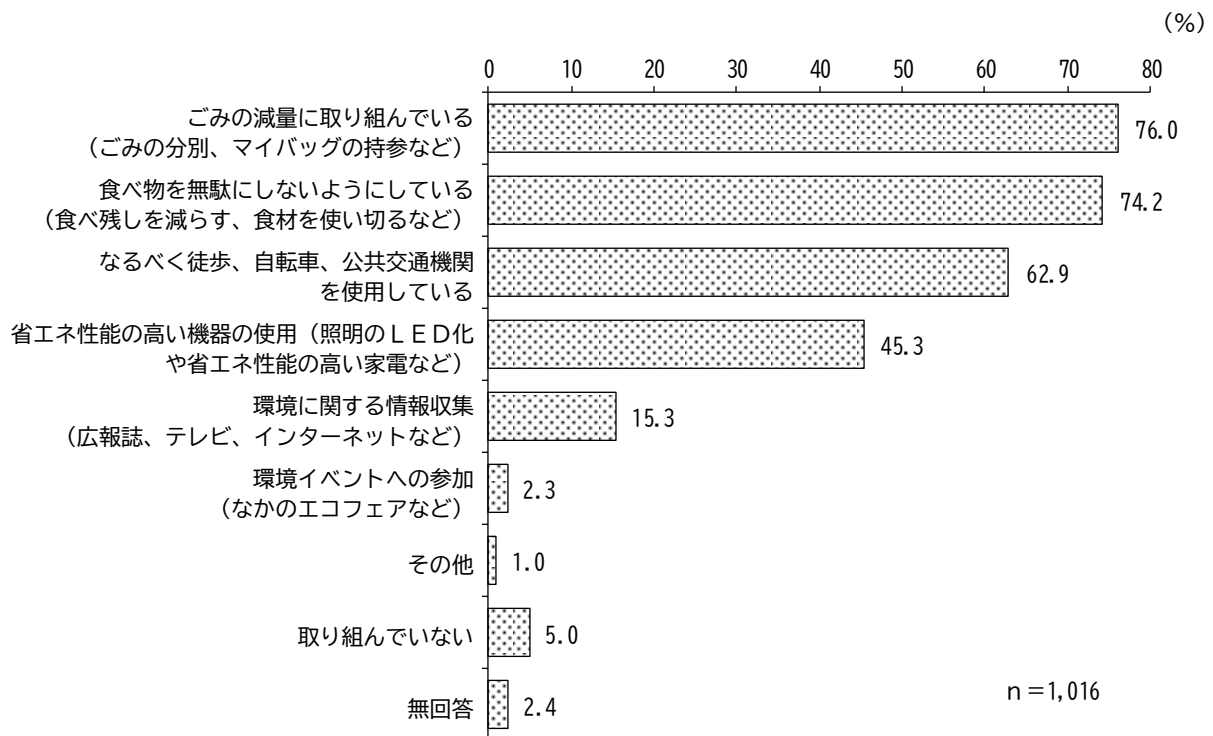


※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(2) 取り組んでいる環境に配慮した行動

「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」が7割半ばで最も高い

問 45-1 あなたが、取り組んでいる環境に配慮した行動について教えてください。（○はいくつでも）



取り組んでいる環境に配慮した行動（複数回答）を聞いたところ、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」(76.0%) が7割半ばで最も高く、次いで「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」(74.2%)、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」(62.9%) となっている。

性別で見ると、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別で見ると、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」は60歳代、70歳代以上で、「省エネ性能の高い機器の使用（照明のLED化や省エネ性能の高い家電など）」は60歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「取り組んでいない」は20歳代以下で約1割とやや高くなっている。

		ごみの分別、マイバッグの持参など	食べる（食物を無駄にしない、よく残す、食材を切るなど）	なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	省エネ性能の高い機器の使用（照明のLED化や省エネ性能の高い家電など）	環境に関する情報収集（広報紙、テレビ、インターネットなど）	環境イベントへの参加（なかのエコフェアなど）	その他	取り組んでいない	無回答
全体(n=1,016)		76.0	74.2	62.9	45.3	15.3	2.3	1.0	5.0	2.4
性別	男性(n=417)	71.2	70.3	58.5	42.4	13.7	1.7	1.0	7.2	1.9
	女性(n=580)	79.8	77.9	67.1	47.9	16.4	2.8	1.0	3.3	2.1
年代別	20歳代以下(n=75)	60.0	69.3	58.7	32.0	13.3	1.3	2.7	10.7	0.0
	30歳代(n=100)	63.0	73.0	60.0	36.0	13.0	2.0	0.0	6.0	3.0
	40歳代(n=203)	73.4	78.8	62.1	46.8	12.8	5.4	1.5	4.4	2.0
	50歳代(n=211)	80.1	74.9	63.5	47.9	13.7	0.9	0.9	4.7	0.5
	60歳代(n=152)	84.2	75.0	64.5	52.0	15.8	2.0	0.7	2.6	2.0
	70歳代以上(n=259)	81.1	74.1	66.4	46.3	19.7	1.5	0.8	5.0	3.1

居住地域別でみると、「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」は上鷺宮で、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」は本町で、「環境に関する情報収集（広報誌、テレビ、インターネットなど）」は弥生町で、それぞれ高くなっている。

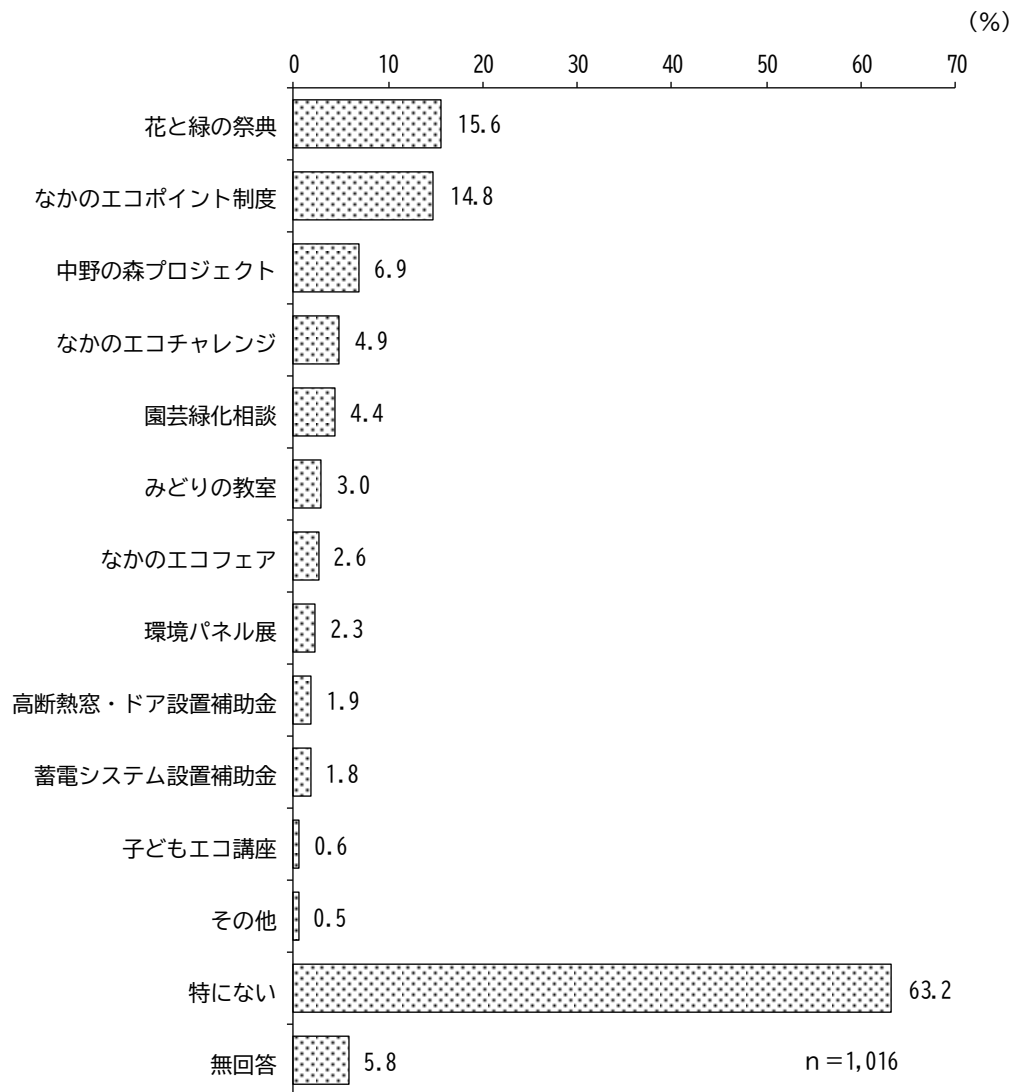
		ごみの減量に取り組んでいる（ごみ分別、マイバッグの持参など）	食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）	なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	省エネ性能の高い機器の使用（LED化や省エネ性能の高い家電など）	環境に関する情報収集（広報誌、テレビ、インターネットなど）	環境イベントへの参加（なかのエコフェアなど）	その他	取り組んでいない	無回答
全体(n=1,016)		76.0	74.2	62.9	45.3	15.3	2.3	1.0	5.0	2.4
居住地域別	南台(n=72)	72.2	75.0	59.7	50.0	16.7	0.0	1.4	8.3	2.8
	弥生町(n=84)	84.5	82.1	63.1	48.8	27.4	2.4	1.2	2.4	2.4
	本町(n=90)	74.4	81.1	73.3	47.8	11.1	3.3	1.1	4.4	4.4
	中央(n=70)	72.9	71.4	67.1	38.6	14.3	1.4	2.9	7.1	1.4
	東中野(n=85)	75.3	75.3	67.1	40.0	14.1	2.4	0.0	4.7	1.2
	中野(n=71)	71.8	67.6	59.2	40.8	11.3	4.2	0.0	8.5	1.4
	上高田(n=59)	76.3	66.1	61.0	35.6	13.6	3.4	1.7	5.1	1.7
	新井(n=60)	75.0	73.3	55.0	55.0	15.0	5.0	1.7	5.0	1.7
	沼袋(n=39)	79.5	76.9	53.8	48.7	23.1	5.1	0.0	2.6	0.0
	松が丘(n=20)	65.0	60.0	65.0	50.0	15.0	0.0	0.0	5.0	0.0
	江原町(n=29)	72.4	72.4	44.8	44.8	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0
	江古田(n=36)	83.3	83.3	52.8	47.2	19.4	2.8	2.8	0.0	0.0
	丸山(n=10)	70.0	80.0	90.0	70.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	83.6	71.2	71.2	46.6	19.2	2.7	0.0	5.5	1.4
	大和町(n=48)	79.2	77.1	70.8	37.5	12.5	0.0	0.0	4.2	2.1
	若宮(n=34)	76.5	73.5	58.8	44.1	5.9	0.0	0.0	8.8	2.9
	白鷺(n=31)	80.6	77.4	67.7	51.6	12.9	0.0	0.0	3.2	0.0
鷺宮(n=51)	78.4	76.5	70.6	51.0	15.7	0.0	2.0	3.9	3.9	
上鷺宮(n=32)	75.0	87.5	53.1	43.8	12.5	0.0	3.1	0.0	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(3) 知っている（参加したことがある）環境事業

「特にない」が6割前半

問 45-2 区が実施している環境事業について、あなたが、知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。（○はいくつでも）



区が実施している環境事業について、知っているまたは参加したことがある事業（複数回答）を聞いたところ、「花と緑の祭典」(15.6%)が1割半ばで最も高く、次いで「なかのエコポイント制度」(14.8%)、「中野の森プロジェクト」(6.9%)となっている。一方、「特にない」(63.2%)は6割前半となっている。

性別で見ると、「特にない」は女性に比べ男性で、「花と緑の祭典」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別で見ると、「花と緑の祭典」は70歳代以上で高くなっている。一方、「特にない」は20歳代以下で7割後半と高くなっている。

		花と緑の祭典	なかのエコポイント制度	中野の森プロジェクト	なかのエコチャレンジ	園芸緑化相談	みどりの教室	なかのエコフェア	環境パネル展	高断熱窓・ドア設置補助金	蓄電システム設置補助金	子どもエコ講座	その他	特にない	無回答
全体(n=1,016)		15.6	14.8	6.9	4.9	4.4	3.0	2.6	2.3	1.9	1.8	0.6	0.5	63.2	5.8
性別	男性(n=417)	7.0	11.0	6.5	1.7	2.2	1.2	2.6	1.7	1.2	1.2	0.7	0.2	72.2	6.2
	女性(n=580)	21.7	17.8	7.2	7.4	6.0	4.3	2.6	2.6	2.4	2.2	0.5	0.7	57.1	4.8
年代別	20歳代以下(n=75)	8.0	6.7	5.3	4.0	1.3	6.7	0.0	1.3	4.0	2.7	0.0	0.0	78.7	2.7
	30歳代(n=100)	5.0	12.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	3.0	3.0	0.0	1.0	73.0	6.0
	40歳代(n=203)	10.8	20.7	10.3	12.3	3.0	1.5	4.4	2.0	1.5	3.0	2.0	0.5	59.1	4.4
	50歳代(n=211)	9.5	16.1	6.6	5.2	1.9	0.9	2.4	0.9	1.9	0.9	0.5	1.4	70.1	2.8
	60歳代(n=152)	22.4	12.5	8.6	2.6	6.6	5.3	2.6	4.6	0.7	0.7	0.7	0.0	61.2	3.3
	70歳代以上(n=259)	26.6	14.3	4.6	1.9	8.1	3.9	2.3	3.1	1.9	1.5	0.0	0.0	54.4	10.0

居住地域別にみると、「花と緑の祭典」、「なかのエコポイント制度」は江古田で高くなっている。

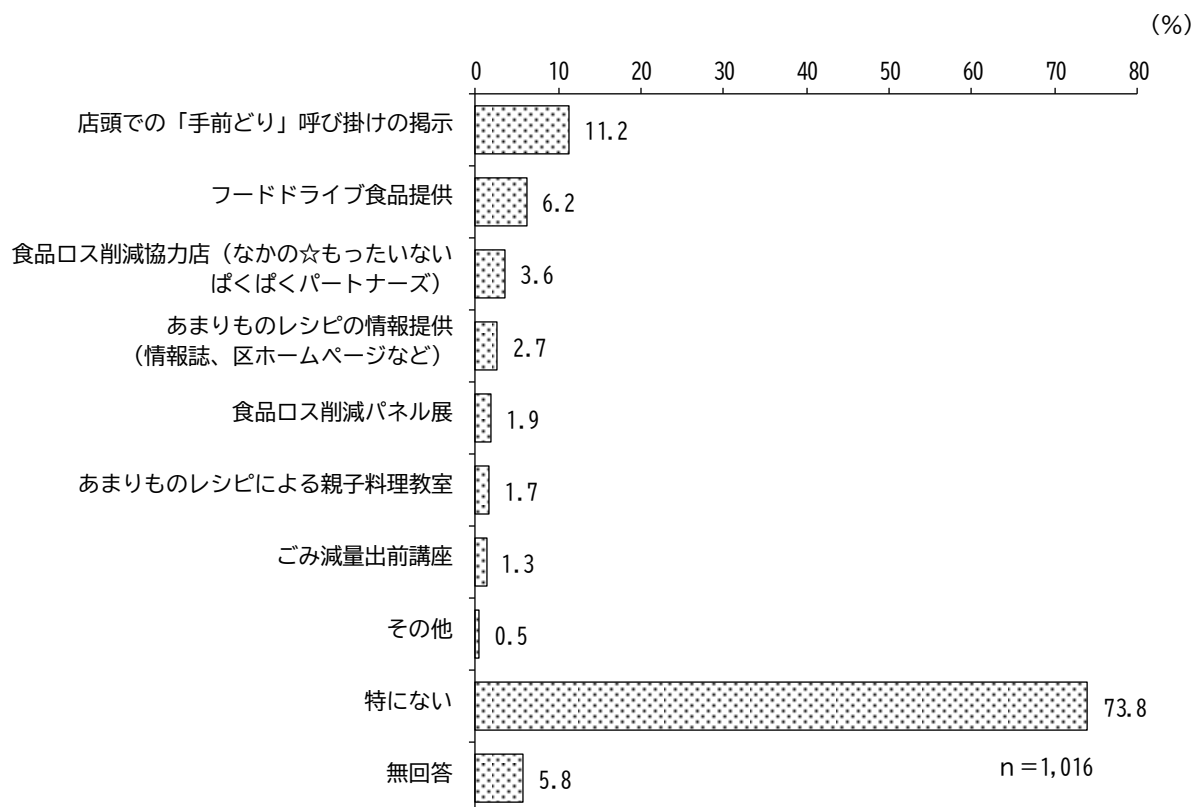
	花と緑の祭典	なかのエコポイント制度	中野の森プロジェクト	なかのエコチャレンジ	園芸緑化相談	みどりの教室	なかのエコフェア	環境パネル展	高断熱窓・ドア設置補助金	蓄電システム設置補助金	子どもエコ講座	その他	特にない	無回答	
全体(n=1,016)	15.6	14.8	6.9	4.9	4.4	3.0	2.6	2.3	1.9	1.8	0.6	0.5	63.2	5.8	
居住地域別	南台(n=72)	19.4	9.7	6.9	11.1	5.6	6.9	1.4	2.8	1.4	0.0	0.0	1.4	55.6	9.7
	弥生町(n=84)	15.5	17.9	7.1	8.3	6.0	1.2	4.8	1.2	1.2	2.4	0.0	0.0	65.5	3.6
	本町(n=90)	14.4	21.1	4.4	7.8	5.6	3.3	2.2	1.1	3.3	2.2	0.0	0.0	63.3	7.8
	中央(n=70)	11.4	12.9	4.3	5.7	2.9	2.9	1.4	0.0	1.4	1.4	1.4	0.0	70.0	4.3
	東中野(n=85)	11.8	14.1	5.9	0.0	3.5	2.4	2.4	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	67.1	3.5
	中野(n=71)	12.7	18.3	11.3	8.5	4.2	4.2	7.0	5.6	1.4	2.8	1.4	0.0	63.4	2.8
	上高田(n=59)	13.6	10.2	8.5	0.0	0.0	0.0	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	69.5	5.1
	新井(n=60)	18.3	16.7	5.0	3.3	6.7	5.0	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	48.3	15.0
	沼袋(n=39)	17.9	17.9	7.7	5.1	7.7	5.1	2.6	0.0	2.6	2.6	0.0	2.6	53.8	5.1
	松が丘(n=20)	15.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0
	江原町(n=29)	6.9	3.4	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	79.3	6.9
	江古田(n=36)	27.8	25.0	8.3	11.1	5.6	8.3	5.6	8.3	2.8	5.6	2.8	2.8	52.8	5.6
	丸山(n=10)	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	0.0
	野方(n=73)	21.9	15.1	11.0	1.4	8.2	1.4	2.7	2.7	4.1	0.0	0.0	1.4	54.8	4.1
	大和町(n=48)	16.7	12.5	8.3	6.3	0.0	0.0	0.0	4.2	2.1	6.3	0.0	0.0	70.8	4.2
	若宮(n=34)	14.7	11.8	2.9	5.9	5.9	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	0.0	70.6	5.9
	白鷺(n=31)	6.5	12.9	12.9	3.2	3.2	0.0	3.2	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	61.3	6.5
	鷺宮(n=51)	17.6	13.7	3.9	3.9	2.0	3.9	0.0	2.0	2.0	3.9	0.0	0.0	64.7	2.0
上鷺宮(n=32)	18.8	21.9	3.1	3.1	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	65.6	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(4) 知っている（参加したことがある）「食品ロス削減事業」

「特にない」が7割前半

問 45-3 区が実施している食品ロス削減事業について、あなたが知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。（○はいくつでも）



知っているまたは参加したことがある区が実施している「食品ロス削減事業」（複数回答）について聞いたところ、「店頭での『手前どり』呼び掛けの掲示」（11.2%）が約1割で最も高く、次いで「フードドライブ食品提供」（6.2%）となっている。一方、「特にない」（73.8%）は7割前半となっている。

性別でみると、「特にない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「店頭での『手前どり』呼び掛けの掲示」は30歳代で2割前半と高くなっている。

		店頭での「手前どり」呼び掛けの掲示	フードドライブ食品提供	食品ロス削減協力店（なかの☆もつたいないぱくぱくパートナーズ）	（情報誌、区ホームページの情報提供など）	食品ロス削減パネル展	料理教室	あまりものレシピによる親子	ごみ減量出前講座	その他	特にない	無回答
全体(n=1,016)		11.2	6.2	3.6	2.7	1.9	1.7	1.3	0.5	73.8	5.8	
性別	男性(n=417)	6.7	4.3	2.9	1.2	1.7	0.7	1.4	0.0	80.3	6.0	
	女性(n=580)	14.5	7.8	4.1	3.8	2.1	2.4	1.2	0.9	69.5	5.2	
年代別	20歳代以下(n=75)	16.0	12.0	4.0	1.3	0.0	2.7	1.3	0.0	68.0	4.0	
	30歳代(n=100)	23.0	3.0	3.0	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	68.0	6.0	
	40歳代(n=203)	12.8	9.9	3.4	2.0	3.0	2.5	0.0	0.0	71.4	4.4	
	50歳代(n=211)	11.4	6.2	3.8	2.4	1.9	0.9	1.9	0.5	78.7	1.9	
	60歳代(n=152)	7.9	4.6	5.3	2.6	3.3	1.3	2.0	0.0	78.9	2.6	
	70歳代以上(n=259)	5.8	4.2	3.1	4.6	1.5	1.9	1.9	1.2	73.7	10.8	

居住地域別でみると、「店頭での『手前どり』呼び掛けの掲示」は中央、弥生町で、「食品ロス削減協力店（なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ）」は若宮で、それぞれやや高くなっている。一方、「特になし」は上鷺宮で高くなっている。

	店頭での「手前どり」呼び掛けの掲示	フードドライブ食品提供	食品ロス削減協力店（なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ）	（情報誌、区ホームページの情報提供など）	食品ロス削減パネル展	料理教室	あまりものレシピによる親子	ごみ減量出前講座	その他	特になし	無回答
全体(n=1,016)	11.2	6.2	3.6	2.7	1.9	1.7	1.3	0.5	73.8	5.8	
居住地域別	南台(n=72)	11.1	6.9	4.2	2.8	0.0	2.8	1.4	1.4	65.3	9.7
	弥生町(n=84)	17.9	6.0	2.4	6.0	1.2	1.2	1.2	0.0	71.4	3.6
	本町(n=90)	14.4	7.8	6.7	5.6	3.3	2.2	2.2	0.0	67.8	4.4
	中央(n=70)	22.9	4.3	4.3	1.4	1.4	1.4	0.0	1.4	65.7	7.1
	東中野(n=85)	14.1	4.7	2.4	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	77.6	3.5
	中野(n=71)	9.9	7.0	4.2	1.4	1.4	1.4	1.4	0.0	76.1	7.0
	上高田(n=59)	6.8	3.4	5.1	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	83.1	3.4
	新井(n=60)	11.7	10.0	0.0	0.0	1.7	1.7	1.7	0.0	65.0	13.3
	沼袋(n=39)	7.7	10.3	2.6	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	66.7	10.3
	松が丘(n=20)	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	0.0
	江原町(n=29)	10.3	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	86.2	0.0
	江古田(n=36)	2.8	11.1	8.3	5.6	5.6	5.6	2.8	0.0	75.0	2.8
	丸山(n=10)	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	80.0	0.0
	野方(n=73)	8.2	11.0	5.5	5.5	2.7	2.7	5.5	0.0	74.0	4.1
	大和町(n=48)	6.3	8.3	0.0	4.2	4.2	2.1	2.1	0.0	77.1	4.2
	若宮(n=34)	5.9	2.9	8.8	5.9	2.9	5.9	2.9	2.9	76.5	5.9
	白鷺(n=31)	3.2	3.2	3.2	3.2	6.5	0.0	0.0	3.2	80.6	6.5
鷺宮(n=51)	13.7	3.9	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	76.5	3.9	
上鷺宮(n=32)	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.6	3.1	

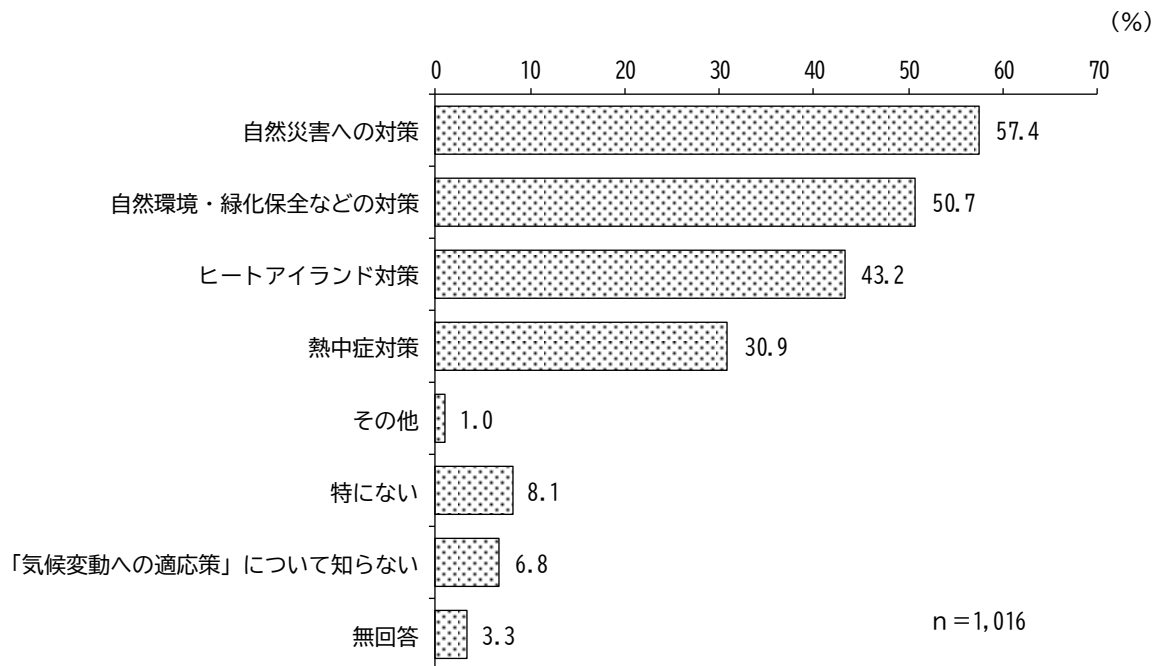
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(5) 「気候変動への適応策」の認知度

「自然災害への対策」が5割後半で最も高い

問 46 「気候変動への適応策」とは、気候の変動の影響に対し自然や人間社会のあり方を適応させていく施策のことです。

「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で中野区内において力を入れるべきだと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)



「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で力を入れるべきこと（複数回答）を聞いたところ、「自然災害への対策」（57.4%）が5割後半で最も高く、次いで「自然環境・緑化保全などの対策」（50.7%）、「ヒートアイランド対策」（43.2%）、「熱中症対策」（30.9%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「自然災害への対策」は60歳代で、「熱中症対策」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。一方、「『気候変動への適応策』について知らない」は20歳代以下、30歳代でやや高くなっている。

		自然災害への対策	自然環境・緑化保全などの対策	ヒートアイランド対策	熱中症対策	その他	特にない	「気候変動への適応策」について知らない	無回答
全体(n=1,016)		57.4	50.7	43.2	30.9	1.0	8.1	6.8	3.3
性別	男性(n=417)	53.7	48.7	44.6	29.3	1.0	9.1	6.2	1.7
	女性(n=580)	60.5	52.8	43.3	32.4	1.0	6.9	7.2	3.8
年代別	20歳代以下(n=75)	46.7	32.0	37.3	42.7	0.0	9.3	16.0	1.3
	30歳代(n=100)	41.0	52.0	43.0	32.0	0.0	5.0	14.0	4.0
	40歳代(n=203)	56.7	48.8	43.3	37.4	2.0	8.9	6.4	1.0
	50歳代(n=211)	58.3	49.8	51.7	29.9	0.9	6.6	5.2	0.5
	60歳代(n=152)	68.4	52.6	50.0	27.0	0.7	6.6	2.6	2.6
	70歳代以上(n=259)	60.6	57.5	36.3	25.9	1.2	9.3	5.8	6.9

居住地域別でみると、「自然災害への対策」は弥生町で、「自然環境・緑化保全などの対策」は江古田、上鷺宮で、「ヒートアイランド対策」は中野で、それぞれ高くなっている。

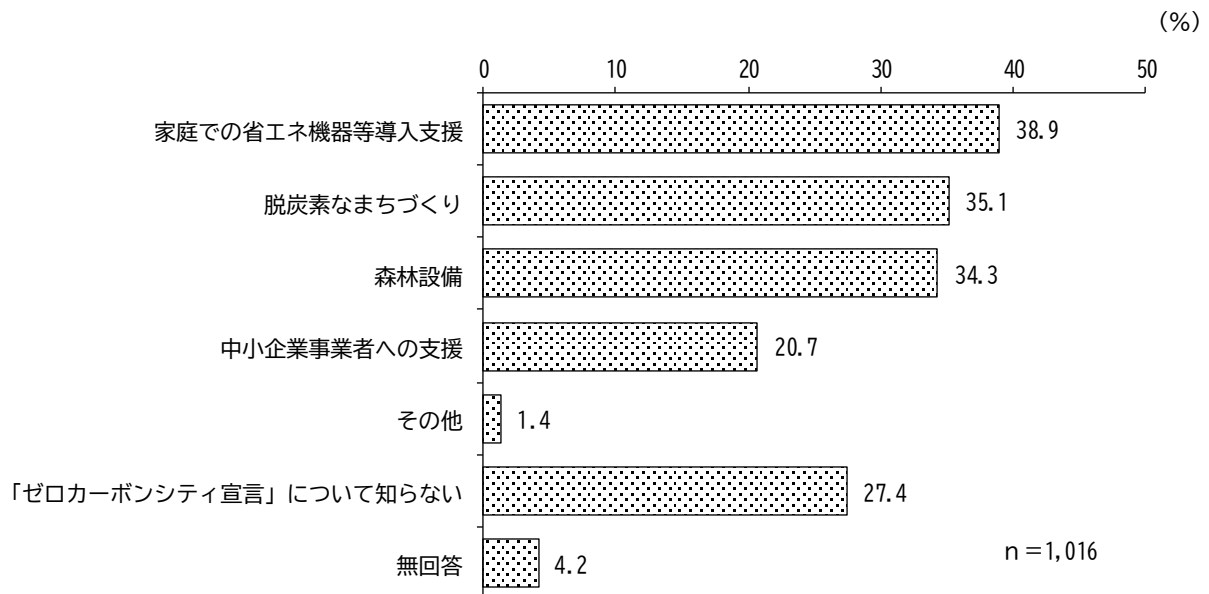
		自然災害への対策	自然環境・緑化保全などの対策	ヒートアイランド対策	熱中症対策	その他	特になし	「気候変動への適応策」について知らない	無回答
全体(n=1,016)		57.4	50.7	43.2	30.9	1.0	8.1	6.8	3.3
居住地域別	南台(n=72)	63.9	52.8	48.6	33.3	1.4	6.9	2.8	8.3
	弥生町(n=84)	67.9	54.8	42.9	33.3	3.6	7.1	1.2	2.4
	本町(n=90)	51.1	48.9	42.2	28.9	2.2	14.4	6.7	3.3
	中央(n=70)	54.3	48.6	40.0	32.9	1.4	2.9	8.6	2.9
	東中野(n=85)	61.2	52.9	44.7	30.6	0.0	4.7	8.2	3.5
	中野(n=71)	56.3	56.3	59.2	40.8	0.0	4.2	7.0	0.0
	上高田(n=59)	45.8	42.4	42.4	32.2	1.7	13.6	13.6	1.7
	新井(n=60)	50.0	43.3	41.7	33.3	0.0	11.7	6.7	6.7
	沼袋(n=39)	66.7	51.3	43.6	35.9	0.0	5.1	7.7	0.0
	松が丘(n=20)	70.0	50.0	30.0	25.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	江原町(n=29)	58.6	44.8	41.4	20.7	0.0	13.8	3.4	0.0
	江古田(n=36)	66.7	63.9	33.3	19.4	0.0	0.0	8.3	8.3
	丸山(n=10)	70.0	50.0	50.0	30.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	野方(n=73)	56.2	42.5	37.0	21.9	0.0	9.6	8.2	1.4
	大和町(n=48)	58.3	52.1	45.8	33.3	0.0	8.3	2.1	0.0
	若宮(n=34)	58.8	55.9	26.5	38.2	0.0	14.7	5.9	2.9
	白鷺(n=31)	48.4	54.8	51.6	35.5	3.2	6.5	12.9	3.2
	鷺宮(n=51)	51.0	52.9	49.0	33.3	0.0	5.9	5.9	5.9
上鷺宮(n=32)	59.4	62.5	50.0	21.9	3.1	3.1	6.3	0.0	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(6) ゼロカーボンに必要な対策

「家庭での省エネ機器等導入支援」が3割後半

問 47 中野区ではゼロカーボンシティ宣言を行いました。ゼロカーボン（2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ）のために、あなたが考える必要な対策についてお答えください。（〇はいくつでも）



ゼロカーボンのために必要な対策（複数回答）を聞いたところ、「家庭での省エネ機器等導入支援」（38.9%）が3割後半と最も高く、次いで「脱炭素なまちづくり」（35.1%）、「森林設備」（34.3%）となっている。『「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない』（27.4%）は2割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「中小企業事業者への支援」は30歳代で、「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

		家庭での省エネ機器等導入支援	脱炭素なまちづくり	森林設備	中小企業事業者への支援	その他	「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」	無回答
全体(n=1,016)		38.9	35.1	34.3	20.7	1.4	27.4	4.2
性別	男性(n=417)	37.9	37.4	33.1	19.2	1.4	25.7	2.6
	女性(n=580)	40.2	34.1	35.5	22.4	1.4	28.4	4.5
年代別	20歳代以下(n=75)	22.7	20.0	29.3	24.0	0.0	38.7	2.7
	30歳代(n=100)	33.0	29.0	43.0	31.0	1.0	31.0	4.0
	40歳代(n=203)	42.4	33.5	36.9	28.6	1.0	24.6	1.5
	50歳代(n=211)	37.9	36.5	37.0	22.7	3.3	28.9	0.5
	60歳代(n=152)	42.8	43.4	37.5	17.1	0.7	22.4	2.6
	70歳代以上(n=259)	42.9	38.2	26.6	11.2	1.2	25.9	9.7

居住地域別でみると、「家庭での省エネ機器等導入支援」は江古田で、「森林設備」は中野で、『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」は野方で、それぞれ高くなっている。

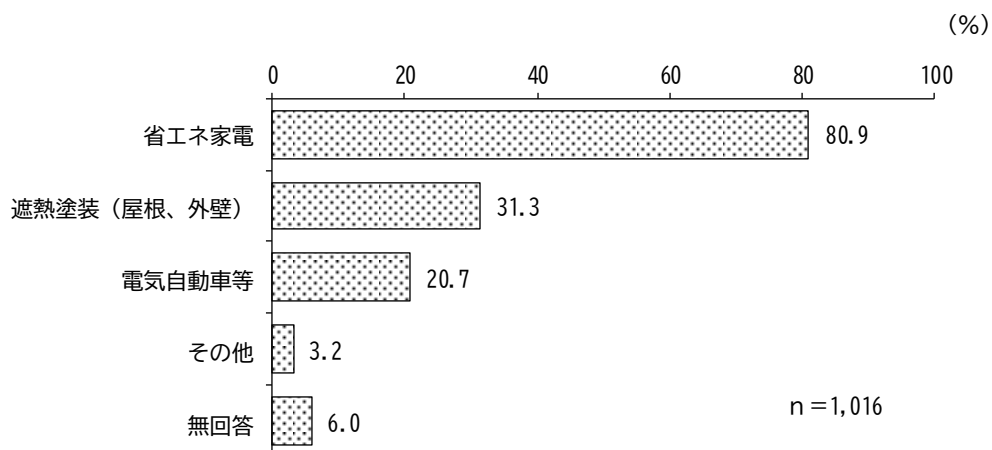
	家庭での省エネ機器等導入支援	脱炭素なまちづくり	森林設備	中小企業事業者への支援	その他	「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	無回答	
全体(n=1,016)	38.9	35.1	34.3	20.7	1.4	27.4	4.2	
居住地域別	南台(n=72)	47.2	41.7	40.3	31.9	0.0	18.1	6.9
	弥生町(n=84)	42.9	36.9	33.3	19.0	1.2	28.6	3.6
	本町(n=90)	44.4	37.8	34.4	23.3	0.0	21.1	4.4
	中央(n=70)	31.4	30.0	31.4	22.9	4.3	28.6	4.3
	東中野(n=85)	34.1	36.5	30.6	24.7	1.2	34.1	4.7
	中野(n=71)	29.6	32.4	46.5	19.7	0.0	23.9	1.4
	上高田(n=59)	28.8	27.1	40.7	23.7	1.7	28.8	6.8
	新井(n=60)	41.7	43.3	38.3	20.0	3.3	18.3	6.7
	沼袋(n=39)	46.2	41.0	23.1	28.2	0.0	23.1	0.0
	松が丘(n=20)	35.0	30.0	25.0	5.0	0.0	40.0	5.0
	江原町(n=29)	44.8	48.3	20.7	17.2	0.0	17.2	3.4
	江古田(n=36)	55.6	44.4	27.8	25.0	0.0	22.2	2.8
	丸山(n=10)	40.0	50.0	50.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	野方(n=73)	31.5	24.7	24.7	13.7	1.4	41.1	2.7
	大和町(n=48)	43.8	33.3	41.7	16.7	0.0	29.2	2.1
	若宮(n=34)	44.1	35.3	41.2	14.7	2.9	32.4	2.9
	白鷺(n=31)	35.5	19.4	29.0	12.9	6.5	38.7	3.2
鷺宮(n=51)	39.2	35.3	33.3	21.6	2.0	29.4	3.9	
上鷺宮(n=32)	46.9	40.6	40.6	21.9	3.1	15.6	3.1	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

(7) 家庭での省エネ機器等導入支援で導入したい設備

「省エネ家電」が約8割

問 48 家庭での省エネ機器等導入支援を考えた場合、あなたが導入したいと思う設備等についてお答えください。(〇はいくつでも)



家庭での省エネ機器等導入支援で導入したい設備(複数回答)を聞いたところ、「省エネ家電」(80.9%)が約8割で最も高く、次いで「遮熱塗装(屋根、外壁)」(31.3%)、「電気自動車等」(20.7%)となっている。

性別で見ると、「電気自動車等」は女性に比べ男性でやや高くなっている。
 年代別にみると、「省エネ家電」は30歳代でやや高くなっている。

		省エネ家電	遮熱塗装（屋根、外壁）	電気自動車等	その他	無回答
全体(n=1,016)		80.9	31.3	20.7	3.2	6.0
性別	男性(n=417)	78.4	28.8	25.7	3.6	5.0
	女性(n=580)	83.8	33.8	17.4	3.1	5.3
年代別	20歳代以下(n=75)	77.3	34.7	24.0	2.7	2.7
	30歳代(n=100)	86.0	26.0	18.0	1.0	7.0
	40歳代(n=203)	81.3	35.5	25.6	4.4	3.0
	50歳代(n=211)	82.9	31.8	22.7	4.3	3.3
	60歳代(n=152)	82.9	36.2	19.7	2.6	4.6
	70歳代以上(n=259)	78.8	27.4	15.8	3.1	9.7

居住地域別でみると「遮熱塗装（屋根、外壁）」は大和町で高くなっている。

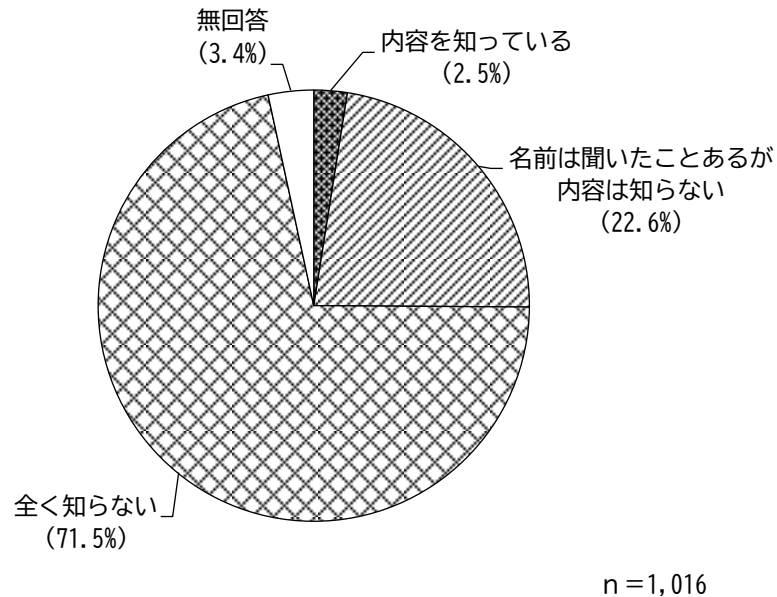
		省 工 ネ 家 電	遮 熱 塗 装 （ 屋 根 、 外 壁 ）	電 気 自 動 車 等	そ の 他	無 回 答
全体(n=1,016)		80.9	31.3	20.7	3.2	6.0
居 住 地 域 別	南台(n=72)	84.7	33.3	26.4	1.4	9.7
	弥生町(n=84)	88.1	26.2	21.4	2.4	4.8
	本町(n=90)	80.0	31.1	20.0	1.1	8.9
	中央(n=70)	78.6	21.4	17.1	4.3	7.1
	東中野(n=85)	85.9	36.5	22.4	3.5	2.4
	中野(n=71)	80.3	31.0	22.5	0.0	2.8
	上高田(n=59)	69.5	28.8	16.9	6.8	3.4
	新井(n=60)	85.0	36.7	16.7	1.7	6.7
	沼袋(n=39)	76.9	30.8	12.8	7.7	0.0
	松が丘(n=20)	85.0	40.0	25.0	0.0	0.0
	江原町(n=29)	96.6	27.6	17.2	6.9	0.0
	江古田(n=36)	83.3	22.2	25.0	2.8	5.6
	丸山(n=10)	80.0	60.0	30.0	0.0	0.0
	野方(n=73)	75.3	30.1	17.8	5.5	6.8
	大和町(n=48)	79.2	41.7	18.8	2.1	6.3
	若宮(n=34)	85.3	23.5	14.7	2.9	8.8
	白鷺(n=31)	80.6	32.3	19.4	6.5	3.2
鷺宮(n=51)	82.4	39.2	25.5	2.0	3.9	
上鷺宮(n=32)	75.0	37.5	31.3	9.4	6.3	

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

25 基本構想について

「全く知らない」が約7割

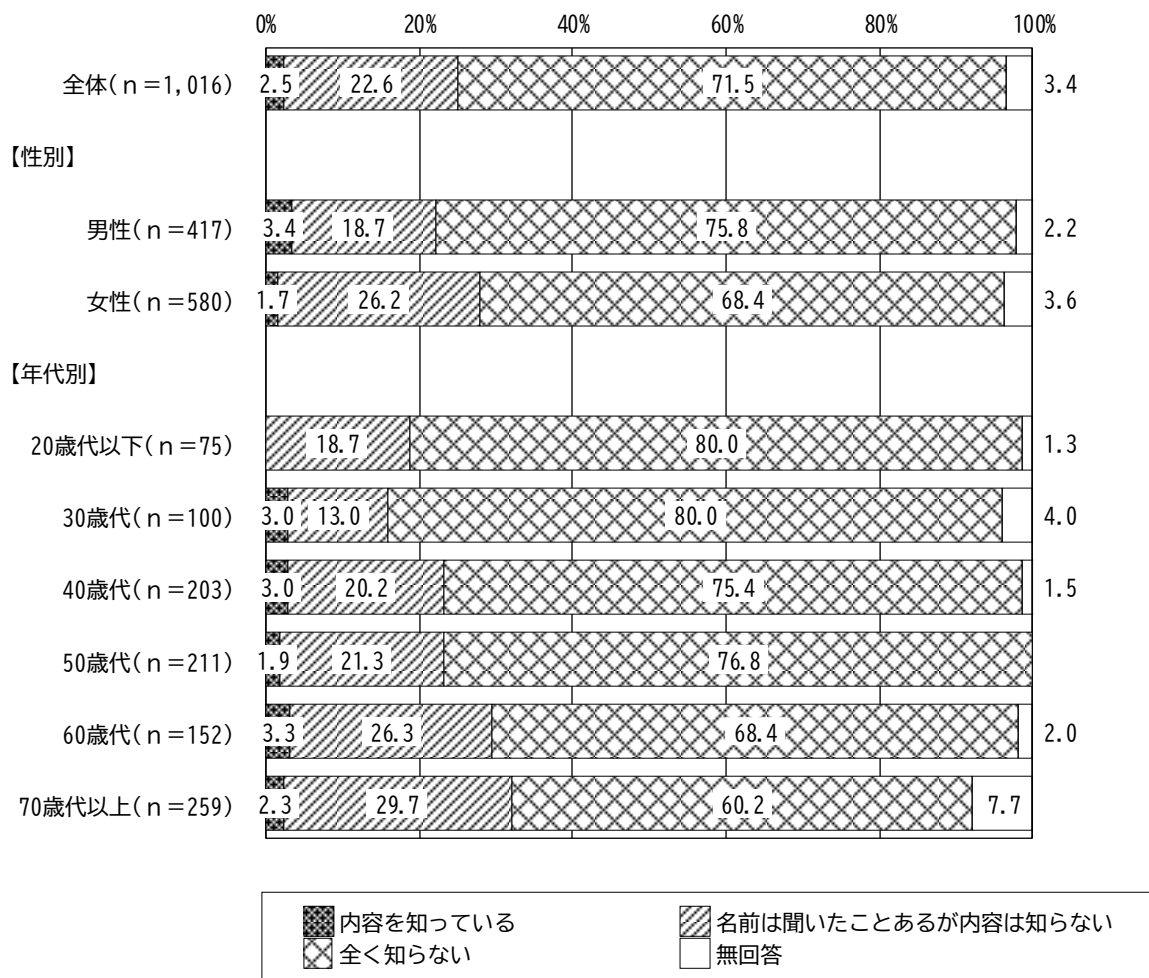
問49 区は2021年3月に、中野区基本構想を改定しました。基本構想は、中野区に住む人々や、このまちで働き、学び、活動する全ての人々にとっての共通目標であり、最も基本的な区政運営の指針となるものです。現在の基本構想を知っていますか。(○は1つ)



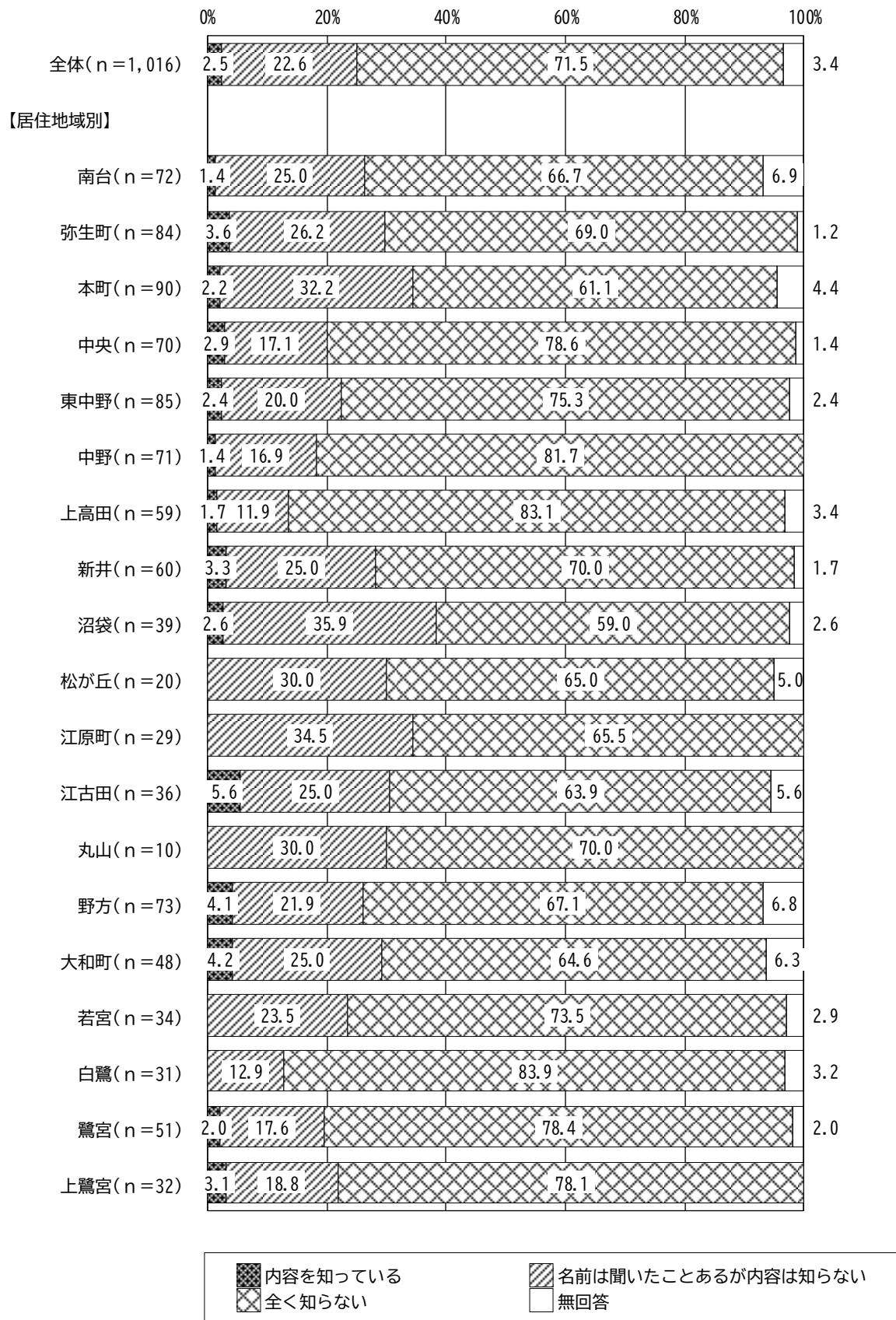
中野区基本構想の認知度を聞いたところ、「全く知らない」(71.5%)が約7割で最も高く、「名前は聞いたことあるが内容は知らない」(22.6%)が2割前半、「内容を知っている」(2.5%)が1割未満となっている。

性別でみると、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「全く知らない」は20歳代以下、30歳代で8割と高くなっている。



居住地域別でみると、「全く知らない」は中野、上高田、白鷺で8割以上と高くなっている。



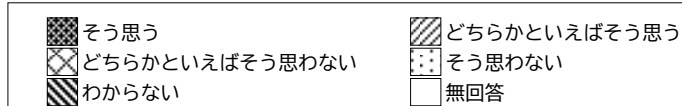
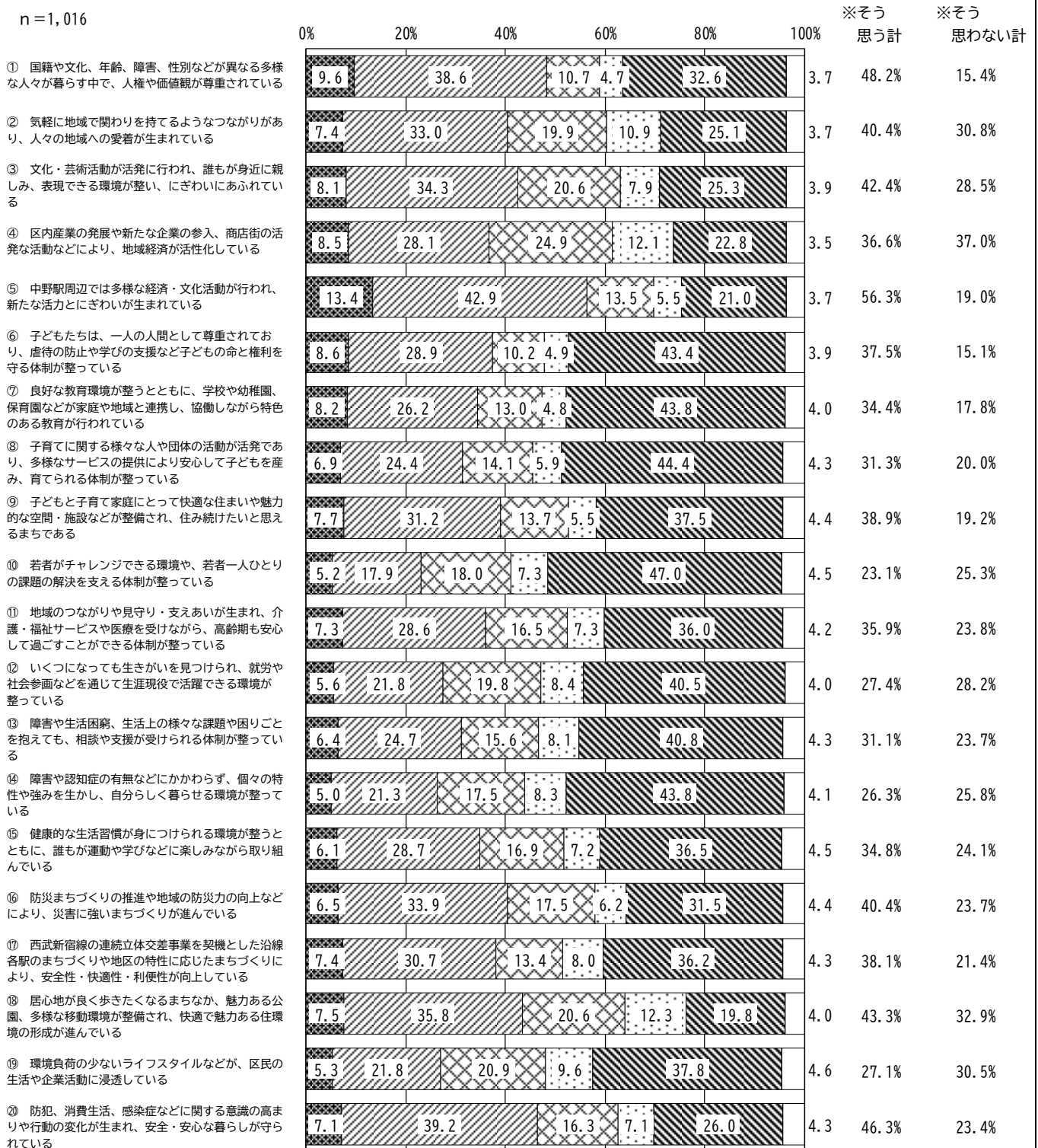
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

26 中野区のまちの姿について

「**そう思う**」(「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」)は「**⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている**」が5割半ば

問 50 次の項目は、基本構想において描く「10年後に目指すまちの姿」の概要を表しています。10年後に目指すまちの姿の実現に向けて、「**現在の中野区に対する、あなたの生活における実感**」をお答えください。
(○はそれぞれ1つ)

n=1,016



中野区のまちの姿について、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」を聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」は、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』(56.3%)が5割半ばと最も高く、次いで『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』(48.2%)、『⑩防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている』(46.3%)となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」は、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』(37.0%)が3割後半と最も高く、次いで『⑬居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』(32.9%)、『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』(30.8%)となっている。

各項目の平均値を比較すると、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』(2.85P)で最も高く、次いで『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』(2.83P)、『⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている』(2.78P)となっている。



※「そう思う」を4点、「どちらかといえばそう思う」を3点、「どちらかといえばそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点として、「わからない」、「無回答」を除いた母数で割り算出している。

「そう思う」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している」、「⑦西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している」、「⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている」は20歳代以下でそれぞれ高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別など異なる多様な人々が暮らしやすくて、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で関わりを持っている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいがある	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ 子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいがある	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=1,016)	9.6	7.4	8.1	8.5	13.4	8.6	8.2	6.9	7.7	5.2	7.3	5.6	6.4	5.0	6.1	6.5	7.4	7.5	5.3	7.1	
性別	男性(n=417)	11.3	7.9	8.4	9.8	14.1	9.8	7.9	7.0	8.2	5.0	7.9	6.0	7.9	5.5	6.5	7.9	8.4	8.4	5.5	8.4
	女性(n=580)	8.3	7.1	8.1	7.2	13.1	7.8	8.3	6.9	6.7	5.3	6.7	5.0	5.3	4.8	6.0	5.5	6.4	6.9	5.3	6.2
年代別	20歳代以下(n=75)	17.3	12.0	16.0	21.3	21.3	12.0	16.0	18.7	18.7	16.0	16.0	16.0	17.3	13.3	14.7	14.7	20.0	16.0	14.7	14.7
	30歳代(n=100)	3.0	7.0	6.0	8.0	13.0	10.0	7.0	5.0	7.0	5.0	4.0	4.0	3.0	2.0	6.0	6.0	6.0	8.0	3.0	5.0
	40歳代(n=203)	11.3	7.4	7.9	9.9	14.8	10.8	9.9	7.4	8.4	5.9	9.4	7.4	8.4	6.9	8.9	7.4	6.9	8.4	7.4	8.9
	50歳代(n=211)	6.6	3.8	6.2	6.6	13.3	6.6	5.7	4.7	5.2	2.8	3.8	2.8	4.3	3.8	3.8	5.7	3.8	6.6	4.3	5.2
	60歳代(n=152)	7.9	7.9	7.9	5.9	13.2	7.2	5.9	5.3	5.3	3.3	2.6	2.6	3.9	3.3	3.3	3.9	5.3	4.6	2.6	6.6
	70歳代以上(n=259)	12.0	8.9	8.9	6.6	10.8	7.7	8.5	6.9	6.6	4.6	9.7	5.0	6.2	4.6	5.4	5.8	8.5	6.6	4.6	6.2

※上記表は「そう思う」の割合を示したものである。

「そう思う」の割合を居住地域別でみると、「③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている」は新井、白鷺で、「⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている」は新井で、「⑩居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる」は上高田、新井、野方で、それぞれやや高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域に関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑪ 地域や医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑬ いくつになっても生きがいを見つけれられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑭ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑮ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑯ 障害や認知症の有無にかかわらず、個々の特性や強みを生かす、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑰ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑱ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑲ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくり・利便性が向上している	⑳ 居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	㉑ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	㉒ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=1,016)	9.6	7.4	8.1	8.5	13.4	8.6	8.2	6.9	7.7	5.2	7.3	5.6	6.4	5.0	6.1	6.5	7.4	7.5	5.3	7.1		
居住地域別	南台(n=72)	4.2	1.4	2.8	1.4	16.7	4.2	5.6	1.4	1.4	0.0	2.8	1.4	0.0	0.0	2.8	4.2	1.4	6.9	2.8	4.2	
	弥生町(n=84)	7.1	4.8	7.1	3.6	9.5	7.1	6.0	4.8	8.3	4.8	3.6	2.4	3.6	3.6	3.6	4.8	2.4	3.6	2.4	3.6	
	本町(n=90)	13.3	8.9	11.1	10.0	14.4	12.2	13.3	8.9	10.0	8.9	12.2	8.9	11.1	8.9	10.0	11.1	8.9	11.1	6.7	12.2	
	中央(n=70)	7.1	8.6	10.0	10.0	8.6	11.4	12.9	10.0	10.0	7.1	7.1	5.7	7.1	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	4.3	4.3	8.6
	東中野(n=85)	7.1	3.5	3.5	4.7	9.4	4.7	3.5	3.5	5.9	4.7	9.4	5.9	8.2	5.9	4.7	1.2	4.7	5.9	3.5	5.9	
	中野(n=71)	9.9	7.0	7.0	11.3	15.5	7.0	7.0	5.6	5.6	5.6	7.0	5.6	5.6	4.2	7.0	7.0	7.0	5.6	7.0	7.0	
	上高田(n=59)	15.3	15.3	11.9	13.6	16.9	11.9	13.6	13.6	15.3	10.2	10.2	10.2	13.6	10.2	10.2	13.6	15.3	15.3	11.9	11.9	
	新井(n=60)	11.7	10.0	16.7	15.0	21.7	11.7	11.7	11.7	10.0	10.0	11.7	10.0	10.0	8.3	8.3	11.7	13.3	16.7	10.0	8.3	
	沼袋(n=39)	5.1	5.1	10.3	5.1	15.4	10.3	5.1	5.1	2.6	5.1	7.7	5.1	2.6	2.6	5.1	5.1	5.1	7.7	5.1	5.1	
	松が丘(n=20)	15.0	10.0	20.0	5.0	15.0	5.0	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	5.0	5.0	10.0	5.0	5.0	0.0	5.0	5.0	
	江原町(n=29)	10.3	6.9	3.4	10.3	3.4	6.9	3.4	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0
	江古田(n=36)	16.7	5.6	2.8	2.8	8.3	13.9	8.3	13.9	8.3	2.8	5.6	2.8	8.3	5.6	2.8	5.6	5.6	5.6	2.8	5.6	
	丸山(n=10)	10.0	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	
	野方(n=73)	13.7	11.0	12.3	12.3	15.1	9.6	11.0	9.6	11.0	4.1	8.2	9.6	6.8	5.5	8.2	8.2	13.7	15.1	11.0	11.0	
	大和町(n=48)	8.3	8.3	6.3	12.5	16.7	6.3	8.3	10.4	4.2	2.1	6.3	2.1	2.1	2.1	2.1	6.3	10.4	8.3	6.3	2.1	10.4
	若宮(n=34)	2.9	8.8	2.9	8.8	11.8	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	5.9	2.9	2.9	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
	白鷺(n=31)	16.1	9.7	16.1	9.7	12.9	9.7	3.2	6.5	9.7	3.2	6.5	3.2	6.5	3.2	9.7	3.2	6.5	3.2	3.2	6.5	
	鷺宮(n=51)	5.9	3.9	3.9	7.8	17.6	9.8	9.8	7.8	9.8	5.9	5.9	5.9	9.8	7.8	5.9	5.9	11.8	3.9	3.9	3.9	
	上鷺宮(n=32)	3.1	3.1	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	6.3	6.3	6.3	

※上記表は「そう思う」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「どちらかといえばそう思う」の割合を性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている」、「⑩環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している」は30歳代で、「④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している」は40歳代で、それぞれ高くなっている。

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
		国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持っている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などがある家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様な体制が整っている	子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	居心地が良く歩きやすくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=1,016)		38.6	33.0	34.3	28.1	42.9	28.9	26.2	24.4	31.2	17.9	28.6	21.8	24.7	21.3	28.7	33.9	30.7	35.8	21.8	39.2
性別	男性(n=417)	38.6	32.4	36.2	29.3	44.6	30.9	28.8	26.9	31.7	21.3	28.8	20.1	24.2	21.3	30.7	32.4	32.9	37.4	24.7	38.1
	女性(n=580)	39.5	33.8	33.1	27.9	42.6	27.9	24.8	22.8	31.7	15.7	29.1	23.4	25.5	21.4	27.6	35.5	29.8	35.3	20.0	40.3
年代別	20歳代以下(n=75)	42.7	36.0	37.3	28.0	40.0	33.3	25.3	24.0	29.3	21.3	24.0	22.7	24.0	21.3	28.0	33.3	30.7	41.3	28.0	33.3
	30歳代(n=100)	52.0	37.0	40.0	32.0	40.0	28.0	20.0	20.0	31.0	18.0	31.0	25.0	27.0	21.0	33.0	41.0	33.0	43.0	36.0	48.0
	40歳代(n=203)	40.4	33.5	39.9	34.0	45.3	29.6	25.6	28.1	29.6	20.7	23.6	22.7	23.6	21.7	29.1	33.0	32.5	42.4	19.7	36.5
	50歳代(n=211)	39.8	36.0	39.3	30.8	49.8	26.5	28.4	25.1	31.3	20.4	31.3	25.6	26.5	23.7	30.8	32.7	28.9	32.7	21.8	38.9
	60歳代(n=152)	36.2	32.2	28.3	24.3	39.5	29.6	29.6	23.0	32.9	17.1	30.9	19.7	25.7	21.1	28.3	36.8	30.3	34.9	21.1	42.1
	70歳代以上(n=259)	32.4	28.6	26.3	22.8	40.9	29.7	25.9	23.2	33.2	13.1	30.1	18.1	23.2	18.9	25.9	32.0	31.3	30.5	16.6	38.6

※上記表は「どちらかといえばそう思う」の割合を示したものである。

「どちらかといえばそう思う」の割合を居住地域別で見ると、「②気軽に地域に関わりを持てるよう
なつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている」は沼袋、江古田で、「①⑦西武新宿線の連続立
体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適
性・利便性が向上している」は新井、沼袋、江古田で、「②⑩防犯、消費生活、感染症などに関する意識
の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている」は沼袋で、それぞれ高くなっ
ている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域に関わりを持てるようつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きやすくなるまちながら、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=1,016)	38.6	33.0	34.3	28.1	42.9	28.9	26.2	24.4	31.2	17.9	28.6	21.8	24.7	21.3	28.7	33.9	30.7	35.8	21.8	39.2	
居住地域別	南台(n=72)	47.2	34.7	25.0	20.8	33.3	34.7	29.2	25.0	30.6	12.5	41.7	22.2	36.1	22.2	34.7	27.8	23.6	36.1	18.1	43.1
	弥生町(n=84)	33.3	31.0	33.3	22.6	44.0	29.8	21.4	22.6	33.3	16.7	25.0	17.9	25.0	21.4	27.4	40.5	25.0	34.5	17.9	44.0
	本町(n=90)	36.7	30.0	27.8	28.9	40.0	31.1	30.0	27.8	32.2	17.8	25.6	20.0	25.6	22.2	27.8	42.2	26.7	31.1	24.4	36.7
	中央(n=70)	42.9	31.4	27.1	25.7	45.7	25.7	22.9	22.9	21.4	14.3	25.7	20.0	30.0	21.4	32.9	32.9	22.9	37.1	25.7	37.1
	東中野(n=85)	38.8	32.9	42.4	34.1	48.2	30.6	24.7	24.7	37.6	17.6	22.4	16.5	18.8	17.6	23.5	31.8	25.9	34.1	17.6	38.8
	中野(n=71)	36.6	32.4	47.9	33.8	46.5	25.4	19.7	15.5	28.2	21.1	22.5	22.5	14.1	19.7	22.5	29.6	31.0	42.3	25.4	35.2
	上高田(n=59)	39.0	23.7	37.3	30.5	37.3	28.8	30.5	33.9	39.0	30.5	35.6	18.6	25.4	22.0	33.9	27.1	33.9	39.0	20.3	37.3
	新井(n=60)	31.7	28.3	31.7	38.3	43.3	23.3	23.3	21.7	26.7	15.0	25.0	21.7	20.0	21.7	30.0	31.7	41.7	40.0	23.3	38.3
	沼袋(n=39)	51.3	51.3	46.2	35.9	48.7	33.3	43.6	33.3	48.7	17.9	38.5	38.5	28.2	28.2	48.7	41.0	51.3	43.6	30.8	59.0
	松が丘(n=20)	35.0	35.0	25.0	30.0	50.0	30.0	20.0	25.0	40.0	10.0	30.0	30.0	30.0	15.0	25.0	45.0	40.0	50.0	10.0	40.0
	江原町(n=29)	51.7	44.8	48.3	17.2	51.7	41.4	34.5	37.9	34.5	17.2	24.1	13.8	17.2	10.3	17.2	34.5	41.4	44.8	13.8	37.9
	江古田(n=36)	36.1	50.0	36.1	30.6	52.8	33.3	27.8	27.8	33.3	16.7	41.7	30.6	30.6	27.8	30.6	38.9	58.3	52.8	22.2	47.2
	丸山(n=10)	20.0	30.0	30.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	10.0	30.0
	野方(n=73)	37.0	38.4	37.0	37.0	38.4	27.4	24.7	23.3	30.1	20.5	28.8	24.7	23.3	24.7	28.8	32.9	35.6	32.9	20.5	28.8
	大和町(n=48)	45.8	39.6	39.6	27.1	47.9	29.2	25.0	16.7	31.3	25.0	27.1	22.9	22.9	20.8	29.2	39.6	35.4	31.3	29.2	39.6
	若宮(n=34)	32.4	32.4	26.5	23.5	32.4	32.4	29.4	26.5	35.3	20.6	29.4	26.5	41.2	32.4	26.5	29.4	35.3	35.3	29.4	44.1
	白鷺(n=31)	25.8	9.7	19.4	12.9	45.2	19.4	25.8	16.1	22.6	19.4	25.8	25.8	19.4	12.9	22.6	29.0	22.6	38.7	19.4	41.9
	鷺宮(n=51)	45.1	29.4	35.3	27.5	41.2	27.5	25.5	27.5	23.5	13.7	25.5	17.6	23.5	15.7	25.5	35.3	19.6	27.5	21.6	39.2
上鷺宮(n=32)	40.6	34.4	28.1	12.5	53.1	34.4	34.4	21.9	37.5	15.6	37.5	25.0	31.3	25.0	40.6	31.3	15.6	21.9	21.9	40.6	

※上記表は「どちらかといえばそう思う」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「どちらかといえばそう思わない」の割合を性別にみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると「⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる」、「⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している」は60歳代でやや高くなっている。

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
		国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持っている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などがある家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援を受けられる体制が整っている	障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=1,016)		10.7	19.9	20.6	24.9	13.5	10.2	13.0	14.1	13.7	18.0	16.5	19.8	15.6	17.5	16.9	17.5	13.4	20.6	20.9	16.3
性別	男性(n=417)	10.6	20.6	19.2	24.0	14.6	9.8	15.1	16.1	16.1	19.2	18.0	22.1	17.0	20.4	18.5	18.9	12.9	20.1	21.6	19.7
	女性(n=580)	11.2	19.8	22.2	26.4	12.9	10.7	11.7	13.1	12.4	17.6	16.0	18.8	15.2	15.9	16.4	16.9	14.1	21.2	20.7	14.5
年代別	20歳代以下(n=75)	4.0	18.7	10.7	20.0	12.0	6.7	9.3	9.3	9.3	14.7	13.3	14.7	8.0	9.3	13.3	13.3	10.7	14.7	14.7	17.3
	30歳代(n=100)	11.0	17.0	13.0	21.0	17.0	11.0	19.0	15.0	14.0	18.0	10.0	13.0	12.0	13.0	13.0	12.0	10.0	15.0	17.0	13.0
	40歳代(n=203)	10.3	19.7	20.7	22.2	15.3	8.4	10.8	11.3	16.7	13.8	15.8	15.8	17.2	16.7	15.3	19.7	10.3	17.7	21.7	18.2
	50歳代(n=211)	8.5	19.4	16.6	23.7	8.5	9.5	10.4	12.3	12.3	14.2	15.6	16.6	13.3	14.2	13.7	14.2	17.1	20.4	17.1	17.1
	60歳代(n=152)	13.8	22.4	27.6	28.3	13.2	13.2	17.1	18.4	13.2	23.0	23.0	26.3	20.4	24.3	25.0	20.4	18.4	26.3	28.3	17.8
	70歳代以上(n=259)	13.5	21.2	26.6	30.5	15.8	11.6	13.5	17.0	14.7	23.2	18.5	27.0	18.1	21.6	19.7	20.8	12.7	23.9	23.2	15.4

※上記表は「どちらかといえばそう思わない」の割合を示したものである。

「どちらかといえばそう思わない」の割合を居住地域別でみると、「⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている」は江古田で、「⑩防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる」は上鷲宮で、「⑪西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している」は鷲宮で、それぞれ高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きやすくなるまちながら、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=1,016)	10.7	19.9	20.6	24.9	13.5	10.2	13.0	14.1	13.7	18.0	16.5	19.8	15.6	17.5	16.9	17.5	13.4	20.6	20.9	16.3	
居住地域別	南台(n=72)	11.1	16.7	26.4	22.2	13.9	6.9	12.5	19.4	12.5	22.2	15.3	19.4	18.1	20.8	8.3	22.2	26.4	18.1		
	弥生町(n=84)	13.1	27.4	28.6	33.3	16.7	8.3	15.5	13.1	14.3	21.4	21.4	31.0	21.4	17.9	20.2	19.0	17.9	32.1	27.4	16.7
	本町(n=90)	8.9	21.1	20.0	23.3	10.0	12.2	12.2	10.0	12.2	14.4	11.1	12.2	10.0	12.2	14.4	8.9	6.7	12.2	16.7	14.4
	中央(n=70)	14.3	22.9	21.4	30.0	17.1	7.1	8.6	11.4	18.6	18.6	15.7	14.3	10.0	18.6	10.0	18.6	14.3	22.9	20.0	20.0
	東中野(n=85)	12.9	22.4	11.8	24.7	11.8	10.6	14.1	14.1	10.6	11.8	11.8	21.2	15.3	14.1	12.9	16.5	10.6	18.8	20.0	16.5
	中野(n=71)	12.7	15.5	14.1	21.1	12.7	9.9	16.9	18.3	11.3	15.5	21.1	19.7	23.9	21.1	22.5	14.1	12.7	19.7	14.1	15.5
	上高田(n=59)	10.2	22.0	11.9	18.6	11.9	8.5	8.5	10.2	6.8	13.6	11.9	22.0	13.6	16.9	16.9	25.4	16.9	16.9	27.1	15.3
	新井(n=60)	16.7	23.3	26.7	20.0	13.3	13.3	10.0	11.7	15.0	15.0	18.3	15.0	13.3	13.3	16.7	16.7	8.3	13.3	20.0	15.0
	沼袋(n=39)	17.9	20.5	12.8	25.6	7.7	15.4	12.8	15.4	20.5	28.2	17.9	20.5	20.5	20.5	7.7	15.4	12.8	15.4	20.5	10.3
	松が丘(n=20)	20.0	30.0	30.0	30.0	15.0	20.0	20.0	15.0	20.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	25.0	15.0	15.0	25.0	20.0	20.0
	江原町(n=29)	3.4	10.3	13.8	20.7	13.8	0.0	6.9	3.4	13.8	13.8	20.7	20.7	20.7	20.7	10.3	13.8	3.4	10.3	24.1	13.8
	江古田(n=36)	8.3	11.1	27.8	36.1	19.4	13.9	22.2	27.8	16.7	30.6	22.2	33.3	25.0	22.2	27.8	16.7	8.3	13.9	30.6	16.7
	丸山(n=10)	0.0	20.0	30.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0	30.0	20.0	40.0
	野方(n=73)	5.5	12.3	17.8	20.5	17.8	15.1	15.1	13.7	11.0	23.3	16.4	13.7	16.4	15.1	19.2	20.5	12.3	19.2	21.9	21.9
	大和町(n=48)	6.3	14.6	16.7	25.0	8.3	10.4	14.6	18.8	16.7	12.5	18.8	20.8	12.5	20.8	16.7	12.5	18.8	27.1	16.7	16.7
	若宮(n=34)	11.8	14.7	32.4	29.4	26.5	11.8	14.7	14.7	17.6	23.5	14.7	11.8	5.9	17.6	20.6	20.6	20.6	23.5	17.6	8.8
	白鷲(n=31)	9.7	25.8	19.4	29.0	3.2	9.7	12.9	19.4	19.4	12.9	9.7	16.1	12.9	12.9	19.4	19.4	12.9	25.8	22.6	16.1
	鷲宮(n=51)	11.8	25.5	25.5	23.5	11.8	9.8	7.8	9.8	9.8	17.6	17.6	23.5	13.7	19.6	19.6	17.6	31.4	23.5	17.6	17.6
	上鷲宮(n=32)	3.1	25.0	34.4	31.3	12.5	3.1	15.6	21.9	15.6	28.1	28.1	31.3	18.8	21.9	25.0	34.4	21.9	31.3	15.6	18.8

※上記表は「どちらかといえばそう思わない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「そう思わない」の割合を性別にみると、特徴的な差はみられない。

年代別にみると、「⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている」は40歳代でやや高くなっている。

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	
		国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持っている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	良質な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などがある家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様な体制が整っている	子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援を受けられる体制が整っている	障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体(n=1,016)		4.7	10.9	7.9	12.1	5.5	4.9	4.8	5.9	5.5	7.3	7.3	8.4	8.1	8.3	7.2	6.2	8.0	12.3	9.6	7.1
性別	男性(n=417)	6.2	11.8	8.4	14.1	5.3	6.0	5.5	4.8	5.0	8.4	8.2	10.8	10.3	9.6	7.4	7.0	9.1	13.9	11.8	6.5
	女性(n=580)	3.6	10.5	7.4	10.3	5.7	4.1	4.3	6.7	5.9	6.6	6.7	6.6	6.6	7.4	7.1	5.7	7.1	11.2	8.3	7.6
年代別	20歳代以下(n=75)	5.3	8.0	6.7	5.3	6.7	5.3	4.0	2.7	6.7	9.3	4.0	2.7	5.3	8.0	9.3	2.7	1.3	8.0	6.7	5.3
	30歳代(n=100)	4.0	11.0	6.0	6.0	2.0	1.0	3.0	8.0	7.0	7.0	2.0	4.0	5.0	5.0	3.0	4.0	3.0	10.0	7.0	4.0
	40歳代(n=203)	9.4	13.8	8.4	11.3	5.4	7.9	9.4	9.9	9.4	12.3	9.4	8.9	9.9	9.9	8.9	7.4	10.8	14.8	11.8	9.9
	50歳代(n=211)	4.3	10.9	7.1	13.3	5.2	5.2	5.2	6.6	6.6	8.1	8.1	9.0	7.6	9.5	8.1	7.6	10.4	12.8	11.4	9.5
	60歳代(n=152)	5.3	13.2	9.9	15.1	9.9	4.6	3.9	4.6	3.9	3.9	7.9	8.6	9.2	7.2	7.2	8.6	8.6	13.2	10.5	7.9
70歳代以上(n=259)	1.2	8.5	7.7	13.5	4.2	3.9	2.3	3.1	1.5	4.2	7.7	10.4	8.5	8.1	6.2	4.6	6.9	11.6	8.1	4.2	

※上記表は「そう思わない」の割合を示したものである。

「そう思わない」の割合を居住地域別でみると、「④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している」は南台、上鷲宮で、「⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている」、「⑰環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している」は上鷲宮で、「⑱西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している」は白鷲、上鷲宮で、それぞれ高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きやすくなるまちながら、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=1,016)	4.7	10.9	7.9	12.1	5.5	4.9	4.8	5.9	5.5	7.3	7.3	8.4	8.1	8.3	7.2	6.2	8.0	12.3	9.6	7.1	
居住地域別	南台(n=72)	5.6	11.1	11.1	22.2	4.2	5.6	2.8	2.8	2.8	8.3	8.3	5.6	8.3	6.9	8.3	2.8	2.8	11.1	9.7	4.2
	弥生町(n=84)	4.8	10.7	7.1	17.9	4.8	7.1	7.1	7.1	4.8	7.1	10.7	9.5	10.7	9.5	6.0	6.0	6.0	10.7	11.9	8.3
	本町(n=90)	3.3	6.7	7.8	10.0	3.3	3.3	3.3	6.7	4.4	6.7	2.2	5.6	4.4	6.7	4.4	4.4	1.1	13.3	7.8	5.6
	中央(n=70)	5.7	10.0	7.1	8.6	5.7	5.7	2.9	8.6	8.6	5.7	10.0	11.4	7.1	7.1	10.0	7.1	2.9	15.7	5.7	2.9
	東中野(n=85)	2.4	18.8	11.8	12.9	2.4	2.4	4.7	5.9	5.9	5.9	5.9	1.2	3.5	4.7	5.9	5.9	5.9	15.3	8.2	7.1
	中野(n=71)	5.6	11.3	5.6	11.3	8.5	4.2	4.2	4.2	5.6	5.6	7.0	7.0	4.2	5.6	8.5	7.0	4.2	9.9	8.5	5.6
	上高田(n=59)	5.1	13.6	10.2	11.9	11.9	13.6	10.2	5.1	8.5	6.8	6.8	6.8	8.5	5.1	5.1	3.4	8.5	8.5	8.5	10.2
	新井(n=60)	3.3	11.7	3.3	8.3	6.7	5.0	6.7	11.7	10.0	16.7	10.0	13.3	16.7	15.0	10.0	8.3	13.3	13.3	10.0	11.7
	沼袋(n=39)	2.6	5.1	7.7	7.7	7.7	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	2.6	10.3	7.7	7.7	10.3	5.1	5.1	12.8	10.3	7.7
	松が丘(n=20)	0.0	15.0	10.0	15.0	5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	10.0	5.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	20.0	15.0
	江原町(n=29)	6.9	10.3	6.9	17.2	3.4	6.9	3.4	10.3	3.4	10.3	6.9	6.9	6.9	3.4	6.9	3.4	6.9	10.3	3.4	3.4
	江古田(n=36)	5.6	8.3	11.1	5.6	2.8	5.6	5.6	2.8	2.8	5.6	2.8	2.8	0.0	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	2.8
	丸山(n=10)	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	10.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	野方(n=73)	5.5	9.6	5.5	5.5	5.5	4.1	5.5	9.6	12.3	4.1	11.0	15.1	12.3	11.0	9.6	9.6	9.6	9.6	11.0	6.8
	大和町(n=48)	4.2	12.5	6.3	4.2	6.3	4.2	2.1	2.1	2.1	8.3	6.3	6.3	8.3	8.3	4.2	6.3	2.1	8.3	8.3	6.3
	若宮(n=34)	5.9	5.9	5.9	14.7	2.9	5.9	8.8	5.9	5.9	11.8	5.9	5.9	8.8	8.8	8.8	14.7	14.7	17.6	8.8	11.8
	白鷲(n=31)	3.2	16.1	9.7	12.9	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	6.5	6.5	6.5	6.5	3.2	3.2	25.8	9.7	0.0	0.0
	鷲宮(n=51)	3.9	7.8	3.9	7.8	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	9.8	9.8	9.8	5.9	3.9	3.9	9.8	15.7	11.8	5.9
上鷲宮(n=32)	15.6	15.6	12.5	28.1	15.6	12.5	12.5	12.5	12.5	15.6	12.5	21.9	15.6	28.1	9.4	9.4	28.1	25.0	31.3	18.8	

※上記表は「そう思わない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「わからない」の割合を性別にみると、「⑩環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している」は女性に比べ男性でやや低くなっている。

年代別にみると、「⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている」、「⑪地域のつながりや見守り・支えあい生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている」は30歳代でそれぞれ高くなっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳		
	国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	気軽に地域で関わりを持っている	文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	子どもと子育て家庭にとつて快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	相談や支援が受けられる様々な課題や困りごとを抱えても、障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相手が支えあえる体制が整っている	障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	居心地が良く歩きやすくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=1,016)	32.6	25.1	25.3	22.8	21.0	43.4	43.8	44.4	37.5	47.0	36.0	40.5	40.8	43.8	36.5	31.5	36.2	19.8	37.8	26.0	
性別	男性(n=417)	30.5	24.0	24.2	20.1	18.2	40.3	39.6	41.7	35.3	42.2	33.6	37.6	36.7	39.8	33.1	29.7	32.6	16.8	32.6	23.5
	女性(n=580)	34.7	26.4	26.6	25.5	22.9	46.6	47.8	47.2	40.0	51.4	38.3	43.3	44.3	47.4	39.5	33.3	39.5	22.4	42.1	28.3
年代別	20歳代以下(n=75)	29.3	24.0	28.0	24.0	18.7	41.3	44.0	44.0	33.3	36.0	40.0	41.3	42.7	45.3	32.0	33.3	34.7	17.3	33.3	26.7
	30歳代(n=100)	25.0	23.0	30.0	28.0	22.0	45.0	46.0	47.0	36.0	47.0	48.0	49.0	48.0	54.0	40.0	32.0	43.0	18.0	32.0	25.0
	40歳代(n=203)	27.6	24.6	21.7	21.7	18.2	42.4	43.3	41.9	35.0	46.3	40.4	44.3	38.9	43.8	36.5	31.5	38.4	15.8	38.4	25.6
	50歳代(n=211)	39.8	28.9	29.9	25.1	22.3	50.7	48.8	49.8	42.7	52.6	39.8	44.5	46.4	47.4	42.2	37.9	37.9	25.6	43.6	27.5
	60歳代(n=152)	35.5	23.0	24.3	24.3	23.0	44.1	42.1	47.4	42.8	50.0	33.6	40.8	38.8	42.1	34.2	28.3	35.5	19.1	34.9	23.7
	70歳代以上(n=259)	33.2	25.1	22.8	19.7	20.8	39.0	41.3	40.5	35.1	45.9	25.9	31.7	36.3	38.6	33.6	27.8	32.0	20.5	38.2	27.0

※上記表は「わからない」の割合を示したものである。

「わからない」の割合を居住地域別でみると、「⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている」は中野で、「⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである」は中野、鷺宮で、「⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している」は南台、弥生町、本町、中央、東中野で、それぞれ高くなっている。

	① 国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	② 気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③ 文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④ 区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧ サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨ 子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスの体制が整っている	⑫ いくつになっても生きがいを見つけれ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱ 居心地が良く歩きやすくなるまちながら、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	
全体(n=1,016)	32.6	25.1	25.3	22.8	21.0	43.4	43.8	44.4	37.5	47.0	36.0	40.5	40.8	43.8	36.5	31.5	36.2	19.8	37.8	26.0	
居住地域別	南台(n=72)	26.4	29.2	27.8	27.8	26.4	43.1	44.4	45.8	44.4	55.6	30.6	44.4	36.1	47.2	31.9	38.9	59.7	20.8	38.9	26.4
	弥生町(n=84)	40.5	25.0	22.6	21.4	23.8	45.2	47.6	51.2	38.1	48.8	38.1	38.1	38.1	46.4	41.7	28.6	47.6	17.9	39.3	26.2
	本町(n=90)	34.4	30.0	27.8	24.4	27.8	37.8	37.8	42.2	36.7	47.8	44.4	48.9	42.2	45.6	38.9	28.9	52.2	27.8	40.0	26.7
	中央(n=70)	24.3	21.4	28.6	20.0	17.1	44.3	47.1	41.4	38.6	50.0	37.1	44.3	41.4	42.9	35.7	31.4	50.0	17.1	40.0	27.1
	東中野(n=85)	36.5	20.0	28.2	21.2	25.9	48.2	49.4	48.2	35.3	55.3	47.1	51.8	50.6	54.1	48.2	40.0	48.2	22.4	45.9	27.1
	中野(n=71)	35.2	33.8	25.4	22.5	16.9	53.5	52.1	56.3	49.3	52.1	42.3	45.1	52.1	49.3	39.4	42.3	45.1	22.5	45.1	36.6
	上高田(n=59)	27.1	22.0	25.4	22.0	20.3	33.9	33.9	33.9	27.1	35.6	32.2	39.0	35.6	42.4	30.5	27.1	23.7	16.9	28.8	22.0
	新井(n=60)	33.3	23.3	18.3	15.0	11.7	43.3	43.3	38.3	33.3	38.3	30.0	36.7	36.7	38.3	31.7	28.3	20.0	11.7	33.3	23.3
	沼袋(n=39)	23.1	17.9	23.1	25.6	17.9	38.5	30.8	41.0	25.6	46.2	33.3	23.1	38.5	38.5	25.6	30.8	20.5	17.9	30.8	15.4
	松が丘(n=20)	30.0	10.0	15.0	20.0	15.0	40.0	50.0	50.0	35.0	45.0	30.0	35.0	35.0	45.0	35.0	30.0	30.0	20.0	40.0	20.0
	江原町(n=29)	27.6	27.6	27.6	34.5	24.1	44.8	51.7	48.3	44.8	58.6	44.8	58.6	55.2	65.5	62.1	48.3	44.8	31.0	55.2	44.8
	江古田(n=36)	25.0	19.4	19.4	19.4	13.9	27.8	30.6	22.2	30.6	33.3	19.4	25.0	27.8	30.6	22.2	25.0	13.9	13.9	27.8	19.4
	丸山(n=10)	70.0	30.0	30.0	20.0	30.0	70.0	70.0	70.0	80.0	90.0	50.0	70.0	50.0	40.0	60.0	40.0	20.0	30.0	40.0	30.0
	野方(n=73)	35.6	26.0	23.3	20.5	19.2	39.7	39.7	39.7	30.1	42.5	30.1	31.5	35.6	37.0	27.4	21.9	23.3	17.8	30.1	26.0
	大和町(n=48)	31.3	18.8	27.1	27.1	16.7	45.8	45.8	45.8	37.5	43.8	31.3	39.6	45.8	39.6	35.4	22.9	27.1	18.8	35.4	18.8
	若宮(n=34)	44.1	35.3	29.4	20.6	23.5	41.2	41.2	47.1	35.3	38.2	41.2	50.0	38.2	38.2	38.2	29.4	26.5	20.6	41.2	32.4
	白鷺(n=31)	38.7	32.3	25.8	29.0	25.8	54.8	51.6	51.6	41.9	48.4	45.2	41.9	48.4	58.1	38.7	38.7	25.8	16.1	48.4	29.0
	鷺宮(n=51)	31.4	31.4	29.4	31.4	23.5	51.0	54.9	52.9	52.9	54.9	37.3	39.2	39.2	47.1	41.2	33.3	19.6	25.5	39.2	29.4
	上鷺宮(n=32)	34.4	21.9	25.0	25.0	15.6	50.0	37.5	43.8	34.4	40.6	21.9	21.9	34.4	25.0	25.0	25.0	25.0	15.6	25.0	15.6

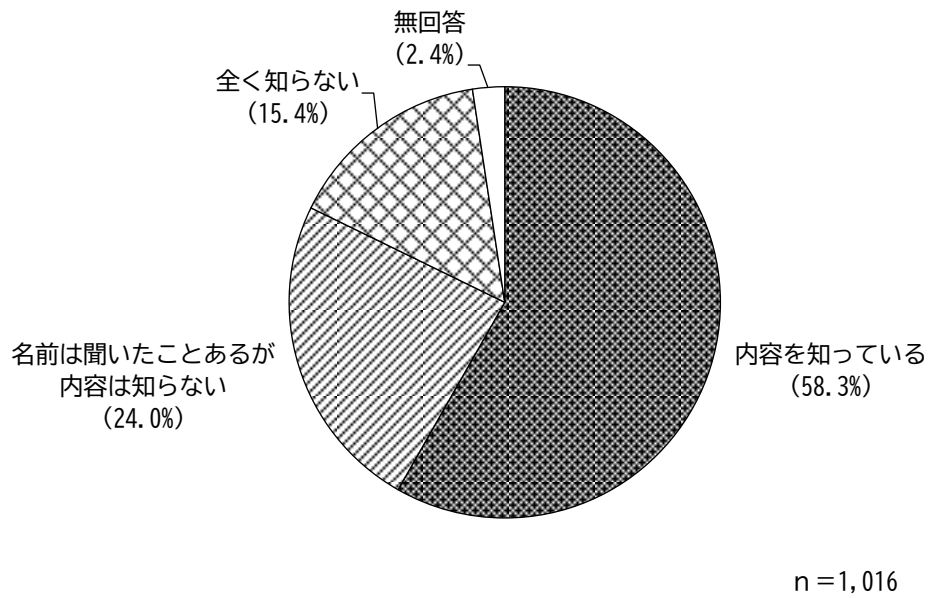
※上記表は「わからない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

27 SDGsについて

「内容を知っている」が5割後半

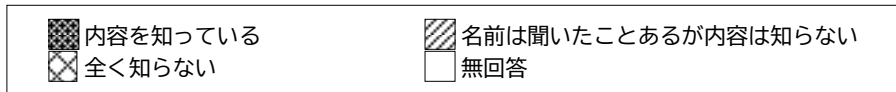
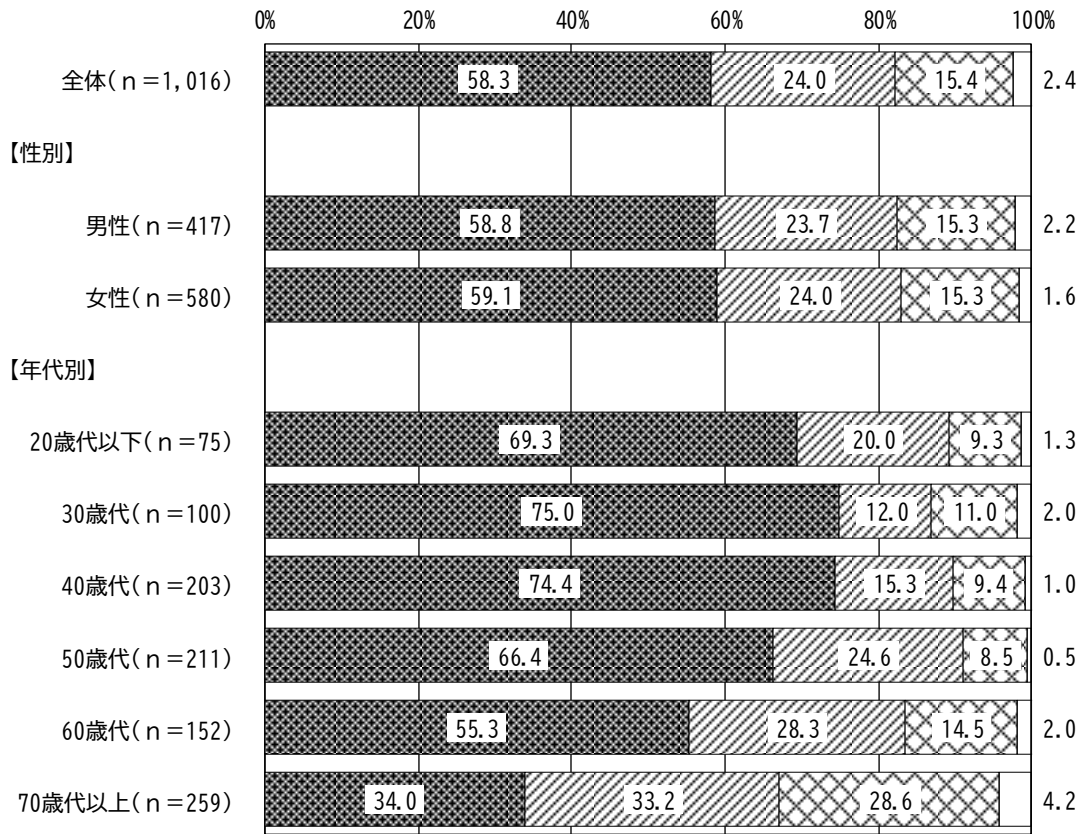
問 51 あなたはSDGsを知っていますか。(〇は1つ)。



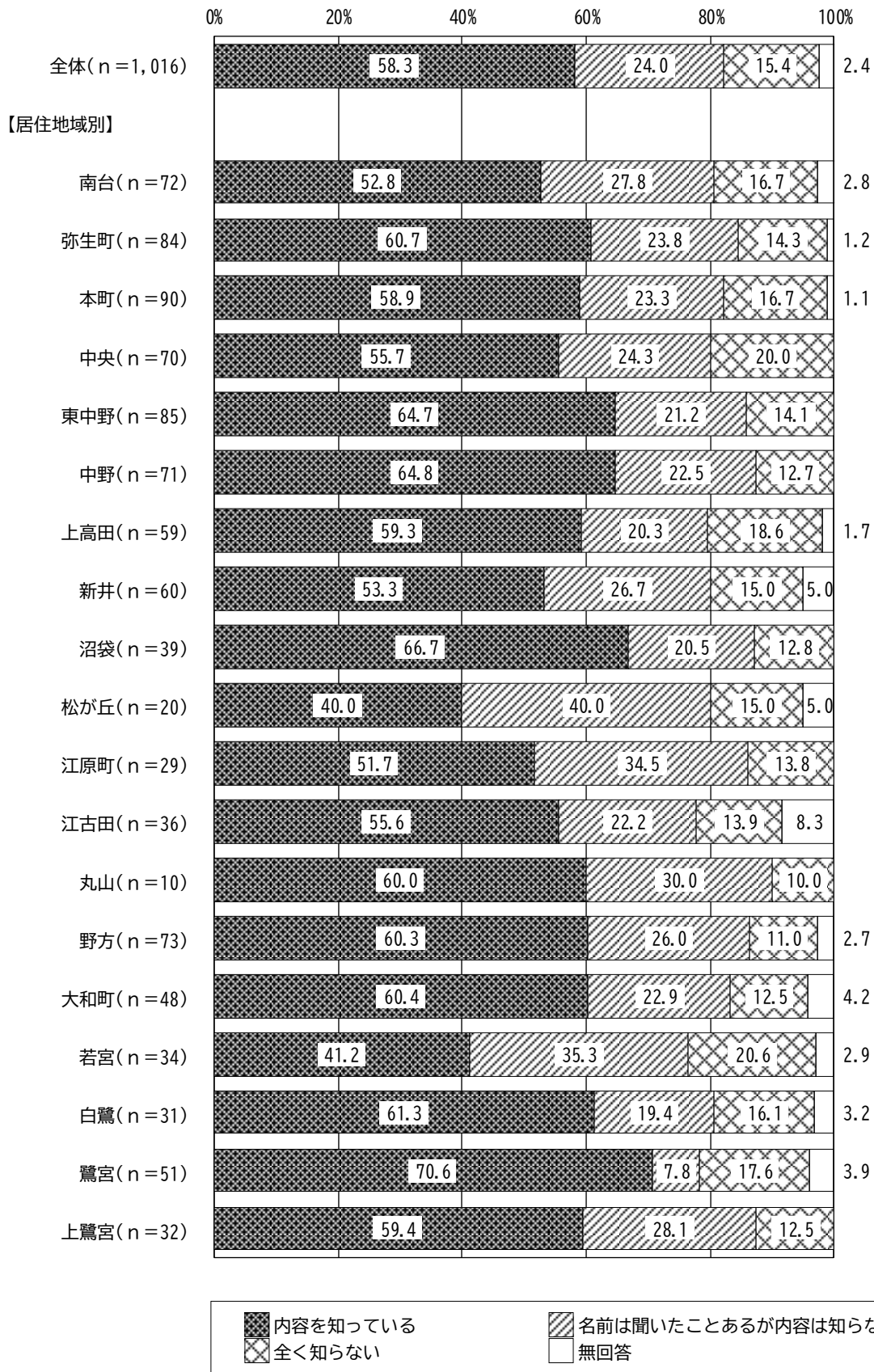
SDGsの認知度を聞いたところ、「内容を知っている」(58.3%)が5割後半で最も高く、「名前は聞いたことあるが内容は知らない」(24.0%)が2割半ば、「全く知らない」(15.4%)が1割半ばとなっている。

性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、「内容を知っている」は30歳代、40歳代で7割半ばと高く、70歳代以上で3割半ばと低くなっている。



居住地域別でみると、「内容を知っている」は鷺宮で約7割と高くなっている。



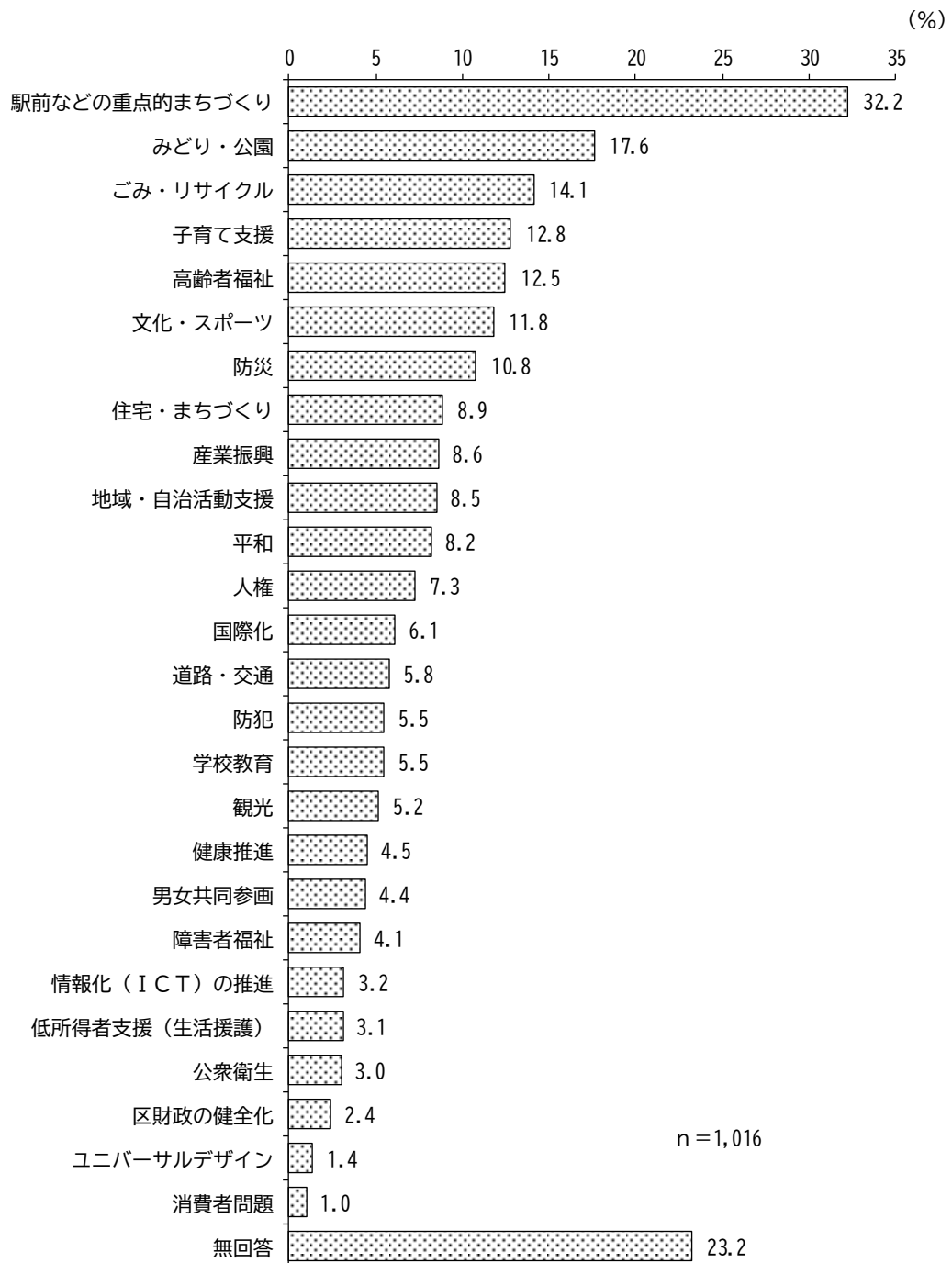
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

28 施策への評価・要望について

(1) 区の施策への評価

「駅前などの重点的まちづくり」が3割前半で最も高い

問 52 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、番号を記入してください。



区が特に力を入れていると評価できる施策（複数回答）を聞いたところ、「駅前などの重点的まちづくり」（32.2%）が3割前半で最も高く、次いで「みどり・公園」（17.6%）、「ごみ・リサイクル」（14.1%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

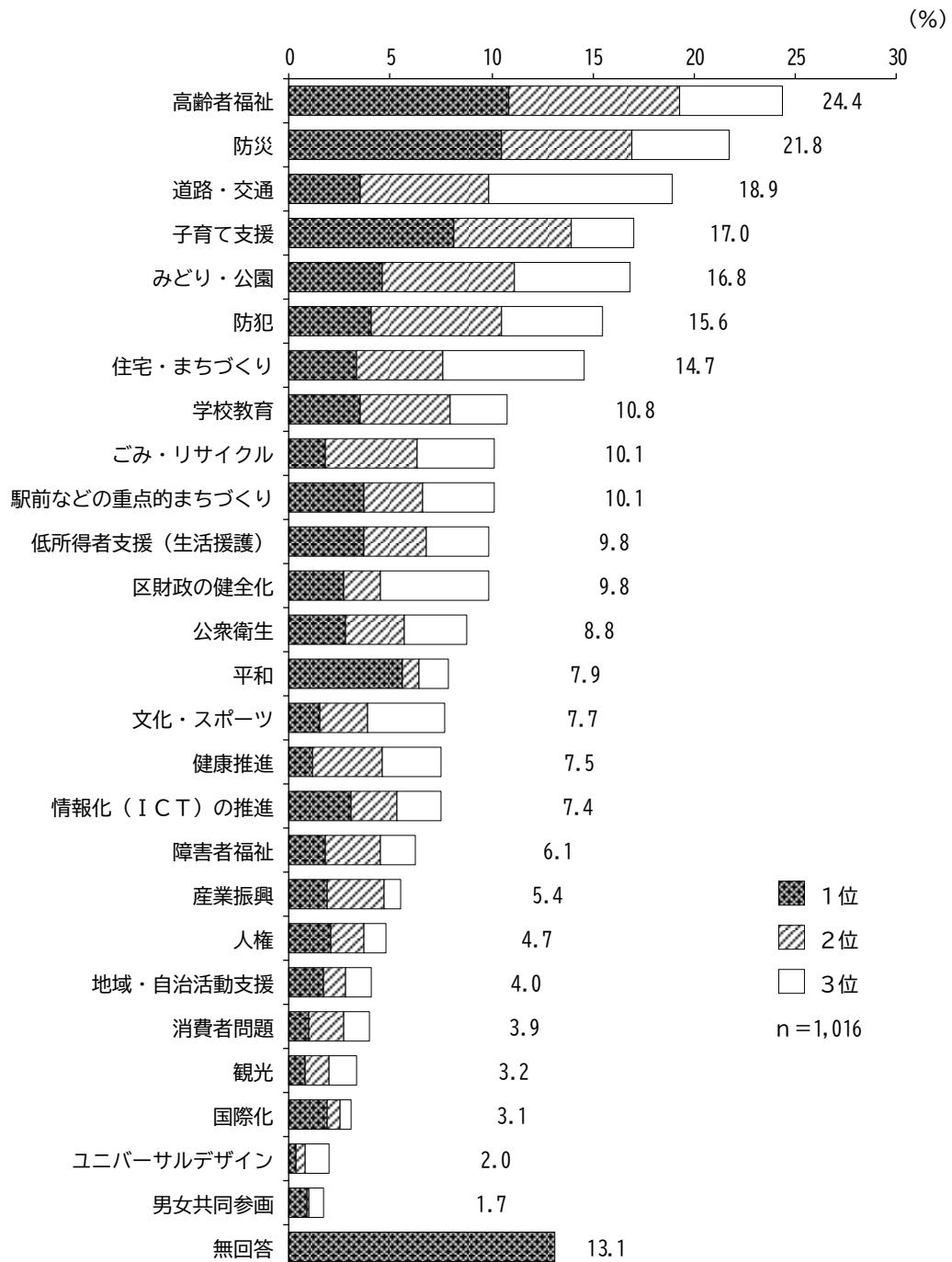
年代別でみると、「文化・スポーツ」は20歳代以下で、「みどり・公園」は30歳代で、それぞれやや高くなっている。

		駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	ごみ・リサイクル	子育て支援	高齢者福祉	文化・スポーツ	防災	住宅・まちづくり	産業振興	地域・自治活動支援	平和	人権	国際化	道路・交通	防犯	学校教育	観光	健康推進	男女共同参画	障害者福祉	情報化（ICT）の推進	低所得者支援（生活支援）	公衆衛生	区財政の健全化	ユニバーサルデザイン	消費者問題	無回答
全体(n=1,016)		32.2	17.6	14.1	12.8	12.5	11.8	10.8	8.9	8.6	8.5	8.2	7.3	6.1	5.8	5.5	5.5	5.2	4.5	4.4	4.1	3.2	3.1	3.0	2.4	1.4	1.0	23.2
性別	男性(n=417)	30.9	18.2	14.4	8.9	12.7	12.9	12.0	9.4	8.4	7.2	10.3	8.2	7.2	5.8	4.8	6.7	6.0	4.6	4.3	5.0	3.4	4.1	3.4	2.4	1.0	1.4	21.8
	女性(n=580)	33.8	17.8	14.0	15.7	12.8	11.4	10.2	8.8	8.8	9.3	6.7	6.9	5.5	6.0	6.0	4.7	4.7	4.3	4.5	3.6	3.1	2.4	2.8	2.4	1.6	0.7	22.9
年代別	20歳代以下(n=75)	22.7	20.0	13.3	8.0	12.0	22.7	8.0	9.3	2.7	9.3	4.0	8.0	12.0	6.7	4.0	2.7	10.7	4.0	1.3	6.7	1.3	4.0	4.0	1.3	1.3	1.3	22.7
	30歳代(n=100)	32.0	27.0	12.0	12.0	11.0	10.0	6.0	18.0	7.0	5.0	3.0	5.0	4.0	11.0	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	3.0	5.0	5.0	2.0	2.0	2.0	25.0
	40歳代(n=203)	34.5	21.2	12.3	12.3	8.9	15.3	5.9	10.8	10.3	7.4	4.4	8.9	7.4	7.4	5.4	7.4	10.8	3.0	4.9	2.5	3.0	2.0	4.4	1.0	1.5	1.0	18.7
	50歳代(n=211)	37.0	15.6	12.8	12.8	10.9	13.7	10.0	9.0	7.6	8.1	10.4	5.7	8.1	7.1	5.2	8.5	6.6	4.3	4.7	4.3	3.8	3.3	1.4	2.8	1.4	0.5	18.5
	60歳代(n=152)	34.2	15.1	19.7	13.2	17.1	9.2	10.5	5.3	11.2	5.9	12.5	7.9	6.6	4.6	6.6	3.3	2.6	5.9	3.9	4.6	3.9	2.0	2.6	2.6	2.0	0.7	23.0
	70歳代以上(n=259)	29.3	14.3	14.3	14.7	15.4	7.3	18.5	5.8	8.9	12.0	10.0	8.1	2.7	2.3	6.9	5.0	0.8	5.8	5.0	4.6	3.1	3.9	2.3	3.5	0.8	1.2	28.2

(2) 区の施策への要望

「高齢者福祉」、「防災」が2割を超える

問 52 ②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください



今後特に力を入れてほしい施策について第1位から第3位までの順位を聞いたところ、合計では「高齢者福祉」（24.4%）が2割半ばで最も高く、次いで「防災」（21.8%）、「道路・交通」（18.9%）となっている。

過去9年間および今回の施策要望の上位10位までの推移をみると、昨年から「区財政の健全化」、「公衆衛生」が抜けている。「高齢者福祉」、「子育て支援」、「学校教育」、「ごみ・リサイクル」の順位が上がっており、「高齢者福祉」は2015年以來7年ぶりに1位となっている。

上段は施策、下段は回答割合(%)
同率の場合は、同順位とする

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
2013 (n=1,436)	防災 36.2	高齢者福祉 31.6	防犯 21.2	子育て支援 19.4	みどり・公園 17.2	道路・交通 17.0	駅前などの重点的まちづくり 13.3	健康促進 12.2	学校教育/ 住宅・まちづくり 12.1	
2014 (n=1,249)	防災 31.5	高齢者福祉 27.1	防犯/子育て支援 20.7		道路・交通 19.9	みどり・公園 17.6	駅前などの重点的まちづくり 14.8	学校教育 12.6	住宅・まちづくり 10.4	産業振興 9.9
2015 (n=1,277)	高齢者福祉 27.0	防災 25.7	防犯 22.2	子育て支援 21.0	みどり・公園 17.8	道路・交通 15.6	駅前などの重点的まちづくり 13.2	学校教育 12.5	区財政の健全化 11.1	住宅・まちづくり 10.4
2016 (n=1,228)	防災 27.8	防犯 22.5	高齢者福祉 22.4	子育て支援 21.2	住宅・まちづくり 17.0	みどり・公園 15.9	道路・交通 14.3	駅前などの重点的まちづくり 13.3	区財政の健全化 11.1	学校教育 11.0
2017 (n=1,167)	防災 24.7	高齢者福祉 23.1	子育て支援 21.2	みどり・公園 18.6	防犯 17.5	道路・交通 17.3	住宅・まちづくり 16.4	学校教育 13.1	駅前などの重点的まちづくり 12.3	ごみ・リサイクル/区財政の健全化 9.8
2018 (n=1,145)	防災 28.1	高齢者福祉 26.6	子育て支援 21.1	道路・交通 18.2	防犯 17.9	みどり・公園 15.1	住宅・まちづくり 14.7	駅前などの重点的まちづくり 14.0	区財政の健全化 11.8	学校教育 10.1
2019 (n=1,060)	防災 23.4	子育て支援 20.9	高齢者福祉 20.8	道路・交通 18.5	防犯 17.7	みどり・公園 16.7	住宅・まちづくり 13.1	駅前などの重点的まちづくり 10.8	学校教育 10.7	区財政の健全化 10.0
2020 (n=1,148)	防災 20.6	高齢者福祉 19.8	みどり・公園 19.3	道路・交通 19.2	子育て支援 18.9	防犯 18.1	駅前などの重点的まちづくり 16.4	住宅・まちづくり 13.7	ごみ・リサイクル 11.8	学校教育 10.1
2021 (n=1,084)	防災 23.5	道路・交通 21.8	みどり・公園 20.3	防犯 19.8	高齢者福祉 19.5	子育て支援 16.9	住宅・まちづくり 13.8	駅前などの重点的まちづくり 11.7	区財政の健全化 11.1	公衆衛生 11.0
2022 (n=1,016)	高齢者福祉 24.4	防災 21.8	道路・交通 18.9	子育て支援 17.0	みどり・公園 16.8	防犯 15.6	住宅・まちづくり 14.7	学校教育 10.8	ごみ・リサイクル/ 駅前などの重点的まちづくり 10.1	

施策要望の上位10位を性別で見ると、上位3位は男女ともに「高齢者福祉」、「防災」、「道路・交通」となっている。

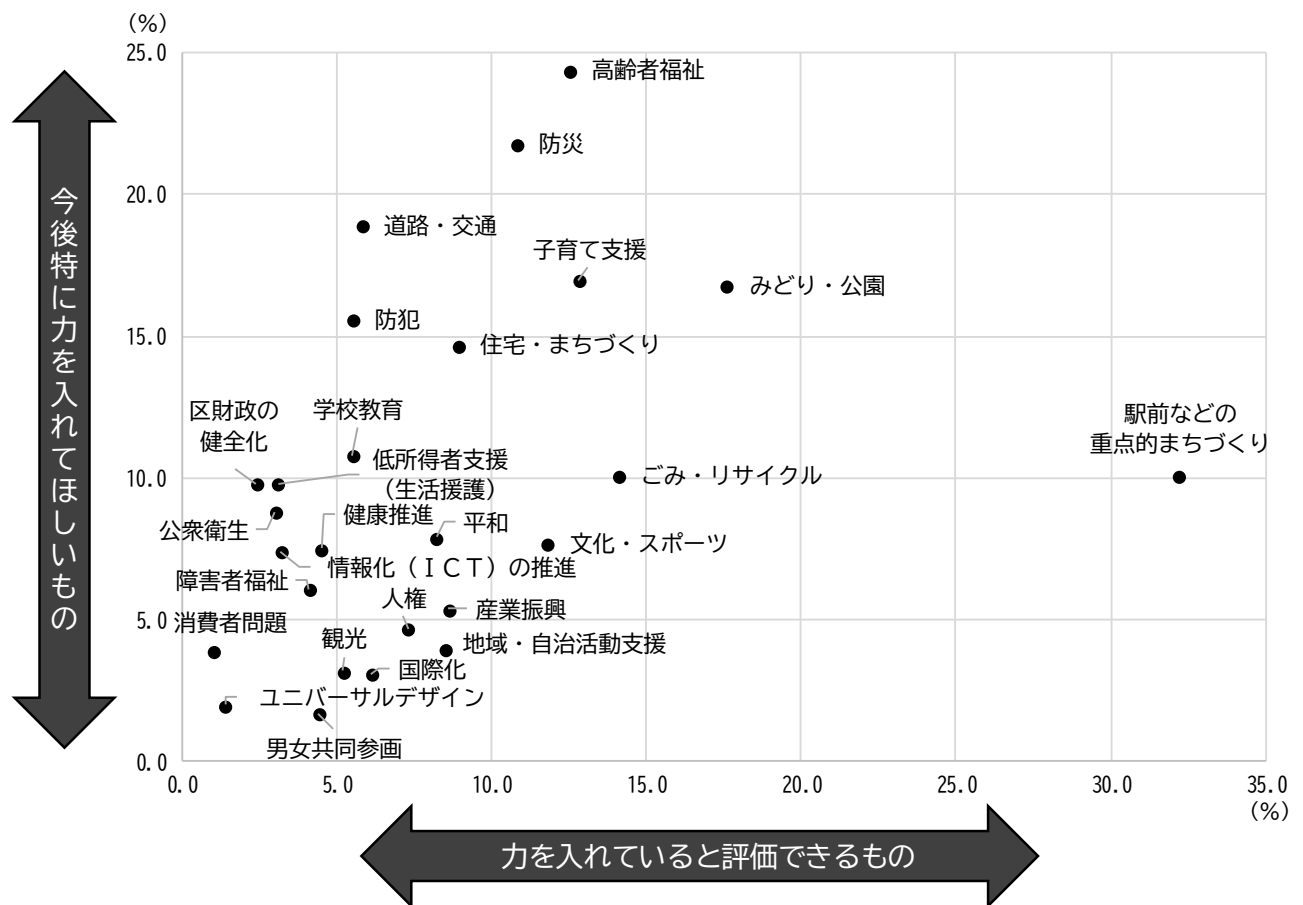
年代別で見ると、20歳代以下では「駅前などの重点的まちづくり」が、30歳代、40歳代では「子育て支援」が1位となっている。50歳代以上の年代では「高齢者福祉」が1位となっており、年代が上がるにつれて高くなっている。

上段は施策、下段は回答割合(%)
同率の場合は、同順位とする

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
全体 (n=1,016)		高齢者福祉 24.4	防災 21.8	道路・交通 18.9	子育て支援 17.0	みどり・公園 16.8	防犯 15.6	住宅・まちづくり 14.7	学校教育 10.8	ごみ・リサイクル/ 駅前などの 重点的まちづくり 10.1	
性別	男性 (n=417)	高齢者福祉 22.8	防災/道路・交通 20.1		みどり・公園 19.2	子育て支援 16.3	防犯 15.6	住宅・まちづくり 14.9	ごみ・リサイクル 12.7	駅前などの 重点的 まちづくり 10.8	学校教育 9.8
	女性 (n=580)	高齢者福祉 26.0	防災 22.8	道路・交通 18.6	子育て支援 17.9	防犯/みどり・公園 15.5		住宅・まちづくり 15.0	学校教育 11.7	区財政の 健全化 11.0	低所得者支 援(生活援 護) 10.5
年代別	20歳代以下 (n=75)	駅前などの 重点的 まちづくり 25.3	防災 20.0	子育て支援/公衆衛生 18.7		みどり・公園 17.3	住宅・まちづくり 16.0	低所得者支援(生活援 護)/道路・交通 13.3		防犯 10.7	平和 9.3
	30歳代 (n=100)	子育て支援 35.0	みどり・公園 21.0	道路・交通 15.0	防災/公衆衛生/住宅・まちづくり 14.0			防犯/学校教育 13.0		ごみ・リサ イクル 12.0	情報化(IC T)の推進/ 駅前などの重点 的まちづくり 11.0
	40歳代 (n=203)	子育て支援 24.1	みどり・公園 23.2	道路・交通 22.7	学校教育 19.7	防災/住宅・まちづくり 17.7		防犯 15.8	駅前などの 重点的 まちづくり 13.8	高齢者福祉 12.8	文化・ス ポーツ 12.3
	50歳代 (n=211)	高齢者福祉/道路・交通 25.1		防災 24.2	住宅・まち づくり 21.8	防犯 19.0	みどり・公園 15.2	区財政の 健全化 14.7	子育て支援 13.7	ごみ・リサ イクル 13.3	学校教育 12.3
	60歳代 (n=152)	高齢者福祉 32.2	防災 27.0	道路・交通 23.0	防犯 19.1	住宅・まち づくり 15.1	みどり・公園 14.5	健康推進 13.8	子育て支援/ ごみ・リサイクル 11.2		低所得者支 援(生活援 護)/ 公衆衛生 9.2
	70歳代以上 (n=259)	高齢者福祉 42.5	防災 22.8	低所得者支 援(生活援 護) 15.4	みどり・公園 13.5	防犯/道路・交通 12.7		区財政の 健全化 11.2	子育て支援 10.8	平和 10.4	障害者福祉 8.5

区の施策への評価と要望の関係をみるために、「力を入れていると評価できるもの」を横軸に、「今後特に力を入れてほしいもの」を縦軸にとり、26 項目とその位置をあらわしたのが下の図である。この図では、左下に位置するほど「評価」も「要望」も低い施策であることを、反対に図の右上に位置するほど「評価」も「要望」も高い施策であることを意味している。さらに、左上に位置するほど、「評価」は低いが「要望」が高い施策であることを、反対に右下に位置するほど「評価」は高いが「要望」が低いことを意味している。

それぞれのカテゴリ別でみると、左上（「評価」は低いが「要望」が高い施策）には「高齢者福祉」、「防災」、「道路・交通」、「子育て支援」、などが位置付けられている。左下（「評価」も「要望」も低い施策）には「男女共同参画」、「ユニバーサルデザイン」、「国際化」、「観光」などが含まれている。



(3) 行政サービスの満足度

満足度は『平和』が最も高く、『道路・交通』が最も低い

問 53 中野区の行政サービスに満足していますか（過去1年間）。（○はそれぞれ1つ）

n = 1,016



非常に満足している
 まあ満足している
 やや不満である
 非常に不満である
 無回答

行政サービスの満足度について項目別に聞いたところ、「非常に満足している」と「まあ満足している」を合わせた《満足層》では、『①平和』(77.8%)が7割後半で最も高く、次いで『⑩ゴミ・リサイクル』(72.9%)、『③人権』(72.3%)となっている。

一方、「やや不満である」と「不満である」を合わせた《不満層》では、『⑭道路・交通』(40.2%)、が約4割と最も高く、次いで『⑮住宅・まちづくり』(33.4%)となっている。

「非常に満足している」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。
 年代別でみると、『⑩地域・自治活動支援』、『⑪消費者問題』は20歳代以下で高くなっている。

	① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ コニバーサルデザイン	㉗ その他	
全体(n=1,016)	6.8	3.0	4.1	3.1	2.6	3.2	3.9	4.7	4.4	3.8	2.2	3.3	4.5	4.4	3.4	3.3	4.2	3.8	8.7	10.2	5.4	7.3	3.8	4.0	2.4	2.7	1.0	
性別	男性(n=417)	7.4	3.8	5.0	3.8	2.9	3.6	3.8	5.8	4.3	3.4	3.8	4.1	5.0	3.8	4.1	5.0	5.0	9.6	12.0	6.7	10.6	5.0	6.0	3.4	3.8	0.7	
	女性(n=580)	6.4	2.2	3.4	2.4	2.4	2.9	4.0	4.0	3.4	1.2	2.9	4.8	4.1	3.1	2.9	3.8	2.9	8.3	9.3	4.5	5.2	3.1	2.8	1.7	1.7	1.2	
年代別	20歳代以下(n=75)	16.0	12.0	14.7	10.7	8.0	10.7	13.3	14.7	12.0	17.3	14.7	12.0	12.0	16.0	16.0	9.3	14.7	12.0	16.0	12.0	13.3	13.3	10.7	8.0	12.0	2.7	
	30歳代(n=100)	8.0	4.0	7.0	5.0	4.0	7.0	6.0	8.0	8.0	6.0	3.0	4.0	10.0	8.0	6.0	6.0	5.0	5.0	18.0	13.0	7.0	12.0	10.0	7.0	5.0	4.0	1.0
	40歳代(n=203)	6.9	3.9	5.9	3.4	3.9	3.4	5.4	3.9	5.4	3.9	2.0	3.9	5.4	4.9	3.4	3.4	6.9	7.4	10.3	10.3	5.9	9.9	4.9	5.4	3.9	4.9	0.5
	50歳代(n=211)	7.1	2.4	2.4	1.9	1.4	1.9	3.3	2.8	1.9	1.9	0.9	1.9	2.8	1.9	1.9	1.4	2.4	1.4	6.6	8.1	4.7	5.2	2.4	2.8	1.9	0.9	1.4
	60歳代(n=152)	4.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.0	0.7	3.3	2.6	0.7	0.7	2.0	3.3	3.3	2.6	2.0	2.6	1.3	5.9	10.5	3.3	7.2	2.0	2.6	0.7	1.3	2.0
	70歳代以上(n=259)	5.0	1.2	2.3	2.3	1.5	2.7	1.9	3.9	3.5	2.7	0.4	2.3	1.9	2.3	0.8	3.1	1.5	1.9	5.4	10.8	4.6	3.9	0.4	1.9	0.0	0.0	0.0

※上記表は「非常に満足している」の割合を示したものである。

「まあ満足している」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『②公衆衛生』は20歳代以下で低くなっている。『⑬子育て支援』は50歳代で、『⑰文化・スポーツ』は30歳代でやや高くなっている。

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
		平和	国際化	人権	男女共同参画	情報化（ICT）の推進	産業振興	観光	防災	防犯	地域・自治活動支援	消費者問題	学校教育	子育て支援	高齢者福祉	障害者福祉	健康推進	文化・スポーツ	低所得者支援（生活支援）	みどり・公園	ごみ・リサイクル	公衆衛生	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	道路・交通	区財政の健全化	ユニバーサルデザイン	その他
全体(n=1,016)		71.0	63.5	68.2	62.6	52.8	57.5	54.5	58.8	57.0	64.6	57.7	62.1	57.9	55.3	59.0	62.4	62.3	54.4	51.5	62.7	60.7	52.8	50.6	44.9	53.8	57.2	6.5
性別	男性(n=417)	69.1	60.4	66.7	62.1	52.3	56.1	54.9	57.6	56.4	64.7	57.1	61.9	59.5	55.4	57.8	61.9	61.6	51.8	49.2	60.2	60.9	53.0	50.8	43.9	51.6	55.2	6.7
	女性(n=580)	74.7	67.8	71.6	65.0	54.8	60.3	55.9	61.6	59.3	66.6	60.0	64.3	58.6	56.9	61.7	64.7	64.7	58.1	54.5	66.4	62.6	54.1	51.9	46.9	57.1	60.5	6.6
年代別	20歳代以下(n=75)	62.7	60.0	62.7	61.3	49.3	54.7	54.7	52.0	48.0	56.0	52.0	57.3	53.3	56.0	54.7	60.0	58.7	52.0	53.3	58.7	45.3	49.3	52.0	44.0	56.0	57.3	2.7
	30歳代(n=100)	74.0	63.0	68.0	64.0	57.0	61.0	62.0	64.0	60.0	66.0	59.0	66.0	54.0	62.0	61.0	66.0	71.0	63.0	53.0	58.0	59.0	51.0	55.0	49.0	61.0	64.0	5.0
	40歳代(n=203)	74.9	67.5	70.4	64.5	51.7	62.1	57.6	57.1	55.2	69.0	61.6	62.6	57.6	62.6	65.5	68.0	63.1	58.1	51.7	65.5	63.5	54.2	54.2	42.9	55.7	60.6	7.4
	50歳代(n=211)	73.0	70.6	75.8	71.1	60.2	65.9	61.1	65.4	63.0	72.5	65.9	67.3	67.3	60.7	66.4	64.9	66.8	63.5	56.4	66.4	68.7	60.2	57.8	48.3	59.2	64.0	7.1
	60歳代(n=152)	73.7	63.8	73.0	67.8	56.6	57.9	53.9	57.9	59.2	64.5	57.2	67.8	61.2	50.7	57.2	60.5	55.3	53.3	45.4	65.8	62.5	52.0	42.1	46.1	52.6	57.2	5.3
	70歳代以上(n=259)	69.9	59.1	62.9	54.4	47.5	49.4	47.1	58.3	56.8	60.2	52.5	57.5	54.4	48.3	52.5	59.8	63.3	45.2	52.5	62.2	59.5	50.6	47.5	44.0	48.3	49.4	7.7

※上記表は「まあ満足している」の割合を示したものである。

「やや不満である」の割合を性別で見ると、特徴的な差はみられない。

年代別で見ると、『⑰文化・スポーツ』、『⑳住宅・まちづくり』は60歳代で、『㉑公衆衛生』は20歳代以下で高くなっている。

		① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ ユニバーサルデザイン	㉗ その他
全体(n=1,016)		8.4	16.7	11.4	16.3	23.9	21.4	23.3	20.8	22.2	15.6	22.8	14.8	18.0	23.2	19.0	18.1	16.7	21.3	22.3	13.8	18.0	22.2	26.4	31.2	23.7	19.5	3.1
性別	男性(n=417)	10.6	21.1	13.9	18.9	27.6	25.2	24.7	22.3	23.0	17.3	24.5	16.8	20.4	24.9	22.8	20.4	18.5	24.9	24.2	16.3	18.0	22.3	26.9	29.5	27.1	22.5	3.8
	女性(n=580)	7.1	14.1	10.0	15.0	21.9	19.3	23.1	20.3	22.4	15.0	22.4	13.8	16.9	22.8	16.9	17.1	16.0	19.3	21.7	12.4	18.4	22.9	26.9	33.4	22.1	17.9	2.6
年代別	20歳代以下(n=75)	9.3	14.7	8.0	14.7	24.0	18.7	18.7	17.3	25.3	12.0	17.3	12.0	16.0	13.3	14.7	13.3	13.3	18.7	14.7	13.3	28.0	20.0	20.0	30.7	21.3	16.0	4.0
	30歳代(n=100)	6.0	18.0	12.0	18.0	23.0	18.0	17.0	15.0	16.0	14.0	25.0	18.0	22.0	16.0	20.0	16.0	9.0	17.0	15.0	16.0	20.0	20.0	22.0	31.0	18.0	17.0	4.0
	40歳代(n=203)	8.9	18.2	13.8	19.7	31.5	24.6	23.6	27.6	27.1	18.2	24.6	18.7	22.2	21.2	18.7	19.2	19.7	19.7	24.6	16.3	19.7	24.6	25.1	32.5	26.6	22.2	3.0
	50歳代(n=211)	7.6	13.3	8.5	13.3	21.8	18.0	22.3	20.4	22.7	12.3	20.4	11.8	12.8	21.3	15.6	18.0	15.2	17.1	21.3	14.7	13.7	19.0	21.8	29.4	20.4	18.0	2.4
	60歳代(n=152)	14.5	23.7	15.1	17.8	27.0	27.6	30.3	27.0	25.7	21.7	28.3	14.5	19.1	32.2	24.3	26.3	28.9	26.3	32.2	15.8	21.1	25.7	40.1	33.6	29.6	24.3	3.3
	70歳代以上(n=259)	6.2	15.4	11.2	16.2	19.7	21.2	25.1	16.6	18.9	15.4	22.4	14.7	18.5	28.2	20.8	15.8	13.5	26.6	22.0	10.0	15.8	23.9	28.2	32.4	25.1	18.9	3.1

※上記表は「やや不満である」の割合を示したものである。

「非常に不満である」の割合を性別で見ると、特徴的な差はみられない。
 年代別で見ると、『⑭道路・交通』は40歳代でやや高くなっている。

	① 平和	② 国際化	③ 人権	④ 男女共同参画	⑤ 情報化（ICT）の推進	⑥ 産業振興	⑦ 観光	⑧ 防災	⑨ 防犯	⑩ 地域・自治活動支援	⑪ 消費者問題	⑫ 学校教育	⑬ 子育て支援	⑭ 高齢者福祉	⑮ 障害者福祉	⑯ 健康推進	⑰ 文化・スポーツ	⑱ 低所得者支援（生活支援）	⑲ みどり・公園	⑳ ごみ・リサイクル	㉑ 公衆衛生	㉒ 駅前などの重点的まちづくり	㉓ 住宅・まちづくり	㉔ 道路・交通	㉕ 区財政の健全化	㉖ コニバーサルデザイン	㉗ その他	
全体(n=1,016)	2.3	3.1	2.6	3.0	6.0	3.5	4.1	3.6	3.7	2.7	3.1	4.9	4.6	4.0	3.8	2.2	3.0	6.0	7.4	3.3	4.3	6.6	7.0	9.0	6.2	3.6	3.3	
性別	男性(n=417)	3.1	3.8	3.6	3.8	6.7	4.6	6.2	5.0	5.3	2.9	3.8	6.5	5.0	4.6	4.3	2.4	4.6	7.7	8.4	3.4	5.3	6.5	7.2	11.0	7.0	5.3	3.8
	女性(n=580)	1.7	2.8	1.9	2.4	5.7	2.9	2.8	2.8	2.6	2.6	4.0	4.5	3.8	3.6	2.1	1.9	5.0	6.9	3.4	3.8	6.9	7.1	7.8	5.9	2.6	3.1	
年代別	20歳代以下(n=75)	2.7	2.7	4.0	2.7	8.0	5.3	4.0	5.3	4.0	2.7	4.0	6.7	6.7	2.7	2.7	4.0	2.7	5.3	4.0	4.0	4.0	5.3	4.0	5.3	2.7	2.7	2.7
	30歳代(n=100)	1.0	4.0	1.0	2.0	5.0	3.0	4.0	3.0	6.0	3.0	2.0	2.0	5.0	3.0	2.0	1.0	4.0	4.0	7.0	6.0	7.0	9.0	5.0	5.0	6.0	3.0	3.0
	40歳代(n=203)	3.9	3.9	4.4	5.9	7.4	3.9	7.9	5.9	6.9	4.4	5.4	8.4	8.9	5.4	5.4	3.4	4.9	8.9	9.9	4.4	6.4	6.9	10.3	14.8	8.9	4.9	3.9
	50歳代(n=211)	4.3	4.3	3.3	2.8	6.2	4.3	3.3	3.3	2.8	2.8	2.4	7.6	6.2	5.2	5.7	3.8	5.2	7.6	9.0	4.3	5.2	9.0	9.5	12.3	8.1	4.7	5.2
	60歳代(n=152)	0.7	1.3	0.7	0.7	4.6	2.6	3.9	3.9	3.9	2.0	2.0	2.6	2.0	3.3	3.3	0.7	2.0	5.3	9.2	2.0	5.3	6.6	5.9	9.9	5.9	2.6	3.3
	70歳代以上(n=259)	0.8	2.7	1.9	2.7	5.8	3.1	2.3	1.9	1.2	1.5	2.7	2.3	1.2	3.5	2.7	0.8	0.0	4.2	4.6	1.5	0.8	4.2	5.0	4.2	4.2	3.1	1.9

※上記表は「非常に不満である」の割合を示したものである。